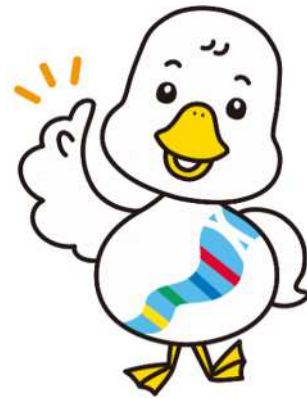

墨田区
障害福祉総合計画策定に関する調査
結果報告書



ひと、つながる。
墨田区



令和8年3月

目次

| | |
|---|----|
| 調査の実施概要 | 1 |
| . 各種調査の実施概要 | 2 |
| 1 調査目的 | 2 |
| 2 調査実施方法 | 2 |
| 3 調査期間 | 2 |
| 4 配布・回答数 | 2 |
| 5 その他 | 2 |
| . 調査結果の概要 | 3 |
| 1 充実させてほしい施策 | 3 |
| 2 日常生活での合理的配慮 | 5 |
| 3 一般就労について | 6 |
| 4 住まいについて | 7 |
| 5 福祉人材の確保 | 8 |
| 6 ご意見等（要約・抜粋） | 9 |
| 調査結果 | 13 |
| . 障害者・障害児調査 | 14 |
| 1 回答者の属性 | 14 |
| 2 障害や疾病の状況について | 17 |
| 3 相談について | 26 |
| 4 住まいや暮らしについて | 30 |
| 5 外出について | 39 |
| 6 働くことについて <対象者が18歳以上の方> | 42 |
| 7 子どものことについて <対象者が18歳未満（17歳以下）の方> | 51 |
| 8 日常生活での合理的配慮について | 59 |
| 9 災害時の避難などについて | 64 |
| 10 介護保険サービスについて <対象者が65歳以上の方> | 68 |
| 11 強度行動障害について <障害福祉サービス受給者証（七）の特記事項欄に 「強度行動」の記載がある方> | 70 |
| 12 障害福祉サービスの利用について | 77 |

| | |
|-----------------------------|-----|
| . 事業所調査 | 110 |
| 1 事業所の属性 | 110 |
| 2 職員の状況について | 118 |
| 3 医療的ケア児について | 121 |
| 4 強度行動障害について | 123 |
| 5 障害福祉サービス、障害福祉施策について | 126 |
| . 医療的ケア児調査 | 131 |
| 1 回答者の属性 | 131 |
| 2 お子さんの生活状況について | 136 |
| 3 主な介護者について | 139 |
| 4 サービスについて | 145 |
| 5 通園・通学状況について | 149 |
| 6 災害発生時について | 153 |
| 資料編 | 157 |
| . 障害者・障害児調査票 | 158 |
| . 事業所調査票 | 168 |
| . 医療的ケア児調査票 | 173 |

調査の実施概要

各種調査の実施概要

1 調査目的

「墨田区障害福祉総合計画」(令和9～令和11年度)の策定にあたり、障害のある方(難病の方を含む)や障害福祉サービスを利用している方、またはそのご家族の現在の状況や障害福祉サービス等に対する意見等を把握し、計画策定の基礎資料とする。

2 調査実施方法

| 調査区分 | 調査方法 | 調査対象 | 対象者数 |
|------------|--------------------------|----------------------------|--------|
| 障害者・障害児調査 | 郵送配布、紙調査票及びWeb調査フォームにて回収 | 身体障害者手帳所持者 | 3,000人 |
| | | 愛の手帳所持者 | |
| | | 精神障害者保健福祉手帳所持者、障害福祉サービス利用者 | |
| | | 難病医療費等助成制度認定者 | |
| 児童通所支援の利用者 | | | |
| 事業所調査 | メール配布、Web調査フォームにて回収 | 区内サービス事業所 | 156事業所 |
| 医療的ケア児調査 | 郵送配布、紙調査票及びWeb調査フォームにて回収 | 区内医療的ケア児及びその保護者 | 53人 |

3 調査期間

令和7年11月17日(月)から11月30日(日)まで

4 配布・回答数

| 調査区分 | 配布数 | 回答数 | うちWeb回答 | 回答率 |
|-----------|--------|--------|---------|-------|
| 障害者・障害児調査 | 3,000件 | 1,820件 | 575件 | 60.7% |
| 事業所調査 | 156件 | 82件 | 82件 | 52.6% |
| 医療的ケア児調査 | 53件 | 36件 | 24件 | 67.9% |

5 その他

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

- 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
- 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 複数回答の場合、図中にMA(Multiple Answer = いくつでも)、3LA(3 Limited Answer = 3つまで)と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
- 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。

調査結果の概要

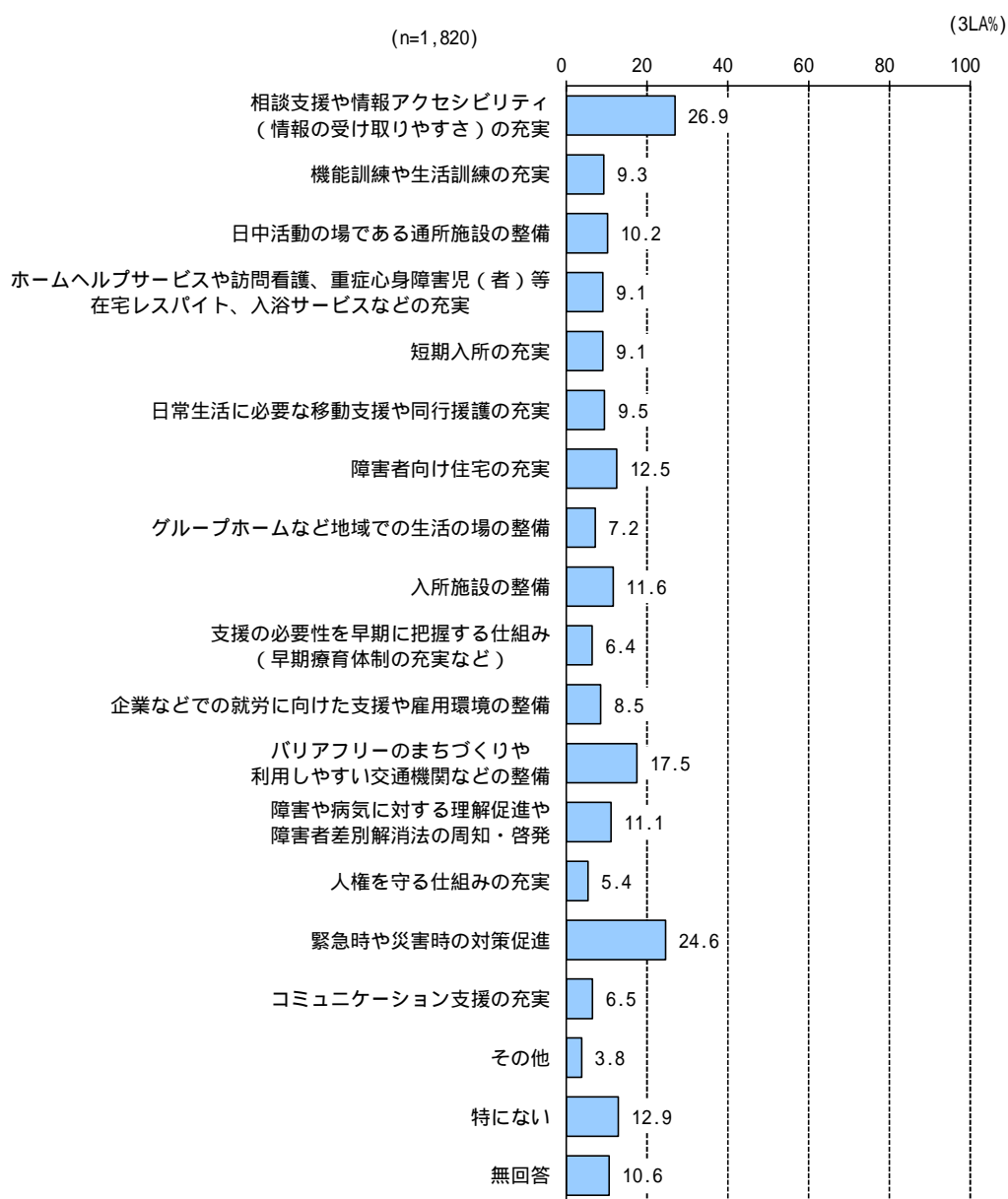
1 充実させてほしい施策

【問 30】特に力を入れてほしい障害者施策（障害者・障害児調査 P.103）

「相談支援や情報アクセシビリティ（情報の受け取りやすさ）の充実」が 26.9%で最も高く、次いで「緊急時や災害時の対策促進」が 24.6%となっています。

相談支援体制の構築にあたっては、適切なサービスにつなげるため、関係機関との連携、制度やサービスに関する情報、相談先についての分かりやすい案内と、個々のニーズ・特性に応じた発信手法の検討が求められます。

また、「緊急時や災害時の対策」に対する関心が高まっており、災害の頻発化により、緊急時の個別避難計画や避難所の体制整備など、障害特性に応じた支援機能の強化がより重要となっています。

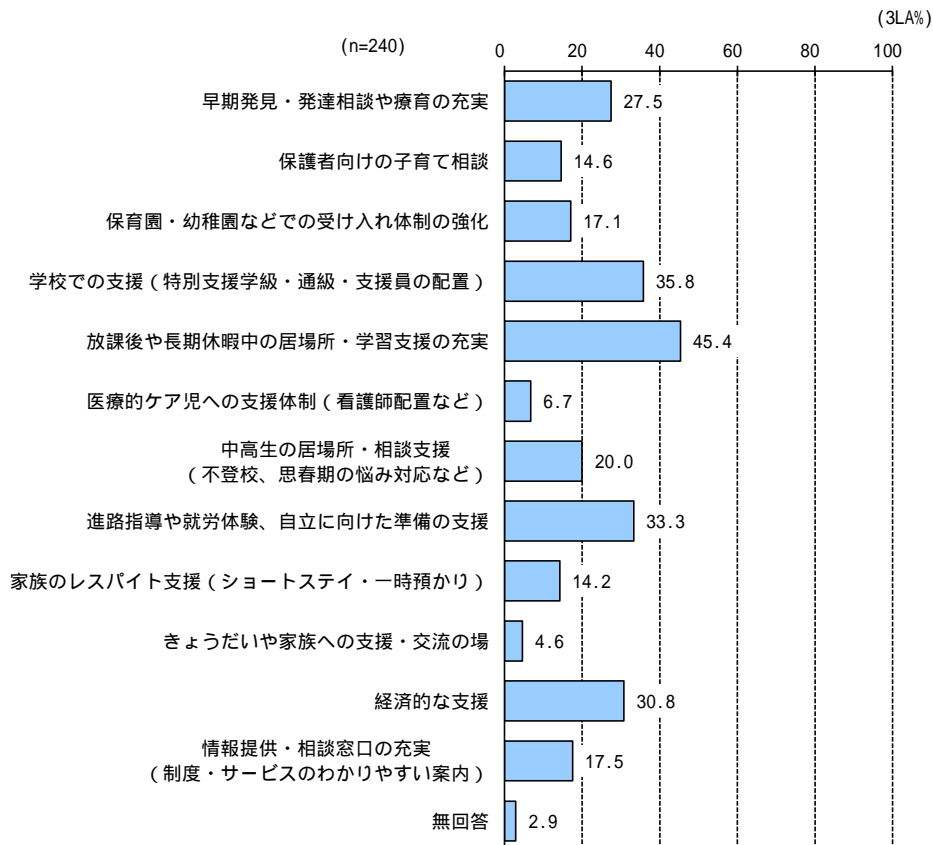


【問 18】特に充実させてほしい 18 歳未満の方向けの支援（障害者・障害児調査 P.57）

「放課後や長期休暇中の居場所・学習支援の充実」が 45.4%で最も高く、次いで「学校での支援（特別支援学級・通級・支援員の配置）」が 35.8%となっています。

放課後や長期休暇中の居場所・学習支援に対するニーズが最も高いことは、共働き世帯の増加等を背景に、学校外の時間帯における支援の必要性が拡大していることを示しています。

また、特別支援学級や通級、支援員の配置など、学校での支援の充実を求める声も多く、成長段階に応じた支援体制の構築が求められています。



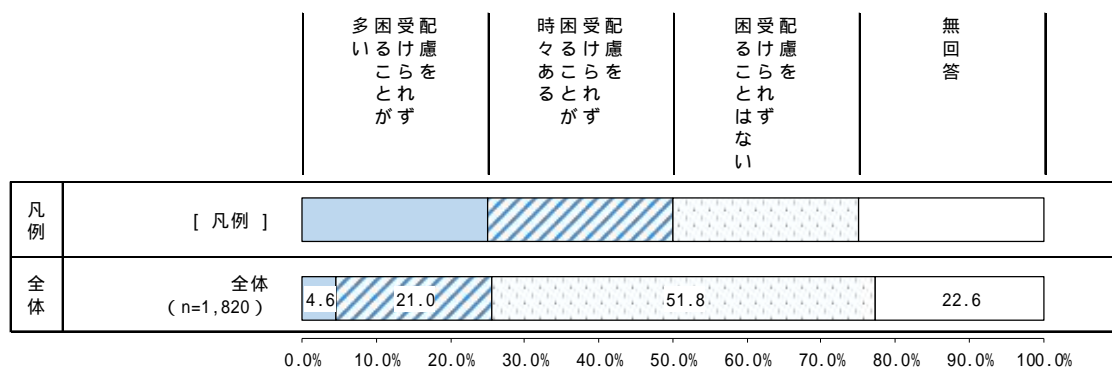
2 日常生活での合理的配慮

| |
|---|
| <p>【問 19 (1)】障害の状況にあった配慮を受けられず困ることはあるか (障害者・障害児調査 P.59)</p> |
| <p>「配慮を受けられず困ることが時々ある」が 21.0%、「配慮を受けられず困ることが多い」が 4.6%で、「困ることがある方」は合計 25.6%でした。</p> |
| <p>【問 19 (2)】配慮を受けられず困る場所 (障害者・障害児調査 P.60)</p> |
| <p>「鉄道・バスなどの交通機関」が 44.2%で最も高く、次いで「小売店・飲食店などの商業施設」が 25.8%、「病院・福祉施設など」が 22.7%となっています。</p> |

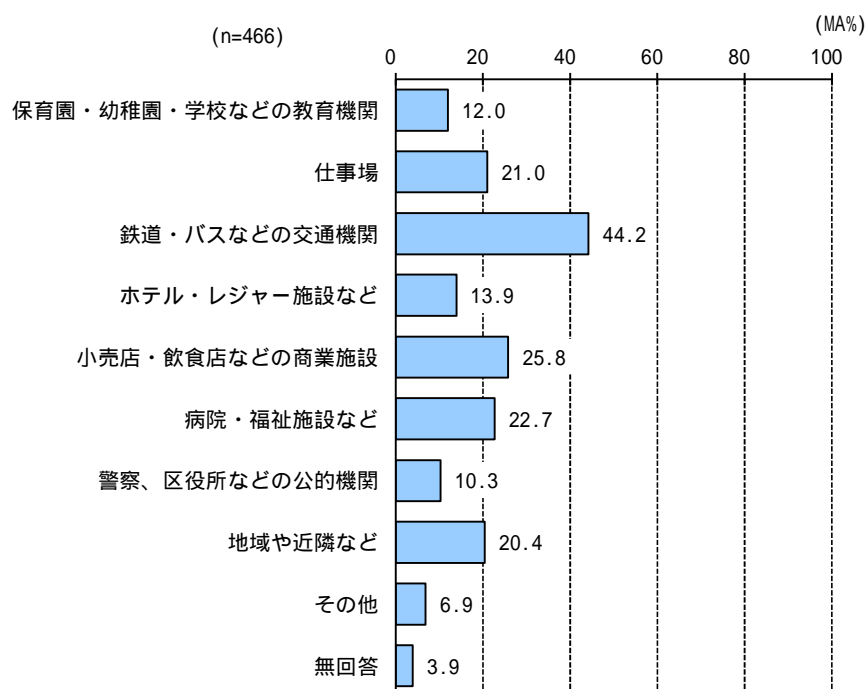


およそ 4 人に 1 人が配慮を受けられず困る経験をしており、障害者差別解消法により合理的配慮の提供が義務化されていますが、交通機関等、公共性の高い空間において、事業者の理解や対応にさらなる向上の余地があり、改善に向けた取り組みが期待されています。事業者側や施設のハード面の問題だけでなく、周囲の利用者の理解不足がバリアにつながる場合もあるため、区民一人ひとりへの正しい知識の普及啓発が必要です。

【配慮を受けられず困ること】



【配慮を受けられず困る場所】



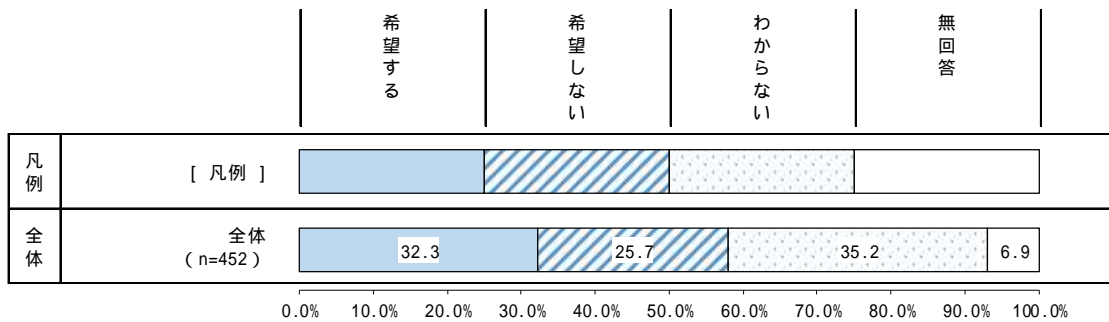
3 一般就労について

【問 14 (3)】一般就労の希望 (現在、一般就労をしていない方)
 (障害者・障害児調査 P.45)

障害種別の中で、一般就労を希望する割合が多かったのは、「発達障害」が 40.6% で最も高く、次いで「高次脳機能障害」が 38.1%、「難病」が 32.8% となっています。



およそ 3 人に一人が「一般就労を希望する」と回答しています。このうち、発達障害、高次脳機能障害、難病のある方で一般就労の希望が高く、職場での個々の障害特性に対する理解促進や適切な支援体制の充実による就労機会の拡大が求められます。さまざまな障害特性に合わせた就労支援体制の構築とともに、柔軟な働き方への対応が重要となっています。



単位：%

| | 母数 (n) | 一般就労の希望 | | | | |
|------|--------------|---------|-------|-------|------|------|
| | | 希望する | 希望しない | わからない | 無回答 | |
| 全体 | 452 | 32.3 | 25.7 | 35.2 | 6.9 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 52 | 36.5 | 28.8 | 30.8 | 3.8 |
| | 30～39歳 | 41 | 29.3 | 24.4 | 41.5 | 4.9 |
| | 40～49歳 | 78 | 37.2 | 20.5 | 37.2 | 5.1 |
| | 50～59歳 | 112 | 36.6 | 18.8 | 41.1 | 3.6 |
| | 60～69歳 | 80 | 27.5 | 27.5 | 37.5 | 7.5 |
| | 70～79歳 | 53 | 30.2 | 28.3 | 24.5 | 17.0 |
| | 80歳以上 | 36 | 19.4 | 47.2 | 22.2 | 11.1 |
| 障害種別 | 視覚 | 17 | 23.5 | 17.6 | 47.1 | 11.8 |
| | 聴覚・平衡機能 | 21 | 19.0 | 38.1 | 42.9 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 14 | 14.3 | 21.4 | 57.1 | 7.1 |
| | 肢体不自由 | 102 | 29.4 | 25.5 | 33.3 | 11.8 |
| | 内部障害 | 82 | 29.3 | 31.7 | 31.7 | 7.3 |
| | 知的障害 | 78 | 19.2 | 41.0 | 32.1 | 7.7 |
| | 発達障害 | 69 | 40.6 | 21.7 | 33.3 | 4.3 |
| | 精神障害 | 154 | 39.0 | 12.3 | 44.8 | 3.9 |
| | 高次脳機能障害 | 21 | 38.1 | 23.8 | 33.3 | 4.8 |
| | 難病 (特定疾病) | 67 | 32.8 | 29.9 | 28.4 | 9.0 |
| その他 | 21 | 9.5 | 19.0 | 61.9 | 9.5 | |

4 住まいについて

【問10(1)】将来、望む生活(障害者・障害児調査 P.34)

将来の生活の希望について、「家族が住んでいる家で暮らしたい」が54.6%で最も高く、次いで「一般の住宅で一人で暮らしたい」が18.6%となっています。
 障害福祉サービスの障害支援区分でみると、区分4・5では「グループホームで暮らしたい」が他の区分に比べて高くなっており、特に、区分6では「入所施設で暮らしたい」が他の区分に比べて高くなっていきます。



将来の生活の場について、半数以上(54.6%)が「家族と同居する自宅」での生活を希望しており、住み慣れた地域や家庭での生活を重視する傾向があります。一方で、障害支援区分4～6では、グループホームや入所施設で暮らしたいと希望する方が多くなっています。家族の高齢化や不在時にも生活が維持できるよう、重度障害に対応可能な施設やサービスを利用しやすい体制づくりが求められます。

単位：%

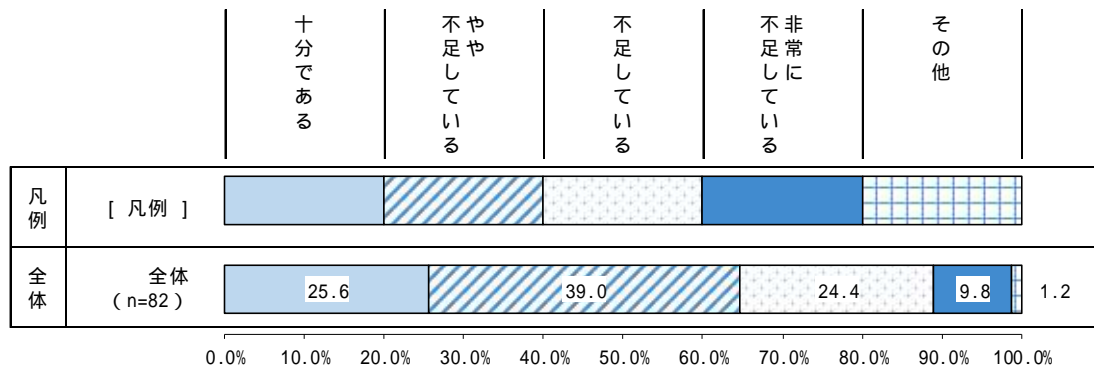
| | 母数 (n) | 将来の生活の希望 | | | | | | | |
|-------------|--------------|----------|-------------|---------------|------------|-------|-----|------|------|
| | | 家族が住んでいる | 一般の住宅で暮らしたい | グループホームで暮らしたい | 入所施設で暮らしたい | 入院したい | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 54.6 | 18.6 | 5.4 | 7.7 | 0.9 | 5.4 | 7.2 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 58.3 | 17.9 | 9.6 | 2.5 | - | 9.2 | 2.5 |
| | 18～29歳 | 113 | 52.2 | 28.3 | 9.7 | 4.4 | - | 3.5 | 1.8 |
| | 30～39歳 | 91 | 47.3 | 20.9 | 11.0 | 7.7 | - | 8.8 | 4.4 |
| | 40～49歳 | 187 | 54.5 | 20.9 | 11.8 | 3.2 | 1.1 | 3.2 | 5.3 |
| | 50～59歳 | 275 | 57.1 | 21.8 | 5.5 | 5.1 | 1.8 | 5.1 | 3.6 |
| | 60～69歳 | 251 | 53.8 | 16.7 | 3.2 | 12.7 | 0.4 | 5.6 | 7.6 |
| | 70～79歳 | 294 | 55.8 | 16.7 | 1.0 | 9.5 | 0.7 | 4.4 | 11.9 |
| | 80歳以上 | 325 | 53.8 | 13.5 | 1.2 | 12.3 | 2.2 | 4.9 | 12.0 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 51.5 | 18.2 | 6.1 | 6.1 | 1.0 | 7.1 | 10.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 58.7 | 16.3 | 3.3 | 8.7 | 1.1 | 3.3 | 8.7 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 59.2 | 7.9 | 6.6 | 10.5 | 1.3 | 10.5 | 3.9 |
| | 肢体不自由 | 485 | 54.6 | 14.4 | 4.5 | 12.4 | 1.4 | 4.9 | 7.6 |
| | 内部障害 | 383 | 59.5 | 14.6 | 2.1 | 8.6 | 1.0 | 4.7 | 9.4 |
| | 知的障害 | 259 | 48.6 | 7.7 | 22.4 | 10.8 | - | 6.2 | 4.2 |
| | 発達障害 | 320 | 51.9 | 25.0 | 9.7 | 4.7 | 0.6 | 5.9 | 2.2 |
| | 精神障害 | 332 | 48.8 | 29.8 | 3.6 | 4.8 | 2.1 | 6.3 | 4.5 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 72.1 | 9.8 | 4.9 | 3.3 | - | - | 9.8 |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 60.4 | 18.0 | 1.8 | 6.9 | 0.9 | 5.7 | 6.3 |
| | その他 | 67 | 58.2 | 17.9 | 1.5 | 6.0 | - | 9.0 | 7.5 |
| 障害福祉サービスの区分 | 区分1 | 23 | 43.5 | 8.7 | 4.3 | 8.7 | 4.3 | 13.0 | 17.4 |
| | 区分2 | 71 | 36.6 | 29.6 | 11.3 | 9.9 | - | 4.2 | 8.5 |
| | 区分3 | 48 | 37.5 | 20.8 | 18.8 | 6.3 | 2.1 | 10.4 | 4.2 |
| | 区分4 | 28 | 39.3 | 3.6 | 35.7 | 7.1 | 3.6 | 3.6 | 7.1 |
| | 区分5 | 27 | 44.4 | 3.7 | 29.6 | 18.5 | - | - | 3.7 |
| | 区分6 | 38 | 28.9 | 10.5 | 21.1 | 34.2 | - | 2.6 | 2.6 |
| | 受けていない | 734 | 61.2 | 17.6 | 2.9 | 6.5 | 0.5 | 6.1 | 5.2 |
| | わからない | 593 | 55.5 | 21.8 | 4.0 | 7.9 | 0.8 | 4.7 | 5.2 |

5 福祉人材の確保

事業所調査【問8】サービス事業所の職員充足状況（事業所調査 P.119）

「十分である」が25.6%となっています。
 「やや不足している」が39.0%、「不足している」が24.4%、「非常に不足している」が9.8%で、「不足している事業所」は合計73.2%となっています。

7割以上の事業所が「人材が不足している」と回答しており、障害福祉サービス等の提供体制を確保するための人材の確保・定着を図る必要があります。専門性を高めるための研修の実施、多職種間の連携の推進、職場環境の整備のほか、ICT・テクノロジーの活用による事務負担の軽減、業務効率化の推進が求められます。



単位：%

| | 母数 (n) | 職員充足状況 | | | | | |
|--------|-----------|--------|----------|--------|-----------|------|-----|
| | | 十分である | やや不足している | 不足している | 非常に不足している | その他 | |
| 全体 | 82 | 25.6 | 39.0 | 24.4 | 9.8 | 1.2 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 17.6 | 47.1 | 23.5 | 11.8 | - |
| | 医療法人 | 2 | 50.0 | - | 50.0 | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | 25.0 | 41.7 | 16.7 | 8.3 | 8.3 |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 27.9 | 39.5 | 23.3 | 9.3 | - |
| | 地方公共団体 | 2 | 50.0 | - | 50.0 | - | - |
| | その他 | 6 | 16.7 | 33.3 | 33.3 | 16.7 | - |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | - | 31.3 | 31.3 | 37.5 | - |
| | 日中活動系 | 7 | 14.3 | 42.9 | 42.9 | - | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 36.8 | 26.3 | 26.3 | 5.3 | 5.3 |
| | 居住系・施設系 | 8 | 25.0 | 50.0 | 12.5 | 12.5 | - |
| | 相談系 | 10 | 10.0 | 40.0 | 40.0 | 10.0 | - |
| | 地域生活支援系 | 13 | - | 38.5 | 38.5 | 23.1 | - |
| | 障害児通所支援 | 33 | 30.3 | 45.5 | 18.2 | 6.1 | - |
| | その他 | - | - | - | - | - | - |

6 ご意見等（要約・抜粋）

障害者・障害児調査【自由記述】から（P.106～）

<相談>

- ・何か相談したい時にすぐに相談できる場所や、自分に合った提案をしてくれる場などがもっとあるといい。
- ・将来的なことを相談できる人や場所があってほしい（親亡き後）。

<福祉サービス・施設>

- ・ショートステイの申込みについて、3ヶ月前から（12月利用は9月に申込み）を、もう少し短くしてほしい。
- ・精神障害者が親亡き後、安心して暮らせる施設があったら良い。

<助成・経済的な支援>

- ・物価高騰を受け、障害者向けの賃貸住宅補助や生活に関する手当・助成の充実を希望する。

<手続きなど>

- ・障害者サービスがものによって区であったり都であったり混在していて分かりにくい。手続きが一括で進められる窓口があると分かりやすい。
- ・各種手続きの簡易化を希望する。

<家族への支援>

- ・障害児の親の就労支援が、ひとり親就労支援と同様に必要。
- ・家族のサポートがあれば本人は困らない。家族が病気などになった時のサポートの充実をお願いしたい。

<切れ目ない支援・関係機関の連携>

- ・地域では関わりが少ないと孤立した存在になりやすいです。民生委員など早くから顔見知りや状況を知ってくれてくれる人がいてくれれば良いなと強く思う。

<医療・医療的ケア>

- ・透析を受けているので災害時にその治療が受けられるかが不安。
- ・慢性期のリハビリを受けられる病院が欲しい。

<就労>

- ・現在墨田区には自分の障害特性に対応した支援サービスがない。もっと仕事している人向けのサービスを増やしてほしい。

<社会参加・文化余暇活動>

- ・区内で精神障害の方にも活動出来る場所がいくつか増えると良いと思う。精神に限らず、知的、発達、身体の方等様々な方が暮しやすく、また少しでも生きがいを感じられる所になれば良いと思う。
- ・自宅にいたことがほとんどで運動不足になっているため、どこか運動等をできる区施設があれば教えてほしい。

<障害への理解>

- ・買い物の支援や食事など同行者だけでなく、理解あるお店などがあると、自立に向けた練習ができるのになと思う。

<情報>

- ・情報をもらってもセミナーや集いに行けない。映像ライブラリみたいな情報を自分のタイミングで得られるサイトがあると良い。冊子ありがたいが読む作業が辛いので、映像で誰かが読んで耳から仕入れる方法もほしい。

<バリアフリー>

- ・街の中のどこかにひと休みできる椅子がほしいと思う。
- ・外出時に、横断歩道から歩道へ上がる段差で必ずつまずく。段差の少ないものに改善されていくことを希望する。

<災害対策>

- ・難病で寝たきりとなっていて、避難場所への移行が出来ない。また、災害時の避難方法や避難場所の受け入れ体制、医療体制、避難場所もどこへ行けば良いのかもわからない。
- ・災害時、車椅子、酸素ボンベがある為どうしたら良いか、考えていかないといけない事が多くある。

<教育>

- ・支援級が家から遠い場所となったことで、送迎や親の仕事の調整が必要となる。
- ・発達障害はあるが普通学級に通わなければならない子に対し、学校でサポートをもっと受けられたらと思う。

<療育>

- ・みつばち園へ月 1 回通って個別の療育をしてもらっているが、希望は週 1 回。足りない分を他の療育施設へ通って補っているが、できるなら 1 箇所ですませたい。

<放課後等デイサービス>

- ・放課後等デイサービスをもっと増やしてほしい。定員に達しているところばかりで、なかなか利用できていない。
- ・墨田区内に医療ケア児が受け入れ可能な児童発達支援や放課後等デイサービスが少なく、困ることが多い。

<将来(進学、就職など)>

- ・現在年中だが、年長の始まりにある就学相談をもっと早めることはできないか。
- ・仕事をしているが、高校卒業後は帰宅時間も早くなり、仕事の時間も減らさなくてはならず、家計も苦しく、今から卒業後の事が心配。

<居場所>

- ・精神的な障害を持っていても、楽しく通えて集まれる場所など、心の傷をもっている自分が気軽に習い事のようなことができるお金がかからずに行けるような、孤立しないですむ場所がほしい。
- ・大人の重度知的障害者も、広々した所をただ走る、歩く、飛び跳ねる、安全で、迷惑をかけるのではないかと気を遣わずに身体を動かせる場所があるといい。

<アンケート>

- ・アンケートの設問や回答項目では意向を反映出来るのが難しい回答設問が多い。
- ・質問項目が多く、回答目安時間 10～15 分と書いてあるが 1 時間以上かかった。

強度行動障害のある方

障害者・障害児調査【問 28】困っていること、不安に思うこと（ P.76～ ）

- ・ 外出先でのパニック、トラブル対応で外出ができない。
- ・ 自傷行為、苛立ちがあり、行動できない。夜間に眠ることができない。
- ・ 施設などで他の利用者の行動に合わせるのが難しい。

医療的ケア児

医療的ケア児調査【問 31】ご意見やお困りごと（ P.156～ ）

- ・ 重度の医療的ケア児を見ているため、安心して預けられる先がほとんどない。学校も付き添い、放課後デイにも預けられず、レスパイト入院は希望日程がなかなか通らない。在宅訪問レスパイトの時間数を増やしたい。
- ・ 本格的な就学相談を早期に開始したい。医療的ケア児の就学に関する相談窓口を希望する。
- ・ 介護者である親が病気になった時、身近に預けられるところがない。緊急時に慣れているところに預けられるととても安心できる。

高次脳機能障害のある方

障害者・障害児調査【自由記述】から（ P.106～ ）

- ・ 小児の高次脳機能障害の相談場所がなかなかなく、情報収集に苦労しました。幼稚園、小学校、中学校、進学と就労と、悩みはこの先も続くので、区内で相談窓口やコミュニティがあれば良いと思います。

調查結果

障害者・障害児調査

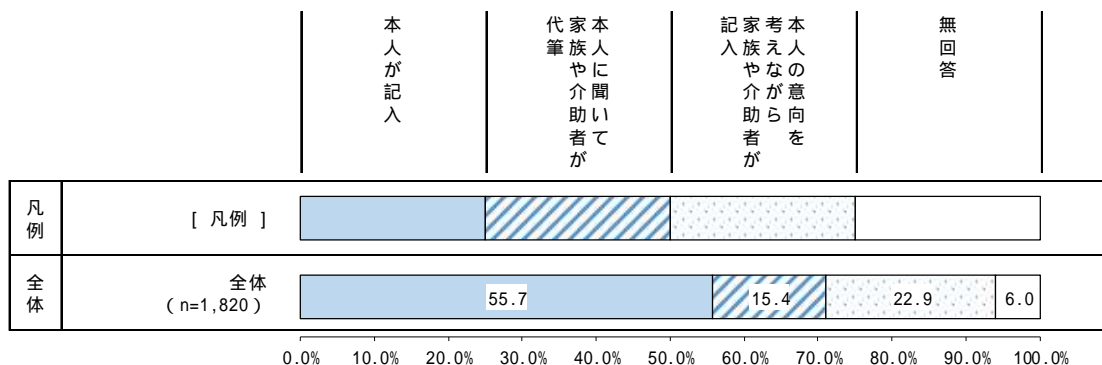
1 回答者の属性

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(ひとつだけ)

【全体】
 回答者について、「本人が記入」が55.7%で最も高く、次いで「本人の意向を考えながら家族や介助者が記入」が22.9%となっています。

【障害種別】
 身体障害（音声・言語・そしゃく機能）、知的障害、発達障害では、「本人の意向を考えながら家族や介助者が記入」が最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【回答者】



単位：%

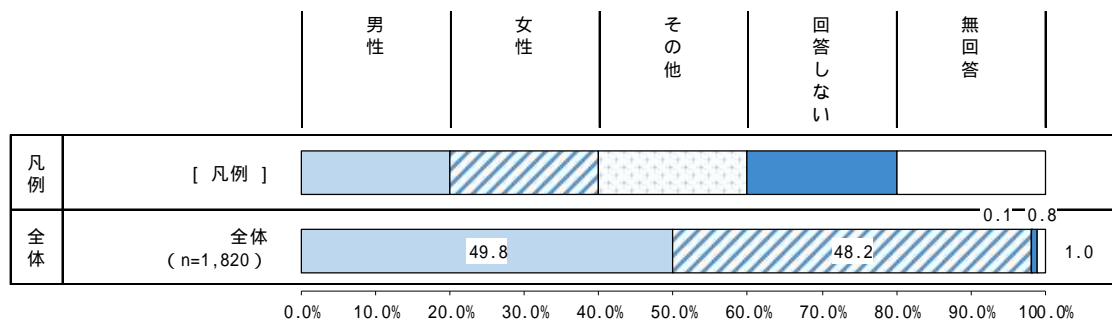
| | 母数 (n) | 回答者 | | | | |
|------|--------------|-------|-------------|------------------------|------|-----|
| | | 本人が記入 | 代筆家族や介助者が記入 | 記入家族や介助者が本人の意向を考えながら記入 | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 55.7 | 15.4 | 22.9 | 6.0 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 38.4 | 31.3 | 23.2 | 7.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 57.6 | 17.4 | 19.6 | 5.4 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 22.4 | 22.4 | 52.6 | 2.6 |
| | 肢体不自由 | 485 | 54.2 | 18.4 | 22.3 | 5.2 |
| | 内部障害 | 383 | 67.4 | 12.5 | 11 | 9.1 |
| | 知的障害 | 259 | 18.9 | 18.1 | 60.6 | 2.3 |
| | 発達障害 | 320 | 28.4 | 16.9 | 49.7 | 5.0 |
| | 精神障害 | 332 | 73.2 | 11.1 | 9.6 | 6.0 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 39.3 | 27.9 | 29.5 | 3.3 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 72.4 | 11.7 | 11.1 | 4.8 |
| その他 | 67 | 41.8 | 25.4 | 26.9 | 6.0 | |

問2 性別（ひとつだけ）

【全体】

性別について、「男性」が49.8%、「女性」が48.2%、「回答しない」が0.8%となっています。

【性別】



単位：%

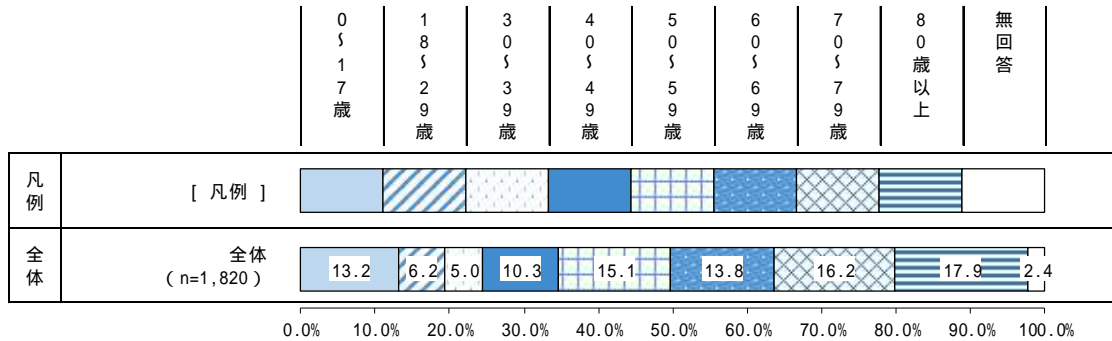
| | 母数 (n) | 性別 | | | | | |
|------|--------------|------|------|------|-------------------|-------------|-----|
| | | 男性 | 女性 | その他 | し回 な 答 い | 無 回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 49.8 | 48.2 | 0.1 | 0.8 | 1.0 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 40.4 | 58.6 | - | - | 1.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 45.7 | 52.2 | - | 1.1 | 1.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 59.2 | 40.8 | - | - | - |
| | 肢体不自由 | 485 | 45.6 | 53.6 | 0.2 | 0.2 | 0.4 |
| | 内部障害 | 383 | 56.1 | 43.1 | 0.3 | - | 0.5 |
| | 知的障害 | 259 | 62.5 | 36.7 | - | 0.8 | - |
| | 発達障害 | 320 | 66.9 | 31.3 | 0.3 | 1.3 | 0.3 |
| | 精神障害 | 332 | 41.9 | 55.7 | - | 2.1 | 0.3 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 70.5 | 29.5 | - | - | - |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 36 | 62.8 | 0.3 | 0.3 | 0.6 |
| | その他 | 67 | 50.7 | 47.8 | - | 1.5 | - |

年齢

【全体】

年齢区分について、「80歳以上」が17.9%で最も高く、次いで「70～79歳」が16.2%、「50～59歳」が15.1%となっています。

【年齢区分】



単位：%

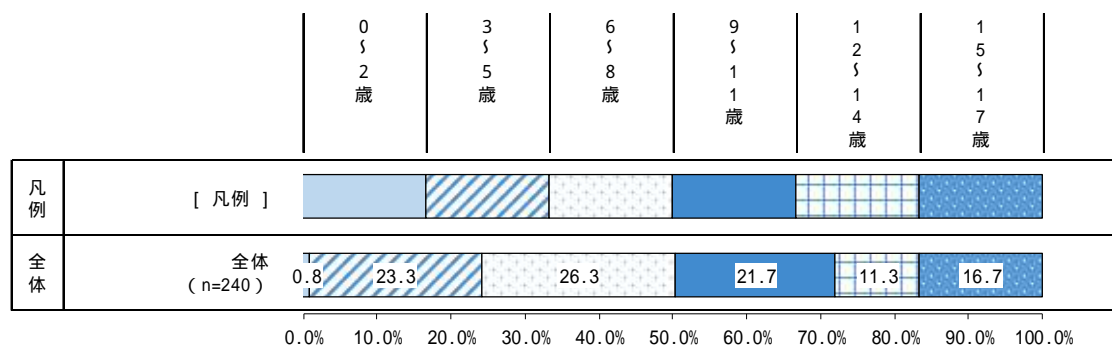
| | 母数 (n) | 年齢区分 | | | | | | | | | |
|------|--------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-------------------|-------------|-----|
| | | 0 5 1 7 歳 | 1 8 5 2 9 歳 | 3 0 5 3 9 歳 | 4 0 5 4 9 歳 | 5 0 5 5 9 歳 | 6 0 5 6 9 歳 | 7 0 5 7 9 歳 | 8 0 歳 以上 | 無 回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 13.2 | 6.2 | 5.0 | 10.3 | 15.1 | 13.8 | 16.2 | 17.9 | 2.4 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 8.1 | 4.0 | 3.0 | 6.1 | 14.1 | 18.2 | 18.2 | 26.3 | 2.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 5.4 | 7.6 | 2.2 | 5.4 | 7.6 | 17.4 | 15.2 | 37 | 2.2 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 25 | 5.3 | 1.3 | 9.2 | 17.1 | 14.5 | 11.8 | 14.5 | 1.3 |
| | 肢体不自由 | 485 | 4.1 | 2.5 | 3.1 | 8.7 | 14.2 | 15.1 | 25.4 | 25.8 | 1.2 |
| | 内部障害 | 383 | 2.1 | 0.5 | 2.1 | 5.5 | 9.7 | 16.4 | 24.5 | 37.6 | 1.6 |
| | 知的障害 | 259 | 35.9 | 22.8 | 12.7 | 8.9 | 9.7 | 5.8 | 1.9 | - | 2.3 |
| | 発達障害 | 320 | 49.1 | 15.0 | 9.7 | 10.3 | 6.3 | 2.5 | 2.8 | 2.2 | 2.2 |
| | 精神障害 | 332 | 2.4 | 9.3 | 7.5 | 19.6 | 28.9 | 19.3 | 6.9 | 4.2 | 1.8 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 1.6 | 4.9 | 1.6 | 18.0 | 24.6 | 21.3 | 14.8 | 9.8 | 3.3 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 2.4 | 2.1 | 2.1 | 9.3 | 19.5 | 19.5 | 25.5 | 17.7 | 1.8 |
| その他 | 67 | 20.9 | 7.5 | 6.0 | 7.5 | 10.4 | 16.4 | 16.4 | 14.9 | - | |

児童年齢

【全体】

児童年齢について、「6～8歳」が26.3%で最も高く、次いで「3～5歳」が23.3%、「9～11歳」が21.7%となっています。

【児童年齢】



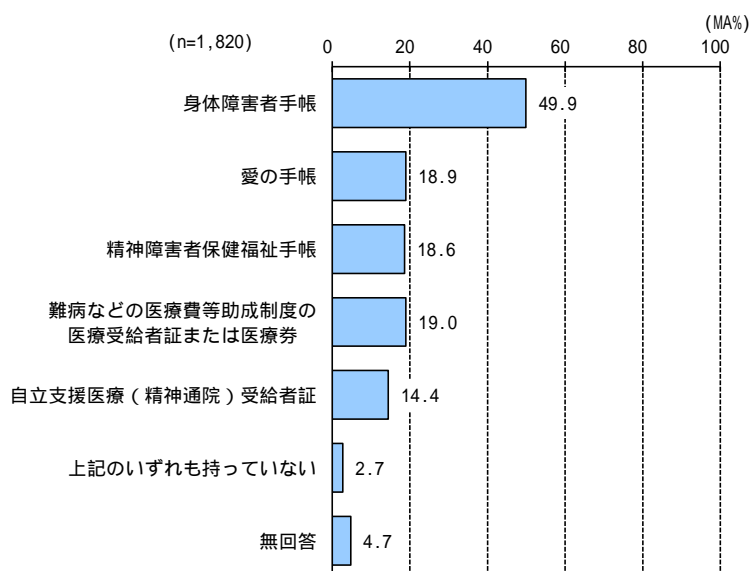
2 障害や疾病の状況について

問3 あなたがお持ちの障害者手帳と障害の程度、医療受給者証などは次のうちどれですか。(いくつでも)

【全体】

障害手帳等の種類について、「身体障害者手帳」が49.9%で最も高く、次いで「難病などの医療費等助成制度の医療受給者証または医療券」が19.0%、「愛の手帳」が18.9%となっています。

【障害手帳等の種類】



単位：%

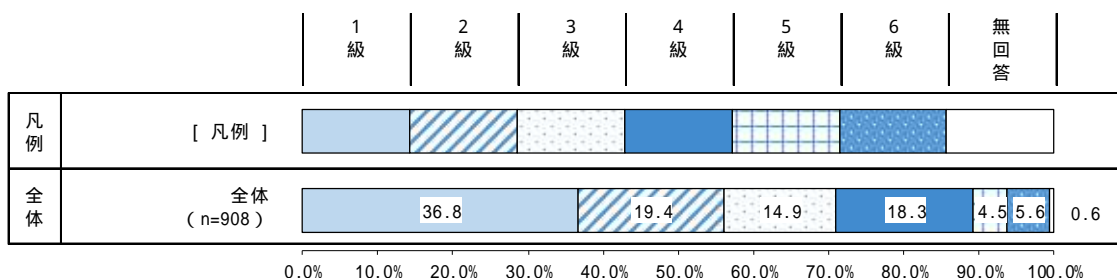
| 障害種別 | 母数 (n) | 障害手帳等の種類 | | | | | | |
|--------------|--------|----------|------|-------------|--------------|-------------------|------------------|---------------|
| | | 身体障害者手帳 | 愛の手帳 | 精神障害者保健福祉手帳 | 医療費等助成制度の医療券 | 難病などの医療受給者証または医療券 | 自立支援医療(精神通院)受給者証 | 上記のいずれも持っていない |
| 全体 | 1,820 | 49.9 | 18.9 | 18.6 | 19.0 | 14.4 | 2.7 | 4.7 |
| 視覚 | 99 | 83.8 | 14.1 | 7.1 | 19.2 | 7.1 | 1.0 | - |
| 聴覚・平衡機能 | 92 | 85.9 | 9.8 | 4.3 | 16.3 | 2.2 | 2.2 | 2.2 |
| 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 64.5 | 31.6 | 5.3 | 14.5 | 7.9 | 1.3 | 5.3 |
| 肢体不自由 | 485 | 95.1 | 9.7 | 2.7 | 15.1 | 3.3 | 1.2 | 0.6 |
| 内部障害 | 383 | 86.9 | 6 | 4.7 | 21.7 | 4.7 | 1.6 | 0.5 |
| 知的障害 | 259 | 17.4 | 95 | 10.8 | 4.6 | 10.4 | 1.5 | - |
| 発達障害 | 320 | 11.9 | 44.7 | 30 | 5 | 21.9 | 7.8 | 13.8 |
| 精神障害 | 332 | 16.6 | 12.3 | 79.2 | 5.7 | 58.1 | 0.9 | 0.6 |
| 高次脳機能障害 | 61 | 78.7 | 6.6 | 27.9 | 9.8 | 14.8 | 1.6 | - |
| 難病(特定疾病) | 333 | 37.5 | 4.2 | 2.7 | 82.6 | 4.5 | 2.1 | 0.3 |
| その他 | 67 | 41.8 | 16.4 | 23.9 | 19.4 | 26.9 | 3.0 | 9.0 |

身体障害者手帳等級

【全体】

身体障害者手帳等級について、「1級」が36.8%で最も高く、次いで「2級」が19.4%、「4級」が18.3%となっています。

【身体障害者手帳等級】

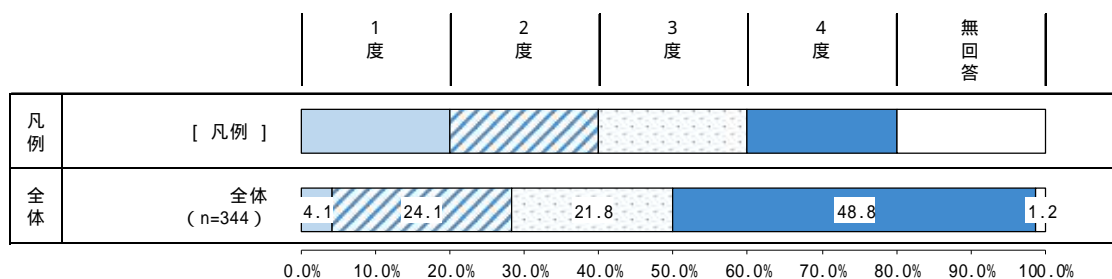


愛の手帳度数

【全体】

愛の手帳度数について、「4度」が48.8%で最も高く、次いで「2度」が24.1%、「3度」が21.8%となっています。

【愛の手帳度数】

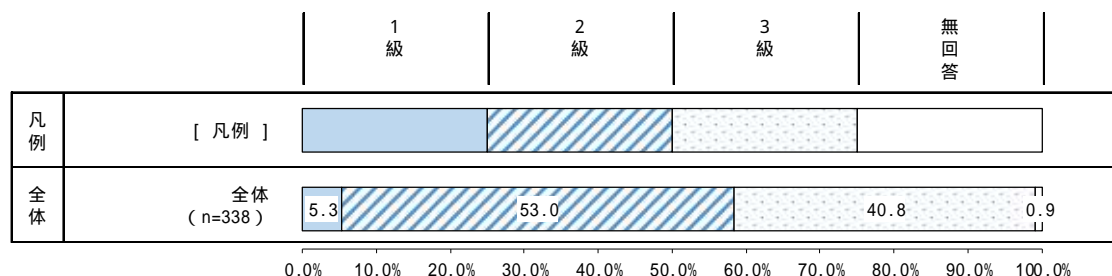


精神障害者保健福祉手帳等級

【全体】

精神障害者保健福祉手帳等級について、「2級」が53.0%で最も高く、次いで「3級」が40.8%、「1級」が5.3%となっています。

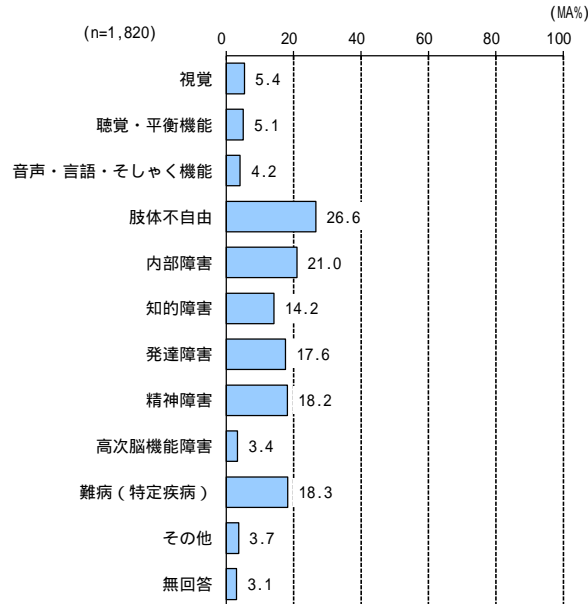
【精神障害者保健福祉手帳等級】



問4 あなたの障害や病気は次のどれですか。(いくつでも)

【全体】
 障害・病気種別について、「肢体不自由」が26.6%で最も高く、次いで「内部障害」が21.0%、「難病(特定疾病)」が18.3%となっています。

【障害・病気種別】



単位：%

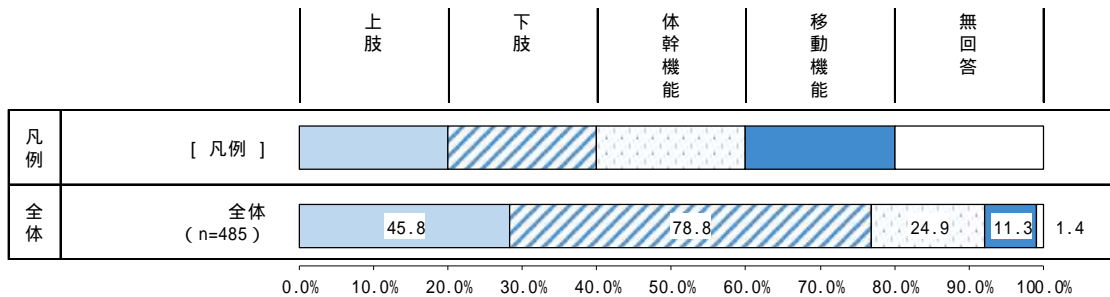
| | 母数 (n) | 障害・病気種別 | | | | | | | | | | | | |
|------|--------------|---------|---------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|----------|-------|-----|---|
| | | 視覚 | 聴覚・平衡機能 | 音声・言語・そしゃく機能 | 肢体不自由 | 内部障害 | 知的障害 | 発達障害 | 精神障害 | 高次脳機能障害 | 難病(特定疾病) | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 5.4 | 5.1 | 4.2 | 26.6 | 21.0 | 14.2 | 17.6 | 18.2 | 3.4 | 18.3 | 3.7 | 3.1 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 100.0 | 11.1 | 10.1 | 29.3 | 11.1 | 11.1 | 7.1 | 10.1 | 11.1 | 17.2 | 4.0 | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 12.0 | 100.0 | 14.1 | 25.0 | 17.4 | 5.4 | 7.6 | 9.8 | 4.3 | 16.3 | 1.1 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 13.2 | 17.1 | 100.0 | 51.3 | 11.8 | 25 | 13.2 | 7.9 | 23.7 | 17.1 | 1.3 | - |
| | 肢体不自由 | 485 | 6.0 | 4.7 | 8.0 | 100.0 | 16.1 | 5.8 | 3.7 | 4.9 | 8.7 | 17.3 | 2.7 | - |
| | 内部障害 | 383 | 2.9 | 4.2 | 2.3 | 20.4 | 100.0 | 2.3 | 4.7 | 6.8 | 1.0 | 18.3 | 2.6 | - |
| | 知的障害 | 259 | 4.2 | 1.9 | 7.3 | 10.8 | 3.5 | 100.0 | 35.5 | 10.0 | 1.2 | 3.9 | 2.3 | - |
| | 発達障害 | 320 | 2.2 | 2.2 | 3.1 | 5.6 | 5.6 | 28.8 | 100.0 | 20.0 | 0.3 | 4.1 | 5.3 | - |
| | 精神障害 | 332 | 3.0 | 2.7 | 1.8 | 7.2 | 7.8 | 7.8 | 19.3 | 100.0 | 1.2 | 3.9 | 4.8 | - |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 18 | 6.6 | 29.5 | 68.9 | 6.6 | 4.9 | 1.6 | 6.6 | 100.0 | 6.6 | 1.6 | - |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 5.1 | 4.5 | 3.9 | 25.2 | 21.0 | 3 | 3.9 | 3.9 | 1.2 | 100.0 | 2.4 | - |
| その他 | 67 | 6.0 | 1.5 | 1.5 | 19.4 | 14.9 | 9.0 | 25.4 | 23.9 | 1.5 | 11.9 | 100.0 | - | |

肢体不自由部位

【全体】

肢体不自由部位について、「下肢」が78.8%で最も高く、次いで「上肢」が45.8%、「体幹機能」が24.9%となっています。

【肢体不自由部位】

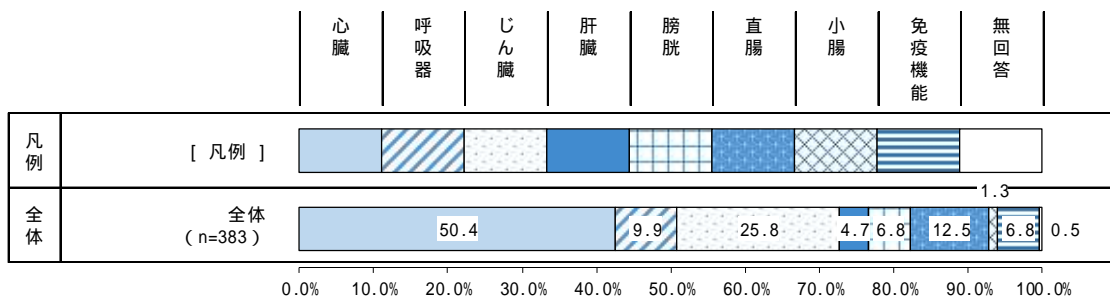


内部障害部位

【全体】

内部障害部位について、「心臓」が50.4%で最も高く、次いで「じん臓」が25.8%、「直腸」が12.5%となっています。

【内部障害部位】

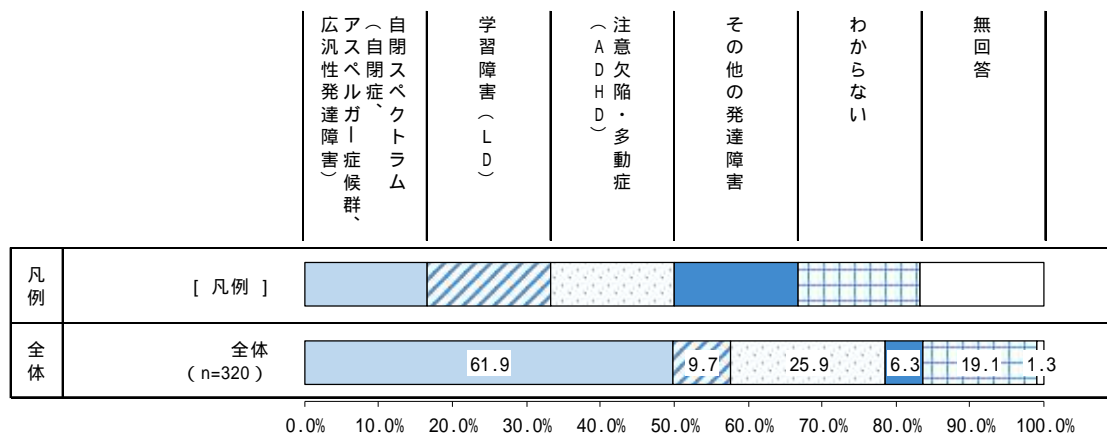


発達障害種別

【全体】

発達障害種別について、「自閉スペクトラム（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害）」が 61.9%で最も高く、次いで「注意欠陥・多動症（ADHD）」が 25.9%となっています。

【発達障害種別】



単位：%

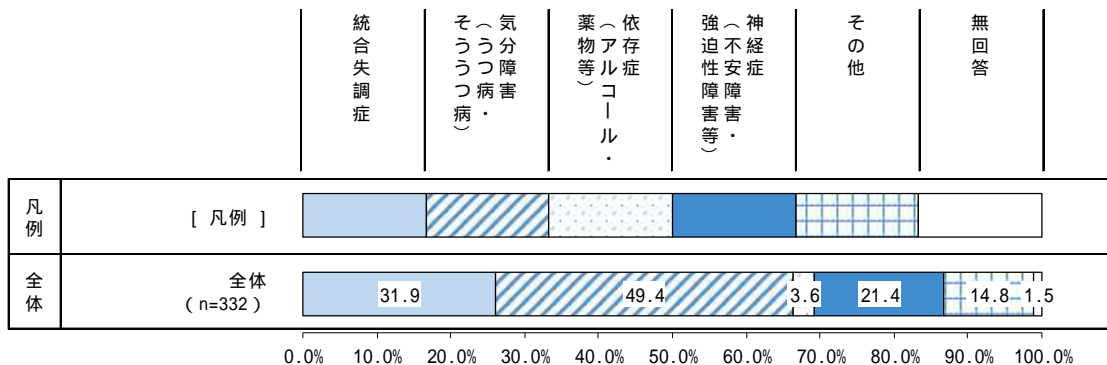
| 発達障害種別 (MA) | 母数 (n) | 発達障害種別 (MA) | | | | | |
|----------------------------------|--------|----------------------------------|-----------|-----------------|----------|-------|-----|
| | | 自閉スペクトラム (自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害) | 学習障害 (LD) | 注意欠陥・多動症 (ADHD) | その他の発達障害 | わからない | 無回答 |
| 全体 | 320 | 61.9 | 9.7 | 25.9 | 6.3 | 19.1 | 1.3 |
| 自閉スペクトラム (自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害) | 198 | 100.0 | 6.6 | 23.2 | 3.5 | 0.5 | - |
| 学習障害 (LD) | 31 | 41.9 | 100.0 | 48.4 | 6.5 | 3.2 | - |
| 注意欠陥・多動症 (ADHD) | 83 | 55.4 | 18.1 | 100.0 | 6.0 | 1.2 | - |
| その他の発達障害 | 20 | 35.0 | 10.0 | 25.0 | 100.0 | - | - |
| わからない | 61 | 1.6 | 1.6 | 1.6 | - | 100.0 | - |

精神障害種別

【全体】

精神障害種別について、「気分障害（うつ病・そううつ病）」が 49.4%で最も高く、次いで「統合失調症」が 31.9%、「神経症（不安障害・強迫性障害等）」が 21.4%となっています。

【精神障害種別】



単位：%

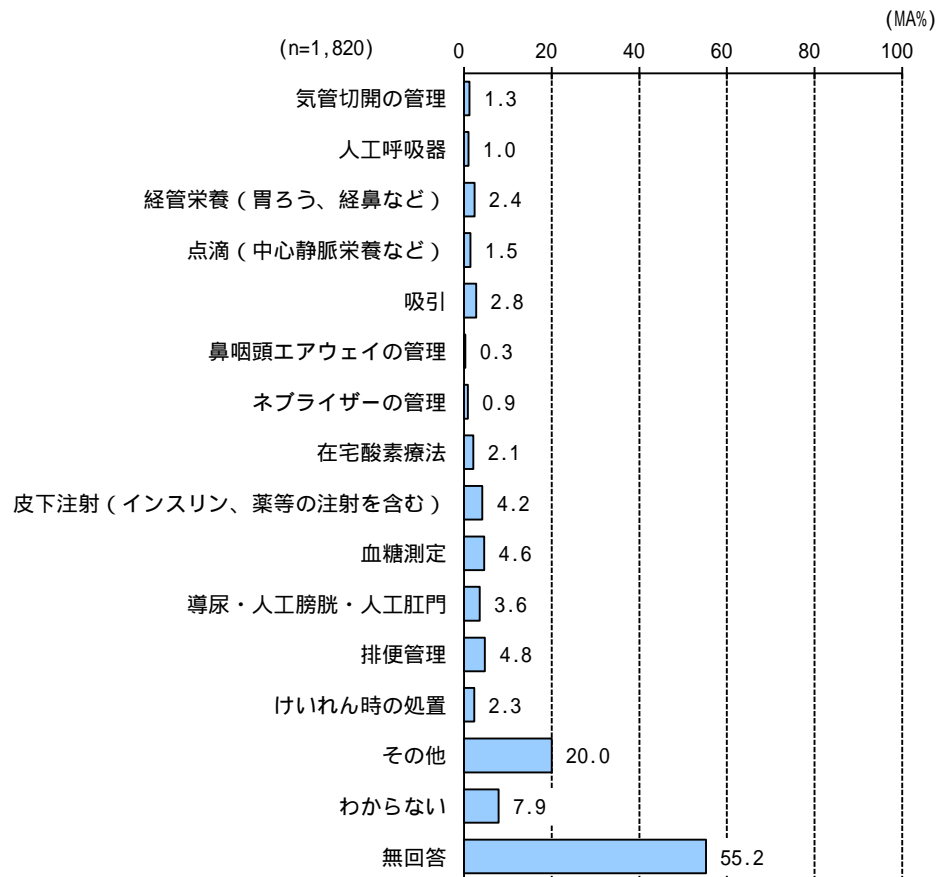
| 精神障害種別 | 母数 (n) | 精神障害種別 (MA) | | | | | | |
|--------|------------------|-------------|-----------------|----------------|--------------|-------|-------|---|
| | | 統合失調症 | 気分障害（うつ病・そううつ病） | 依存症（アルコール・薬物等） | 強（不安障害・神経症等） | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 332 | 31.9 | 49.4 | 3.6 | 21.4 | 14.8 | 1.5 | |
| 精神障害種別 | 統合失調症 | 106 | 100.0 | 13.2 | 2.8 | 9.4 | 6.6 | - |
| | 気分障害（うつ病・そううつ病） | 164 | 8.5 | 100.0 | 2.4 | 17.7 | 6.7 | - |
| | 依存症（アルコール・薬物等） | 12 | 25.0 | 33.3 | 100.0 | 25.0 | 25.0 | - |
| | 神経症（不安障害・強迫性障害等） | 71 | 14.1 | 40.8 | 4.2 | 100.0 | 11.3 | - |
| | その他 | 49 | 14.3 | 22.4 | 6.1 | 16.3 | 100.0 | - |

問5 あなたはどのような医療的ケアを受けていますか。(いくつでも)

【全体】

医療的ケアの種類について、「排便管理」が4.8%で最も高く、次いで「血糖測定」が4.6%、「皮下注射（インスリン、薬等の注射を含む）」が4.2%となっています。「その他」では、「人工透析」「薬の投与」などがありました。なお、「わからない」が7.9%となっています。

【医療的ケアの種類】



単位：%

| | 母数 (n) | 医療的ケアの種類 | | | | | | | | |
|------|--------------|----------|-------|--------------------|------------------|-----|-----------------|-----------|--------|-----|
| | | 気管切開の管理 | 人工呼吸器 | 経管栄養 (胃ろう、経鼻など) | 点滴 (中心静脈栄養など) | 吸引 | 鼻咽頭 エアウェイの管理 | ネブライザーの管理 | 在宅酸素療法 | |
| 全体 | 1,820 | 1.3 | 1.0 | 2.4 | 1.5 | 2.8 | 0.3 | 0.9 | 2.1 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 2.9 | 2.9 | 3.3 | - | 4.2 | - | 2.9 | 1.7 |
| | 18～29歳 | 113 | - | 1.8 | 1.8 | 0.9 | 1.8 | 0.9 | 1.8 | 1.8 |
| | 30～39歳 | 91 | 2.2 | 1.1 | 3.3 | - | 4.4 | - | 3.3 | 3.3 |
| | 40～49歳 | 187 | 2.7 | 0.5 | 2.7 | 2.1 | 2.7 | 0.5 | 1.1 | 0.5 |
| | 50～59歳 | 275 | 1.8 | 1.5 | 2.9 | 1.5 | 2.2 | 0.4 | 0.7 | 1.5 |
| | 60～69歳 | 251 | 0.8 | - | 0.8 | 3.6 | 1.6 | - | - | 1.6 |
| | 70～79歳 | 294 | 1.0 | 0.7 | 2.4 | 2.4 | 3.4 | 0.7 | 0.3 | 2.4 |
| | 80歳以上 | 325 | - | 0.6 | 2.5 | 0.9 | 3.1 | 0.3 | - | 4.3 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | - | 1.0 | 4.0 | 1.0 | 4.0 | 1.0 | 1.0 | 3.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 1.1 | 3.3 | 5.4 | - | 4.3 | 1.1 | 1.1 | 1.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 10.5 | 7.9 | 14.5 | 2.6 | 14.5 | 1.3 | 5.3 | 6.6 |
| | 肢体不自由 | 485 | 4.1 | 3.3 | 7.6 | 1.9 | 8.0 | 0.8 | 3.3 | 4.3 |
| | 内部障害 | 383 | 1.8 | 2.1 | 2.1 | 1.8 | 4.2 | 0.5 | 1.6 | 5.5 |
| | 知的障害 | 259 | 1.2 | 1.9 | 3.1 | 0.4 | 3.5 | 0.4 | 3.1 | 2.3 |
| | 発達障害 | 320 | - | 0.3 | 0.6 | 0.3 | 0.9 | - | 0.3 | - |
| | 精神障害 | 332 | - | 0.3 | - | 0.6 | 0.9 | - | - | 0.3 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 1.6 | - | 3.3 | 1.6 | 1.6 | - | - | - |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 2.7 | 3.3 | 6.0 | 4.2 | 7.2 | 0.6 | 2.1 | 3.9 |
| | その他 | 67 | - | 1.5 | 4.5 | - | 4.5 | - | 3.0 | 3.0 |

下の表に続く

単位：%

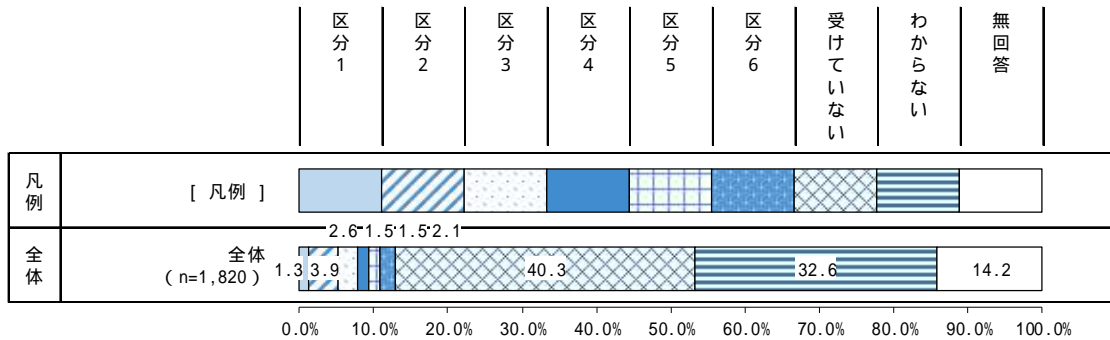
| | 母数 (n) | 医療的ケアの種類 | | | | | | | | |
|------|--------------|------------------------------|------|----------|------|----------|------|-------|------|------|
| | | 皮下注射 (インスリン、 薬等の注射を含む) | 血糖測定 | 人工尿・人工膀胱 | 排便管理 | けいれん時の処置 | その他 | わからない | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 4.2 | 4.6 | 3.6 | 4.8 | 2.3 | 20.0 | 7.9 | 55.2 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 0.4 | 0.4 | 0.4 | 4.2 | 2.5 | 9.2 | 4.2 | 78.3 |
| | 18～29歳 | 113 | 0.9 | - | 0.9 | 2.7 | 7.1 | 13.3 | 12.4 | 65.5 |
| | 30～39歳 | 91 | 3.3 | 1.1 | 2.2 | 6.6 | 6.6 | 15.4 | 7.7 | 62.6 |
| | 40～49歳 | 187 | 3.7 | 2.1 | 1.6 | 2.7 | 4.3 | 17.1 | 10.2 | 59.9 |
| | 50～59歳 | 275 | 4.7 | 4.0 | 2.9 | 3.3 | 1.8 | 20.4 | 13.5 | 49.5 |
| | 60～69歳 | 251 | 6.4 | 6.8 | 0.8 | 2.0 | 1.6 | 28.7 | 8.8 | 49.0 |
| | 70～79歳 | 294 | 7.5 | 9.5 | 6.1 | 9.2 | 1.0 | 24.1 | 3.7 | 45.6 |
| | 80歳以上 | 325 | 4.0 | 6.5 | 9.2 | 6.8 | 0.6 | 23.4 | 6.8 | 45.2 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 2.0 | 4.0 | 2.0 | 5.1 | 4.0 | 22.2 | 8.1 | 55.6 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 2.2 | 8.7 | 3.3 | 9.8 | 2.2 | 19.6 | 8.7 | 51.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 3.9 | 10.5 | 2.6 | 23.7 | 9.2 | 10.5 | 5.3 | 44.7 |
| | 肢体不自由 | 485 | 4.9 | 6.4 | 6.0 | 12.6 | 5.8 | 17.5 | 7.2 | 46.4 |
| | 内部障害 | 383 | 6.3 | 7.8 | 13.6 | 5.2 | 0.8 | 32.6 | 6.0 | 33.4 |
| | 知的障害 | 259 | 0.8 | 1.2 | 1.5 | 4.6 | 5.8 | 9.7 | 4.6 | 73.7 |
| | 発達障害 | 320 | 1.6 | 1.3 | 0.6 | 2.5 | 1.6 | 14.1 | 9.4 | 69.4 |
| | 精神障害 | 332 | 3.0 | 5.7 | 0.3 | 1.8 | 1.5 | 19.6 | 13.3 | 57.5 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | - | 4.9 | 1.6 | 14.8 | 14.8 | 13.1 | 14.8 | 42.6 |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 9.6 | 5.4 | 3.6 | 8.1 | 2.4 | 26.1 | 8.1 | 39.3 |
| | その他 | 67 | 6.0 | 9.0 | 4.5 | 10.4 | 7.5 | 20.9 | 7.5 | 44.8 |

問6 あなたは、障害福祉サービスの障害支援区分の認定を受けていますか。

(ひとつだけ)

【全体】
 障害支援区分について、「区分2」が3.9%、「区分3」が2.6%、「区分6」が2.1%となっています。
 なお、「受けていない」が40.3%、「わからない」が32.6%となっています。

【障害支援区分】



単位：%

| | 母数 (n) | 障害支援区分 | | | | | | | | | |
|---------|------------------------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-------|------|------|
| | | 区分1 | 区分2 | 区分3 | 区分4 | 区分5 | 区分6 | 受けていない | わからない | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 1.3 | 3.9 | 2.6 | 1.5 | 1.5 | 2.1 | 40.3 | 32.6 | 14.2 | |
| 受給者証・手帳 | 身体障害者手帳 | 908 | 1.8 | 2.9 | 2.1 | 1.2 | 1.2 | 3.3 | 36.9 | 33.7 | 17.0 |
| | 愛の手帳 | 344 | 0.3 | 7.3 | 6.1 | 5.5 | 6.1 | 6.7 | 24.1 | 31.7 | 12.2 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 0.5 | 6.6 | 4.4 | 1.2 | 0.7 | 0.5 | 33.6 | 43.4 | 9.1 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 2.0 | 3.5 | 2.3 | 0.9 | 0.9 | 1.7 | 54 | 20.2 | 14.5 |
| | 児童 | 240 | 1.3 | 2.9 | 3.8 | - | - | - | 47.9 | 37.1 | 7.1 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 1.0 | 6.1 | 7.1 | 4.0 | 2.0 | 3.0 | 37.4 | 28.3 | 11.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 2.2 | 7.6 | 2.2 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 33.7 | 37.0 | 14.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 2.6 | 5.3 | 5.3 | 2.6 | 1.3 | 5.3 | 22.4 | 46.1 | 9.2 |
| | 肢体不自由 | 485 | 1.6 | 3.3 | 2.9 | 1.2 | 1.6 | 5.8 | 32.8 | 34.8 | 15.9 |
| | 内部障害 | 383 | 2.3 | 2.9 | 0.8 | 0.5 | 1.6 | 1.0 | 38.9 | 34.5 | 17.5 |
| | 知的障害 | 259 | 0.4 | 6.6 | 7.3 | 6.2 | 5.8 | 7.3 | 23.6 | 31.7 | 11.2 |
| | 発達障害 | 320 | 0.6 | 3.4 | 3.4 | 1.3 | 1.9 | 1.6 | 39.1 | 39.4 | 9.4 |
| | 精神障害 | 332 | 1.2 | 6.9 | 4.5 | 0.3 | 0.9 | 0.6 | 29.8 | 45.2 | 10.5 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | - | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 1.6 | 21.3 | 47.5 | 16.4 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 1.8 | 3.6 | 3.6 | 0.6 | 0.3 | 2.1 | 52.6 | 20.7 | 14.7 |
| その他 | 67 | 1.5 | 4.5 | 1.5 | - | 1.5 | 4.5 | 34.3 | 35.8 | 16.4 | |

3 相談について

問7 あなたが悩んでいること、または相談したいことを教えてください。

(いくつでも)

【全体】

悩み・相談したいことについて、「自分の健康や治療のこと」が36.9%で最も高く、次いで「生活費など経済的なこと」が29.0%、「緊急時や災害時のこと」が22.0%となっています。

なお、「特にない」が22.1%となっています。

【障害種別】

身体障害（視覚）では、「外出や移動のこと」が37.4%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

身体障害（聴覚・平衡機能）では、「生活費など経済的なこと」が16.3%と全体よりも10ポイント以上低くなっています。

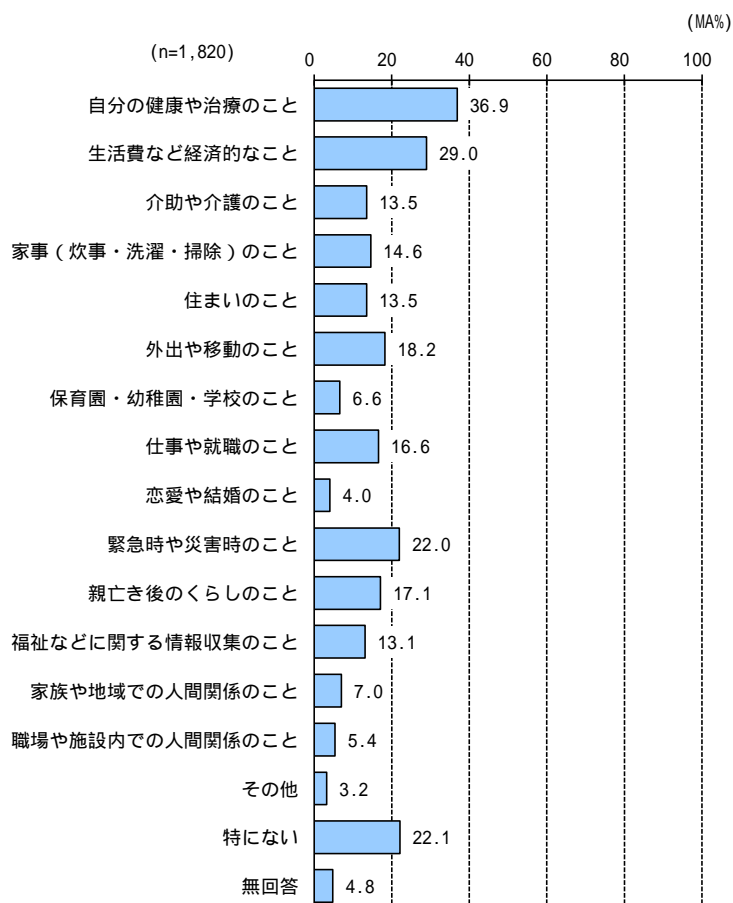
身体障害（音声・言語・そしゃく機能）では、「介助や介護のこと」「緊急時や災害時のこと」が32.9%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

身体障害（肢体不自由）では、「介助や介護のこと」が25.2%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

知的障害、発達障害では、「親亡き後のくらしのこと」が最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

精神障害、高次脳機能障害では、「生活費など経済的なこと」が最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【悩み・相談したいこと】



単位：%

| | 母数 (n) | 悩み・相談したいこと | | | | | | | | | |
|------|--------------|------------|---------|----------|------------------|--------|----------|---------------|----------|----------|-----|
| | | 治療の健康や | 経済生活費など | 介助や介護のこと | 家事のこと (洗濯・掃除) | 住まいのこと | 外出や移動のこと | 保育園・幼稚園・学校のこと | 仕事や就職のこと | 恋愛や結婚のこと | |
| 全体 | 1,820 | 36.9 | 29.0 | 13.5 | 14.6 | 13.5 | 18.2 | 6.6 | 16.6 | 4.0 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 35.4 | 27.3 | 25.3 | 24.2 | 14.1 | 37.4 | 1.0 | 9.1 | 1.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 48.9 | 16.3 | 14.1 | 19.6 | 12.0 | 17.4 | 2.2 | 5.4 | 2.2 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 47.4 | 27.6 | 32.9 | 15.8 | 17.1 | 27.6 | 11.8 | 14.5 | 2.6 |
| | 肢体不自由 | 485 | 43.5 | 26.8 | 25.2 | 15.5 | 13.0 | 26.4 | 1.2 | 9.3 | 2.7 |
| | 内部障害 | 383 | 40.5 | 26.9 | 12.0 | 13.1 | 11.0 | 14.6 | 0.3 | 6.3 | 1.6 |
| | 知的障害 | 259 | 25.5 | 24.7 | 14.7 | 15.4 | 17.8 | 21.6 | 12.4 | 24.3 | 5.0 |
| | 発達障害 | 320 | 25 | 31.9 | 7.8 | 19.7 | 17.5 | 15.6 | 26.3 | 31.9 | 7.5 |
| | 精神障害 | 332 | 50.6 | 56.6 | 12.0 | 25.6 | 24.7 | 23.2 | 2.1 | 34.9 | 9.3 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 34.4 | 44.3 | 23.0 | 23.0 | 23.0 | 31.1 | 3.3 | 23.0 | 4.9 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 46.5 | 27.0 | 17.4 | 11.7 | 9.6 | 17.4 | 1.8 | 11.7 | 2.4 |
| | その他 | 67 | 44.8 | 37.3 | 16.4 | 13.4 | 13.4 | 17.9 | 7.5 | 16.4 | 4.5 |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 悩み・相談したいこと | | | | | | | | |
|------|--------------|------------|-----------|--------------|----------|----------|------|------|------|-----|
| | | 災害緊急時のこと | 親らしきの後のこと | 福祉情報収集などに関する | 家族関係や地域の | 職場や施設内での | その他 | 特にな | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 22.0 | 17.1 | 13.1 | 7.0 | 5.4 | 3.2 | 22.1 | 4.8 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 27.3 | 17.2 | 16.2 | 4.0 | 1.0 | 5.1 | 16.2 | 4.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 26.1 | 10.9 | 15.2 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 14.1 | 4.3 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 32.9 | 25.0 | 25 | 6.6 | 3.9 | 2.6 | 11.8 | 2.6 |
| | 肢体不自由 | 485 | 31.3 | 13.0 | 14.4 | 3.7 | 3.1 | 2.7 | 18.1 | 6.2 |
| | 内部障害 | 383 | 23.0 | 6.3 | 12.0 | 3.9 | 1.6 | 1.8 | 27.7 | 7.0 |
| | 知的障害 | 259 | 27.8 | 51.4 | 21.6 | 10.8 | 10.8 | 2.7 | 19.7 | 2.7 |
| | 発達障害 | 320 | 15.6 | 33.1 | 17.2 | 14.1 | 10.6 | 3.4 | 16.9 | 2.2 |
| | 精神障害 | 332 | 24.4 | 25.0 | 16.6 | 16.0 | 11.7 | 6.0 | 10.8 | 2.1 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 34.4 | 23.0 | 16.4 | 4.9 | 6.6 | 1.6 | 8.2 | 3.3 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 21.3 | 7.5 | 10.8 | 3.3 | 1.8 | 2.4 | 23.7 | 5.1 |
| | その他 | 67 | 29.9 | 14.9 | 13.4 | 4.5 | 4.5 | 6.0 | 19.4 | 3.0 |

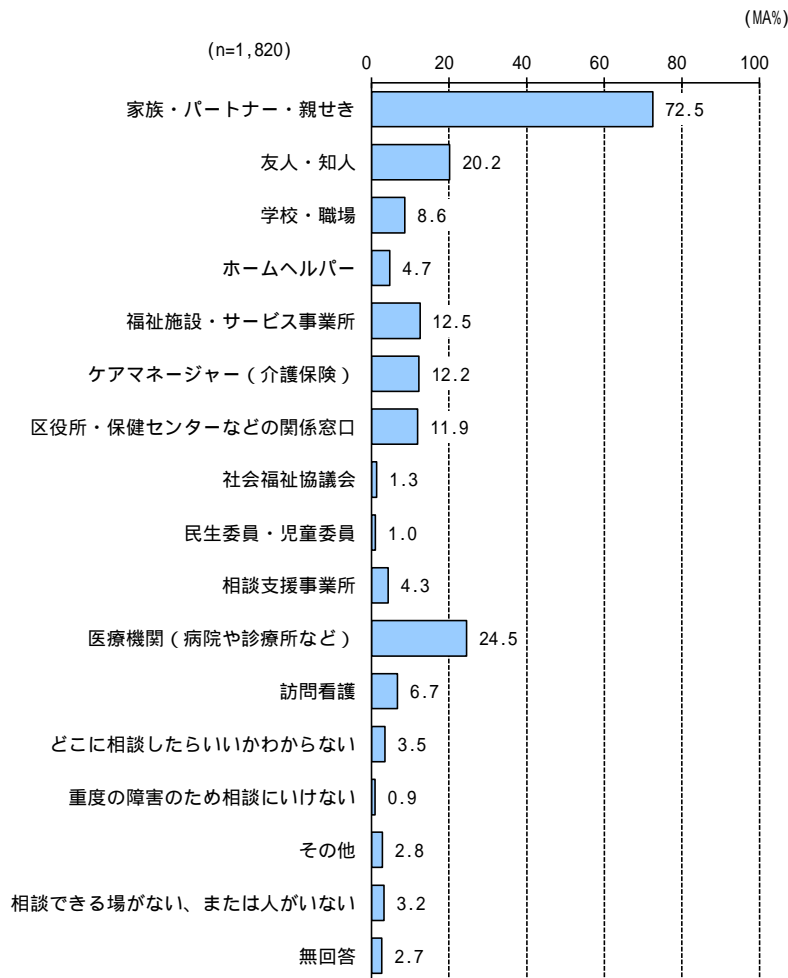
問8 あなたは、悩みや困ったことがあった場合、どなたに相談しますか。

(いくつでも)

【全体】
相談先について、「家族・パートナー・親せき」が72.5%で最も高く、次いで「医療機関（病院や診療所など）」が24.5%、「友人・知人」が20.2%となっています。

【障害種別】
「学校・職場」は、知的障害、発達障害が全体よりも10ポイント以上高くなっています。
「福祉施設・サービス事業所」は、知的障害が全体よりも10ポイント以上高くなっています。
「ケアマネージャー（介護保険）」は、身体障害（視覚、肢体不自由）、高次脳機能障害が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【相談先】



単位：%

| | 母数 (n) | 相談先 | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|--|--|------------------|---|---|---|
| | | 親 家 族 ・ パ ー ト ナ ー ・ せ き | 友 人 ・ 知 人 | 学 校 ・ 職 場 | ホ ー ム ヘ ル パ ー | サ ー ビ ス 施 設 ・ 事 業 所 | ケ ア マ ネ ー ジ ャ ー (介 護 保 険) | 関 係 窓 口 | 保 健 セ ン タ ー な ど の | 区 役 所 ・ 社 会 福 祉 協 議 会 | 民 生 委 員 ・ 児 童 委 員 |
| 全体 | 1,820 | 72.5 | 20.2 | 8.6 | 4.7 | 12.5 | 12.2 | 11.9 | 1.3 | 1.0 | |
| 障害 種 別 | 視覚 | 99 | 74.7 | 20.2 | 8.1 | 6.1 | 13.1 | 22.2 | 11.1 | 2.0 | 1.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 79.3 | 26.1 | 7.6 | 3.3 | 7.6 | 16.3 | 15.2 | 1.1 | 1.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 76.3 | 18.4 | 11.8 | 9.2 | 14.5 | 21.1 | 15.8 | 1.3 | 1.3 |
| | 肢体不自由 | 485 | 72.8 | 21.0 | 2.9 | 8.5 | 11.8 | 24.7 | 11.5 | 1.4 | 1.2 |
| | 内部障害 | 383 | 71.8 | 19.1 | 1.8 | 5.5 | 8.4 | 17.0 | 11.0 | 1.8 | 1.0 |
| | 知的障害 | 259 | 70.7 | 14.7 | 23.2 | 4.6 | 27.8 | 3.9 | 14.7 | 0.4 | 0.8 |
| | 発達障害 | 320 | 79.4 | 20.9 | 24.4 | 2.5 | 21.6 | 5.6 | 10.9 | 1.6 | 0.9 |
| | 精神障害 | 332 | 63.9 | 22.6 | 6.0 | 5.7 | 17.2 | 7.2 | 21.7 | 2.1 | 1.5 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 77.0 | 23.0 | 4.9 | 9.8 | 18.0 | 32.8 | 9.8 | - | - |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 74.2 | 22.5 | 4.8 | 4.2 | 7.2 | 15.6 | 9.6 | 2.1 | 1.8 |
| | その他 | 67 | 67.2 | 19.4 | 7.5 | 9.0 | 17.9 | 14.9 | 16.4 | - | - |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 相談先 | | | | | | | | |
|--------------|--------------|---------------------------------|---|------------------|---|--|-------------|---|-------------|-----|
| | | 相 談 支 援 事 業 所 | (医 療 機 関 ・ 病 院 や 診 療 所 な ど) | 訪 問 看 護 | い ど い か に わ か ら な い ら | 相 重 度 に い け な い た め | そ の 他 | ま た は で き る 場 が な い 、 | 無 回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 4.3 | 24.5 | 6.7 | 3.5 | 0.9 | 2.8 | 3.2 | 2.7 | |
| 障害 種 別 | 視覚 | 99 | 1.0 | 11.1 | 8.1 | 2.0 | 1.0 | 4.0 | 2.0 | 4.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 3.3 | 15.2 | 4.3 | 3.3 | - | 1.1 | 4.3 | 1.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 3.9 | 13.2 | 14.5 | 2.6 | 5.3 | 3.9 | - | 2.6 |
| | 肢体不自由 | 485 | 3.3 | 20.6 | 9.7 | 3.1 | 1.4 | 2.7 | 2.9 | 3.3 |
| | 内部障害 | 383 | 1.6 | 29.5 | 8.6 | 3.1 | 0.3 | 1.3 | 2.6 | 3.1 |
| | 知的障害 | 259 | 12.0 | 15.1 | 4.2 | 3.5 | 4.6 | 3.9 | 1.2 | 1.9 |
| | 発達障害 | 320 | 8.8 | 23.8 | 3.8 | 2.5 | 1.6 | 3.4 | 1.9 | 1.3 |
| | 精神障害 | 332 | 7.8 | 40.7 | 12.0 | 3.6 | 0.3 | 5.1 | 4.5 | 1.8 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 1.6 | 13.1 | 16.4 | 3.3 | 3.3 | 4.9 | - | - |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 2.1 | 29.7 | 8.1 | 2.1 | 0.6 | 1.8 | 4.5 | 2.1 |
| | その他 | 67 | 7.5 | 26.9 | 9.0 | 7.5 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 3.0 |

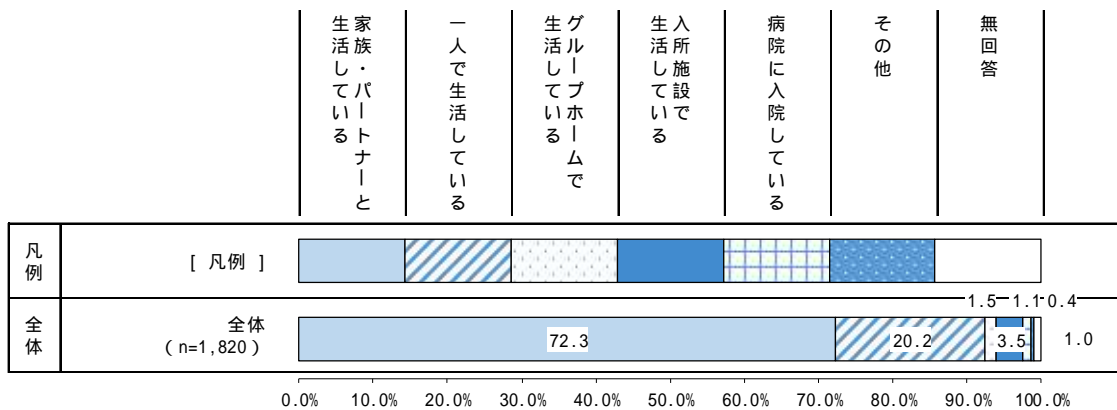
4 住まいや暮らしについて

問9(1) あなたは現在どのように生活していますか。(ひとつだけ)

【全体】
 どのように生活しているかについて、「家族・パートナーと生活している」が72.3%で最も高く、次いで「一人で生活している」が20.2%となっています。

【障害種別】
 精神障害では、「一人で生活している」が31.0%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【どのように生活しているか】



単位：%

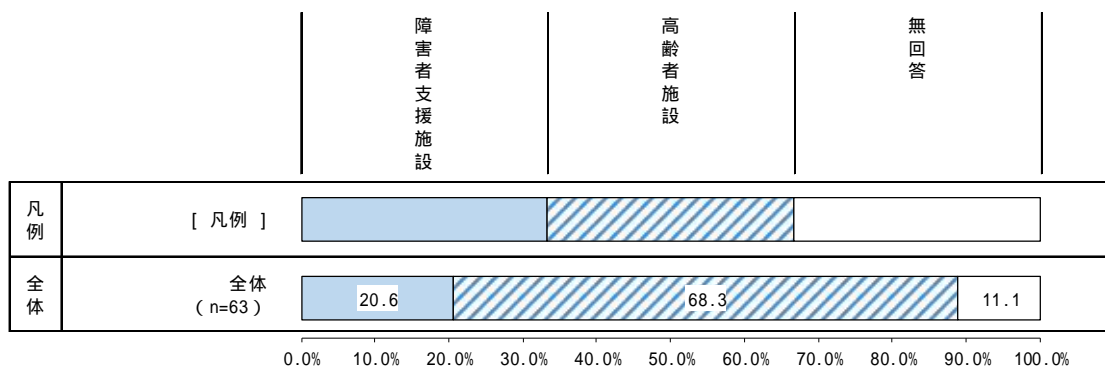
| | 母数 (n) | どのように生活しているか | | | | | | | |
|------|--------------|-----------------|-----------|----------------|-------------|-----------|-----|-----|-----|
| | | 家族・パートナーと生活している | 一人で生活している | グループホームで生活している | 入所施設で生活している | 病院に入院している | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 72.3 | 20.2 | 1.5 | 3.5 | 1.1 | 0.4 | 1.0 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 99.6 | - | - | - | - | - | 0.4 |
| | 18～29歳 | 113 | 85.8 | 10.6 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | - | 0.9 |
| | 30～39歳 | 91 | 80.2 | 11.0 | 4.4 | 1.1 | 1.1 | - | 2.2 |
| | 40～49歳 | 187 | 79.1 | 14.4 | 3.2 | - | 2.1 | - | 1.1 |
| | 50～59歳 | 275 | 66.2 | 26.5 | 3.3 | 2.2 | 1.5 | - | 0.4 |
| | 60～69歳 | 251 | 61.4 | 29.1 | 2.0 | 4.4 | 0.8 | 1.2 | 1.2 |
| | 70～79歳 | 294 | 68.4 | 24.8 | 0.3 | 4.1 | 0.7 | 0.7 | 1.0 |
| | 80歳以上 | 325 | 57.8 | 28.0 | 0.6 | 9.8 | 1.5 | 0.9 | 1.2 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 65.7 | 27.3 | - | 7.1 | - | - | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 65.2 | 28.3 | - | 2.2 | 3.3 | 1.1 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 73.7 | 10.5 | - | 9.2 | 5.3 | 1.3 | - |
| | 肢体不自由 | 485 | 65.4 | 20.8 | 1.6 | 8.2 | 2.1 | 0.8 | 1.0 |
| | 内部障害 | 383 | 69.7 | 23.8 | 0.3 | 3.7 | 0.8 | 0.5 | 1.3 |
| | 知的障害 | 259 | 86.5 | 2.7 | 6.2 | 3.1 | 0.4 | - | 1.2 |
| | 発達障害 | 320 | 87.5 | 9.1 | 0.9 | 1.3 | 0.3 | 0.3 | 0.6 |
| | 精神障害 | 332 | 63.6 | 31.0 | 0.9 | 1.2 | 2.1 | 0.6 | 0.6 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 80.3 | 9.8 | - | 6.6 | 1.6 | 1.6 | - |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 69.7 | 24.0 | - | 4.2 | 1.5 | 0.6 | - |
| その他 | 67 | 74.6 | 19.4 | - | 4.5 | 1.5 | - | - | |

入所している施設

【全体】

入所施設について、「障害者支援施設」が 20.6%、「高齢者施設」が 68.3%となっています。

【入所施設】



単位：%

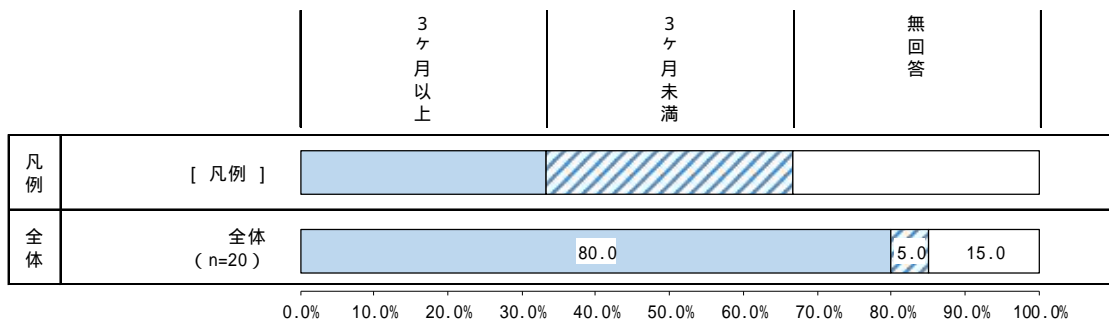
| | 母数 (n) | 入所施設 | | | |
|------|--------------|---------|-------|-------|------|
| | | 障害者支援施設 | 高齢者施設 | 無回答 | |
| 全体 | 63 | 20.6 | 68.3 | 11.1 | |
| 障害種別 | 視覚 | 7 | 14.3 | 85.7 | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 2 | - | 100.0 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 7 | 28.6 | 71.4 | - |
| | 肢体不自由 | 40 | 17.5 | 75.0 | 7.5 |
| | 内部障害 | 14 | 14.3 | 71.4 | 14.3 |
| | 知的障害 | 8 | 75.0 | 12.5 | 12.5 |
| | 発達障害 | 4 | 50.0 | - | 50.0 |
| | 精神障害 | 4 | 25.0 | 75.0 | - |
| | 高次脳機能障害 | 4 | 25.0 | 75.0 | - |
| | 難病（特定疾病） | 14 | 21.4 | 78.6 | - |
| | その他 | 3 | 33.3 | 66.7 | - |

病院に入院している期間

【全体】

入院期間について、「3ヶ月以上」が80.0%、「3ヶ月未満」が5.0%となっています。

【入院期間】



単位：%

| | 母数 (n) | 入院期間 | | |
|------|--------------|-------|-------|------|
| | | 3ヶ月以上 | 3ヶ月未満 | 無回答 |
| 全体 | 20 | 80.0 | 5.0 | 15.0 |
| 障害種別 | 視覚 | - | - | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 3 | 100.0 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 4 | 100.0 | - |
| | 肢体不自由 | 10 | 90.0 | 10.0 |
| | 内部障害 | 3 | 66.7 | - |
| | 知的障害 | 1 | - | - |
| | 発達障害 | 1 | 100.0 | - |
| | 精神障害 | 7 | 71.4 | - |
| | 高次脳機能障害 | 1 | 100.0 | - |
| | 難病（特定疾病） | 5 | 100.0 | - |
| | その他 | 1 | 100.0 | - |

問9(2) 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(いくつでも)

【全体】

同居者について、「配偶者・パートナー」が43.9%で最も高く、次いで「父母」が42.7%、「子ども」が24.9%となっています。

【年齢】

0～17歳、18～29歳、30～39歳、40～49歳では、「父母」が最も高くなっています。

0～17歳、18～29歳、30～39歳では、「兄弟・姉妹」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

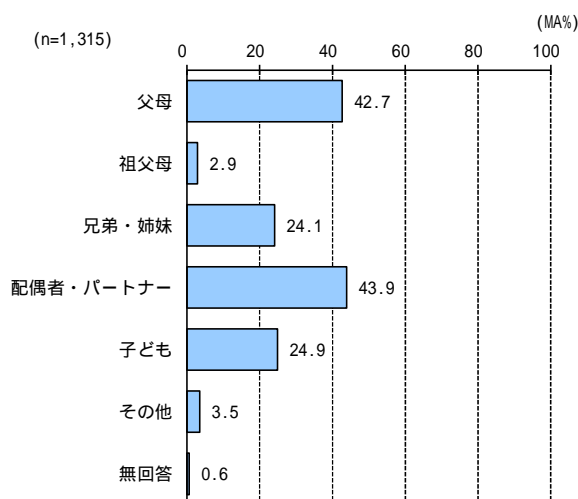
50～59歳、60～69歳、70～79歳、80歳以上では、「配偶者・パートナー」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【障害種別】

身体障害(音声・言語・そしゃく機能)、知的障害、発達障害、精神障害では、「父母」が最も高くなっています。

知的障害、発達障害では、「兄弟・姉妹」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【同居者】



単位：%

| | 母数 (n) | 同居者 | | | | | | | |
|------|--------------|------|------|-------|-----------|------|------|------|-----|
| | | 父母 | 祖父母 | 兄弟・姉妹 | 配偶者・パートナー | 子ども | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 1,315 | 42.7 | 2.9 | 24.1 | 43.9 | 24.9 | 3.5 | 0.6 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 239 | 98.7 | 6.3 | 59.8 | - | 0.4 | 0.8 | 0.4 |
| | 18～29歳 | 97 | 91.8 | 14.4 | 49.5 | 1.0 | - | 4.1 | - |
| | 30～39歳 | 73 | 75.3 | 5.5 | 41.1 | 16.4 | 12.3 | 4.1 | - |
| | 40～49歳 | 148 | 51.4 | 2.7 | 18.9 | 43.9 | 28.4 | 2.7 | 0.7 |
| | 50～59歳 | 182 | 35.2 | - | 13.2 | 54.4 | 33.5 | 3.3 | 1.1 |
| | 60～69歳 | 154 | 16.9 | 0.6 | 13.0 | 67.5 | 27.3 | 3.9 | 0.6 |
| | 70～79歳 | 201 | 2.0 | - | 8.0 | 77.1 | 34.3 | 4.5 | 1.0 |
| | 80歳以上 | 188 | 0.5 | - | 1.1 | 68.1 | 52.1 | 4.8 | 0.5 |
| 障害種別 | 視覚 | 65 | 35.4 | 1.5 | 16.9 | 44.6 | 35.4 | 4.6 | 1.5 |
| | 聴覚・平衡機能 | 60 | 30.0 | - | 11.7 | 46.7 | 35.0 | 10.0 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 56 | 53.6 | 1.8 | 33.9 | 35.7 | 25.0 | 1.8 | - |
| | 肢体不自由 | 317 | 24.3 | 1.3 | 13.9 | 59.9 | 31.9 | 3.2 | 0.9 |
| | 内部障害 | 267 | 14.2 | 0.7 | 11.2 | 68.5 | 33.3 | 4.1 | 0.7 |
| | 知的障害 | 224 | 90.2 | 6.3 | 55.4 | 1.8 | 3.1 | 2.7 | 0.4 |
| | 発達障害 | 280 | 86.4 | 6.8 | 47.5 | 7.9 | 5.0 | 2.9 | 0.4 |
| | 精神障害 | 211 | 46.0 | 3.3 | 21.8 | 44.5 | 23.7 | 2.4 | 0.5 |
| | 高次脳機能障害 | 49 | 26.5 | - | 12.2 | 59.2 | 26.5 | 4.1 | 4.1 |
| | 難病(特定疾病) | 232 | 20.3 | 0.9 | 10.8 | 68.5 | 36.6 | 3.9 | - |
| | その他 | 50 | 50.0 | 6.0 | 30.0 | 32.0 | 18.0 | 4.0 | 2.0 |

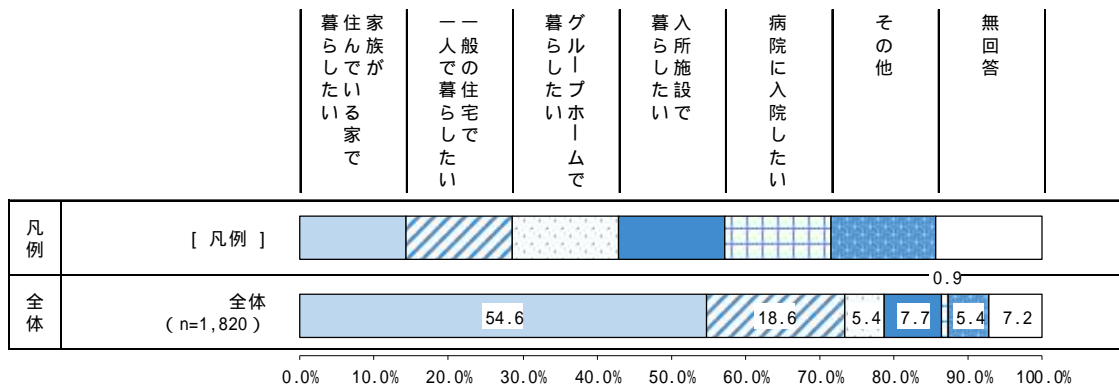
問10(1) あなたは将来、どのような生活を望みますか。(ひとつだけ)

【全体】
 将来の生活の希望について、「家族が住んでいる家で暮らしたい」が54.6%で最も高く、次いで「一般の住宅で一人で暮らしたい」が18.6%となっています。

【障害種別】
 知的障害では、「グループホームで暮らしたい」が22.4%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。
 精神障害では、「一般の住宅で一人で暮らしたい」が29.8%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【障害福祉サービスの障害支援区分】
 区分4・5では「グループホームで暮らしたい」が他の区分に比べて高くなっており、区分5・6では「入所施設で暮らしたい」が他の区分に比べて高くなっています。

【将来の生活の希望】



単位：%

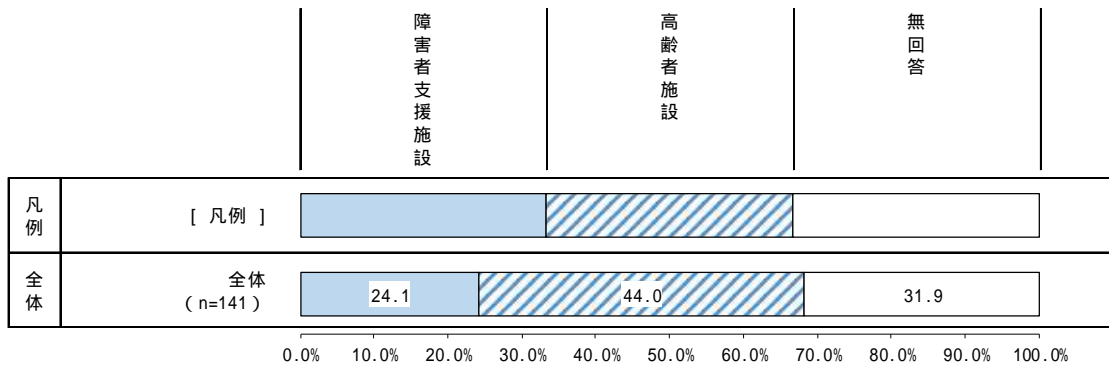
| | 母数 (n) | 将来の生活の希望 | | | | | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|----------------|---------------|------------|----------|-----|------|------|
| | | 家族が住んでいる家で暮らしたい | 一般の住宅で一人で暮らしたい | グループホームで暮らしたい | 入所施設で暮らしたい | 病院に入院したい | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 54.6 | 18.6 | 5.4 | 7.7 | 0.9 | 5.4 | 7.2 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 58.3 | 17.9 | 9.6 | 2.5 | - | 9.2 | 2.5 |
| | 18～29歳 | 113 | 52.2 | 28.3 | 9.7 | 4.4 | - | 3.5 | 1.8 |
| | 30～39歳 | 91 | 47.3 | 20.9 | 11.0 | 7.7 | - | 8.8 | 4.4 |
| | 40～49歳 | 187 | 54.5 | 20.9 | 11.8 | 3.2 | 1.1 | 3.2 | 5.3 |
| | 50～59歳 | 275 | 57.1 | 21.8 | 5.5 | 5.1 | 1.8 | 5.1 | 3.6 |
| | 60～69歳 | 251 | 53.8 | 16.7 | 3.2 | 12.7 | 0.4 | 5.6 | 7.6 |
| | 70～79歳 | 294 | 55.8 | 16.7 | 1.0 | 9.5 | 0.7 | 4.4 | 11.9 |
| | 80歳以上 | 325 | 53.8 | 13.5 | 1.2 | 12.3 | 2.2 | 4.9 | 12.0 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 51.5 | 18.2 | 6.1 | 6.1 | 1.0 | 7.1 | 10.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 58.7 | 16.3 | 3.3 | 8.7 | 1.1 | 3.3 | 8.7 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 59.2 | 7.9 | 6.6 | 10.5 | 1.3 | 10.5 | 3.9 |
| | 肢体不自由 | 485 | 54.6 | 14.4 | 4.5 | 12.4 | 1.4 | 4.9 | 7.6 |
| | 内部障害 | 383 | 59.5 | 14.6 | 2.1 | 8.6 | 1.0 | 4.7 | 9.4 |
| | 知的障害 | 259 | 48.6 | 7.7 | 22.4 | 10.8 | - | 6.2 | 4.2 |
| | 発達障害 | 320 | 51.9 | 25.0 | 9.7 | 4.7 | 0.6 | 5.9 | 2.2 |
| | 精神障害 | 332 | 48.8 | 29.8 | 3.6 | 4.8 | 2.1 | 6.3 | 4.5 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 72.1 | 9.8 | 4.9 | 3.3 | - | - | 9.8 |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 60.4 | 18.0 | 1.8 | 6.9 | 0.9 | 5.7 | 6.3 |
| その他 | 67 | 58.2 | 17.9 | 1.5 | 6.0 | - | 9.0 | 7.5 | |
| 障害福祉サービスの障害支援区分 | 区分1 | 23 | 43.5 | 8.7 | 4.3 | 8.7 | 4.3 | 13.0 | 17.4 |
| | 区分2 | 71 | 36.6 | 29.6 | 11.3 | 9.9 | - | 4.2 | 8.5 |
| | 区分3 | 48 | 37.5 | 20.8 | 18.8 | 6.3 | 2.1 | 10.4 | 4.2 |
| | 区分4 | 28 | 39.3 | 3.6 | 35.7 | 7.1 | 3.6 | 3.6 | 7.1 |
| | 区分5 | 27 | 44.4 | 3.7 | 29.6 | 18.5 | - | - | 3.7 |
| | 区分6 | 38 | 28.9 | 10.5 | 21.1 | 34.2 | - | 2.6 | 2.6 |
| | 受けていない | 734 | 61.2 | 17.6 | 2.9 | 6.5 | 0.5 | 6.1 | 5.2 |
| | わからない | 593 | 55.5 | 21.8 | 4.0 | 7.9 | 0.8 | 4.7 | 5.2 |

希望する入所施設

【全体】

希望する入所施設について、「障害者支援施設」が 24.1%、「高齢者施設」が 44.0%となっています。

【希望する入所施設】



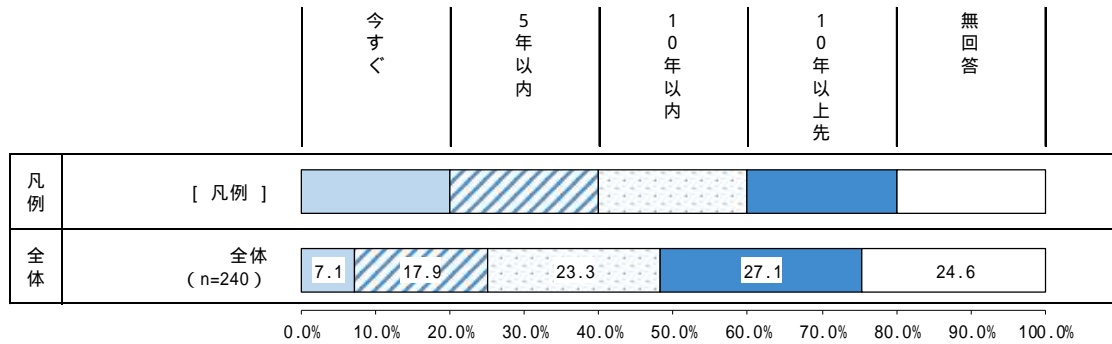
問10(2) いつ頃から、グループホームや入所施設などで暮らしたいですか。

(ひとつだけ)

【全体】

入所したい時期について、「10年以上先」が27.1%で最も高く、次いで「10年以内」が23.3%、「5年以内」が17.9%となっています。

【入所したい時期】



単位：%

| | 母数 (n) | 入所したい時期 | | | | | |
|------|--------------|---------|------|-------|--------|------|------|
| | | 今すぐ | 5年以内 | 10年以内 | 10年以上先 | 無回答 | |
| 全体 | 240 | 7.1 | 17.9 | 23.3 | 27.1 | 24.6 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | 6.9 | 27.6 | 65.5 | - | |
| | 18～29歳 | 16 | 12.5 | 31.3 | 31.3 | 18.8 | 6.3 |
| | 30～39歳 | 17 | 17.6 | 23.5 | 17.6 | 17.6 | 23.5 |
| | 40～49歳 | 28 | 7.1 | 14.3 | 7.1 | 42.9 | 28.6 |
| | 50～59歳 | 29 | 3.4 | 6.9 | 31.0 | 13.8 | 44.8 |
| | 60～69歳 | 40 | 2.5 | 12.5 | 17.5 | 37.5 | 30.0 |
| | 70～79歳 | 31 | - | 22.6 | 22.6 | 19.4 | 35.5 |
| | 80歳以上 | 44 | 9.1 | 31.8 | 34.1 | 4.5 | 20.5 |
| 障害種別 | 視覚 | 12 | 16.7 | 33.3 | 25.0 | 25.0 | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 11 | - | 9.1 | 63.6 | 18.2 | 9.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 13 | 7.7 | 30.8 | 38.5 | 15.4 | 7.7 |
| | 肢体不自由 | 82 | 6.1 | 22.0 | 22.0 | 23.2 | 26.8 |
| | 内部障害 | 41 | 4.9 | 26.8 | 31.7 | 19.5 | 17.1 |
| | 知的障害 | 86 | 9.3 | 15.1 | 20.9 | 31.4 | 23.3 |
| | 発達障害 | 46 | 4.3 | 8.7 | 30.4 | 39.1 | 17.4 |
| | 精神障害 | 28 | 10.7 | 7.1 | 21.4 | 32.1 | 28.6 |
| | 高次脳機能障害 | 5 | - | 60.0 | 40.0 | - | - |
| | 難病(特定疾病) | 29 | - | 6.9 | 27.6 | 24.1 | 41.4 |
| | その他 | 5 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 |

問11 希望の暮らしをかなえるためにはどんな支援が必要ですか。(いくつでも)

【全体】

希望の暮らしのために必要な支援について、「経済的支援」が 34.7%で最も高く、次いで「相談支援体制の充実」が 29.7%、「緊急時・災害時の支援体制」が 25.7%となっています。

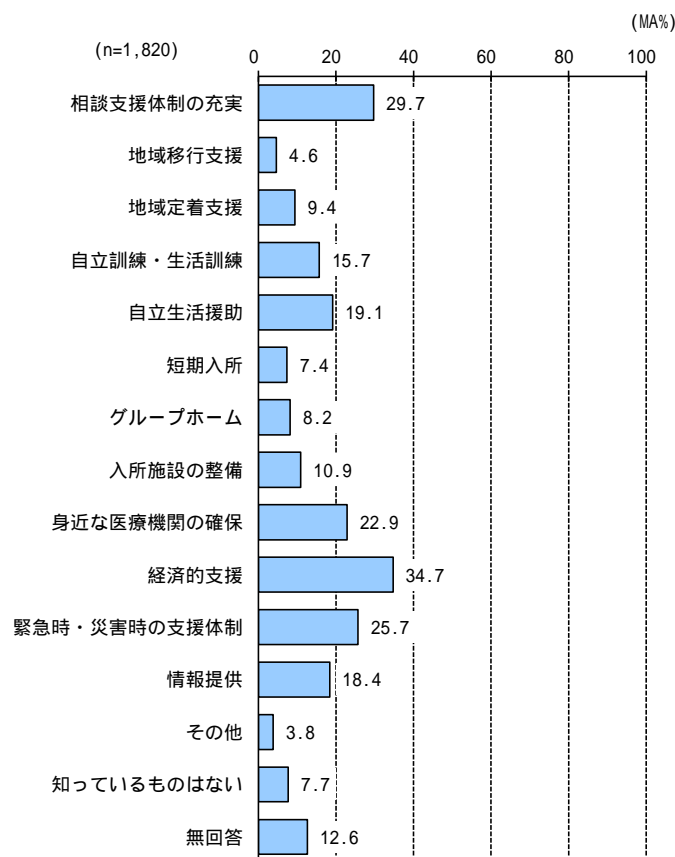
【障害種別】

身体障害（聴覚・平衡機能）では、「相談支援体制の充実」が32.6%で最も高くなっています。一方で、「経済的支援」が22.8%と全体よりも10ポイント以上低くなっています。

身体障害（肢体不自由）では、「緊急時・災害時の支援体制」が32.0%で最も高くなっています。

知的障害では、「相談支援体制の充実」が44.8%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。また、「緊急時・災害時の支援体制」が36.7%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【希望の暮らしのために必要な支援】



単位：％

| | 母数 (n) | 希望の暮らしのために必要な支援 | | | | | | | | |
|------|--------------|-----------------|--------|--------|---------|--------|------|---------|---------|------|
| | | 相談支援体制の充実 | 地域移行支援 | 地域定着支援 | 自立生活訓練・ | 自立生活援助 | 短期入所 | グループホーム | 入所施設の整備 | |
| 全体 | 1,820 | 29.7 | 4.6 | 9.4 | 15.7 | 19.1 | 7.4 | 8.2 | 10.9 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 34.3 | 5.1 | 13.1 | 18.2 | 20.2 | 16.2 | 13.1 | 12.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 32.6 | 3.3 | 9.8 | 12.0 | 12.0 | 9.8 | 6.5 | 13.0 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 28.9 | 7.9 | 11.8 | 32.9 | 22.4 | 14.5 | 13.2 | 18.4 |
| | 肢体不自由 | 485 | 31.1 | 4.7 | 9.5 | 14.6 | 18.4 | 10.9 | 8.9 | 14.2 |
| | 内部障害 | 383 | 23.8 | 1.8 | 7.8 | 7.6 | 12.5 | 4.4 | 3.7 | 8.6 |
| | 知的障害 | 259 | 44.8 | 14.3 | 18.1 | 33.2 | 33.6 | 20.8 | 32.4 | 26.6 |
| | 発達障害 | 320 | 37.2 | 7.5 | 11.3 | 35.0 | 29.7 | 9.4 | 13.8 | 14.1 |
| | 精神障害 | 332 | 32.2 | 6.6 | 12.3 | 18.1 | 28.6 | 5.7 | 6.0 | 9.9 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 26.2 | 4.9 | 6.6 | 23.0 | 21.3 | 14.8 | 11.5 | 9.8 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 26.4 | 2.1 | 6.9 | 8.4 | 14.4 | 5.4 | 3.3 | 8.7 |
| その他 | 67 | 29.9 | - | 16.4 | 13.4 | 14.9 | 10.4 | 6.0 | 9.0 | |

下の表に続く

単位：％

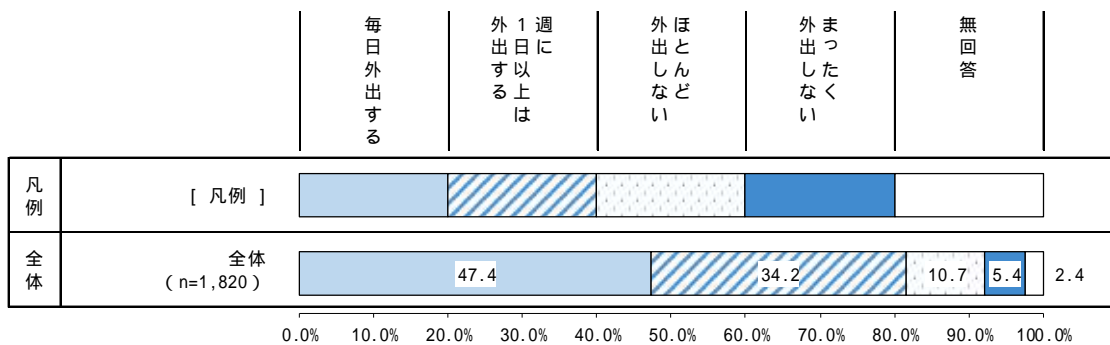
| | 母数 (n) | 希望の暮らしのために必要な支援 | | | | | | | |
|------|--------------|-----------------|-----------------------|---|------------------|-------------|--|-------------|------|
| | | 医療近 関の 確保 | 経 済 的 支 援 | 支 援 急 時 ・ 災 害 時 の | 情 報 提 供 | そ の 他 | な 知 い つ て い る も の は | 無 回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 22.9 | 34.7 | 25.7 | 18.4 | 3.8 | 7.7 | 12.6 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 19.2 | 42.4 | 35.4 | 25.3 | 4.0 | 6.1 | 12.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 27.2 | 22.8 | 27.2 | 18.5 | 4.3 | 5.4 | 12.0 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 22.4 | 38.2 | 34.2 | 21.1 | 5.3 | 3.9 | 14.5 |
| | 肢体不自由 | 485 | 25.6 | 31.5 | 32.0 | 16.5 | 4.1 | 4.7 | 13.8 |
| | 内部障害 | 383 | 25.8 | 31.1 | 28.7 | 15.7 | 1.8 | 7.8 | 15.4 |
| | 知的障害 | 259 | 22.4 | 39.0 | 36.7 | 22.0 | 1.9 | 6.9 | 8.9 |
| | 発達障害 | 320 | 18.8 | 38.1 | 21.3 | 24.1 | 5.0 | 10.6 | 8.8 |
| | 精神障害 | 332 | 25.0 | 51.2 | 20.2 | 23.5 | 5.1 | 6.9 | 7.5 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 11.5 | 39.3 | 31.1 | 19.7 | 6.6 | 3.3 | 8.2 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 27.6 | 34.5 | 24.3 | 19.5 | 3.9 | 8.4 | 9.3 |
| その他 | 67 | 20.9 | 46.3 | 31.3 | 22.4 | 9.0 | 6.0 | 10.4 | |

5 外出について

問12 あなたは、1週間にどのくらい外出しますか。(ひとつだけ)

| |
|--|
| <p>【全体】 1週間の外出頻度について、「毎日外出する」が47.4%で最も高く、次いで「週に1日以上は外出する」が34.2%となっています。</p> <p>【障害種別】 身体障害（聴覚・平衡機能、肢体不自由、内部障害）、高次脳機能障害では、「週に1日以上は外出する」が最も高くなっています。 知的障害、発達障害では、「毎日外出する」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。</p> |
|--|

【1週間の外出頻度】



単位：%

| | 母数 (n) | 1週間の外出頻度 | | | | | |
|------|--------------|----------|-----------|----------|----------|------|-----|
| | | 毎日外出する | 外週に出す1日以上 | 外ほとんどしない | 外まったくしない | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 47.4 | 34.2 | 10.7 | 5.4 | 2.4 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 40.4 | 30.3 | 12.1 | 13.1 | 4.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 40.2 | 42.4 | 9.8 | 7.6 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 44.7 | 18.4 | 18.4 | 18.4 | - |
| | 肢体不自由 | 485 | 29.3 | 41.0 | 14.4 | 11.8 | 3.5 |
| | 内部障害 | 383 | 37.6 | 42.8 | 10.7 | 4.4 | 4.4 |
| | 知的障害 | 259 | 69.5 | 18.9 | 7.7 | 1.5 | 2.3 |
| | 発達障害 | 320 | 70.3 | 22.2 | 5.0 | 0.9 | 1.6 |
| | 精神障害 | 332 | 40.7 | 35.8 | 17.5 | 4.8 | 1.2 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 36.1 | 37.7 | 9.8 | 14.8 | 1.6 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 43.5 | 34.5 | 10.2 | 8.7 | 3.0 |
| | その他 | 67 | 49.3 | 34.3 | 9.0 | 4.5 | 3.0 |

問13 あなたが外出したときに、困ることは何ですか。(いくつでも)

【全体】

外出時の困り事について、「道路や駅に階段や段差・障害物が多い」が22.4%で最も高く、次いで「電車やバスなどの公共交通機関の利用が難しい」が20.4%、「困った時にどうすればいいのか心配」が18.9%となっています。

なお、「特に困っていることはない」が27.4%となっています。

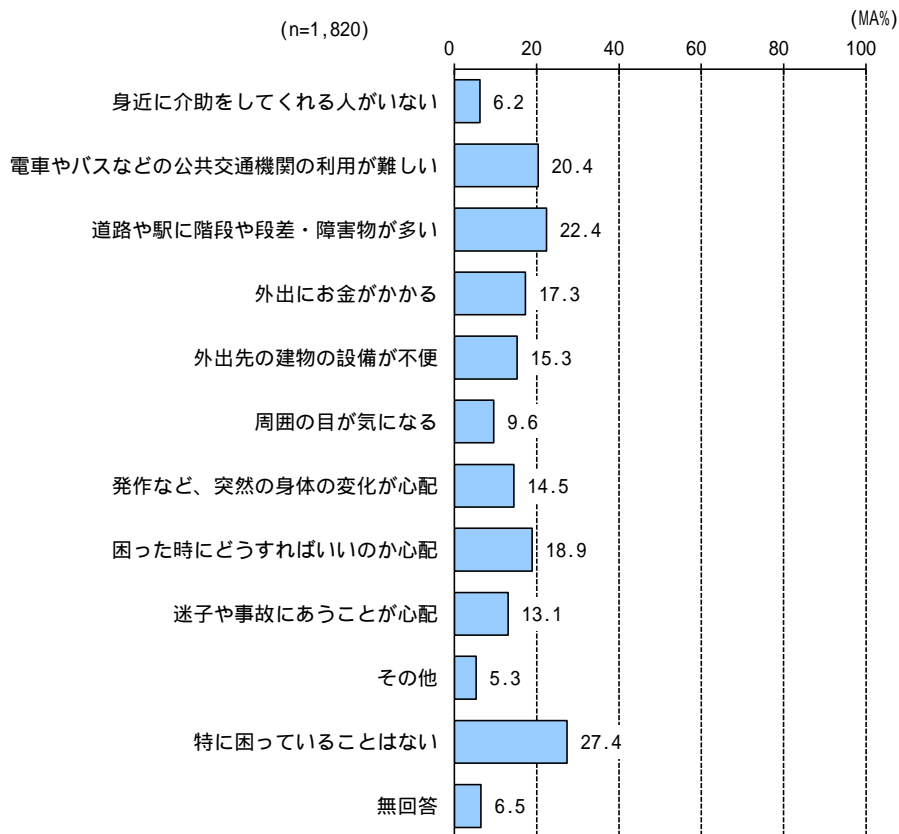
【障害種別】

身体障害（視覚・聴覚・平衡機能、音声・言語・そしゃく機能、肢体不自由）、高次脳機能障害では、「道路や駅に階段や段差・障害物が多い」が最も高くなっています。

知的障害、発達障害では、「困った時にどうすればいいのか心配」、「迷子や事故にあうことが心配」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

精神障害では、「外出にお金がかかる」が38.3%で最も高く、次いで「発作など、突然の身体の変化が心配」が28.3%、「困った時にどうすればいいのか心配」が25.6%となっています。

【外出時の困り事】



単位：%

| | 母数 (n) | 外出時の困り事 | | | | | | |
|------|--------------|-------------------------------|---|---------------------------------------|----------------------|--|--------------------------|------|
| | | い身近 なてに いくれ 介助 人が | 利公電 用共車 が交や 難通バ し機ス い関な の | 障階道 害段路 物やや が段駅 多差に い・ | お外 金出 がか かる | 建外 物の 先 設 備 が 不 便 | 気周 に困 なる 目 が | |
| 全体 | 1,820 | 6.2 | 20.4 | 22.4 | 17.3 | 15.3 | 9.6 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 13.1 | 30.3 | 52.5 | 20.2 | 21.2 | 4.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 10.9 | 27.2 | 31.5 | 14.1 | 20.7 | 12.0 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 9.2 | 28.9 | 34.2 | 13.2 | 21.1 | 13.2 |
| | 肢体不自由 | 485 | 9.5 | 27.8 | 47.0 | 14.6 | 32.2 | 7.4 |
| | 内部障害 | 383 | 6.5 | 18.0 | 26.4 | 15.9 | 15.1 | 3.7 |
| | 知的障害 | 259 | 6.9 | 28.2 | 10.4 | 15.4 | 10.0 | 16.2 |
| | 発達障害 | 320 | 5.0 | 19.1 | 5.3 | 20.3 | 6.3 | 16.6 |
| | 精神障害 | 332 | 7.8 | 23.2 | 16.9 | 38.3 | 10.8 | 22.3 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 4.9 | 24.6 | 41.0 | 21.3 | 24.6 | 9.8 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 6.3 | 16.5 | 24.0 | 12.6 | 17.4 | 5.4 |
| その他 | 67 | 7.5 | 22.4 | 20.9 | 26.9 | 10.4 | 7.5 | |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 外出時の困り事 | | | | | | |
|------|--------------|-------------------------------------|---|---------------------------------------|-------------|---|-------------|------|
| | | 変突発 化然作 がのな 心身ど 配体 の | 心ど困 配うつ すた れ時 ばに い の か | あ迷 う子 こや と事 が故 心に 配 | そ の 他 | な困特 いつに て いて る こ と は | 無 回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 14.5 | 18.9 | 13.1 | 5.3 | 27.4 | 6.5 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 15.2 | 22.2 | 16.2 | 7.1 | 12.1 | 7.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 12.0 | 10.9 | 8.7 | 10.9 | 20.7 | 5.4 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 13.2 | 19.7 | 23.7 | 9.2 | 17.1 | 7.9 |
| | 肢体不自由 | 485 | 14.2 | 13.6 | 6.0 | 6.8 | 17.3 | 9.9 |
| | 内部障害 | 383 | 14.9 | 11.7 | 5.2 | 5.2 | 29.2 | 8.4 |
| | 知的障害 | 259 | 10.4 | 42.1 | 37.8 | 2.7 | 21.2 | 3.9 |
| | 発達障害 | 320 | 10.9 | 35.0 | 35.0 | 4.4 | 25.0 | 3.4 |
| | 精神障害 | 332 | 28.3 | 25.6 | 9.9 | 5.4 | 20.5 | 4.8 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 19.7 | 13.1 | 16.4 | 4.9 | 18.0 | 11.5 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 18.3 | 11.1 | 2.1 | 5.4 | 35.4 | 5.7 |
| その他 | 67 | 22.4 | 23.9 | 16.4 | 6.0 | 20.9 | 7.5 | |

6 働くことについて <対象者が18歳以上の方>

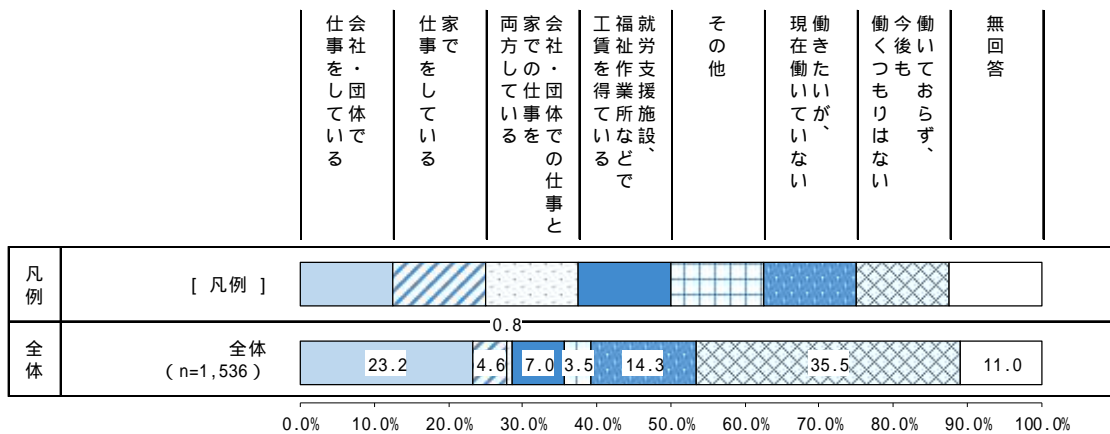
問14(1) あなたの現在の就労状況について教えてください。(ひとつだけ)

【全体】
 就労状況について、「働いておらず、今後も働くつもりはない」が35.5%で最も高く、次いで「会社・団体に仕事をしている」が23.2%、「働きたいが、現在働いていない」が14.3%となっています。

【年齢】
 18～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳では、「会社・団体に仕事をしている」が最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。
 30～39歳では、「就労支援施設、福祉作業所などで工賃を得ている」が25.3%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【障害種別】
 知的障害では、「就労支援施設、福祉作業所などで工賃を得ている」が31.9%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。一方で、「働いておらず、今後も働くつもりはない」が15.0%となっています。
 発達障害では、「会社・団体に仕事をしている」が32.7%で最も高くなっています。一方で、「働いておらず、今後も働くつもりはない」が12.2%となっています。
 精神障害では、「働きたいが、現在働いていない」が29.9%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。次いで「働いておらず、今後も働くつもりはない」が23.3%となっています。

【就労状況】



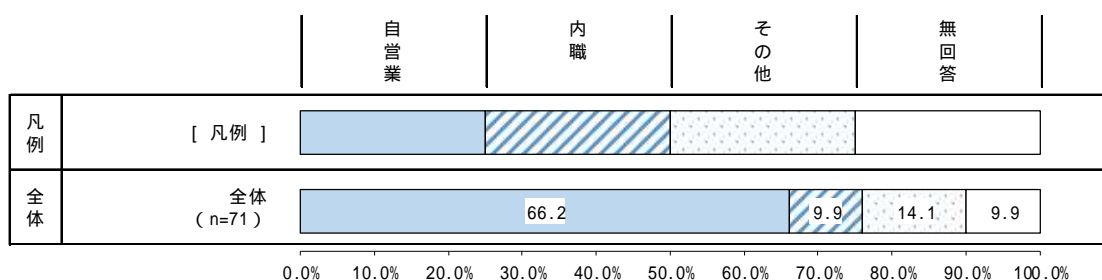
単位：％

| | 母数 (n) | 就労状況 | | | | | | | | |
|------|--------------|--------------------|---------------------------|--|---|------|---|----------------------------|----------------------------|-------------|
| | | 会社・団体 を している | 家で 仕事 を して いる | 会社・団体 と 家 で の 両 方 を し て い る | 福祉 支 援 所 等 を 得 て い る | その他 | 現 在 働 き た い が 、 い て い な い | 働 く も ら な い | 働 い て お ら ず | 無 回 答 |
| 全体 | 1,536 | 23.2 | 4.6 | 0.8 | 7.0 | 3.5 | 14.3 | 35.5 | 11.0 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 113 | 43.4 | 1.8 | - | 15.9 | 9.7 | 18.6 | 9.7 | 0.9 |
| | 30～39歳 | 91 | 37.4 | - | 1.1 | 25.3 | 5.5 | 14.3 | 11.0 | 5.5 |
| | 40～49歳 | 187 | 38.0 | 3.2 | - | 13.4 | 4.8 | 20.3 | 9.6 | 10.7 |
| | 50～59歳 | 275 | 40.0 | 4.7 | 1.1 | 9.8 | 3.6 | 22.5 | 14.5 | 3.6 |
| | 60～69歳 | 251 | 22.7 | 6.4 | 1.2 | 5.2 | 2.4 | 17.9 | 41.0 | 3.2 |
| | 70～79歳 | 294 | 10.2 | 6.1 | 1.0 | 0.7 | 1.4 | 9.9 | 54.8 | 16.0 |
| | 80歳以上 | 325 | 1.8 | 4.9 | 0.6 | - | 2.5 | 3.7 | 62.5 | 24.0 |
| 障害種別 | 視覚 | 89 | 18.0 | 3.4 | - | 3.4 | - | 12.4 | 55.1 | 7.9 |
| | 聴覚・平衡機能 | 85 | 17.6 | 7.1 | 2.4 | 3.5 | 1.2 | 12.9 | 45.9 | 9.4 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 56 | 21.4 | 3.6 | - | 1.8 | 5.4 | 14.3 | 42.9 | 10.7 |
| | 肢体不自由 | 459 | 15.5 | 2.8 | 0.4 | 3.5 | 3.3 | 12.6 | 47.1 | 14.8 |
| | 内部障害 | 369 | 17.3 | 7.6 | 1.6 | 1.6 | 3.0 | 10.0 | 44.2 | 14.6 |
| | 知的障害 | 160 | 30.6 | 1.3 | - | 31.9 | 6.9 | 8.8 | 15.0 | 5.6 |
| | 発達障害 | 156 | 32.7 | 2.6 | - | 16.7 | 6.4 | 18.6 | 12.2 | 10.9 |
| | 精神障害 | 318 | 21.4 | 2.8 | 0.3 | 11.3 | 4.4 | 29.9 | 23.3 | 6.6 |
| | 高次脳機能障害 | 58 | 24.1 | 1.7 | - | 10.3 | 3.4 | 20.7 | 32.8 | 6.9 |
| | 難病（特定疾病） | 319 | 28.5 | 7.2 | 0.9 | 1.3 | 2.8 | 9.7 | 41.7 | 7.8 |
| | その他 | 53 | 17.0 | 3.8 | - | 7.5 | 1.9 | 26.4 | 30.2 | 13.2 |

家で仕事をしている（ひとつだけ）

【全体】
家での仕事の内容について、「自営業」が66.2%で最も高く、次いで「内職」が9.9%となっています。

【家での仕事の内容】

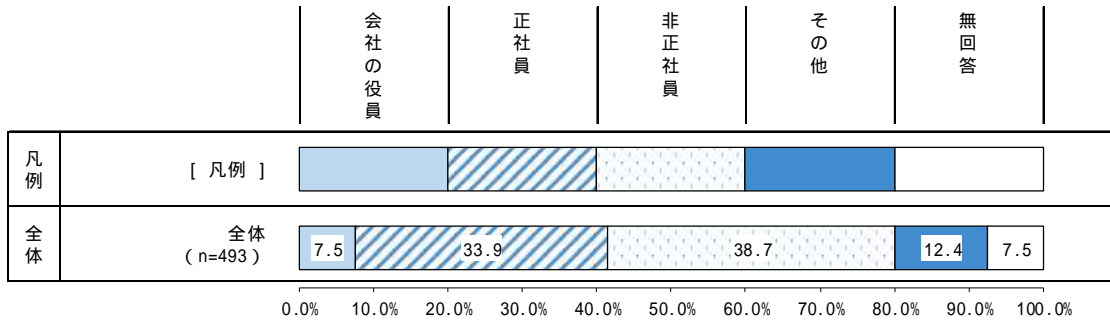


問14(2) あなたの主な雇用形態は次のうちどれですか。(ひとつだけ)

【全体】
雇用形態について、「非正社員」が38.7%で最も高く、次いで「正社員」が33.9%、「会社の役員」が7.5%となっています。

【障害種別】
身体障害（内部障害）では、「会社の役員」が20.2%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【雇用形態】



単位：%

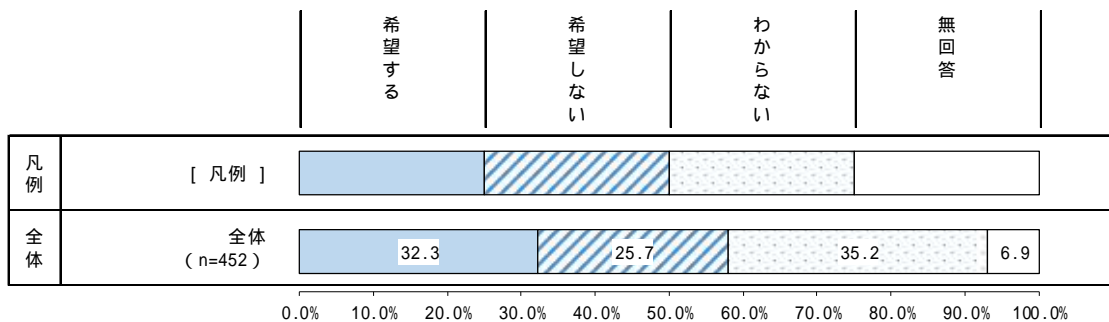
| | 母数 (n) | 雇用形態 | | | | | |
|------|--------------|-------|------|------|------|------|------|
| | | 会社の役員 | 正社員 | 非正社員 | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 493 | 7.5 | 33.9 | 38.7 | 12.4 | 7.5 | |
| 障害種別 | 視覚 | - | 31.6 | 42.1 | 15.8 | 10.5 | |
| | 聴覚・平衡機能 | 8.3 | 45.8 | 25.0 | 12.5 | 8.3 | |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | - | 52.9 | 23.5 | 17.6 | 5.9 | |
| | 肢体不自由 | 101 | 8.9 | 31.7 | 31.7 | 13.9 | 13.9 |
| | 内部障害 | 109 | 20.2 | 26.6 | 33.0 | 11.0 | 9.2 |
| | 知的障害 | 62 | - | 29.0 | 48.4 | 11.3 | 11.3 |
| | 発達障害 | 65 | - | 30.8 | 47.7 | 15.4 | 6.2 |
| | 精神障害 | 92 | - | 34.8 | 42.4 | 15.2 | 7.6 |
| | 高次脳機能障害 | 17 | - | 41.2 | 23.5 | 23.5 | 11.8 |
| | 難病（特定疾病） | 126 | 5.6 | 38.9 | 38.9 | 11.9 | 4.8 |
| | その他 | 12 | 8.3 | 8.3 | 58.3 | 16.7 | 8.3 |

問14(3) 将来、一般就労を希望しますか。(ひとつだけ)

【全体】

一般就労の希望について、「わからない」が35.2%で最も高く、次いで「希望する」が32.3%、「希望しない」が25.7%となっています。

【一般就労の希望】



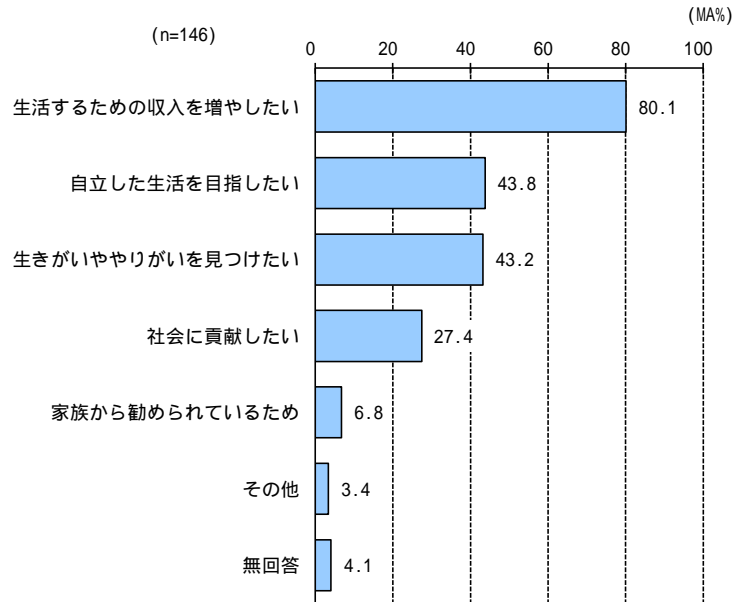
単位：%

| | 母数 (n) | 一般就労の希望 | | | | |
|------|--------------|---------|-------|-------|------|------|
| | | 希望する | 希望しない | わからない | 無回答 | |
| 全体 | 452 | 32.3 | 25.7 | 35.2 | 6.9 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 52 | 36.5 | 28.8 | 30.8 | 3.8 |
| | 30～39歳 | 41 | 29.3 | 24.4 | 41.5 | 4.9 |
| | 40～49歳 | 78 | 37.2 | 20.5 | 37.2 | 5.1 |
| | 50～59歳 | 112 | 36.6 | 18.8 | 41.1 | 3.6 |
| | 60～69歳 | 80 | 27.5 | 27.5 | 37.5 | 7.5 |
| | 70～79歳 | 53 | 30.2 | 28.3 | 24.5 | 17.0 |
| | 80歳以上 | 36 | 19.4 | 47.2 | 22.2 | 11.1 |
| 障害種別 | 視覚 | 17 | 23.5 | 17.6 | 47.1 | 11.8 |
| | 聴覚・平衡機能 | 21 | 19.0 | 38.1 | 42.9 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 14 | 14.3 | 21.4 | 57.1 | 7.1 |
| | 肢体不自由 | 102 | 29.4 | 25.5 | 33.3 | 11.8 |
| | 内部障害 | 82 | 29.3 | 31.7 | 31.7 | 7.3 |
| | 知的障害 | 78 | 19.2 | 41.0 | 32.1 | 7.7 |
| | 発達障害 | 69 | 40.6 | 21.7 | 33.3 | 4.3 |
| | 精神障害 | 154 | 39.0 | 12.3 | 44.8 | 3.9 |
| | 高次脳機能障害 | 21 | 38.1 | 23.8 | 33.3 | 4.8 |
| | 難病(特定疾病) | 67 | 32.8 | 29.9 | 28.4 | 9.0 |
| | その他 | 21 | 9.5 | 19.0 | 61.9 | 9.5 |

問14(4) 一般就労を希望する理由は何ですか。(いくつでも)

【全体】
 一般就労を希望する理由について、「生活するための収入を増やしたい」が80.1%で最も高く、次いで「自立した生活を目指したい」が43.8%、「生きがいややりがいを見つけない」が43.2%となっています。

【一般就労を希望する理由】



単位：%

| | 母数 (n) | 一般就労を希望する理由 | | | | | | | |
|------|--------------|-------------|--------------|-----------------|----------|---------------|------|------|-----|
| | | 収入を増やしたい | 自立した生活を目指したい | 生きがいややりがいを見つけない | 社会に貢献したい | 家族から勧められているため | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 146 | 80.1 | 43.8 | 43.2 | 27.4 | 6.8 | 3.4 | 4.1 | |
| 障害種別 | 視覚 | 4 | 100.0 | 100.0 | 25.0 | 50.0 | - | - | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 4 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 25.0 | 25.0 | - | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 2 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | 100.0 | - | - | - |
| | 肢体不自由 | 30 | 83.3 | 33.3 | 46.7 | 23.3 | 6.7 | 10.0 | 3.3 |
| | 内部障害 | 24 | 70.8 | 20.8 | 37.5 | 25.0 | - | 4.2 | 8.3 |
| | 知的障害 | 15 | 73.3 | 60.0 | 26.7 | 26.7 | 20.0 | - | 6.7 |
| | 発達障害 | 28 | 75.0 | 67.9 | 50.0 | 39.3 | 21.4 | 3.6 | 7.1 |
| | 精神障害 | 60 | 86.7 | 60.0 | 45.0 | 25.0 | 8.3 | 1.7 | 1.7 |
| | 高次脳機能障害 | 8 | 100.0 | 75.0 | 75.0 | 50.0 | 25.0 | - | - |
| | 難病(特定疾病) | 22 | 81.8 | 22.7 | 31.8 | 18.2 | 4.5 | 13.6 | 4.5 |
| その他 | 2 | 100.0 | 50.0 | 100.0 | 50.0 | - | - | - | |

問14(5) 仕事をするうえで困っていることはありますか。(いくつでも)

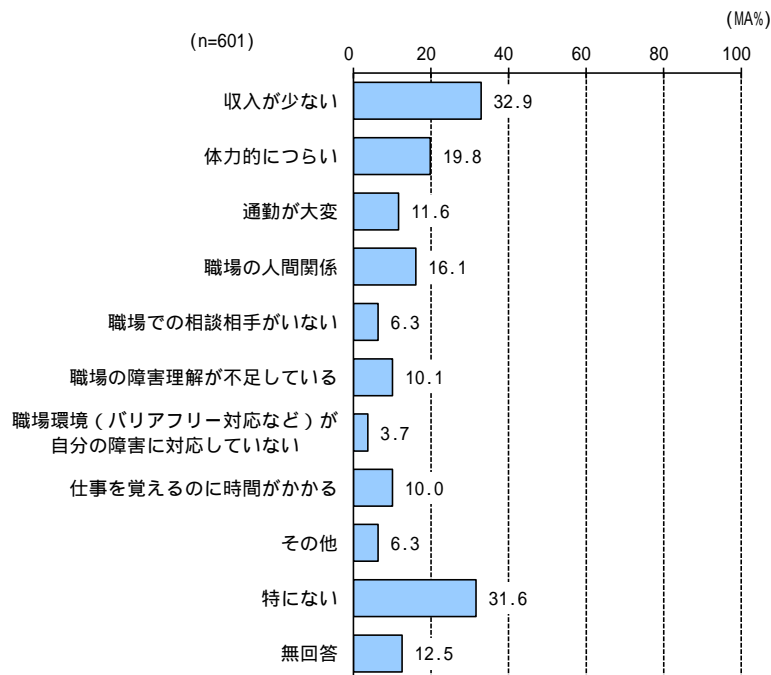
【全体】

仕事をするうえで困っていることについて、「収入が少ない」が 32.9%で最も高く、次いで「体力的につらい」が 19.8%、「職場の人間関係」が 16.1%となっています。
 なお、「特にない」が 31.6%となっています。

【障害種別】

発達障害、精神障害では、「収入が少ない」「職場の人間関係」「仕事を覚えるのに時間がかかる」が全体よりも 10ポイント以上高くなっています。

【仕事をする上で困っていること】



単位：%

| | 母数 (n) | 仕事をする上で困っていること | | | | | | |
|------|--------------|----------------|-------------|-----------|-------------|------------------------|--------------------------------|------|
| | | 収入が 少ない | 体力的 につらい | 通勤が 大変 | 職場の 人間関係 | 職場で の 相手が いない | 職場の 障害 理解が 不足 している | |
| 全体 | 601 | 32.9 | 19.8 | 11.6 | 16.1 | 6.3 | 10.1 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 80 | 37.5 | 12.5 | 16.3 | 26.3 | 11.3 | 6.3 |
| | 30～39歳 | 63 | 33.3 | 14.3 | 9.5 | 17.5 | 6.3 | 12.7 |
| | 40～49歳 | 111 | 33.3 | 20.7 | 15.3 | 18.9 | 6.3 | 12.6 |
| | 50～59歳 | 163 | 39.3 | 24.5 | 10.4 | 18.4 | 9.2 | 14.7 |
| | 60～69歳 | 95 | 25.3 | 18.9 | 10.5 | 13.7 | 3.2 | 10.5 |
| | 70～79歳 | 57 | 29.8 | 21.1 | 10.5 | 1.8 | - | - |
| | 80歳以上 | 32 | 15.6 | 21.9 | 3.1 | - | - | - |
| 障害種別 | 視覚 | 22 | 36.4 | 9.1 | 18.2 | 9.1 | 4.5 | 18.2 |
| | 聴覚・平衡機能 | 27 | 25.9 | 22.2 | 7.4 | 14.8 | 3.7 | 14.8 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 18 | 16.7 | 5.6 | 16.7 | 5.6 | 11.1 | 11.1 |
| | 肢体不自由 | 117 | 32.5 | 19.7 | 12.8 | 12.8 | 4.3 | 8.5 |
| | 内部障害 | 115 | 30.4 | 20.0 | 10.4 | 10.4 | 6.1 | 4.3 |
| | 知的障害 | 113 | 26.5 | 8.0 | 5.3 | 19.5 | 9.7 | 8.8 |
| | 発達障害 | 91 | 45.1 | 19.8 | 19.8 | 31.9 | 12.1 | 18.7 |
| | 精神障害 | 128 | 49.2 | 25.8 | 14.1 | 30.5 | 9.4 | 17.2 |
| | 高次脳機能障害 | 23 | 39.1 | 8.7 | 8.7 | 26.1 | 8.7 | 8.7 |
| | 難病（特定疾病） | 130 | 32.3 | 27.7 | 13.8 | 6.9 | 5.4 | 7.7 |
| その他 | 16 | 43.8 | 18.8 | 12.5 | 12.5 | 18.8 | - | |

下の表に続く

単位：%

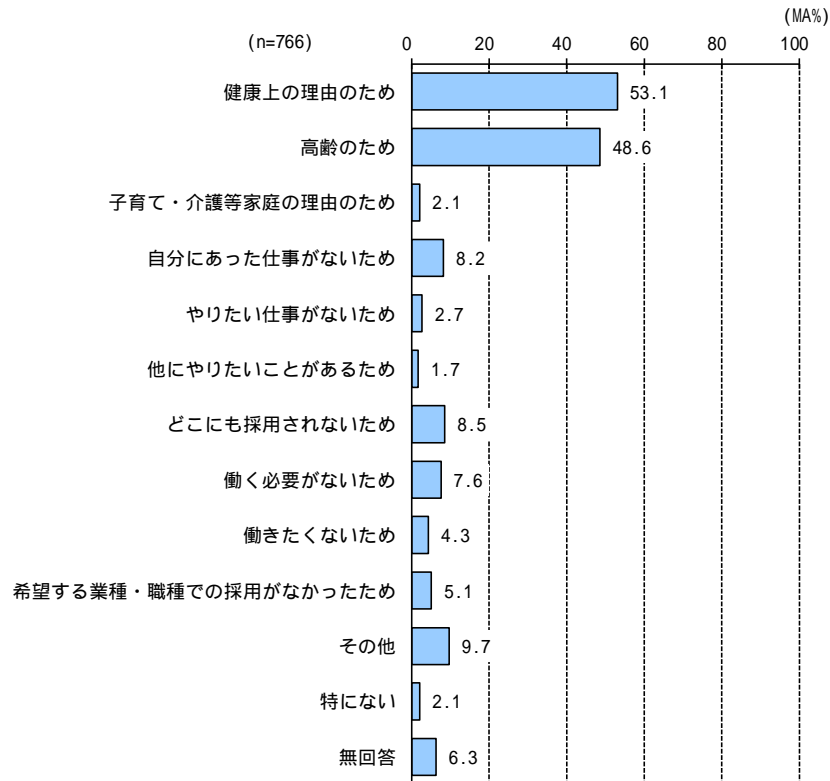
| | 母数 (n) | 仕事をする上で困っていること | | | | | |
|------|--------------|--|---------------------------------------|-------------|------------------|-------------|------|
| | | 自（職 分の 場環 障ア 害フ にリ 対一 応対 して いな い） が | 時仕 間事 がを か覚 かえ るの に | そ の 他 | 特 に な い | 無 回 答 | |
| 全体 | 601 | 3.7 | 10.0 | 6.3 | 31.6 | 12.5 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 80 | 3.8 | 17.5 | 3.8 | 32.5 | 11.3 |
| | 30～39歳 | 63 | 4.8 | 9.5 | 7.9 | 25.4 | 15.9 |
| | 40～49歳 | 111 | 2.7 | 14.4 | 8.1 | 26.1 | 12.6 |
| | 50～59歳 | 163 | 3.1 | 10.4 | 6.7 | 30.7 | 8.6 |
| | 60～69歳 | 95 | 2.1 | 6.3 | 7.4 | 40.0 | 11.6 |
| | 70～79歳 | 57 | 8.8 | - | 5.3 | 38.6 | 7.0 |
| | 80歳以上 | 32 | 3.1 | 3.1 | - | 28.1 | 40.6 |
| 障害種別 | 視覚 | 22 | 13.6 | 13.6 | - | 22.7 | 13.6 |
| | 聴覚・平衡機能 | 27 | 3.7 | 11.1 | 11.1 | 29.6 | 11.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 18 | - | 16.7 | 27.8 | 33.3 | 22.2 |
| | 肢体不自由 | 117 | 8.5 | 7.7 | 6.8 | 23.1 | 19.7 |
| | 内部障害 | 115 | 3.5 | 2.6 | 1.7 | 36.5 | 13.9 |
| | 知的障害 | 113 | 3.5 | 12.4 | 3.5 | 36.3 | 20.4 |
| | 発達障害 | 91 | 5.5 | 24.2 | 8.8 | 24.2 | 6.6 |
| | 精神障害 | 128 | 3.9 | 22.7 | 12.5 | 16.4 | 9.4 |
| | 高次脳機能障害 | 23 | 4.3 | 21.7 | 17.4 | 21.7 | 17.4 |
| | 難病（特定疾病） | 130 | 0.8 | 3.1 | 4.6 | 40.0 | 5.4 |
| その他 | 16 | - | 18.8 | - | 18.8 | 12.5 | |

問14(6) 働いていない理由はなんですか。(いくつでも)

【全体】
 働いていない理由について、「健康上の理由のため」が53.1%で最も高く、次いで「高齢のため」が48.6%、「どこにも採用されないため」が8.5%となっています。

【障害種別】
 身体障害（視覚、聴覚・平衡機能、内部障害）では、「高齢のため」が最も高くなっています。
 精神障害、難病（特定疾病）では、「健康上の理由のため」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【働いていない理由】



単位：%

| | 母数 (n) | 働いていない理由 | | | | | | | |
|------|--------------|-----------|-------|-----------------|---------------|-------------|---------------|--------------|------|
| | | 健康上の理由のため | 高齢のため | 子育て・介護等家庭の理由のため | 自分にあつた仕事がないため | やりたい仕事がないため | 他にやりたいことがあるため | どこにも採用されないため | |
| 全体 | 766 | 53.1 | 48.6 | 2.1 | 8.2 | 2.7 | 1.7 | 8.5 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 32 | 40.6 | 3.1 | 3.1 | 28.1 | 6.3 | 3.1 | 18.8 |
| | 30～39歳 | 23 | 69.6 | - | 4.3 | 17.4 | 8.7 | - | 26.1 |
| | 40～49歳 | 56 | 58.9 | - | 8.9 | 16.1 | 5.4 | 1.8 | 10.7 |
| | 50～59歳 | 102 | 68.6 | 9.8 | 3.9 | 18.6 | 5.9 | 2.0 | 19.6 |
| | 60～69歳 | 148 | 65.5 | 39.9 | 2.7 | 9.5 | 3.4 | 2.7 | 10.8 |
| | 70～79歳 | 190 | 54.2 | 64.2 | 0.5 | 3.7 | 1.6 | 1.1 | 4.2 |
| | 80歳以上 | 215 | 34.9 | 83.7 | - | 0.5 | - | 1.4 | 1.4 |
| 障害種別 | 視覚 | 60 | 41.7 | 48.3 | 1.7 | 6.7 | 1.7 | - | 13.3 |
| | 聴覚・平衡機能 | 50 | 42.0 | 62.0 | - | 8.0 | 2.0 | - | 6.0 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 32 | 59.4 | 40.6 | - | 3.1 | - | 3.1 | 6.3 |
| | 肢体不自由 | 274 | 58.4 | 54.0 | 0.7 | 7.3 | 0.7 | 2.2 | 6.2 |
| | 内部障害 | 200 | 51.5 | 60.0 | 1.5 | 4.5 | 1.5 | 0.5 | 4.0 |
| | 知的障害 | 38 | 42.1 | 10.5 | 2.6 | 18.4 | 2.6 | - | 10.5 |
| | 発達障害 | 48 | 43.8 | 14.6 | 4.2 | 29.2 | 12.5 | 2.1 | 25 |
| | 精神障害 | 169 | 63.9 | 23.1 | 2.4 | 16.6 | 8.3 | 3.6 | 17.2 |
| | 高次脳機能障害 | 31 | 67.7 | 38.7 | - | 6.5 | - | - | 12.9 |
| | 難病（特定疾病） | 164 | 63.4 | 52.4 | 3.0 | 3.0 | 0.6 | 1.2 | 3.0 |
| その他 | 30 | 53.3 | 43.3 | - | 16.7 | 6.7 | - | 20 | |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 働いていない理由 | | | | | 特 に な い | 無 回 答 |
|------|--------------|-----------|----------|---|-------------|-------------|------------------|-------------|
| | | 働く必要がないため | 働きたくないため | な職希 か種望 かつす たのる た採業 め種 が・ | そ の 他 | そ の 他 | | |
| 全体 | 766 | 7.6 | 4.3 | 5.1 | 9.7 | 2.1 | 6.3 | |
| 年齢 | 0～17歳 | - | - | - | - | - | - | |
| | 18～29歳 | 32 | - | 3.1 | 3.1 | 28.1 | 6.3 | 3.1 |
| | 30～39歳 | 23 | 4.3 | 4.3 | 8.7 | 17.4 | - | - |
| | 40～49歳 | 56 | 1.8 | 7.1 | 7.1 | 16.1 | 3.6 | 5.4 |
| | 50～59歳 | 102 | 4.9 | 4.9 | 13.7 | 12.7 | 3.9 | 6.9 |
| | 60～69歳 | 148 | 12.8 | 5.4 | 6.8 | 10.8 | 0.7 | 3.4 |
| | 70～79歳 | 190 | 7.4 | 2.6 | 3.7 | 8.9 | 2.1 | 8.4 |
| | 80歳以上 | 215 | 8.4 | 4.2 | 0.5 | 2.8 | 1.4 | 7.4 |
| 障害種別 | 視覚 | 60 | 8.3 | 1.7 | 1.7 | 16.7 | - | 6.7 |
| | 聴覚・平衡機能 | 50 | 10.0 | 2.0 | 2.0 | 14.0 | - | 6.0 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 32 | 9.4 | - | 3.1 | 9.4 | 3.1 | 3.1 |
| | 肢体不自由 | 274 | 8.4 | 2.9 | 2.6 | 9.1 | 1.5 | 7.3 |
| | 内部障害 | 200 | 7.5 | 4.5 | 4.0 | 5.0 | 1.0 | 7.5 |
| | 知的障害 | 38 | 7.9 | 7.9 | 2.6 | 18.4 | 7.9 | 2.6 |
| | 発達障害 | 48 | 4.2 | 4.2 | 10.4 | 25.0 | - | 6.3 |
| | 精神障害 | 169 | 4.7 | 7.7 | 11.8 | 14.8 | 0.6 | 4.1 |
| | 高次脳機能障害 | 31 | 3.2 | - | 3.2 | 16.1 | 6.5 | 3.2 |
| | 難病（特定疾病） | 164 | 6.7 | 1.8 | 4.3 | 9.1 | 1.8 | 5.5 |
| その他 | 30 | 6.7 | - | 6.7 | 20.0 | 3.3 | 10.0 | |

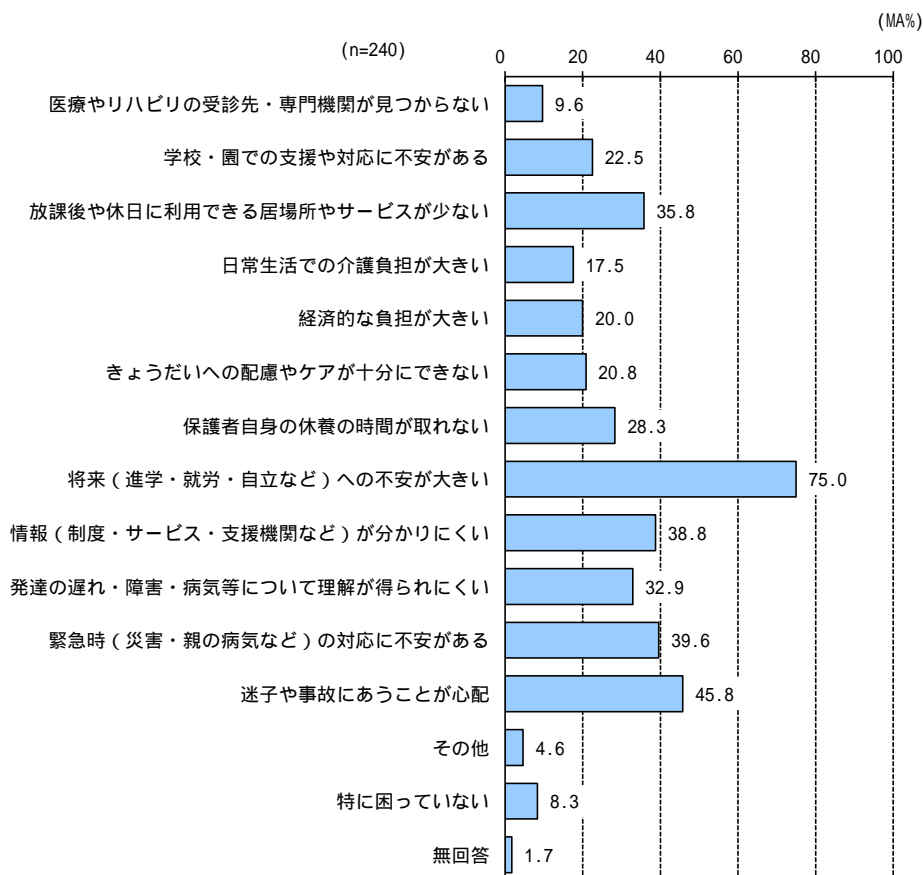
7 子どものことについて<対象者が18歳未満(17歳以下)の方>

問15 お子さんのことで現在困っていることはありますか。(いくつでも)

【全体】
 子どもの事での困り事について、「将来(進学・就労・自立など)への不安が大きい」が75.0%で最も高く、次いで「迷子や事故にあうことが心配」が45.8%、「緊急時(災害・親の病気など)の対応に不安がある」が39.6%となっています。

【就学状況】
 小学校では、「放課後や休日に利用できる居場所やサービスが少ない」が47.2%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【子どもの事での困り事】



単位：％

| | 母数 (n) | 子どもの事での困り事 | | | | | | | | | | | | |
|------|--------------|----------------------------|---|-----------------------|---------------------------------|----------------------------|---|---|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| | | 見 つ か ら な い | 医 療 や リ ハ ビ リ 機 関 の が | 不 安 が あ る | 支 援 や 対 応 に の | 学 校 ・ 園 で の | サ ー ビ ス が あ ら な い | 放 課 後 や 休 日 に 居 る 所 や | 日 常 生 活 で の 大 き い | 経 済 的 な 負 担 が 大 き い | 十 分 に あ ら な い | 配 慮 や ア イ の へ の | 休 養 の 時 間 が 取 れ な い | 保 護 者 自 身 の 取 れ な い |
| 全体 | 240 | 9.6 | 22.5 | 35.8 | 17.5 | 20.0 | 20.8 | 28.3 | 75.0 | | | | | |
| 障害種別 | 視覚 | 8 | 37.5 | 12.5 | 75.0 | 37.5 | 37.5 | 50.0 | 75.0 | | | | | |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | 20.0 | 20.0 | 60.0 | 20.0 | 20.0 | 40.0 | 60.0 | | | | | |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 21.1 | 21.1 | 52.6 | 26.3 | 26.3 | 47.4 | 73.7 | | | | | |
| | 肢体不自由 | 20 | 15.0 | 15.0 | 65.0 | 55.0 | 30.0 | 25.0 | 90.0 | | | | | |
| | 内部障害 | 8 | - | 25.0 | 37.5 | 25.0 | 25.0 | 12.5 | 62.5 | | | | | |
| | 知的障害 | 93 | 9.7 | 18.3 | 41.9 | 24.7 | 25.8 | 33.3 | 90.3 | | | | | |
| | 発達障害 | 157 | 10.2 | 25.5 | 35.0 | 14.6 | 21.7 | 20.4 | 73.9 | | | | | |
| | 精神障害 | 8 | 12.5 | 25.0 | 37.5 | 50.0 | 37.5 | 50.0 | 100.0 | | | | | |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | - | - | - | - | 100.0 | | | | | |
| | 難病（特定疾病） | 8 | 25.0 | 25.0 | 62.5 | 37.5 | 25.0 | 25.0 | 87.5 | | | | | |
| その他 | 14 | 14.3 | 14.3 | 14.3 | 14.3 | 28.6 | 28.6 | 50.0 | | | | | | |
| 就学状況 | 未就学 | 70 | 10.0 | 30.0 | 30.0 | 11.4 | 17.1 | 14.3 | 60.0 | | | | | |
| | 小学校 | 106 | 10.4 | 21.7 | 47.2 | 21.7 | 22.6 | 22.6 | 80.2 | | | | | |
| | 中学校 | 31 | 3.2 | 22.6 | 22.6 | 12.9 | 9.7 | 16.1 | 90.3 | | | | | |
| | 高校以上 | 29 | 13.8 | 10.3 | 27.6 | 24.1 | 31.0 | 37.9 | 86.2 | | | | | |

下の表に続く

単位：％

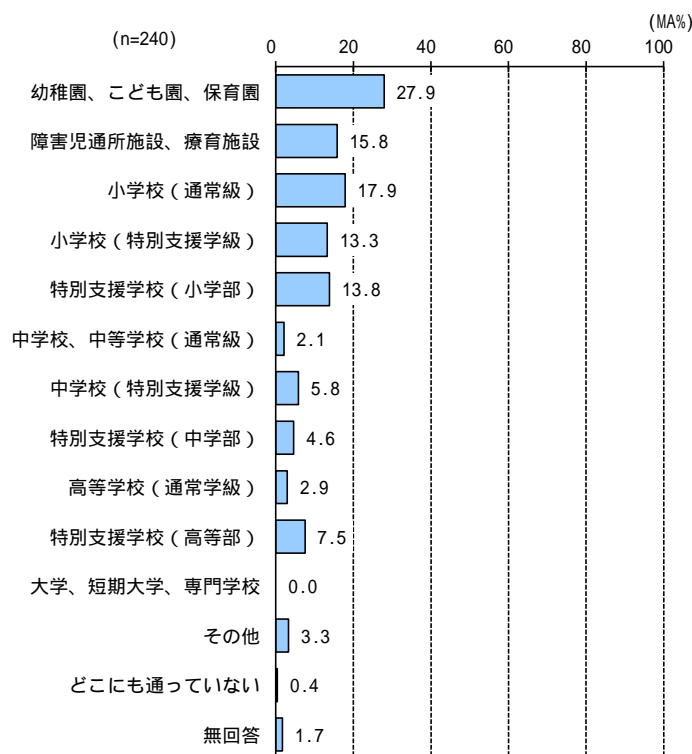
| | 母数 (n) | 子どもの事での困り事 | | | | | | | | |
|------|--------------|--|--|---|---|----------------------------|--|---|---------------------------------|-------------|
| | | 分 支 か り 機 関 に 関 連 し た サ ー ビ ス ・ | 情 報 制 度 ・ サ ー ビ ス ・ | 理 解 が 得 ら れ な い 障 害 ・ | 発 達 に 遅 れ て 障 害 ・ | 病 後 の 障 害 ・ | 対 応 に あ ら な い 障 害 ・ | 緊 急 時 に あ ら な い 障 害 ・ | あ ら な い 障 害 ・ | そ の 他 |
| 全体 | 240 | 38.8 | 32.9 | 39.6 | 45.8 | 4.6 | 8.3 | 1.7 | | |
| 障害種別 | 視覚 | 8 | 62.5 | 12.5 | 50.0 | 12.5 | 12.5 | - | | |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | 20.0 | 20.0 | 60.0 | 20.0 | 20.0 | - | | |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 31.6 | 10.5 | 42.1 | 31.6 | - | 10.5 | | |
| | 肢体不自由 | 20 | 65.0 | 5.0 | 70.0 | 10.0 | 10.0 | 5.0 | | |
| | 内部障害 | 8 | 37.5 | 12.5 | 87.5 | 12.5 | 12.5 | - | | |
| | 知的障害 | 93 | 47.3 | 29.0 | 60.2 | 57.0 | 3.2 | 2.2 | 1.1 | |
| | 発達障害 | 157 | 40.1 | 42.0 | 35.0 | 49.0 | 4.5 | 5.7 | 1.9 | |
| | 精神障害 | 8 | 50.0 | 50.0 | 37.5 | 25.0 | 12.5 | - | | |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | - | - | - | - | | |
| | 難病（特定疾病） | 8 | 50.0 | - | 75.0 | - | - | - | | |
| その他 | 14 | 21.4 | 21.4 | 35.7 | 14.3 | 14.3 | 35.7 | | | |
| 就学状況 | 未就学 | 70 | 25.7 | 38.6 | 22.9 | 48.6 | 1.4 | 14.3 | | |
| | 小学校 | 106 | 43.4 | 36.8 | 40.6 | 50.0 | 5.7 | 5.7 | | |
| | 中学校 | 31 | 48.4 | 22.6 | 64.5 | 45.2 | 3.2 | 3.2 | | |
| | 高校以上 | 29 | 48.3 | 20.7 | 55.2 | 31.0 | 10.3 | 10.3 | | |

問16 現在のお子さんの就園、就学・通所先はどこですか。(いくつでも)

【全体】

子どもの就園、就学・通所先について、「幼稚園、こども園、保育園」が 27.9%で最も高く、次いで「小学校（通常級）」が 17.9%、「障害児通所施設、療育施設」が 15.8%となっています。

【子どもの就園、就学・通所先】



単位：%

| | 母数 (n) | 子どもの就園、就学・通所先 | | | | | | | |
|--------------|--------------|---------------------|----------------------|------------------------------|---|---|---|---|-------|
| | | 幼稚園、 保育園、 保育園 | 障害児通 所施設、 療育施設 | (小 学 校 通 常 級) | (小 学 校 特 別 支 援 学 級) | (特 別 支 援 学 校 小 学 部) | 中 学 校、 中 等 学 校 (通 常 級) | 中 学 校 (特 別 支 援 学 級) | |
| 全体 | 240 | 27.9 | 15.8 | 17.9 | 13.3 | 13.8 | 2.1 | 5.8 | |
| 障害 種 別 | 視覚 | 8 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 37.5 | - | 12.5 |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | - | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 40.0 | - | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 31.6 | 21.1 | 10.5 | 5.3 | 31.6 | - | 10.5 |
| | 肢体不自由 | 20 | 10.0 | 25.0 | - | 15.0 | 30.0 | - | 5.0 |
| | 内部障害 | 8 | 25.0 | 50.0 | - | 12.5 | 25.0 | - | - |
| | 知的障害 | 93 | 12.9 | 12.9 | 2.2 | 14.0 | 26.9 | 1.1 | 12.9 |
| | 発達障害 | 157 | 29.9 | 17.8 | 22.3 | 13.4 | 11.5 | 2.5 | 5.1 |
| | 精神障害 | 8 | - | - | 25.0 | - | 12.5 | - | - |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | - | - | - | - | 100.0 |
| | 難病(特定疾病) | 8 | 12.5 | 37.5 | - | 12.5 | 25.0 | 12.5 | 12.5 |
| | その他 | 14 | 28.6 | 7.1 | 35.7 | 14.3 | 7.1 | - | - |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 子どもの就園、就学・通所先 | | | | | | |
|--------------|--------------|---|--|---|--|-------------|---------------------------------|-------------|
| | | (特 別 支 援 学 校 中 学 部) | (高 等 学 校 通 常 学 級) | (特 別 支 援 学 校 高 等 部) | 専 門 学 校、 短 期 大 学、 | そ の 他 | 通 ど こ に も な い | 無 回 答 |
| 全体 | 240 | 4.6 | 2.9 | 7.5 | - | 3.3 | 0.4 | 1.7 |
| 障害 種 別 | 視覚 | 8 | - | - | 12.5 | - | - | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | - | - | - | - | - | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 5.3 | - | 5.3 | - | - | - |
| | 肢体不自由 | 20 | 10.0 | - | 20.0 | - | - | - |
| | 内部障害 | 8 | - | 12.5 | - | - | - | - |
| | 知的障害 | 93 | 10.8 | 3.2 | 14.0 | - | 2.2 | 1.1 |
| | 発達障害 | 157 | 2.5 | 3.2 | 5.7 | - | 3.8 | 1.9 |
| | 精神障害 | 8 | - | - | 37.5 | - | 12.5 | 12.5 |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | - | - | - | - |
| | 難病(特定疾病) | 8 | 12.5 | - | - | - | - | - |
| | その他 | 14 | - | - | 14.3 | - | 7.1 | 7.1 |

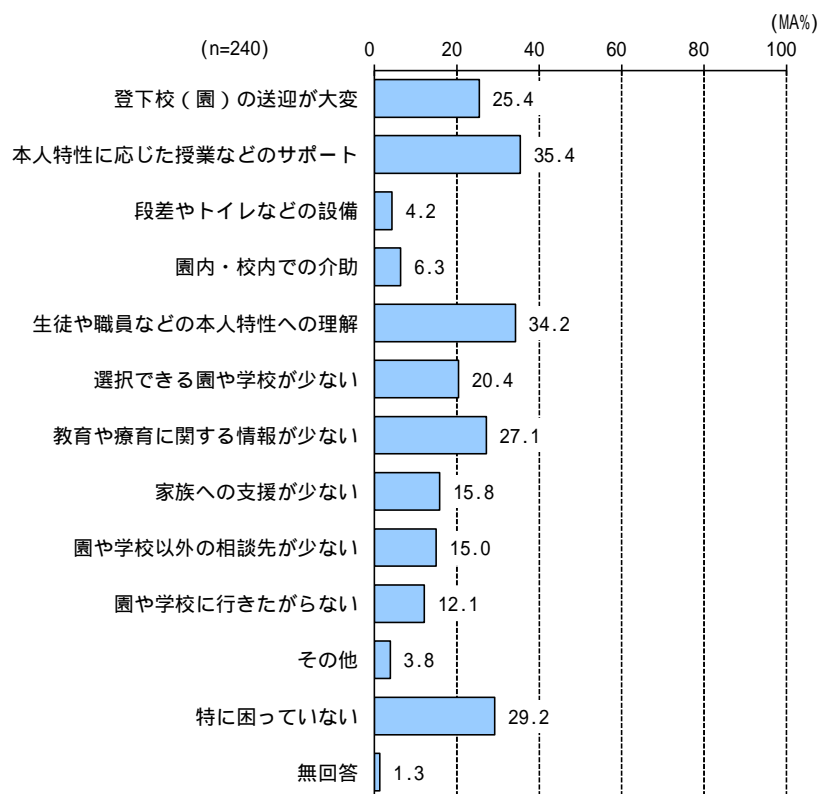
問17 通園・通学・通所する上で困っていることや、今後、不安に思うことはありますか。(いくつでも)

【全体】
 通園・通学・通所する上での困り事、今後の不安について、「本人特性に応じた授業などのサポート」が35.4%で最も高く、次いで「生徒や職員などの本人特性への理解」が34.2%、「教育や療育に関する情報が少ない」が27.1%となっています。
 なお、「特に困っていない」が29.2%となっています。

【障害種別】
 知的障害では、「登下校(園)の送迎が大変」が35.5%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。
 発達障害では、「生徒や職員などの本人特性への理解」が45.2%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【就学状況】
 未就学では、「生徒や職員などの本人特性への理解」が40.0%で最も高くなっています。

【通園・通学・通所する上での困り事、今後の不安】



単位：％

| | 母数 (n) | 通園・通学・通所する上での困り事、今後の不安 | | | | | | | |
|------------------|--------------|------------------------|---|---|---|---|--|--|------|
| | | 送迎が 大変 の | サ ポ ー ト 心 理 的 特 性 に よ る 授 業 な ど の | ト 段 イ レ な ど の 設 備 | 園 内 ・ 校 内 で の 介 助 | 本 生 徒 や 職 員 な ど の 理 解 | 園 選 択 や 学 校 が 少 な い | 少 な い 教 育 や 療 育 に 関 する 情 報 | |
| 全体 | 240 | 25.4 | 35.4 | 4.2 | 6.3 | 34.2 | 20.4 | 27.1 | |
| 障害 種 別 | 視覚 | 8 | 75.0 | 50.0 | 25.0 | 12.5 | 12.5 | 25.0 | 12.5 |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | 40.0 | 20.0 | - | 20.0 | 20.0 | 20.0 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 52.6 | 31.6 | 15.8 | 15.8 | 26.3 | 26.3 | 21.1 |
| | 肢体不自由 | 20 | 30.0 | 15.0 | 10.0 | 5.0 | 15.0 | 30.0 | 20.0 |
| | 内部障害 | 8 | 37.5 | 12.5 | 12.5 | - | 25.0 | 25.0 | 25.0 |
| | 知的障害 | 93 | 35.5 | 34.4 | 6.5 | 6.5 | 21.5 | 21.5 | 28.0 |
| | 発達障害 | 157 | 19.7 | 42.7 | 3.2 | 7.0 | 45.2 | 22.9 | 29.3 |
| | 精神障害 | 8 | 12.5 | 37.5 | - | - | 50.0 | 12.5 | 12.5 |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 難病（特定疾病） | 8 | 37.5 | 25.0 | 12.5 | 25 | 12.5 | 50.0 | 25.0 |
| その他 | 14 | 21.4 | 35.7 | 14.3 | 7.1 | 42.9 | 7.1 | 35.7 | |
| 就 学 状 況 | 未就学 | 70 | 25.7 | 35.7 | 4.3 | 11.4 | 40.0 | 25.7 | 28.6 |
| | 小学校 | 106 | 27.4 | 41.5 | 3.8 | 3.8 | 36.8 | 18.9 | 28.3 |
| | 中学校 | 31 | 25.8 | 32.3 | 6.5 | 6.5 | 29.0 | 25.8 | 29.0 |
| | 高校以上 | 29 | 20.7 | 17.2 | 3.4 | 3.4 | 20.7 | 10.3 | 20.7 |

下の表に続く

単位：％

| | 母数 (n) | 通園・通学・通所する上での困り事、今後の不安 | | | | | | |
|------------------|--------------|----------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|-------------|--------------------------------------|-------------|-----|
| | | 支 援 が 少 な い | 相 談 先 が 少 な い | 行 き や た が ら な い | そ の 他 | 特 に 困 っ て い な い | 無 回 答 | |
| 全体 | 240 | 15.8 | 15.0 | 12.1 | 3.8 | 29.2 | 1.3 | |
| 障害 種 別 | 視覚 | 8 | 37.5 | 12.5 | - | - | 25.0 | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | - | - | 20.0 | - | 40.0 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 21.1 | 21.1 | - | - | 31.6 | - |
| | 肢体不自由 | 20 | 15.0 | 15.0 | - | 15.0 | 30.0 | - |
| | 内部障害 | 8 | 25.0 | - | - | - | 50.0 | - |
| | 知的障害 | 93 | 18.3 | 16.1 | 5.4 | 2.2 | 32.3 | 1.1 |
| | 発達障害 | 157 | 17.8 | 16.6 | 15.9 | 2.5 | 27.4 | 1.3 |
| | 精神障害 | 8 | 12.5 | - | 37.5 | - | 12.5 | - |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | 100.0 | - | - | - |
| | 難病（特定疾病） | 8 | 12.5 | 12.5 | - | 12.5 | 37.5 | - |
| その他 | 14 | 14.3 | 14.3 | 21.4 | - | 35.7 | - | |
| 就 学 状 況 | 未就学 | 70 | 12.9 | 10.0 | 10.0 | 2.9 | 35.7 | - |
| | 小学校 | 106 | 17.9 | 19.8 | 14.2 | 4.7 | 19.8 | 0.9 |
| | 中学校 | 31 | 19.4 | 12.9 | 9.7 | 3.2 | 25.8 | 3.2 |
| | 高校以上 | 29 | 10.3 | 10.3 | 13.8 | 3.4 | 48.3 | - |

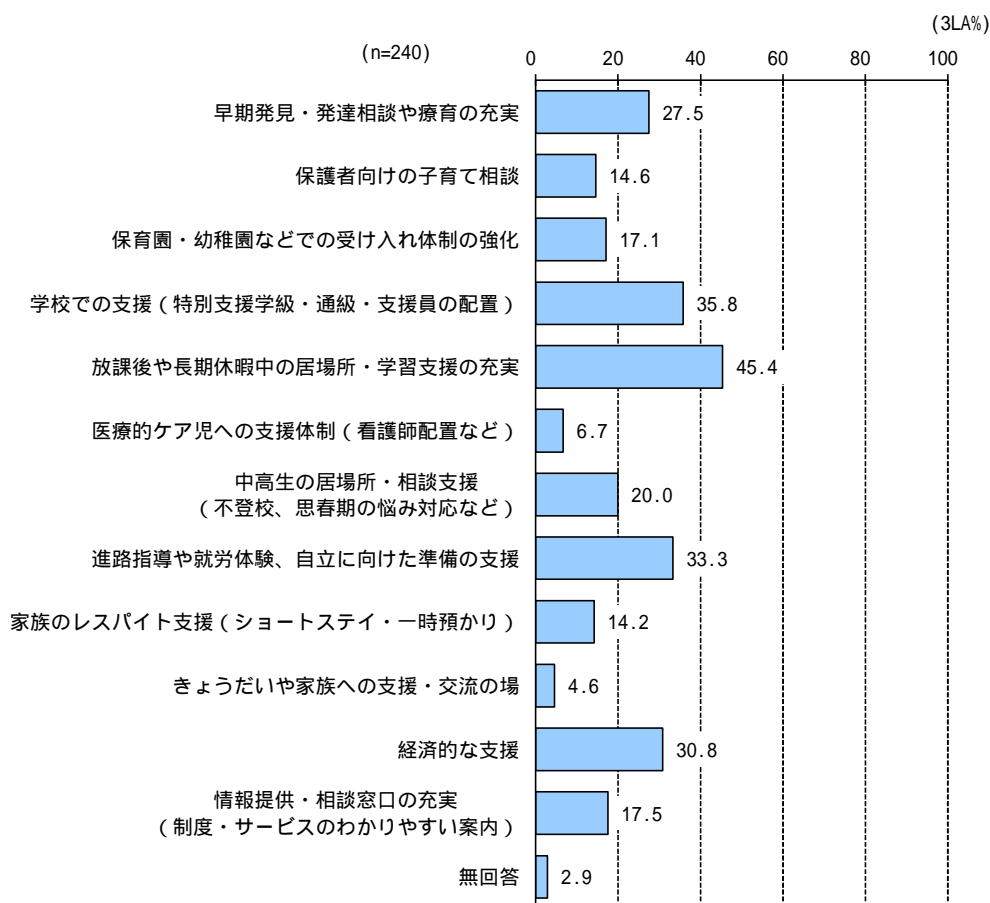
問18 18歳未満の方向けの支援について、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。(3つまで)

【全体】
 特に充実させてほしい18歳向けの支援について、「放課後や長期休暇中の居場所・学習支援の充実」が45.4%で最も高く、次いで「学校での支援(特別支援学級・通級・支援員の配置)」が35.8%、「進路指導や就労体験、自立に向けた準備の支援」が33.3%となっています。

【障害種別】
 知的障害では、「放課後や長期休暇中の居場所・学習支援の充実」が55.9%で最も高く、次いで「進路指導や就労体験、自立に向けた準備の支援」が47.3%、「経済的な支援」が41.9%となっています。

【就学状況】
 未就学では、「学校での支援(特別支援学級・通級・支援員の配置)」が54.3%で最も高く、次いで「早期発見・発達相談や療育の充実」が47.1%、「放課後や長期休暇中の居場所・学習支援の充実」が37.1%となっています。
 小学校では、「放課後や長期休暇中の居場所・学習支援の充実」が54.7%で最も高く、次いで「進路指導や就労体験、自立に向けた準備の支援」が43.4%、「学校での支援(特別支援学級・通級・支援員の配置)」が34.0%となっています。

【特に充実させてほしい18歳向けの支援】



単位：%

| | 母数 (n) | 特に充実させてほしい18歳向けの支援 | | | | | | | |
|------|--------------|------------------------|-------------------------|-----------------------------|---|---|--|--|---|
| | | 療育の充実や・ 早期発見・ 相談 | 子育て 保護者 向けの 相談 | 強化の 受け 入れ 体制 など | 通級・ 特別 支援 員の 配置 (学 校 で の 支 援) | 居場所・ 長期休 暇中の 学習 支援 の 充 実 | 放課後 や 週末 の 支 援 の 充 実 | 医療的 ケア 児 へ の 支 援 制 度 の 充 実 (支 援 制 度 の 充 実 な ど) | 中高生 の 居 場 所 ・ 登 校 ・ 支 援 の 充 実 (不 登 校 ・ 支 援 の 充 実 な ど) |
| 全体 | 240 | 27.5 | 14.6 | 17.1 | 35.8 | 45.4 | 6.7 | 20.0 | |
| 障害種別 | 視覚 | 8 | 12.5 | 12.5 | - | 50.0 | 87.5 | 12.5 | 25.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | - | 20.0 | - | 40.0 | 60.0 | 40.0 | 20.0 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 26.3 | 15.8 | - | 26.3 | 47.4 | 21.1 | 5.3 |
| | 肢体不自由 | 20 | 15.0 | 10.0 | 25.0 | 25.0 | 45.0 | 45.0 | 10.0 |
| | 内部障害 | 8 | - | - | 37.5 | 37.5 | 37.5 | 62.5 | 12.5 |
| | 知的障害 | 93 | 15.1 | 6.5 | 11.8 | 21.5 | 55.9 | 5.4 | 22.6 |
| | 発達障害 | 157 | 29.9 | 14.0 | 16.6 | 40.1 | 42.0 | 3.2 | 22.9 |
| | 精神障害 | 8 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 37.5 | 12.5 | - | 62.5 |
| | 高次脳機能障害 | 1 | - | - | - | 100.0 | - | - | 100.0 |
| | 難病（特定疾病） | 8 | 12.5 | - | 12.5 | 25.0 | 50.0 | 50.0 | 12.5 |
| その他 | 14 | 35.7 | 21.4 | 7.1 | 28.6 | 50.0 | 14.3 | 28.6 | |
| 就学状況 | 未就学 | 70 | 47.1 | 21.4 | 35.7 | 54.3 | 37.1 | 10.0 | - |
| | 小学校 | 106 | 21.7 | 16.0 | 7.5 | 34.0 | 54.7 | 5.7 | 23.6 |
| | 中学校 | 31 | 12.9 | 6.5 | 12.9 | 32.3 | 51.6 | 3.2 | 25.8 |
| | 高校以上 | 29 | 17.2 | 3.4 | 13.8 | 3.4 | 31.0 | 3.4 | 48.3 |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 特に充実させてほしい18歳向けの支援 | | | | | | |
|------|--------------|--|---|--|--|----------------------------|--|-------------|
| | | 自立 路に 指導 や 就 業 体 験 の 支 援 | 一 時 預 かり の 支 援 (家 族 の レ ス ポ ン ス バ イ ト 支 援) | 交 流 の 場 の 支 援 (家 族 の 支 援) | 家 族 の 支 援 (き よ う だ い 支 援) | 経 済 的 な 支 援 | 充 実 の 支 援 (情 報 提 供 ・ 制 度 ・ 相 談 サ ー ビ ス の 充 実) | 無 回 答 |
| 全体 | 240 | 33.3 | 14.2 | 4.6 | 30.8 | 17.5 | 2.9 | |
| 障害種別 | 視覚 | 8 | 12.5 | 25.0 | 12.5 | 37.5 | 12.5 | - |
| | 聴覚・平衡機能 | 5 | 20.0 | 20.0 | - | 40.0 | 20.0 | - |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 19 | 36.8 | 15.8 | 15.8 | 52.6 | 5.3 | 5.3 |
| | 肢体不自由 | 20 | 20.0 | 50.0 | 5.0 | 25.0 | 15.0 | - |
| | 内部障害 | 8 | 25.0 | - | 12.5 | 50.0 | 25.0 | - |
| | 知的障害 | 93 | 47.3 | 24.7 | 6.5 | 41.9 | 16.1 | 2.2 |
| | 発達障害 | 157 | 33.1 | 10.8 | 5.7 | 31.8 | 19.7 | 2.5 |
| | 精神障害 | 8 | 12.5 | 25.0 | 25.0 | 62.5 | - | - |
| | 高次脳機能障害 | 1 | 100.0 | - | - | - | - | - |
| | 難病（特定疾病） | 8 | 12.5 | 37.5 | 12.5 | 25.0 | 25.0 | - |
| その他 | 14 | 42.9 | 14.3 | - | 28.6 | 14.3 | - | |
| 就学状況 | 未就学 | 70 | 10 | 4.3 | 2.9 | 25.7 | 14.3 | 2.9 |
| | 小学校 | 106 | 43.4 | 17.0 | 4.7 | 33.0 | 15.1 | - |
| | 中学校 | 31 | 48.4 | 19.4 | - | 25.8 | 25.8 | 6.5 |
| | 高校以上 | 29 | 34.5 | 20.7 | 10.3 | 41.4 | 27.6 | 6.9 |

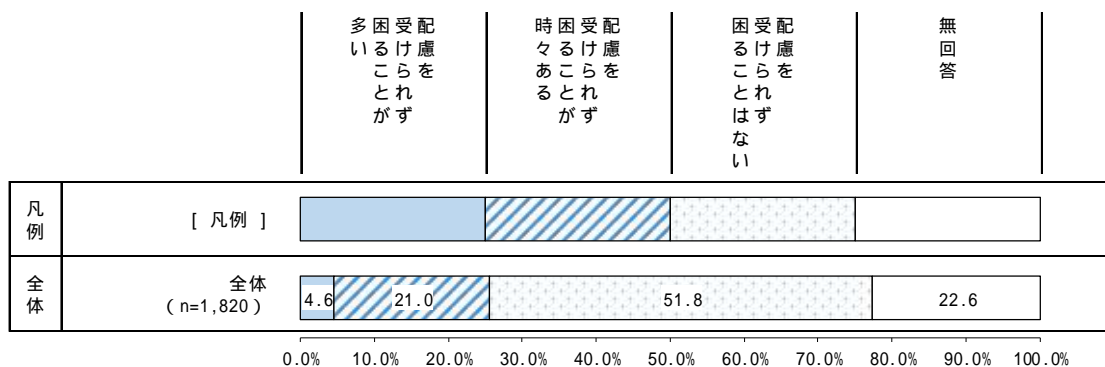
8 日常生活での合理的配慮について

問19(1) あなたは日常生活を送るうえで、障害の状況にあった配慮を受けられず困ることはありますか。(ひとつだけ)

【全体】

配慮を受けられず困ることについて、「配慮を受けられず困ることが時々ある」が21.0%、「配慮を受けられず困ることが多い」が4.6%で、「困ることがある方」は合計25.6%となっています。
 なお、「配慮を受けられず困ることはない」が51.8%となっています。

【配慮を受けられず困ること】



単位：%

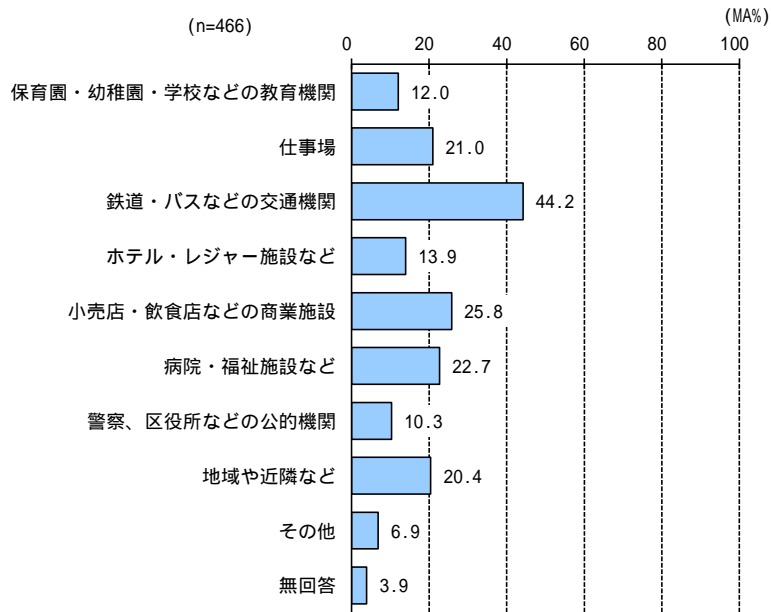
| | 母数 (n) | 配慮を受けられず困ること | | | | |
|-------|--------------|-------------------|---------------------|-----------------|------|------|
| | | 困配るこを と受け が多 らいれず | 困配るこを と受け が時 られあ ずる | 困配るこを と受け はなれ ず | 無回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 4.6 | 21.0 | 51.8 | 22.6 | |
| 障害 種別 | 視覚 | 99 | 7.1 | 23.2 | 45.5 | 24.2 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 3.3 | 27.2 | 42.4 | 27.2 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 9.2 | 21.1 | 52.6 | 17.1 |
| | 肢体不自由 | 485 | 6.2 | 22.3 | 45.8 | 25.8 |
| | 内部障害 | 383 | 2.9 | 12.5 | 52.5 | 32.1 |
| | 知的障害 | 259 | 6.2 | 28.6 | 52.5 | 12.7 |
| | 発達障害 | 320 | 10.3 | 30.3 | 47.8 | 11.6 |
| | 精神障害 | 332 | 10.5 | 25.9 | 44.0 | 19.6 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 9.8 | 19.7 | 44.3 | 26.2 |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 1.8 | 15.6 | 60.7 | 21.9 |
| | その他 | 67 | 1.5 | 26.9 | 47.8 | 23.9 |

問19(2) 配慮を受けられず困るのは、どのような場所ですか。(いくつか)

【全体】
 配慮を受けられず困る場所について、「鉄道・バスなどの交通機関」が44.2%で最も高く、次いで「小売店・飲食店などの商業施設」が25.8%、「病院・福祉施設など」が22.7%となっています。

【障害種別】
 知的障害では、「小売店・飲食店などの商業施設」が46.7%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。
 発達障害では、「保育園・幼稚園・学校などの教育機関」が36.9%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【配慮を受けられず困る場所】



単位：%

| | 母数 (n) | 配慮を受けられず困る場所 | | | | | | | | | | |
|---------|--------------|---------------------------|-------|-------------|-----------|-------------------|------------------------------------|---------------------|-----------------|-------------------------|---------------|-------|
| | | 学 育 校 育 機 関 等 の 幼 稚 園 ・ 園 | 事 場 場 | 交 通 機 関 等 の | バ ス 道 等 の | 鉄 道 ・ 交 通 機 関 等 の | レ ジ ュ ー ル ・ ホ テ ル ・ レ ジャ ー 施 設 等 の | 商 飲 小 販 業 施 店 店 等 の | 福 病 社 院 施 設 等 の | 公 区 警 的 役 所 等 の 機 関 等 の | 地 域 や 近 隣 等 の | そ の 他 |
| 全体 | 466 | 12.0 | 21.0 | 44.2 | 13.9 | 25.8 | 22.7 | 10.3 | 20.4 | 6.9 | 3.9 | |
| 障 害 種 別 | 視覚 | 30 | - | 10.0 | 56.7 | 16.7 | 40.0 | 23.3 | 13.3 | 16.7 | 10.0 | 3.3 |
| | 聴覚・平衡機能 | 28 | - | 21.4 | 42.9 | 25.0 | 35.7 | 28.6 | 10.7 | 10.7 | 3.6 | 10.7 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 23 | 4.3 | 21.7 | 43.5 | 34.8 | 30.4 | 13.0 | 13.0 | 13.0 | 8.7 | 17.4 |
| | 肢体不自由 | 138 | 1.4 | 8.7 | 59.4 | 21.0 | 34.8 | 23.2 | 6.5 | 20.3 | 6.5 | 2.9 |
| | 内部障害 | 59 | - | 22.0 | 42.4 | 8.5 | 28.8 | 32.2 | 15.3 | 16.9 | 3.4 | 6.8 |
| | 知的障害 | 90 | 13.3 | 10.0 | 41.1 | 30.0 | 46.7 | 33.3 | 13.3 | 31.1 | 5.6 | 4.4 |
| | 発達障害 | 130 | 36.9 | 23.1 | 30.0 | 10.8 | 20.0 | 18.5 | 11.5 | 20.8 | 8.5 | 3.8 |
| | 精神障害 | 121 | 6.6 | 33.1 | 38.8 | 11.6 | 20.7 | 21.5 | 17.4 | 28.1 | 11.6 | 5.8 |
| | 高次脳機能障害 | 18 | - | 5.6 | 50.0 | 33.3 | 44.4 | 16.7 | 11.1 | 11.1 | 11.1 | 11.1 |
| | 難病(特定疾病) | 58 | 1.7 | 29.3 | 63.8 | 6.9 | 15.5 | 19.0 | 5.2 | 15.5 | 3.4 | - |
| その他 | 19 | 15.8 | 21.1 | 26.3 | 10.5 | 15.8 | 31.6 | 5.3 | 15.8 | 15.8 | - | |

問19(3) 配慮を受けられず困ったのは、具体的にどのような内容でしたか。

(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。(全271件)

<移動について>

○公共交通機関(電車・バス)

- ・優先席が空いていない。
- ・ベビーカー・車いす利用スペースでスマホを見ている人が多く、利用に気づいてもらえない。
- ・見た目元気そうに見えるため、妊婦や高齢者に席を譲るよう求められることが多い。体調不良で座っていると、若いのに席を譲らないのかと高齢者に言われてしまう。
- ・電車でドア付近にいないと降りにくいのに、無理に席を譲られて困ることがある。
- ・車いすで電車に乗る際に待たされることが多い。30分程度待たされた経験がある。
- ・バスを降りる際、地面までの高さがあり、怖いと感じることがある。
- ・錦糸町駅ではホームと車両の隙間が広く、怖い場所がある。
- ・バスの運転手で、スロープ設置を面倒がる態度を示す人がいる。

○車

- ・車椅子利用者の専用駐車スペースが少ない。
- ・上肢障害は駐車禁止除外車の適用が厳しく、片腕で傘をさすと荷物が持てず困る。
- ・コインパーキングも狭く福祉車両のスロープが出せない。中央区や都心部に多いパーキングメーターが墨田区では少ない。

○歩行

- ・白杖使用時に放置自転車や店舗の看板が障害となり、危険を感じることもある。
- ・横断歩道の信号が渡る前に赤になってしまう。自転車が歩道を走行している状況がある。
- ・地域や近隣の道路整備が不十分で、デコボコ道や段差、急勾配で通行が困難。

<バリアフリーについて>

○エレベーター(駅・商業施設等)

- ・エレベーター前に階段があるため入館できない施設や、遠回りさせる地下鉄の乗り換え構造に配慮の欠如を感じる。
- ・エレベーターが混雑し、優先エレベーターでも乗れないことがある。
- ・エレベーターボタンや駅の券売機に手が届かない。

○トイレ(駅・商業施設等)

- ・車椅子対応のトイレが不足している、または設置されていない。
- ・誰でも使えるトイレは多いが、ベッド付きトイレは少ない。
- ・オムツを替える場所が外出時に見つからず、困る。
- ・障害者トイレのユニバーサルベッドは使いづらく、健常者目線で設置されている。
- ・オストメイト対応施設の設置が少ない。
- ・一人ではトイレに入れませんが、異性介助のため多目的トイレが必須。多目的トイレはまだ少なく、あっても使用中で我慢できずに困ることがある。

○その他（商業施設・飲食店・宿泊施設）

- ・ホテルの予約の際に足が不自由な事を伝えたのにバリアフリーでない所になってしまった。
- ・ベビーカー不可の飲食店で車いす利用も断られた。レジヤ施設で、状況次第で利用可能な乗り物でも、車いすや医療的ケアを理由に断られることがある。
- ・買い物をしたいが、車椅子で入れる店が少ない。（自動ドアでない、段差が多い）
- ・食事のカトラリーが重く大きく使いづらく、箸も使えないため、軽いものが欲しい。
- ・買い物中に休憩できるベンチが少ない。疲れても座る場所がなく困っている。
- ・スーパーのセルフレジで一人で支払い方が分からず困っている。
- ・カフェ等で自分で注文品を運べず困ることがある。手が不自由とわかっているにもかかわらず配慮してくれない店員がいる一方で、配慮してくれる店員もいる。

<相談窓口・区役所について>

- ・障害を理解し配慮が得られる、頼れる相談窓口が街中に必要だ。現在の窓口は不十分であり、形式的でない実用的な窓口が望まれる。
- ・職員の担当が毎年変わり、病気の引継ぎがないため、病状やできること・できないことへの理解が得られない。
- ・区の健康診断（がん健診、婦人科等）で障害があると受けられないものがある。

<子ども・教育支援について>

○学校生活

- ・学校で少人数のクラスに通っているが、授業の内容が本人にとっては難しく感じられる。
- ・クラスで支援員のサポートがあれば良いと感じる。
- ・他の子より理解が遅くできない事が多く、集団生活を楽しめず行きたがらない。発達への配慮をしてほしい。

○その他

- ・放課後デイサービスで看護師が配置されている施設が少ない。
- ・障害児の親として、急な有給休暇が必要な場合が多いのに、職場等から理解が得られない。
- ・子供同士の遊びの中で、笑われたり仲間外れにされることがある。

<就労について>

- ・目に見えない病気のため、体調不良でも多くの仕事を任されることがあった。
- ・難病を伝えて就職したが、体調不良による通院や休暇取得で偏見や誤解があり取りにくい。
- ・苦手なこと（マルチタスク・空気を読む・アドリブ・抽象的な指示・接客・電話等）に対して配慮されず、苦手な業務を多くこなさなければならず、疲弊することがある。（複数意見から抜粋し要約）

<日常生活について>

○コミュニケーション

- ・言葉や話の内容が理解できない時がある。分かりやすく伝えてほしい。
- ・耳が聞こえないと伝えても筆談してくれない。
- ・聞こえないため、相手にしてもらえない。聞こえないことを「理解できない」と誤解される。
- ・失語症のため、自分の意思や考えを相手に伝えることが難しい。
- ・小さな声や早口で話されると内容を聞き取ることが困難。
- ・自分の話が理解してもらえない。理解しようとしめない態度に困る。

○情報

- ・人工内耳の電池切れで電車遅延のアナウンスが理解できず、状況把握に困った。
- ・呼び出し音が聞こえないため、順番が来ても気づけない。

○障害・病気・特性への理解

- ・外見では障害が分からないため、困っていることが理解されにくい。
- ・自分の病気について周囲に理解してもらえないことに悩んでいる。
- ・杖を使っているが、首や頸椎の病気のため、見た目の若さから健常者と誤解されがち。体の傾きや硬直による動きの悪さなどが周囲に理解されにくい。
- ・一人で発作が出た際の周囲の対応や、てんかんへの偏見に直面する。
- ・障害に対する周囲の理解がない。特別扱いは望まないが、周囲の視線が厳しく、実際に心ない言葉を言われることもある。

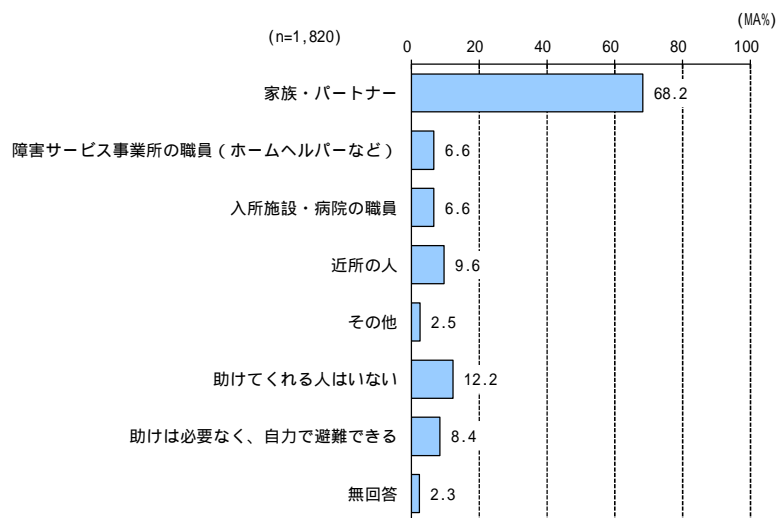
9 災害時の避難などについて

問20(1) 災害発生時に避難する際、あなたを助けてくれる人はいますか。

(いくつでも)

| |
|--|
| <p>【全体】 災害時の避難時に助けてくれる人について、「家族・パートナー」が68.2%で最も高く、次いで「近所の人」が9.6%となっています。 なお、「助けてくれる人はいない」が12.2%、「助けは必要なく、自力で避難できる」が8.4%となっています。</p> <p>【障害種別】 身体障害（音声・言語・そしゃく機能）では、「家族・パートナー」が80.3%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。 知的障害では、「家族・パートナー」が84.6%で最も高く、次いで「障害サービス事業所の職員（ホームヘルパーなど）」が22.0%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。 発達障害では、「家族・パートナー」が84.1%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。 高次脳機能障害では、「家族・パートナー」が80.3%で最も高く、次いで「障害サービス事業所の職員（ホームヘルパーなど）」が18.0%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。</p> |
|--|

【災害時の避難時に助けてくれる人】



単位：%

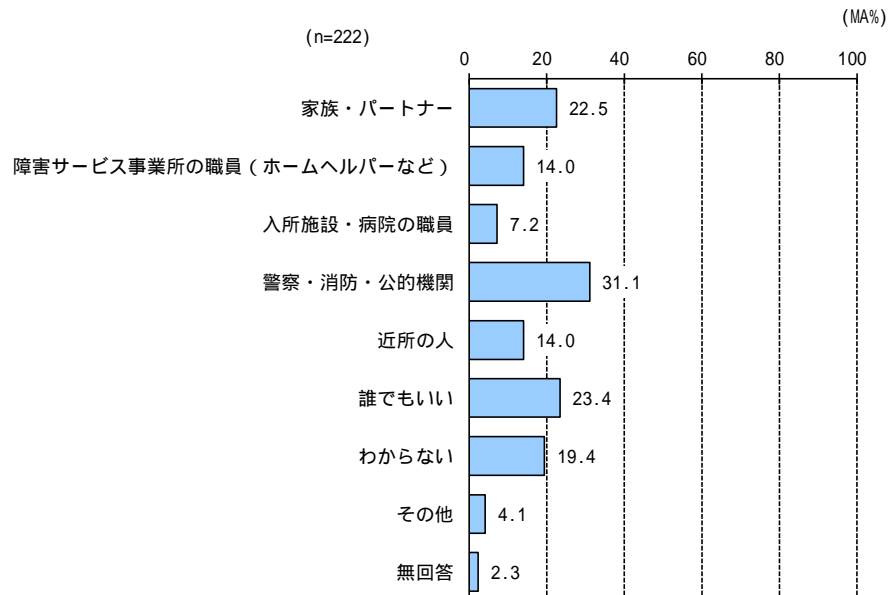
| | 母数 (n) | 災害時の避難時に助けてくれる人 | | | | | | | | |
|------|--------------|-----------------|-------------------------------|------------|------|------|-------------|---------------|------|-----|
| | | 家族・パートナー | （障害サービス事業所の職員） （ホームヘルパーなど） | 入所施設・病院の職員 | 近所の人 | その他 | 助けてくれる人はいない | 自力で避難できる、必要なく | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 68.2 | 6.6 | 6.6 | 9.6 | 2.5 | 12.2 | 8.4 | 2.3 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 68.7 | 10.1 | 7.1 | 16.2 | 1.0 | 15.2 | 2.0 | 1.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 67.4 | 4.3 | 5.4 | 12.0 | 2.2 | 12.0 | 7.6 | 3.3 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 80.3 | 15.8 | 15.8 | 10.5 | 2.6 | 2.6 | 2.6 | 1.3 |
| | 肢体不自由 | 485 | 63.7 | 7.8 | 12.4 | 9.5 | 2.7 | 14.4 | 4.5 | 3.1 |
| | 内部障害 | 383 | 65.5 | 3.7 | 6.0 | 10.2 | 2.1 | 11.5 | 11.2 | 2.9 |
| | 知的障害 | 259 | 84.6 | 22.0 | 10.8 | 8.5 | 2.3 | 3.9 | 1.5 | 0.8 |
| | 発達障害 | 320 | 84.1 | 9.4 | 4.1 | 8.8 | 2.8 | 6.3 | 5.6 | 1.3 |
| | 精神障害 | 332 | 59.9 | 6.0 | 4.8 | 8.4 | 3.9 | 20.8 | 8.7 | 1.8 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 80.3 | 18.0 | 9.8 | 6.6 | 1.6 | 8.2 | 3.3 | 1.6 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 62.8 | 2.7 | 6.6 | 9.3 | 2.7 | 12.3 | 13.5 | 3.0 |
| その他 | 67 | 62.7 | 4.5 | 6.0 | 14.9 | - | 13.4 | 11.9 | 4.5 | |

問20(2) いざというときに、誰の助けを借りたいですか。(いくつでも)

【全体】

いざというときに助けを借りたい人について、「警察・消防・公的機関」が31.1%で最も高く、次いで「誰でもいい」が23.4%、「家族・パートナー」が22.5%となっています。

【いざというときに助けを借りたい人】



問21 火事や地震などの災害時に困ることや不安に思うことは何ですか。(いくつでも)

【全体】

災害時の困り事や不安について、「薬や治療、医療的ケアについて」が55.5%で最も高く、次いで「避難場所のトイレ・設備」が44.1%、「安全な場所までの移動」が43.8%となっています。

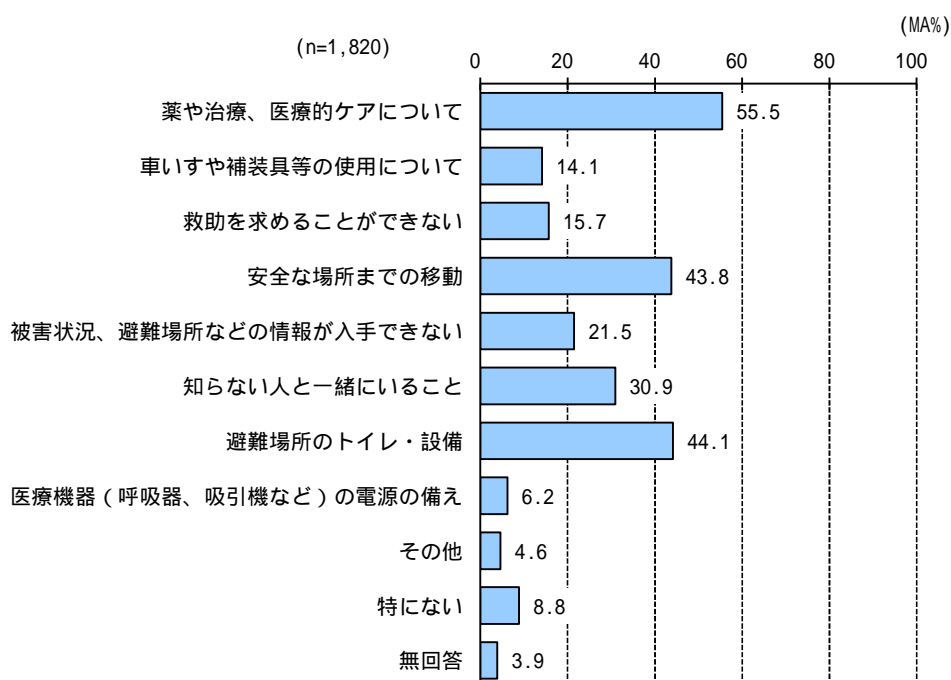
【障害種別】

身体障害（視覚、音声・言語・そしゃく機能、肢体不自由）高次脳機能障害では、「安全な場所までの移動」が最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

知的障害、発達障害では、「知らない人と一緒にいること」が最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。また、「救助を求めることができない」が全体よりも10ポイント以上高くなっています。

精神障害では、「知らない人と一緒にいること」が48.2%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【災害時の困り事や不安】



単位：%

| | 母数 (n) | 災害時の困り事や不安 | | | | | | |
|------|--------------|------------|-----------------|----------|-----------|------------------|-----------|------|
| | | 医療的ケアについて | 車いすや補装具等の使用について | で救いを求めない | 場所安全までの移動 | 避難場所などの情報が入手できない | 知らぬ間にいること | |
| 全体 | 1,820 | 55.5 | 14.1 | 15.7 | 43.8 | 21.5 | 30.9 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 47.5 | 16.2 | 21.2 | 61.6 | 30.3 | 23.2 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 54.3 | 23.9 | 15.2 | 39.1 | 26.1 | 23.9 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 57.9 | 35.5 | 35.5 | 61.8 | 26.3 | 25.0 |
| | 肢体不自由 | 485 | 55.9 | 37.9 | 17.3 | 62.3 | 21.2 | 21.4 |
| | 内部障害 | 383 | 71.5 | 14.6 | 7.6 | 41.3 | 18.0 | 17.5 |
| | 知的障害 | 259 | 39.8 | 9.3 | 36.3 | 50.2 | 35.9 | 53.7 |
| | 発達障害 | 320 | 36.3 | 4.1 | 26.6 | 36.6 | 30.0 | 55.0 |
| | 精神障害 | 332 | 71.1 | 8.1 | 15.4 | 36.7 | 25.6 | 48.2 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 54.1 | 36.1 | 24.6 | 65.6 | 31.1 | 18.0 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 70.3 | 13.2 | 8.1 | 39.0 | 13.5 | 21.6 |
| その他 | 67 | 53.7 | 14.9 | 22.4 | 37.3 | 28.4 | 34.3 | |

下の表に続く

単位：%

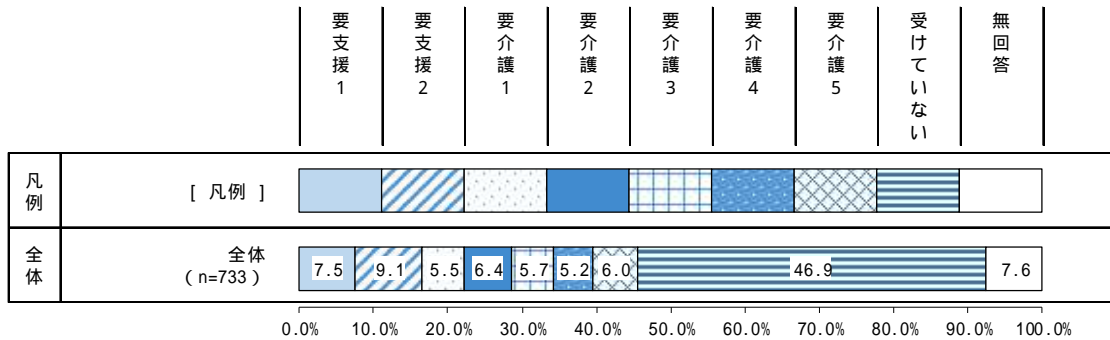
| | 母数 (n) | 災害時の困り事や不安 | | | | | |
|------|--------------|------------|---------------------|------|------|------|-----|
| | | 避難場所の備 | 電（医療機器の電源の確保、吸引機などの | その他 | 特にな | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 44.1 | 6.2 | 4.6 | 8.8 | 3.9 | |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 51.5 | 6.1 | 4.0 | 6.1 | 3.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 47.8 | 6.5 | 10.9 | 5.4 | 3.3 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 50.0 | 11.8 | 1.3 | 10.5 | 3.9 |
| | 肢体不自由 | 485 | 53.8 | 9.5 | 3.9 | 6.0 | 4.3 |
| | 内部障害 | 383 | 39.9 | 11.5 | 5.7 | 6.5 | 6.0 |
| | 知的障害 | 259 | 43.6 | 5.4 | 4.6 | 10.8 | 1.5 |
| | 発達障害 | 320 | 40.0 | 2.8 | 5.6 | 10.0 | 3.1 |
| | 精神障害 | 332 | 46.1 | 6.0 | 5.7 | 5.7 | 2.7 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 52.5 | 4.9 | - | 8.2 | 3.3 |
| | 難病（特定疾病） | 333 | 45.6 | 9.9 | 5.1 | 6.6 | 3.9 |
| その他 | 67 | 38.8 | 10.4 | 9.0 | 6.0 | 4.5 | |

1.0 介護保険サービスについて<対象者が65歳以上の方>

問22 あなたは要支援・要介護の認定を受けていますか。(ひとつだけ)

【全体】
 要支援・要介護認定の状況について、「要支援2」が9.1%で最も高く、次いで「要支援1」が7.5%、「要介護2」が6.4%となっています。
 なお、「受けていない」が46.9%となっています。

【要支援・要介護認定の状況】



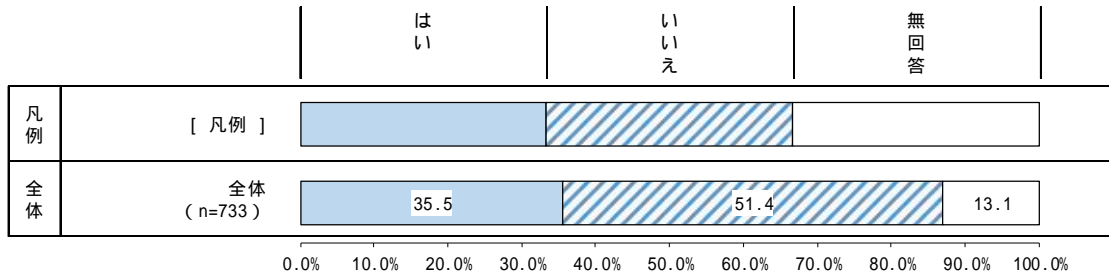
単位：%

| | 母数 (n) | 要支援・要介護認定の状況 | | | | | | | | | |
|------|--------------|--------------|------|------|------|------|------|------|--------|------|------|
| | | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 受けていない | 無回答 | |
| 全体 | 733 | 7.5 | 9.1 | 5.5 | 6.4 | 5.7 | 5.2 | 6.0 | 46.9 | 7.6 | |
| 障害種別 | 視覚 | 49 | 4.1 | 16.3 | 4.1 | 8.2 | 2.0 | 8.2 | 6.1 | 46.9 | 4.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 52 | 5.8 | 17.3 | 3.8 | 3.8 | 11.5 | 1.9 | 5.8 | 42.3 | 7.7 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 25 | - | 4.0 | - | 16.0 | 12.0 | 16.0 | 20.0 | 24.0 | 8.0 |
| | 肢体不自由 | 291 | 9.3 | 11.0 | 4.1 | 8.2 | 9.6 | 8.6 | 11.7 | 30.6 | 6.9 |
| | 内部障害 | 273 | 7.0 | 9.5 | 6.6 | 3.7 | 5.5 | 5.1 | 3.3 | 51.3 | 8.1 |
| | 知的障害 | 10 | 10.0 | - | - | 10.0 | - | - | - | 40.0 | 40.0 |
| | 発達障害 | 20 | 25.0 | 10.0 | - | 5.0 | 10.0 | 5.0 | - | 15.0 | 30.0 |
| | 精神障害 | 63 | 9.5 | 4.8 | 3.2 | 7.9 | 3.2 | 1.6 | 3.2 | 55.6 | 11.1 |
| | 高次脳機能障害 | 19 | - | 5.3 | 5.3 | 10.5 | 26.3 | 15.8 | 31.6 | - | 5.3 |
| | 難病(特定疾病) | 172 | 7.6 | 7.0 | 4.7 | 2.3 | 6.4 | 5.8 | 9.3 | 50.6 | 6.4 |
| その他 | 26 | 3.8 | 11.5 | 7.7 | 3.8 | - | 3.8 | 7.7 | 46.2 | 15.4 | |

問23 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。(ひとつだけ)

【全体】
 介護保険サービスの利用有無について、「はい」が35.5%、「いいえ」が51.4%となっています。

【介護保険サービスの利用有無】



単位：%

| | 母数 (n) | 介護保険サービスの利用有無 | | | |
|------|--------------|---------------|------|------|------|
| | | はい | いいえ | 無回答 | |
| 全体 | 733 | 35.5 | 51.4 | 13.1 | |
| 障害種別 | 視覚 | 49 | 32.7 | 51.0 | 16.3 |
| | 聴覚・平衡機能 | 52 | 40.4 | 46.2 | 13.5 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 25 | 68.0 | 20.0 | 12.0 |
| | 肢体不自由 | 291 | 50.5 | 35.7 | 13.7 |
| | 内部障害 | 273 | 30.4 | 59.0 | 10.6 |
| | 知的障害 | 10 | 20.0 | 40.0 | 40.0 |
| | 発達障害 | 20 | 40.0 | 20.0 | 40.0 |
| | 精神障害 | 63 | 25.4 | 57.1 | 17.5 |
| | 高次脳機能障害 | 19 | 89.5 | - | 10.5 |
| | 難病(特定疾病) | 172 | 33.1 | 55.2 | 11.6 |
| | その他 | 26 | 34.6 | 46.2 | 19.2 |

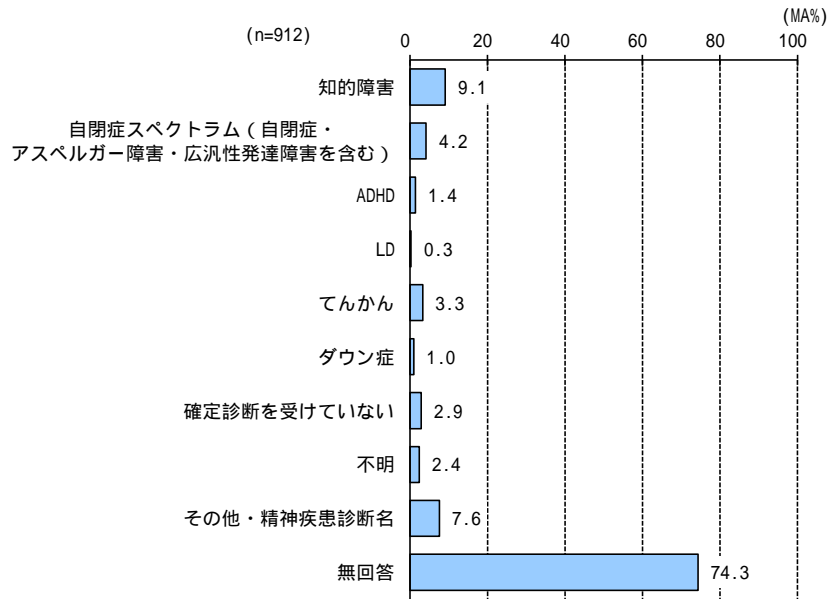
1.1 強度行動障害について

< 障害福祉サービス受給者証（七）の特記事項欄に「強度行動」の記載がある方 >

問24 診断名・障害名について、該当するものは次のうちどれですか。（いくつでも）

【全体】
 診断名・障害名について、「知的障害」が 9.1%で最も高く、次いで「その他・精神疾患診断名」が 7.6%、「自閉症スペクトラム（自閉症・アスペルガー障害・広汎性発達障害を含む）」が 4.2%となっています。

【診断名・障害名】



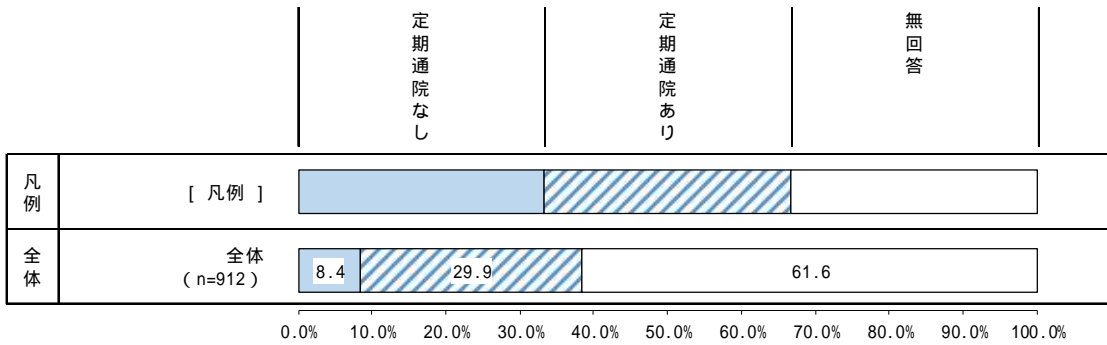
単位：%

| | 母数 (n) | 診断名・障害名 | | | | | | | | | | |
|------|--------------|---------|------------|----------------------------|------|-----|------|------|-------------|-----|-------------|------|
| | | 知的障害 | 広汎性発達障害を含む | 自閉症スペクトラム（自閉症・アスペルガー障害を含む） | ADHD | LD | てんかん | ダウン症 | 確定診断を受けていない | 不明 | その他・精神疾患診断名 | 無回答 |
| 全体 | 912 | 9.1 | 4.2 | 1.4 | 0.3 | 3.3 | 1.0 | 2.9 | 2.4 | 7.6 | 74.3 | |
| 障害種別 | 視覚 | 60 | 5.0 | 1.7 | - | - | 8.3 | - | 3.3 | 5.0 | 6.7 | 73.3 |
| | 聴覚・平衡機能 | 56 | 3.6 | - | - | - | 3.6 | - | 8.9 | 8.9 | 7.1 | 69.6 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 55 | 9.1 | 3.6 | - | - | 5.5 | 3.6 | 1.8 | 3.6 | 3.6 | 78.2 |
| | 肢体不自由 | 313 | 4.8 | 0.6 | - | - | 4.5 | 1.0 | 3.2 | 4.2 | 2.6 | 80.8 |
| | 内部障害 | 216 | 3.2 | 1.4 | 0.5 | 0.5 | 2.3 | 1.4 | 3.7 | 4.2 | 6.9 | 80.1 |
| | 知的障害 | 189 | 31.2 | 10.1 | 2.1 | 1.1 | 6.3 | 4.2 | - | - | 2.6 | 64.0 |
| | 発達障害 | 166 | 18.7 | 19.9 | 6.6 | 1.2 | 3.6 | 0.6 | 2.4 | 2.4 | 4.2 | 63.3 |
| | 精神障害 | 161 | 10.6 | 5.6 | 3.1 | 0.6 | 3.7 | 0.6 | 1.2 | 3.7 | 24.2 | 59.0 |
| | 高次脳機能障害 | 44 | 2.3 | - | - | - | 15.9 | - | 2.3 | 2.3 | 13.6 | 68.2 |
| | 難病（特定疾病） | 89 | 2.2 | 2.2 | - | - | 6.7 | - | 5.6 | 5.6 | 4.5 | 75.3 |
| | その他 | 37 | 5.4 | 10.8 | 2.7 | - | 5.4 | - | 5.4 | - | 5.4 | 78.4 |

問25 定期的に通院していますか。通院している場合は、通院方法と服薬の有無についてご回答ください。(ひとつだけ)

【全体】
 定期的な通院の有無について、「定期通院なし」が 8.4%、「定期通院あり」が 29.9%となっています。
【障害種別】
 精神障害では、「定期通院あり」が 42.9%と全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。

【定期的な通院の有無】



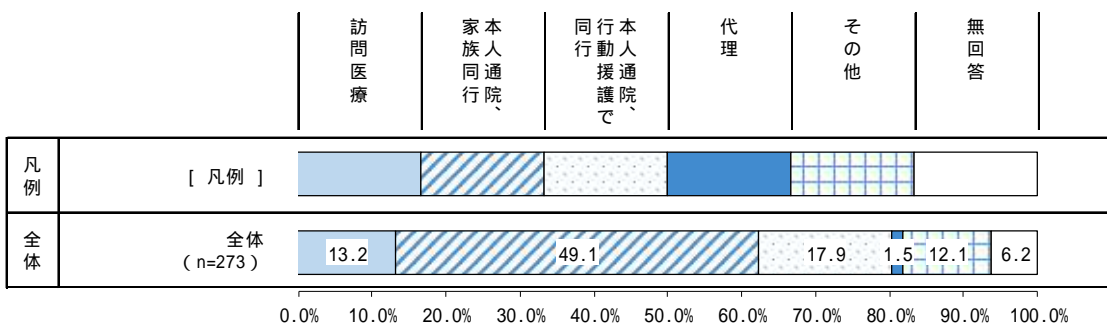
単位：%

| | 母数 (n) | 定期的な通院の有無 | | | |
|------|--------------|-----------|--------|------|------|
| | | 定期通院なし | 定期通院あり | 無回答 | |
| 全体 | 912 | 8.4 | 29.9 | 61.6 | |
| 障害種別 | 視覚 | 60 | 5.0 | 28.3 | 66.7 |
| | 聴覚・平衡機能 | 56 | 10.7 | 32.1 | 57.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 55 | 7.3 | 29.1 | 63.6 |
| | 肢体不自由 | 313 | 10.2 | 28.8 | 61.0 |
| | 内部障害 | 216 | 6.5 | 36.1 | 57.4 |
| | 知的障害 | 189 | 10.6 | 24.3 | 65.1 |
| | 発達障害 | 166 | 10.2 | 29.5 | 60.2 |
| | 精神障害 | 161 | 5.0 | 42.9 | 52.2 |
| | 高次脳機能障害 | 44 | 6.8 | 36.4 | 56.8 |
| | 難病(特定疾病) | 89 | 12.4 | 30.3 | 57.3 |
| | その他 | 37 | 2.7 | 29.7 | 67.6 |

通院方法

【全体】
 通院方法について、「本人通院、家族同行」が 49.1%で最も高く、次いで「本人通院、行動援護で同行」が 17.9%、「訪問医療」が 13.2%となっています。

【通院方法】

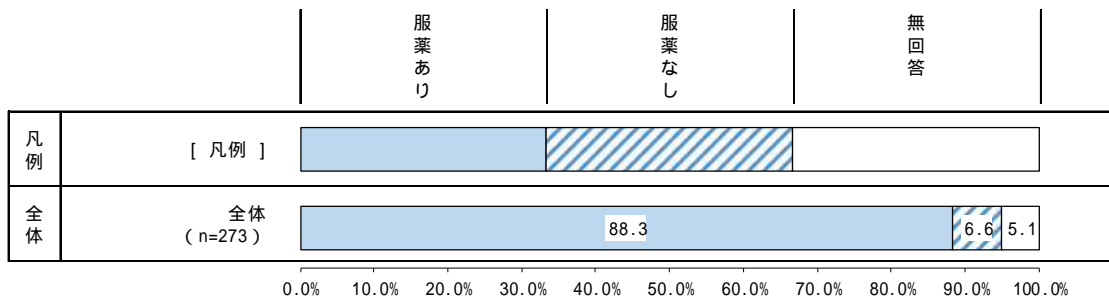


服薬の有無

【全体】

服薬の有無について、「服薬あり」が88.3%、「服薬なし」が6.6%となっています。

【服薬の有無】



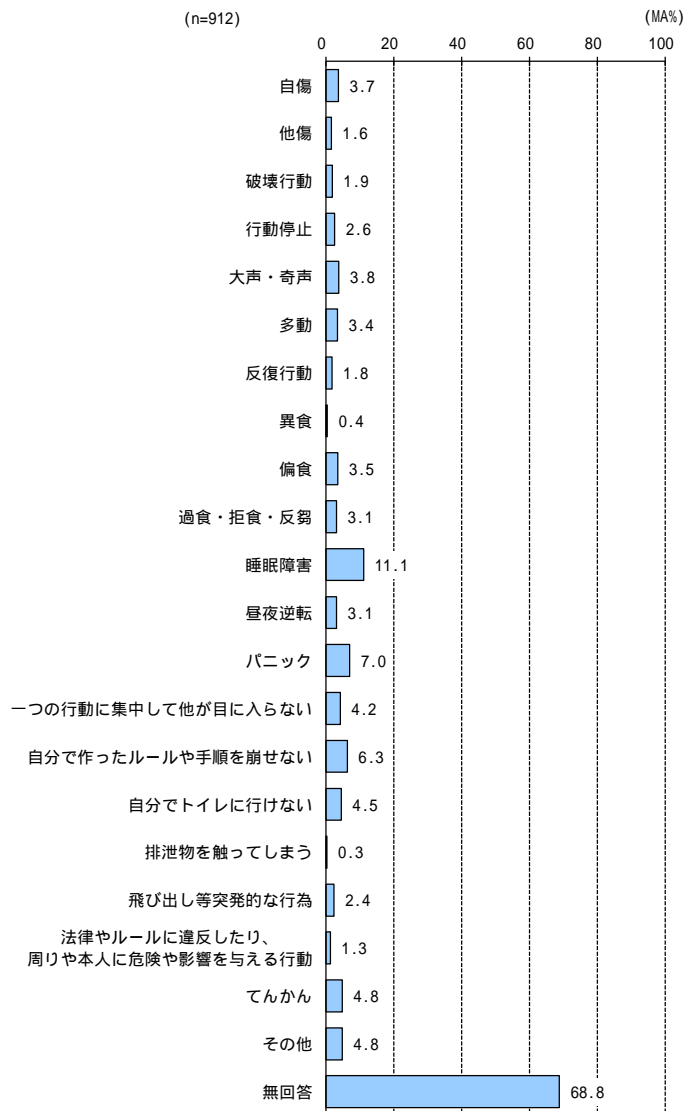
問26 本人の有する社会生活上で課題となる行動・疾病について、該当するものは次のうちどれですか。(いくつでも)

【全体】
 社会生活上で課題となる行動・疾病について、「睡眠障害」が 11.1%で最も高く、次いで「パニック」が 7.0%、「自分で作ったルールや手順を崩せない」が 6.3%となっています。

【年齢】
 18～29 歳では、「自分で作ったルールや手順を崩せない」が 20.3%で最も高く、全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。また、「一つの行動に集中して他が目に入らない」が 17.2%と全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。

【障害種別】
 身体障害（音声・言語・そしゃく機能）では、「自分でトイレに行けない」が 14.5%で最も高く、全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。
 知的障害では、「大声・奇声」「自分で作ったルールや手順を崩せない」が 12.7%で最も高くなっています。
 精神障害では、「睡眠障害」が 30.4%で最も高く、次いで「パニック」が 26.1%と全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。

【社会生活上で課題となる行動・疾病】



単位：%

| | 母数 (n) | 社会生活上で課題となる行動・疾病 | | | | | | | | | | | |
|------|--------------|------------------|-----|------|------|-------|------|------|-----|-----|----------|------|------|
| | | 自傷 | 他傷 | 破壊行動 | 行動停止 | 大声・奇声 | 多動 | 反復行動 | 異食 | 偏食 | 過食・拒食・反芻 | 睡眠障害 | |
| 全体 | 912 | 3.7 | 1.6 | 1.9 | 2.6 | 3.8 | 3.4 | 1.8 | 0.4 | 3.5 | 3.1 | 11.1 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 114 | 4.4 | 5.3 | 3.5 | 3.5 | 8.8 | 7.9 | 2.6 | 0.9 | 7.9 | 0.9 | 5.3 |
| | 18～29歳 | 64 | 9.4 | 3.1 | 6.3 | 4.7 | 10.9 | 10.9 | 6.3 | 1.6 | 9.4 | 7.8 | 18.8 |
| | 30～39歳 | 56 | 7.1 | 5.4 | 3.6 | 5.4 | 10.7 | 5.4 | 3.6 | - | 1.8 | 5.4 | 12.5 |
| | 40～49歳 | 91 | 5.5 | - | 2.2 | 3.3 | 4.4 | 4.4 | 2.2 | - | 1.1 | 3.3 | 11.0 |
| | 50～59歳 | 128 | 6.3 | 1.6 | 3.1 | 3.9 | 2.3 | 3.9 | 1.6 | 0.8 | 4.7 | 7.8 | 20.3 |
| | 60～69歳 | 108 | 2.8 | - | - | 1.9 | 2.8 | - | 0.9 | 0.9 | 2.8 | 5.6 | 17.6 |
| | 70～79歳 | 134 | - | 1.5 | - | - | - | 1.5 | - | - | 3.0 | - | 6.7 |
| | 80歳以上 | 189 | 0.5 | - | 0.5 | 2.1 | 0.5 | - | 1.1 | - | 1.1 | - | 5.3 |
| 障害種別 | 視覚 | 60 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 1.7 | - | 3.3 | 1.7 | 10.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 56 | 1.8 | - | 3.6 | 1.8 | 1.8 | 3.6 | 1.8 | - | 1.8 | - | 16.1 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 55 | 5.5 | 1.8 | - | 1.8 | 9.1 | 1.8 | 3.6 | 1.8 | - | 3.6 | 5.5 |
| | 肢体不自由 | 313 | 3.2 | 1.0 | 0.6 | 1.9 | 1.3 | 1.3 | 0.6 | - | 1.3 | 1.3 | 7.3 |
| | 内部障害 | 216 | 0.9 | 0.9 | 1.4 | 1.4 | 2.8 | 2.3 | 0.9 | 0.5 | 2.3 | 0.5 | 10.2 |
| | 知的障害 | 189 | 6.3 | 5.8 | 5.8 | 4.2 | 12.7 | 7.9 | 4.2 | 1.1 | 3.7 | 3.7 | 8.5 |
| | 発達障害 | 166 | 8.4 | 4.8 | 5.4 | 4.8 | 10.2 | 9.6 | 4.2 | 1.2 | 9.0 | 3.6 | 15.1 |
| | 精神障害 | 161 | 9.3 | 2.5 | 4.3 | 5.6 | 8.7 | 4.3 | 3.7 | 1.2 | 5.6 | 12.4 | 30.4 |
| | 高次脳機能障害 | 44 | - | - | - | 2.3 | 4.5 | - | - | - | - | - | 9.1 |
| | 難病（特定疾病） | 89 | 2.2 | 2.2 | 1.1 | 1.1 | 2.2 | 1.1 | 1.1 | - | 2.2 | 1.1 | 9.0 |
| | その他 | 37 | 8.1 | 8.1 | 8.1 | 2.7 | 5.4 | 2.7 | 2.7 | - | 5.4 | 2.7 | 18.9 |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 社会生活上で課題となる行動・疾病 | | | | | | | | | | | |
|------|--------------|------------------|------|------------|--------------------|-------------|------------|-------------|------------|---------|------|------|------|
| | | 昼夜逆転 | パニック | 一つの行動に入らない | 自分の作りたいルールや手順を崩せない | 自分で作りたいルールに | 排泄物を触ってしまう | 飛び出し等突発的な行為 | 危険や影を与える行為 | 法律やルールに | てんかん | その他 | 無回答 |
| 全体 | 912 | 3.1 | 7.0 | 4.2 | 6.3 | 4.5 | 0.3 | 2.4 | 1.3 | 4.8 | 4.8 | 68.8 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 114 | - | 7.9 | 6.1 | 7.9 | 6.1 | 0.9 | 8.8 | 2.6 | 1.8 | 1.8 | 75.4 |
| | 18～29歳 | 64 | 9.4 | 12.5 | 17.2 | 20.3 | 4.7 | - | 9.4 | 3.1 | 14.1 | 6.3 | 42.2 |
| | 30～39歳 | 56 | 5.4 | 16.1 | 7.1 | 10.7 | 7.1 | 1.8 | 3.6 | 5.4 | 8.9 | 1.8 | 67.9 |
| | 40～49歳 | 91 | 3.3 | 9.9 | 2.2 | 5.5 | 5.5 | - | 2.2 | 1.1 | 8.8 | 5.5 | 62.6 |
| | 50～59歳 | 128 | 6.3 | 10.9 | 4.7 | 8.6 | 1.6 | - | 1.6 | 1.6 | 7.0 | 3.1 | 64.1 |
| | 60～69歳 | 108 | 2.8 | 11.1 | 1.9 | 2.8 | 2.8 | - | - | - | 5.6 | 14.8 | 58.3 |
| | 70～79歳 | 134 | 1.5 | 1.5 | 3.0 | 0.7 | 3.7 | 0.7 | - | - | 1.5 | 3.0 | 79.1 |
| | 80歳以上 | 189 | 1.6 | - | 1.1 | 4.8 | 5.3 | - | - | 0.5 | 1.6 | 3.7 | 77.8 |
| 障害種別 | 視覚 | 60 | 5.0 | 3.3 | 1.7 | 6.7 | 8.3 | - | - | - | 11.7 | 5.0 | 65.0 |
| | 聴覚・平衡機能 | 56 | 5.4 | - | 3.6 | 3.6 | 8.9 | - | - | 1.8 | 1.8 | 8.9 | 58.9 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 55 | 3.6 | 1.8 | - | 7.3 | 14.5 | - | 3.6 | 1.8 | 5.5 | 1.8 | 69.1 |
| | 肢体不自由 | 313 | 2.6 | 1.9 | 1.0 | 2.9 | 7.3 | 0.3 | 1.0 | - | 4.8 | 2.9 | 74.1 |
| | 内部障害 | 216 | 1.9 | 2.3 | 3.2 | 3.7 | 6.0 | 0.5 | 1.4 | 0.5 | 2.8 | 3.2 | 74.1 |
| | 知的障害 | 189 | 3.7 | 11.1 | 6.9 | 12.7 | 8.5 | 1.1 | 9.0 | 4.8 | 8.5 | 3.7 | 63.5 |
| | 発達障害 | 166 | 3.0 | 16.3 | 10.8 | 13.3 | 3.6 | 1.2 | 9.6 | 3.0 | 7.8 | 8.4 | 55.4 |
| | 精神障害 | 161 | 10.6 | 26.1 | 9.9 | 10.6 | 1.9 | - | 1.9 | 2.5 | 6.8 | 9.3 | 44.1 |
| | 高次脳機能障害 | 44 | 2.3 | - | - | 4.5 | 4.5 | - | - | - | 20.5 | 4.5 | 65.9 |
| | 難病（特定疾病） | 89 | 2.2 | 4.5 | 2.2 | 4.5 | 7.9 | - | 1.1 | 1.1 | 10.1 | 4.5 | 68.5 |
| | その他 | 37 | 8.1 | 13.5 | 5.4 | 16.2 | 10.8 | 2.7 | 5.4 | - | 10.8 | 8.1 | 62.2 |

問27 家族に病気やケガが生じて本人の生活がままならなくなった場合の支援先について、ご回答ください。(いくつでも)

【全体】

家族が病気やケガの場合の支援先について、「利用可能な施設や短期入所事業所等を活用」が14.8%で最も高く、次いで「在宅のままホームヘルプサービスなどを活用」が14.0%、「頼ることができる親族や知人がいる」が12.6%となっています。

【年齢】

0～17歳では、「頼ることができる親族や知人がいる」が11.4%で最も高く、次いで「頼る先がない」が10.5%となっています。

18～29歳では、「利用可能な施設や短期入所事業所等を活用」が29.7%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

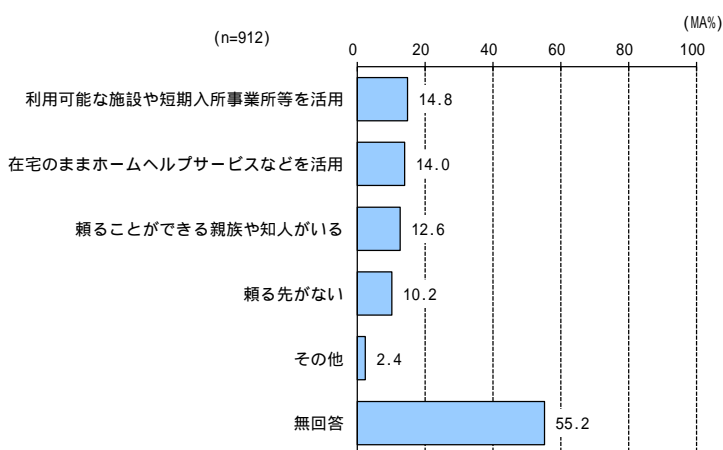
50～59歳では、「頼る先がない」が15.6%で最も高くなっています。

60～69歳、70～79歳では、「在宅のままホームヘルプサービスなどを活用」が最も高くなっています。

【障害種別】

発達障害、精神障害では、「頼る先がない」が最も高くなっています。

【家族が病気やケガの場合の支援先】



単位：%

| | 母数 (n) | 家族が病気やケガの場合の支援先 | | | | | | | |
|------------------|--------------|---|---|---|--|--|--------------------------------------|----------------------------|-------------|
| | | 活 用 可 能 な 施 設 等 を 活 用 | 短 期 入 所 事 業 所 等 を 活 用 | 利 用 可 能 な 施 設 等 を 活 用 | な ど を 活 用 す る ホ ム ヘル プ サ ー ビ ス | 在 宅 の ま ま ホ ム ヘル プ サ ー ビ ス | 親 族 や 知 人 が い る | 頼 る 先 が な い | そ の 他 |
| 全体 | 912 | 14.8 | 14.0 | 12.6 | 10.2 | 2.4 | 55.2 | | |
| 年 齢 | 0～17歳 | 114 | 5.3 | 4.4 | 11.4 | 10.5 | - | 71.1 | |
| | 18～29歳 | 64 | 29.7 | 14.1 | 15.6 | 12.5 | 1.6 | 42.2 | |
| | 30～39歳 | 56 | 14.3 | 8.9 | 10.7 | 5.4 | 5.4 | 67.9 | |
| | 40～49歳 | 91 | 14.3 | 9.9 | 6.6 | 9.9 | 1.1 | 62.6 | |
| | 50～59歳 | 128 | 10.2 | 13.3 | 10.2 | 15.6 | 2.3 | 54.7 | |
| | 60～69歳 | 108 | 13.9 | 16.7 | 14.8 | 11.1 | 4.6 | 50.0 | |
| | 70～79歳 | 134 | 14.9 | 19.4 | 13.4 | 6.0 | 2.2 | 53.7 | |
| | 80歳以上 | 189 | 20.6 | 20.1 | 16.4 | 7.4 | 2.1 | 47.6 | |
| 障 害 種 別 | 視覚 | 60 | 18.3 | 20.0 | 11.7 | 10.0 | 6.7 | 46.7 | |
| | 聴覚・平衡機能 | 56 | 25.0 | 17.9 | 21.4 | 12.5 | 3.6 | 42.9 | |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 55 | 16.4 | 14.5 | 14.5 | 9.1 | 5.5 | 50.9 | |
| | 肢体不自由 | 313 | 16.6 | 16.6 | 11.2 | 5.8 | 1.9 | 56.5 | |
| | 内部障害 | 216 | 16.7 | 20.4 | 17.1 | 7.9 | 2.8 | 48.1 | |
| | 知的障害 | 189 | 19.6 | 9.5 | 9.5 | 7.4 | 3.2 | 61.9 | |
| | 発達障害 | 166 | 14.5 | 7.2 | 12.0 | 15.1 | 1.2 | 55.4 | |
| | 精神障害 | 161 | 11.2 | 14.9 | 13.0 | 23.6 | 3.1 | 42.9 | |
| | 高次脳機能障害 | 44 | 25.0 | 22.7 | 13.6 | 4.5 | 4.5 | 45.5 | |
| | 難病(特定疾病) | 89 | 20.2 | 19.1 | 9.0 | 10.1 | 1.1 | 50.6 | |
| その他 | 37 | 16.2 | 5.4 | 10.8 | 10.8 | 5.4 | 56.8 | | |

問28 現在、困っていること、不安に思うことがあればご記入ください。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、「強度行動障害」に関連する部分を抜粋・要約しています。

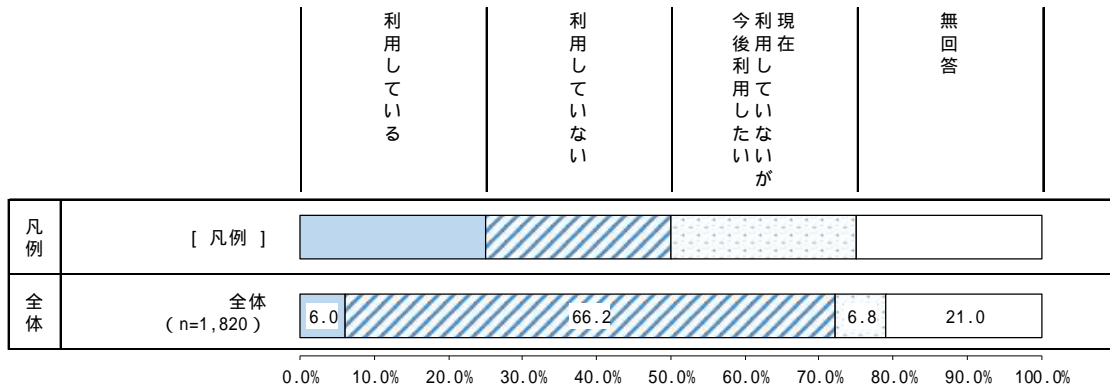
- ・外出先でのパニック、トラブル対応で外出ができない。
- ・疲れると動きが出たり、発作になる場合もある。怖さのため銭湯などに行けない。
- ・自傷行為、苛立ちがあり、行動できない。夜間に眠ることができない。買い物をすることができない。物事の段取りを考えることができない。入浴が困難である。思考がまとまらない。物事に集中することが難しい。
- ・施設などで他の利用者の行動に合わせるのが難しい。現状は本人納得のルーティーンで落ち着いて生活している。

1.2 障害福祉サービスの利用について

問29 居宅介護（ホームヘルプ）（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 居宅介護（ホームヘルプ）について、「利用している」が6.0%、「利用していない」が66.2%、「現在利用していないが今後利用したい」が6.8%となっています。

【サービス利用状況 居宅介護（ホームヘルプ）】



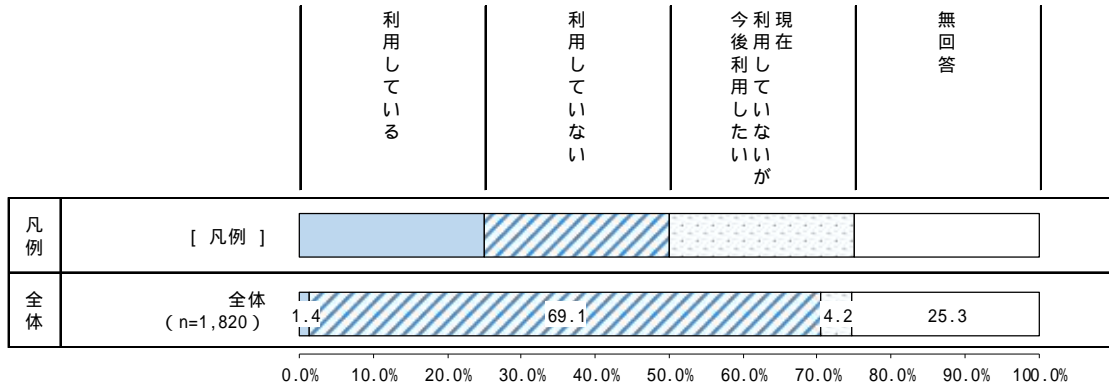
単位：%

| | 母数 (n) | 居宅介護（ホームヘルプ） | | | |
|------------------------|--------|--------------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 6.0 | 66.2 | 6.8 | 21.0 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 7.9 | 59.5 | 9.0 | 23.6 |
| 愛の手帳 | 344 | 7.3 | 70.1 | 4.4 | 18.3 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 6.1 | 71.1 | 4.7 | 18.1 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 5.8 | 67.9 | 6.6 | 19.7 |
| 児童 | 240 | 3.3 | 78.8 | 2.9 | 15.0 |

問29 重度訪問介護（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 重度訪問介護について、「利用している」が1.4%、「利用していない」が69.1%、「現在利用していないが今後利用したい」が4.2%となっています。

【サービス利用状況 重度訪問介護】



単位：%

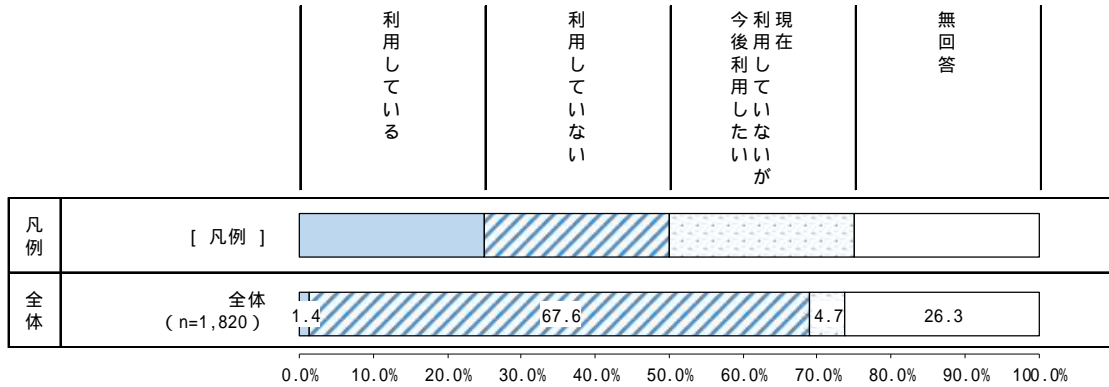
| | 母数 (n) | 重度訪問介護 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 1.4 | 69.1 | 4.2 | 25.3 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 2.4 | 63.3 | 5.6 | 28.6 |
| 愛の手帳 | 344 | 1.5 | 75.0 | 4.1 | 19.5 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 0.7 | 74.3 | 3.4 | 21.6 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 1.7 | 71.4 | 3.2 | 23.7 |
| 児童 | 240 | 1.3 | 79.6 | 3.3 | 15.8 |

問29 同行援護（ひとつだけ）

【全体】

サービス利用状況 同行援護について、「利用している」が1.4%、「利用していない」が67.6%、「現在利用していないが今後利用したい」が4.7%となっています。

【サービス利用状況 同行援護】



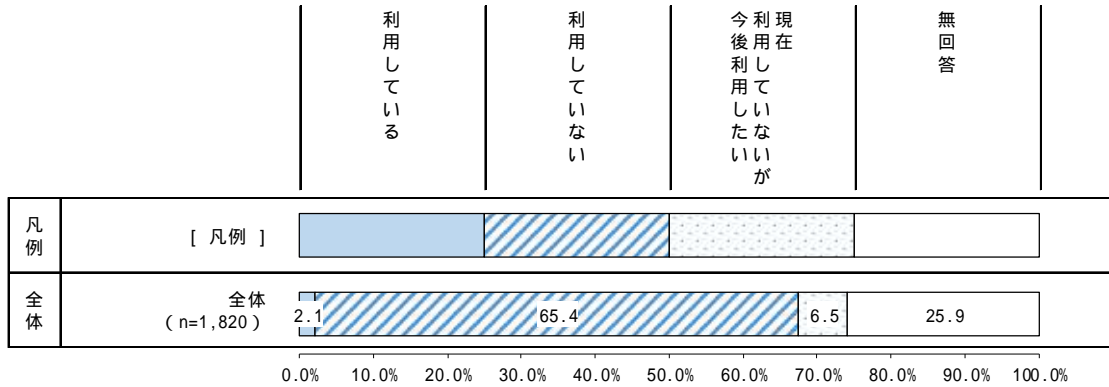
単位：%

| | 母数 (n) | 同行援護 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 1.4 | 67.6 | 4.7 | 26.3 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 2.1 | 61.5 | 5.8 | 30.6 |
| 愛の手帳 | 344 | 2.6 | 71.5 | 4.4 | 21.5 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.5 | 72.5 | 3.4 | 22.5 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 1.4 | 70.8 | 3.2 | 24.6 |
| 児童 | 240 | - | 80.0 | 4.6 | 15.4 |

問29 行動援護（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 行動援護について、「利用している」が 2.1%、「利用していない」が 65.4%、「現在利用していないが今後利用したい」が 6.5%となっています。

【サービス利用状況 行動援護】



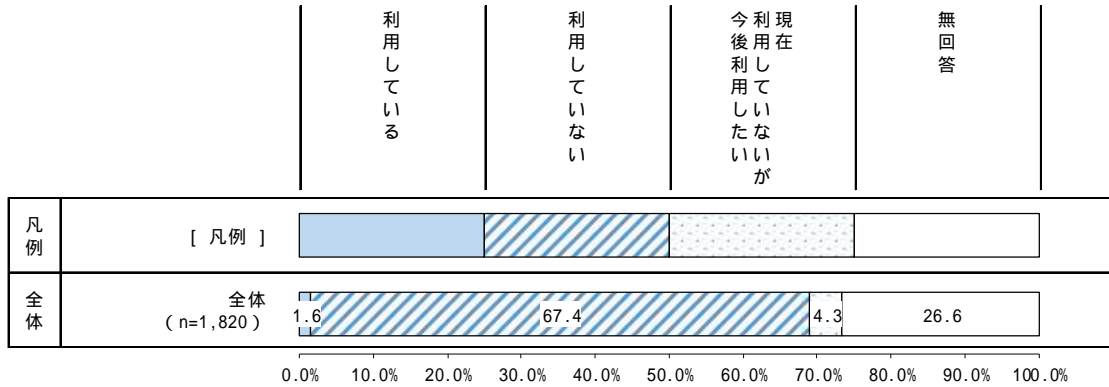
単位：%

| | 母数 (n) | 行動援護 | | | | |
|---------|------------------------|--------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 2.1 | 65.4 | 6.5 | 25.9 | |
| 受給者証・手帳 | 身体障害者手帳 | 908 | 1.2 | 62.7 | 4.6 | 31.5 |
| | 愛の手帳 | 344 | 7.3 | 57.8 | 17.7 | 17.2 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 2.5 | 70.8 | 7.8 | 18.9 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 0.3 | 71.1 | 2.6 | 26.0 |
| | 児童 | 240 | 2.5 | 68.3 | 14.6 | 14.6 |

問29 重度障害者等包括支援（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 重度障害者等包括支援について、「利用している」が1.6%、「利用していない」が67.4%、「現在利用していないが今後利用したい」が4.3%となっています。

【サービス利用状況 重度障害者等包括支援】



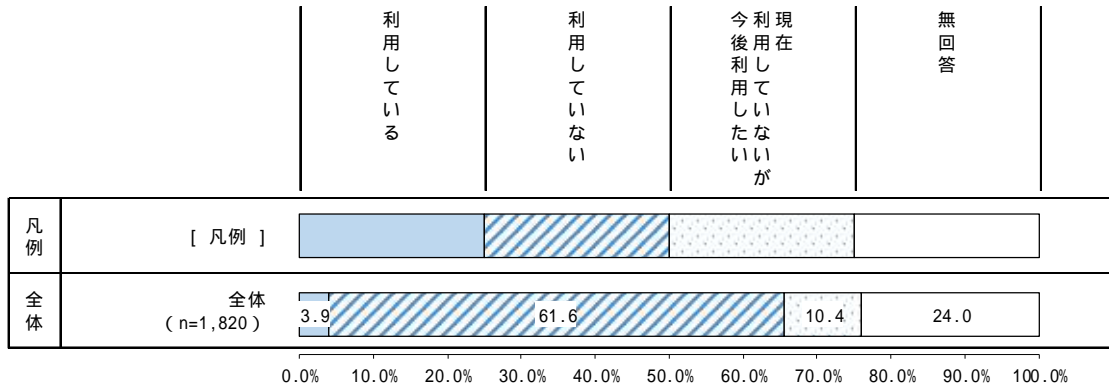
単位：%

| | 母数 (n) | 重度障害者等包括支援 | | | | |
|---------|------------------------|------------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 1.6 | 67.4 | 4.3 | 26.6 | |
| 受給者証・手帳 | 身体障害者手帳 | 908 | 2.5 | 61.9 | 5.2 | 30.4 |
| | 愛の手帳 | 344 | 2.3 | 70.1 | 6.7 | 20.9 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.0 | 72.5 | 4.2 | 22.3 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 1.7 | 69.7 | 3.5 | 25.1 |
| | 児童 | 240 | 0.8 | 77.9 | 5.4 | 15.8 |

問29 短期入所（ショートステイ）（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 短期入所（ショートステイ）について、「利用している」が3.9%、「利用していない」が 61.6%、「現在利用していないが今後利用したい」が 10.4%となっています。

【サービス利用状況 短期入所（ショートステイ）】



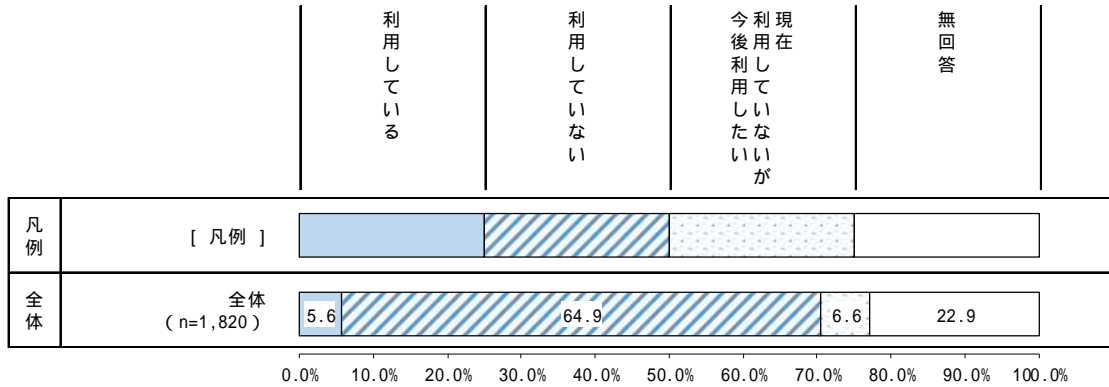
単位：%

| | 母数 (n) | 短期入所（ショートステイ） | | | | |
|---------|------------------------|---------------|---------|------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今後利用していないが | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 3.9 | 61.6 | 10.4 | 24.0 | |
| 受給者証・手帳 | 身体障害者手帳 | 908 | 5.0 | 56.3 | 11.1 | 27.6 |
| | 愛の手帳 | 344 | 9.6 | 50.6 | 22.7 | 17.2 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.5 | 70.3 | 7.8 | 20.3 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 2.6 | 68.2 | 6.4 | 22.8 |
| | 児童 | 240 | 4.2 | 63.3 | 17.9 | 14.6 |

問29 生活介護（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 生活介護について、「利用している」が5.6%、「利用していない」が64.9%、「現在利用していないが今後利用したい」が6.6%となっています。

【サービス利用状況 生活介護】



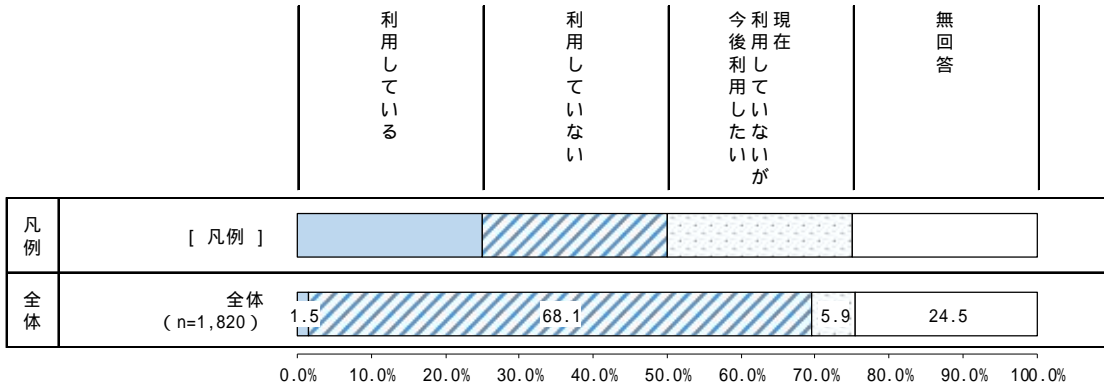
単位：%

| | 母数 (n) | 生活介護 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 5.6 | 64.9 | 6.6 | 22.9 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 7.3 | 59.9 | 7.4 | 25.4 |
| 愛の手帳 | 344 | 10.2 | 62.2 | 8.7 | 18.9 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 3.9 | 70.3 | 5.6 | 20.1 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 6.9 | 66.2 | 3.8 | 23.1 |
| 児童 | 240 | 0.8 | 74.6 | 9.2 | 15.4 |

問29 療養介護（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 療養介護について、「利用している」が1.5%、「利用していない」が68.1%、「現在利用していないが今後利用したい」が5.9%となっています。

【サービス利用状況 療養介護】



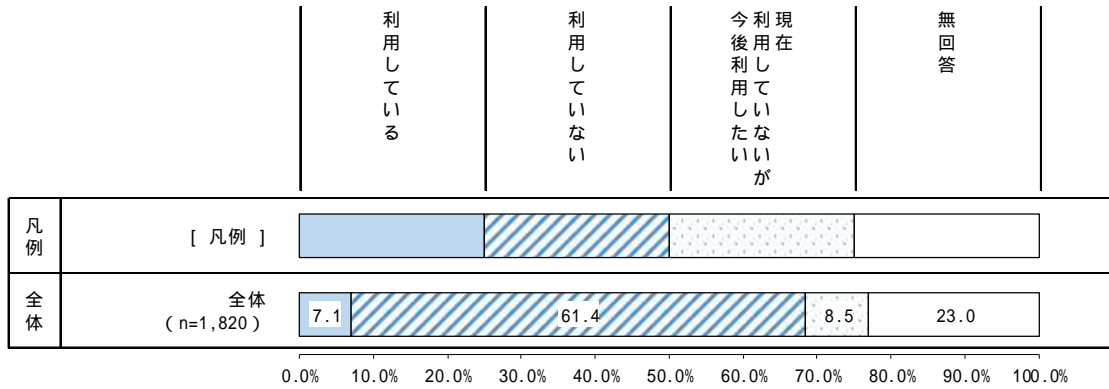
単位：%

| | 母数 (n) | 療養介護 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 1.5 | 68.1 | 5.9 | 24.5 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 2.3 | 63.0 | 7.3 | 27.4 |
| 愛の手帳 | 344 | 0.9 | 71.8 | 7.6 | 19.8 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.0 | 72.5 | 5.6 | 20.8 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 2.6 | 69.7 | 4.0 | 23.7 |
| 児童 | 240 | - | 79.6 | 5.4 | 15.0 |

問29 自立訓練【機能訓練・生活訓練】(ひとつだけ)

【全体】
サービス利用状況 自立訓練【機能訓練・生活訓練】について、「利用している」が7.1%、「利用していない」が61.4%、「現在利用していないが今後利用したい」が8.5%となっています。

【サービス利用状況 自立訓練【機能訓練・生活訓練】】



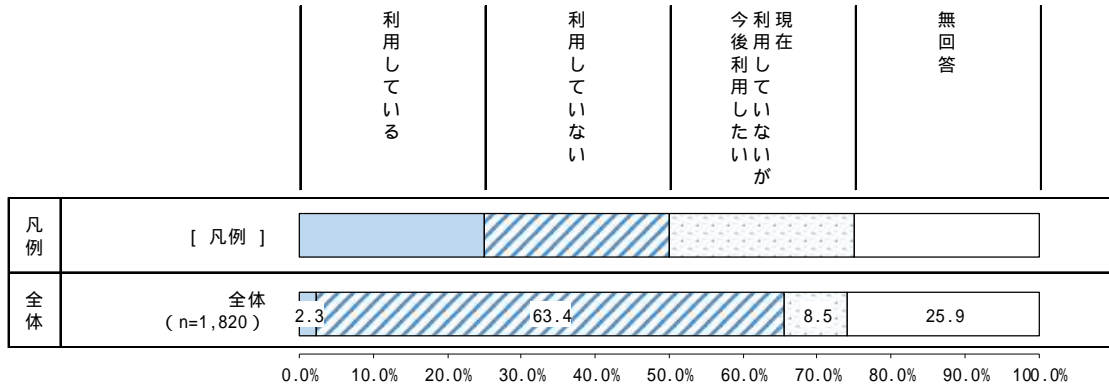
単位：%

| | 母数 (n) | 自立訓練【機能訓練・生活訓練】 | | | | |
|---------|------------------------|-----------------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 7.1 | 61.4 | 8.5 | 23.0 | |
| 受給者証・手帳 | 身体障害者手帳 | 9.5 | 55.8 | 9.8 | 24.9 | |
| | 愛の手帳 | 6.7 | 59.3 | 15.7 | 18.3 | |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 8.1 | 66.2 | 7.4 | 18.4 |
| | 難病(都 医療券) | 346 | 6.9 | 66.2 | 4.0 | 22.8 |
| | 児童 | 240 | 4.2 | 65.0 | 16.7 | 14.2 |

問29 就労移行支援（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 就労移行支援について、「利用している」が2.3%、「利用していない」が63.4%、「現在利用していないが今後利用したい」が8.5%となっています。

【サービス利用状況 就労移行支援】



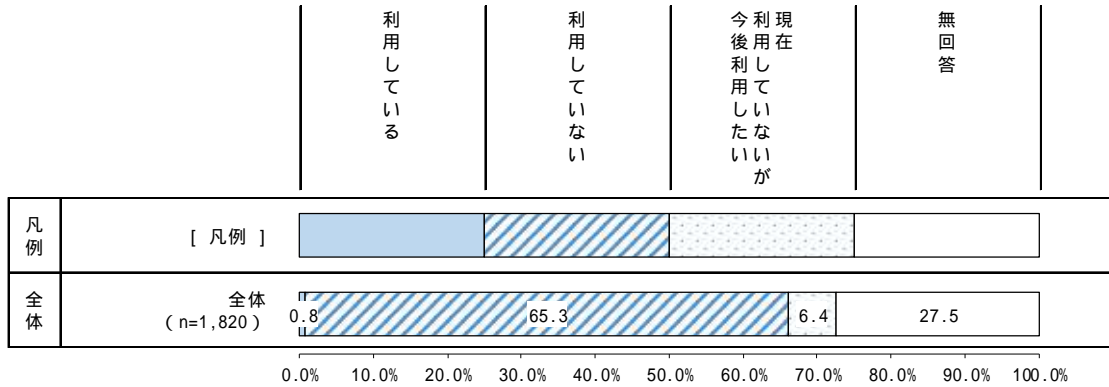
単位：%

| | 母数 (n) | 就労移行支援 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 2.3 | 63.4 | 8.5 | 25.9 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 1.7 | 64.4 | 4.0 | 30.0 |
| 愛の手帳 | 344 | 5.2 | 57.6 | 17.7 | 19.5 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 5.1 | 61.0 | 14.5 | 19.4 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 0.3 | 71.1 | 2.6 | 26.0 |
| 児童 | 240 | - | 60.0 | 25.8 | 14.2 |

問29 就労継続支援（A型）（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 就労継続支援（A型）について、「利用している」が0.8%、「利用していない」が65.3%、「現在利用していないが今後利用したい」が6.4%となっています。

【サービス利用状況 就労継続支援（A型）】



単位：%

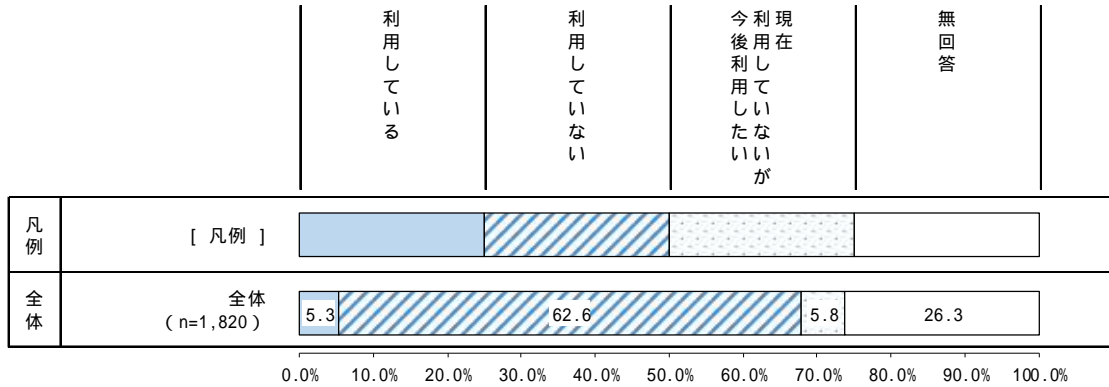
| | 母数 (n) | 就労継続支援（A型） | | | |
|------------------------|--------|------------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 0.8 | 65.3 | 6.4 | 27.5 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 0.4 | 64.5 | 3.5 | 31.5 |
| 愛の手帳 | 344 | 2.0 | 63.4 | 12.8 | 21.8 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.7 | 65.0 | 10.3 | 23.0 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 0.3 | 71.1 | 1.2 | 27.5 |
| 児童 | 240 | - | 65.0 | 19.6 | 15.4 |

問29 就労継続支援（B型）（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 就労継続支援（B型）について、「利用している」が5.3%、「利用していない」が62.6%、「現在利用していないが今後利用したい」が5.8%となっています。

【手帳・受給者証】
 愛の手帳では、「利用している」が16.0%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【サービス利用状況 就労継続支援（B型）】



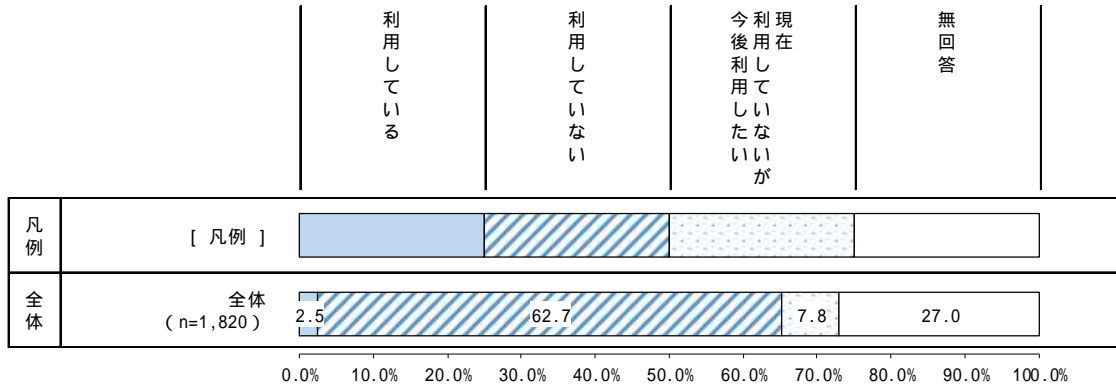
単位：%

| | 母数 (n) | 就労継続支援（B型） | | | | |
|---------|------------------------|------------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 5.3 | 62.6 | 5.8 | 26.3 | |
| 手帳・受給者証 | 身体障害者手帳 | 908 | 2.5 | 62.8 | 3.6 | 31.1 |
| | 愛の手帳 | 344 | 16.0 | 50.9 | 16.0 | 17.2 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 12.0 | 62.5 | 6.6 | 18.9 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 1.2 | 71.4 | 0.9 | 26.6 |
| | 児童 | 240 | - | 63.3 | 21.7 | 15.0 |

問29 就労定着支援（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 就労定着支援について、「利用している」が2.5%、「利用していない」が62.7%、「現在利用していないが今後利用したい」が7.8%となっています。

【サービス利用状況 就労定着支援】



単位：%

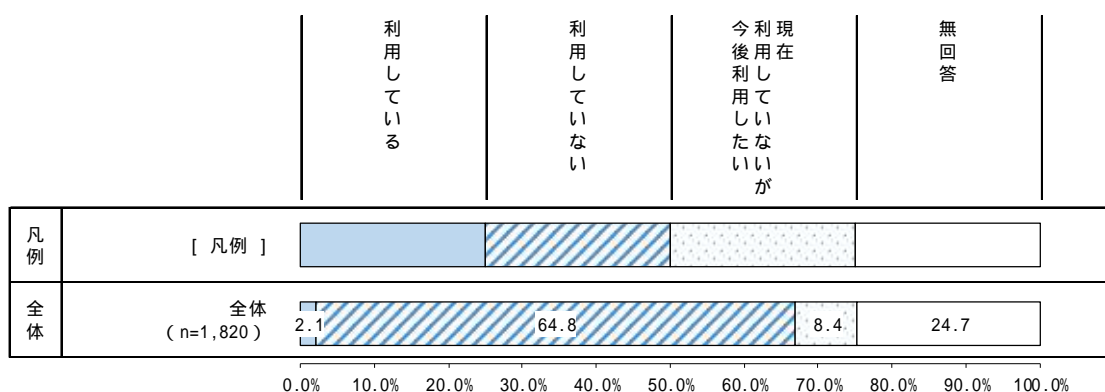
| | 母数 (n) | 就労定着支援 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 2.5 | 62.7 | 7.8 | 27.0 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 1.2 | 63.5 | 4.3 | 30.9 |
| 愛の手帳 | 344 | 6.1 | 56.7 | 16.3 | 20.9 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 5.4 | 59.1 | 13.5 | 22.1 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 0.3 | 71.7 | 1.7 | 26.3 |
| 児童 | 240 | - | 62.1 | 22.5 | 15.4 |

問29 共同生活援助（グループホーム）（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 共同生活援助（グループホーム）について、「利用している」が2.1%、「利用していない」が64.8%、「現在利用していないが今後利用したい」が8.4%となっています。

【手帳・受給者証】
 愛の手帳では、「現在利用していないが今後利用したい」が23.5%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【サービス利用状況 共同生活援助（グループホーム）】



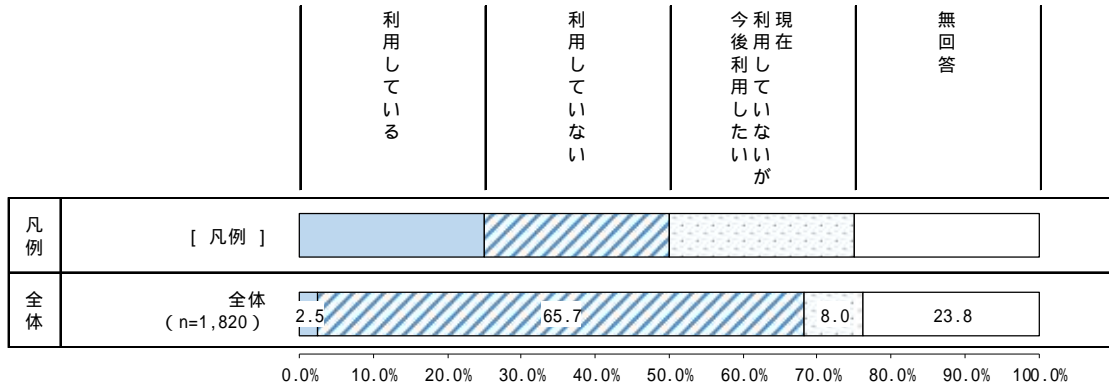
単位：%

| | 母数 (n) | 共同生活援助（グループホーム） | | | |
|------------------------|--------|-----------------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 2.1 | 64.8 | 8.4 | 24.7 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 2.0 | 62.9 | 6.6 | 28.5 |
| 愛の手帳 | 344 | 7.3 | 53.5 | 23.5 | 15.7 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.2 | 70.8 | 7.8 | 20.1 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 0.3 | 73.4 | 1.2 | 25.1 |
| 児童 | 240 | - | 69.2 | 15.8 | 15.0 |

問29 施設入所支援（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 施設入所支援について、「利用している」が2.5%、「利用していない」が65.7%、「現在利用していないが今後利用したい」が8.0%となっています。

【サービス利用状況 施設入所支援】



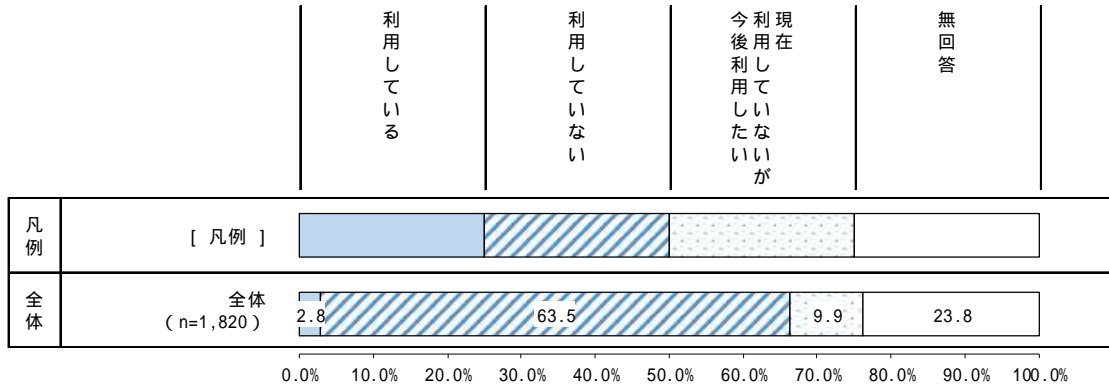
単位：%

| | 母数 (n) | 施設入所支援 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 2.5 | 65.7 | 8.0 | 23.8 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 3.9 | 60.4 | 9.3 | 26.5 |
| 愛の手帳 | 344 | 2.6 | 64.5 | 14.5 | 18.3 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 0.7 | 74.8 | 4.9 | 19.6 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 2.9 | 69.9 | 4.3 | 22.8 |
| 児童 | 240 | - | 74.6 | 11.3 | 14.2 |

問29 自立生活援助（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 自立生活援助について、「利用している」が2.8%、「利用していない」が63.5%、「現在利用していないが今後利用したい」が9.9%となっています。

【サービス利用状況 自立生活援助】



単位：%

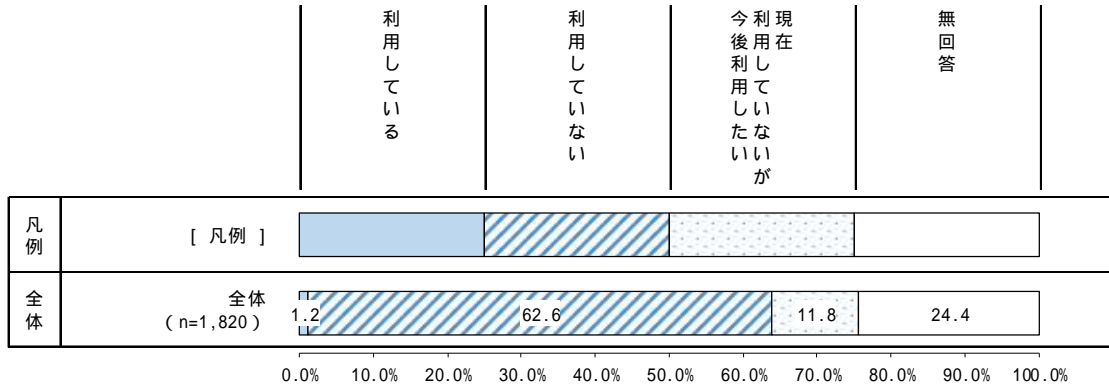
| | 母数 (n) | 自立生活援助 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 2.8 | 63.5 | 9.9 | 23.8 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 2.5 | 60.6 | 10.0 | 26.9 |
| 愛の手帳 | 344 | 1.5 | 64.5 | 14.8 | 19.2 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 6.4 | 64.5 | 10.5 | 18.6 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 1.4 | 68.8 | 7.2 | 22.5 |
| 児童 | 240 | - | 69.2 | 15.8 | 15.0 |

問29 地域生活支援拠点（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 地域生活支援拠点について、「利用している」が1.2%、「利用していない」が62.6%、「現在利用していないが今後利用したい」が11.8%となっています。

【手帳・受給者証】
 愛の手帳では、「現在利用していないが今後利用したい」が21.8%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【サービス利用状況 地域生活支援拠点】



単位：%

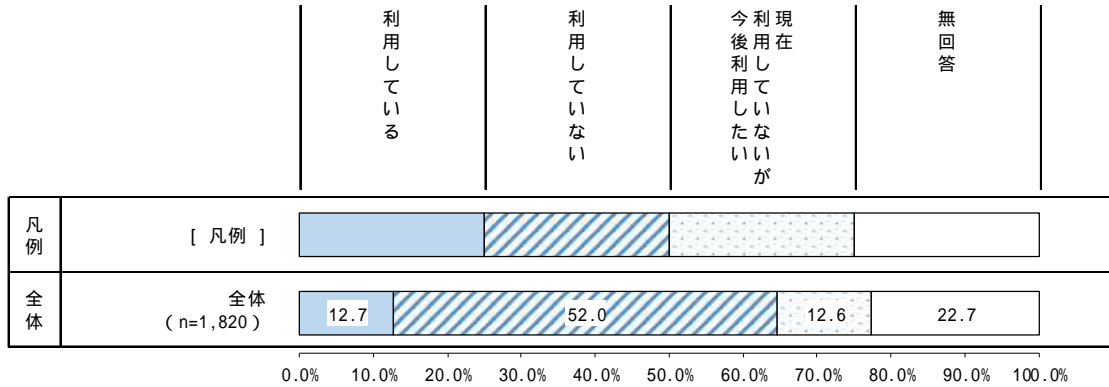
| | 母数 (n) | 地域生活支援拠点 | | | | |
|-------------|------------------------|----------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 1.2 | 62.6 | 11.8 | 24.4 | |
| 手帳・ 受給者証 | 身体障害者手帳 | 908 | 1.3 | 59.1 | 11.5 | 28.1 |
| | 愛の手帳 | 344 | 0.6 | 58.4 | 21.8 | 19.2 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.7 | 67.2 | 11.8 | 19.4 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 1.7 | 69.1 | 6.4 | 22.8 |
| | 児童 | 240 | - | 67.5 | 18.8 | 13.8 |

問29 相談支援（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 相談支援について、「利用している」が 12.7%、「利用していない」が 52.0%、「現在利用していないが今後利用したい」が 12.6%となっています。

【手帳・受給者証】
 愛の手帳では、「利用している」が 28.8%と全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。

【サービス利用状況 相談支援】



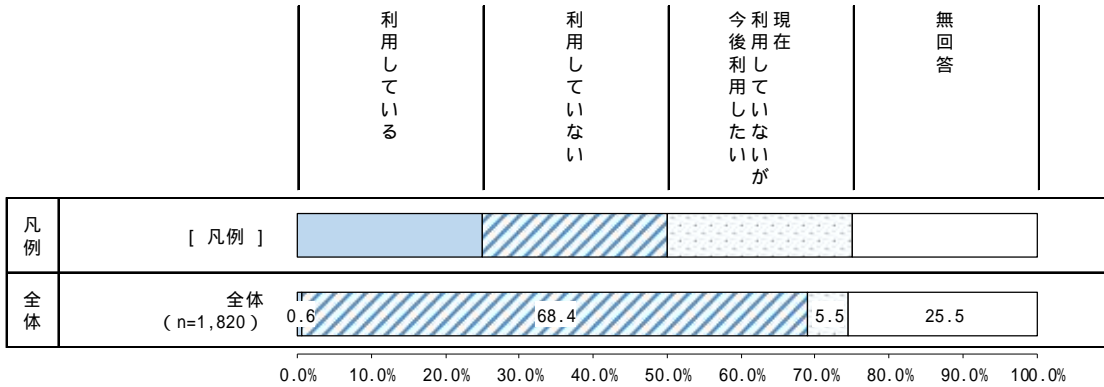
単位：%

| | 母数 (n) | 相談支援 | | | | |
|-------------|------------------------|--------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 12.7 | 52.0 | 12.6 | 22.7 | |
| 手帳・ 受給者証 | 身体障害者手帳 | 908 | 12.2 | 49.9 | 12.2 | 25.7 |
| | 愛の手帳 | 344 | 28.8 | 36.0 | 18.6 | 16.6 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 15.4 | 54.9 | 12.3 | 17.4 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 8.4 | 62.1 | 7.5 | 22.0 |
| | 児童 | 240 | 14.2 | 52.5 | 19.6 | 13.8 |

問29 地域移行支援（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 地域移行支援について、「利用している」が0.6%、「利用していない」が68.4%、「現在利用していないが今後利用したい」が5.5%となっています。

【サービス利用状況 地域移行支援】



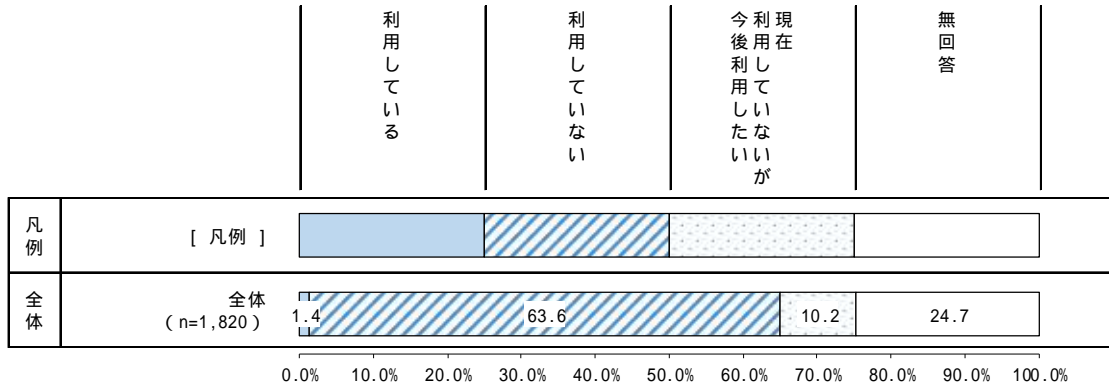
単位：%

| | 母数 (n) | 地域移行支援 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 0.6 | 68.4 | 5.5 | 25.5 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 0.3 | 65.0 | 5.1 | 29.6 |
| 愛の手帳 | 344 | 0.9 | 69.5 | 11.6 | 18.0 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 1.0 | 72.3 | 7.1 | 19.6 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 0.9 | 72.8 | 2.0 | 24.3 |
| 児童 | 240 | - | 77.9 | 7.9 | 14.2 |

問29 地域定着支援（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 地域定着支援について、「利用している」が1.4%、「利用していない」が63.6%、「現在利用していないが今後利用したい」が10.2%となっています。

【サービス利用状況 地域定着支援】



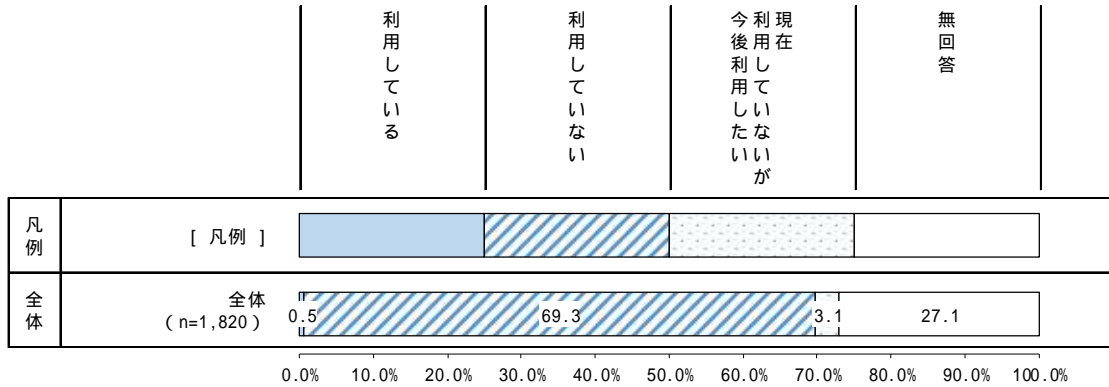
単位：%

| | 母数 (n) | 地域定着支援 | | | |
|------------------------|--------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 1.4 | 63.6 | 10.2 | 24.7 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 1.7 | 59.4 | 10.6 | 28.4 |
| 愛の手帳 | 344 | 1.2 | 66.0 | 13.1 | 19.8 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 2.0 | 67.9 | 10.3 | 19.9 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 1.4 | 66.8 | 8.4 | 23.4 |
| 児童 | 240 | - | 72.9 | 13.3 | 13.8 |

問29 意思疎通支援（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 意思疎通支援について、「利用している」が0.5%、「利用していない」が69.3%、「現在利用していないが今後利用したい」が3.1%となっています。

【サービス利用状況 意思疎通支援】



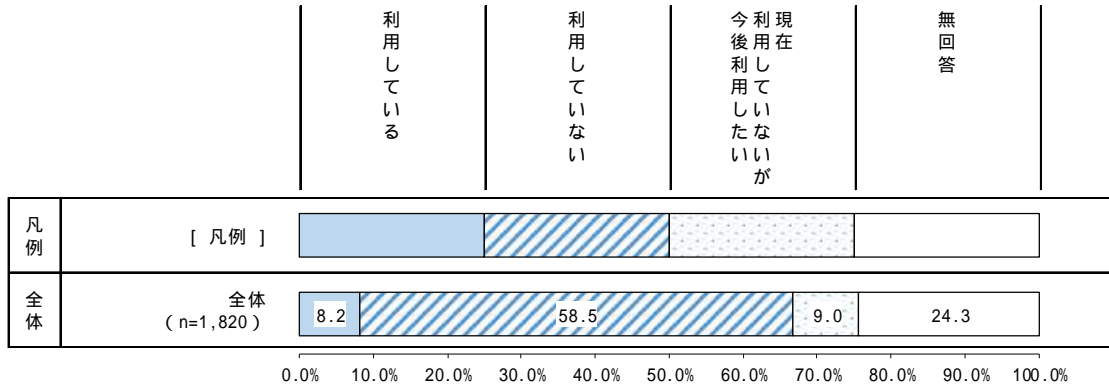
単位：%

| | 母数 (n) | 意思疎通支援 | | | | |
|---------|------------------------|--------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 0.5 | 69.3 | 3.1 | 27.1 | |
| 受給者証・手帳 | 身体障害者手帳 | 908 | 0.9 | 63.5 | 3.3 | 32.3 |
| | 愛の手帳 | 344 | - | 76.2 | 5.2 | 18.6 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | - | 75.7 | 3.2 | 21.1 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 0.3 | 73.4 | 1.4 | 24.9 |
| | 児童 | 240 | - | 81.3 | 5.0 | 13.8 |

問29 日常生活用具給付等（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 日常生活用具給付等について、「利用している」が8.2%、「利用していない」が58.5%、「現在利用していないが今後利用したい」が9.0%となっています。

【サービス利用状況 日常生活用具給付等】



単位：%

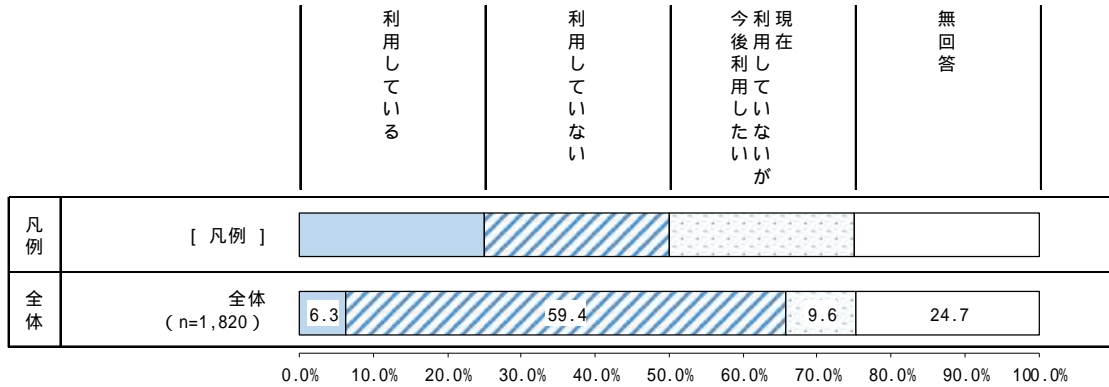
| | 母数 (n) | 日常生活用具給付等 | | | |
|------------------------|--------|-----------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 8.2 | 58.5 | 9.0 | 24.3 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 14.4 | 47.6 | 11.2 | 26.8 |
| 愛の手帳 | 344 | 7.8 | 61.9 | 11.9 | 18.3 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 2.9 | 69.6 | 7.1 | 20.3 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 10.4 | 60.7 | 6.6 | 22.3 |
| 児童 | 240 | 5.8 | 72.9 | 7.9 | 13.3 |

問29 移動支援（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 移動支援について、「利用している」が 6.3%、「利用していない」が 59.4%、「現在利用していないが今後利用したい」が 9.6%となっています。

【手帳・受給者証】
 愛の手帳では、「利用している」が 17.2%と全体よりも 10 ポイント以上高くなっています。

【サービス利用状況 移動支援】



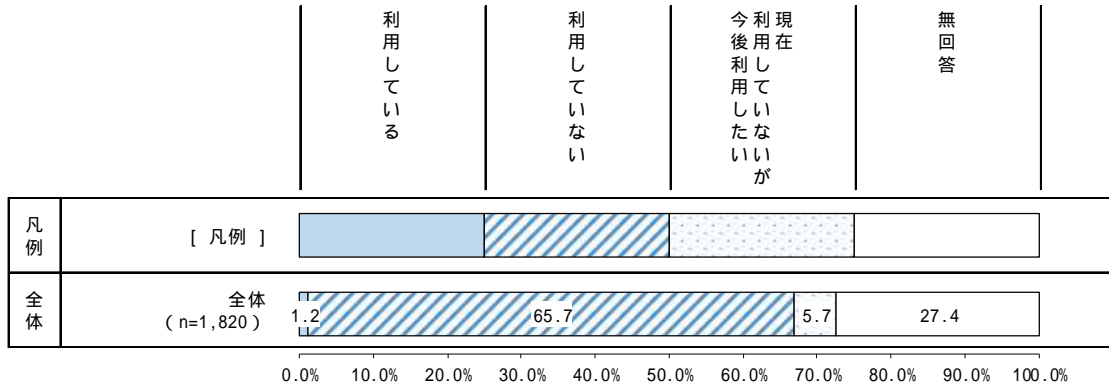
単位：%

| | 母数 (n) | 移動支援 | | | | |
|---------|------------------------|--------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 6.3 | 59.4 | 9.6 | 24.7 | |
| 手帳・受給者証 | 身体障害者手帳 | 908 | 7.4 | 53.9 | 10.0 | 28.7 |
| | 愛の手帳 | 344 | 17.2 | 48.0 | 18.9 | 16.0 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 4.9 | 70.3 | 6.4 | 18.4 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 4.6 | 64.5 | 7.5 | 23.4 |
| | 児童 | 240 | 7.5 | 62.5 | 16.7 | 13.3 |

問29 地域活動支援センター（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 地域活動支援センターについて、「利用している」が1.2%、「利用していない」が65.7%、「現在利用していないが今後利用したい」が5.7%となっています。

【サービス利用状況 地域活動支援センター】



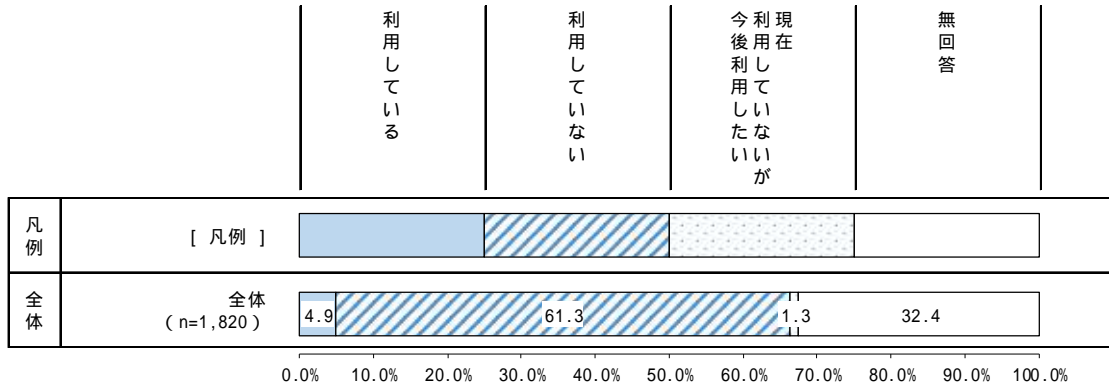
単位：%

| | 母数 (n) | 地域活動支援センター | | | |
|------------------------|--------|------------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 1.2 | 65.7 | 5.7 | 27.4 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 1.5 | 62.1 | 3.7 | 32.6 |
| 愛の手帳 | 344 | 1.7 | 68.9 | 10.2 | 19.2 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 2.2 | 67.9 | 10.8 | 19.1 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 0.6 | 72.3 | 1.7 | 25.4 |
| 児童 | 240 | - | 75.0 | 10.8 | 14.2 |

問29 児童発達支援（ひとつだけ）

【全体】
 サービス利用状況 児童発達支援について、「利用している」が4.9%、「利用していない」が61.3%、「現在利用していないが今後利用したい」が1.3%となっています。

【サービス利用状況 児童発達支援】



単位：%

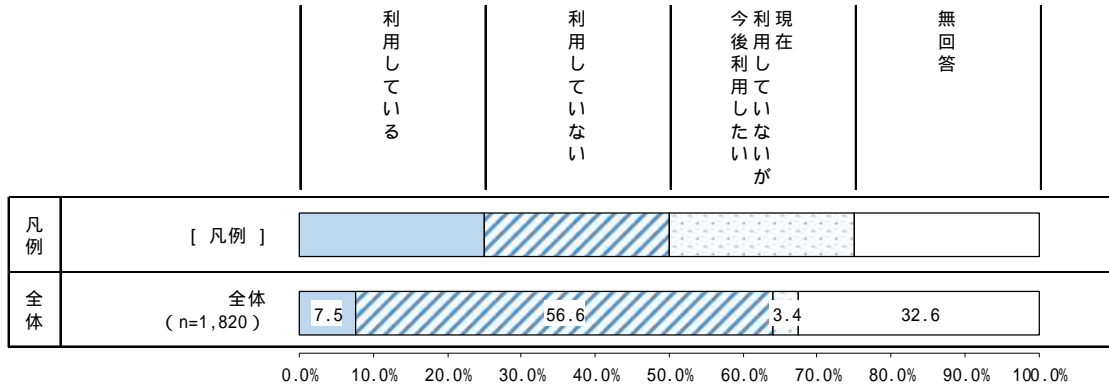
| | 母数 (n) | 児童発達支援 | | | |
|------------------------|-----------|--------|---------|------------------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 |
| 全体 | 1,820 | 4.9 | 61.3 | 1.3 | 32.4 |
| 受給者証・手帳 | | | | | |
| 身体障害者手帳 | 908 | 1.2 | 57.4 | 1.1 | 40.3 |
| 愛の手帳 | 344 | 7.8 | 67.7 | 2.3 | 22.1 |
| 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 3.2 | 68.1 | 1.7 | 27.0 |
| 難病（都 医療券） | 346 | 1.2 | 65.6 | 0.6 | 32.7 |
| 児童 | 240 | 32.1 | 56.3 | 3.8 | 7.9 |

問29 放課後等デイサービス（ひとつだけ）

【全体】
サービス利用状況 放課後等デイサービスについて、「利用している」が7.5%、「利用していない」が56.6%、「現在利用していないが今後利用したい」が3.4%となっています。

【手帳・受給者証】
愛の手帳では、「利用している」が24.1%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【サービス利用状況 放課後等デイサービス】



単位：%

| | 母数 (n) | 放課後等デイサービス | | | | |
|---------|------------------------|------------|---------|------------------|------|------|
| | | 利用している | 利用していない | 今利用していないが今後利用したい | 無回答 | |
| 全体 | 1,820 | 7.5 | 56.6 | 3.4 | 32.6 | |
| 手帳・受給者証 | 身体障害者手帳 | 908 | 2.2 | 55.5 | 1.7 | 40.6 |
| | 愛の手帳 | 344 | 24.1 | 49.4 | 4.1 | 22.4 |
| | 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証 | 408 | 3.2 | 66.9 | 3.4 | 26.5 |
| | 難病（都 医療券） | 346 | 1.7 | 65.3 | 0.9 | 32.1 |
| | 児童 | 240 | 50.4 | 24.2 | 17.9 | 7.5 |

問30 墨田区の障害者施策を推進するうえで参考にさせていただくため、特に力を入れてほしい施策をお答えください。(3つまで)

【全体】

特に力を入れてほしい施策について、「相談支援や情報アクセシビリティ(情報の受け取りやすさ)の充実」が26.9%で最も高く、次いで「緊急時や災害時の対策促進」が24.6%、「バリアフリーのまちづくりや利用しやすい交通機関などの整備」が17.5%となっています。

【年齢】

0～17歳では、「日中活動の場である通所施設の整備」が30.4%、「企業などでの就労に向けた支援や雇用環境の整備」が22.1%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

30～39歳、70～79歳、80歳以上では、「緊急時や災害時の対策促進」が最も高くなっています。

【障害種別】

身体障害(視覚・聴覚・平衡機能、内部障害)、高次脳機能障害、難病(特定疾病)では、「緊急時や災害時の対策促進」が最も高くなっています。

身体障害(音声・言語・そしゃく機能)では、「機能訓練や生活訓練の充実」「入所施設の整備」が23.7%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

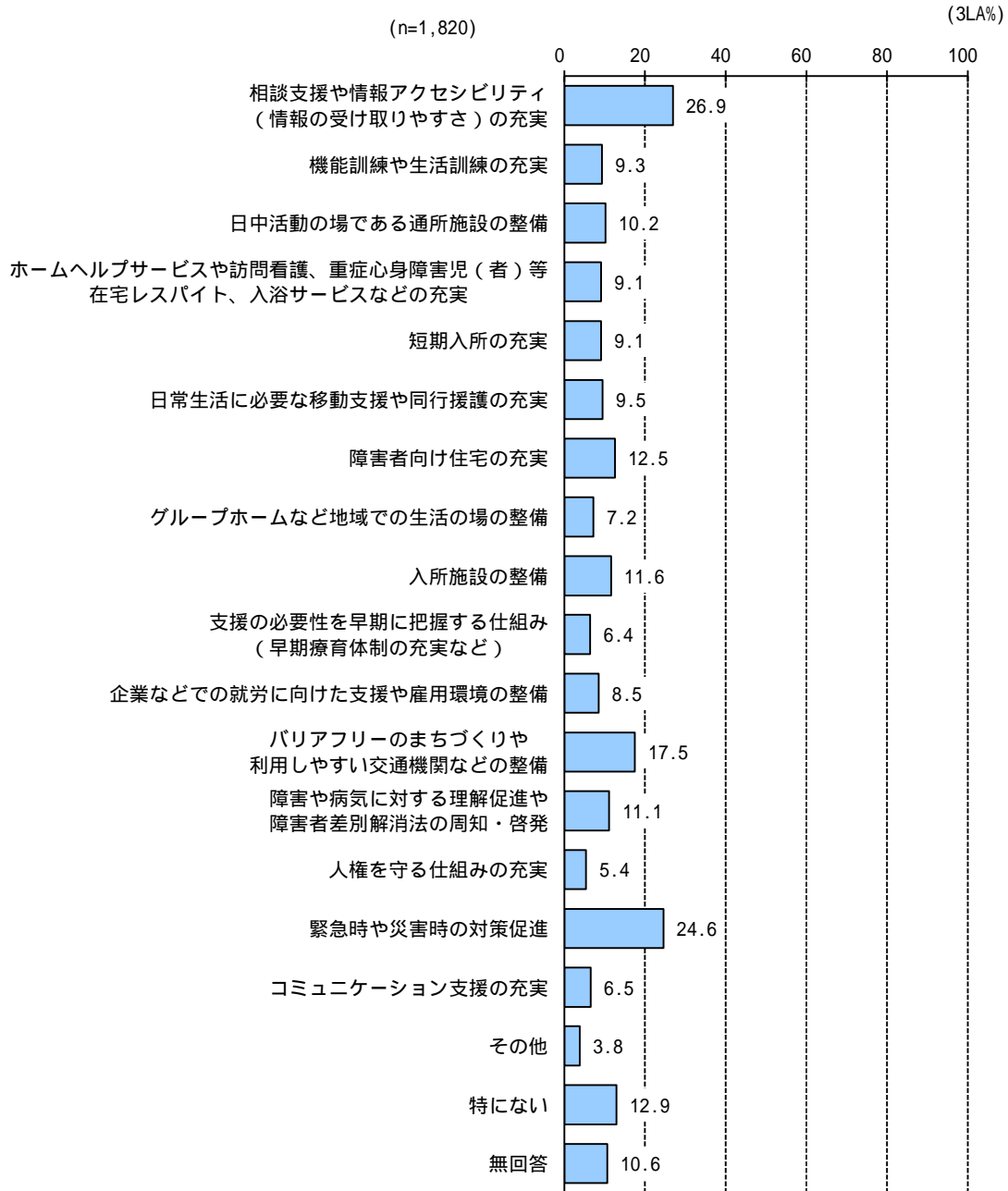
身体障害(肢体不自由)では、「バリアフリーのまちづくりや利用しやすい交通機関などの整備」が34.2%で最も高く、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

知的障害では、「グループホームなど地域での生活の場の整備」が26.6%で最も高く、次いで「日中活動の場である通所施設の整備」が24.7%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

発達障害では、「日中活動の場である通所施設の整備」が20.9%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

精神障害では、「障害や病気に対する理解促進や障害者差別解消法の周知・啓発」が21.1%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。

【特に力を入れてほしい施策】



単位：％

| | 母数 (n) | 特に力を入れてほしい施策 | | | | | | | | | | |
|------|--------------|--|--------------|----------------------|--|---------|--------------------------|------------|--------------------------|---------|--|------|
| | | 相談支援や 情報アクセシビリティ (情報の受け取りやすさ) の充実 | 機能訓練や生活訓練の充実 | 日中活動の場である 通所施設の整備 | ホームヘルプサービスや訪問看護、 重症心身障害児(者)等在宅 レスパイト、入浴サービスなどの充実 | 短期入所の充実 | 日常生活に必要な 移動支援や同行支援の充実 | 障害者向け住宅の充実 | グループホームなど 地域での生活の場の整備 | 入所施設の整備 | 支援の必要性を早期に 把握する仕組み (早期療育体制の充実など) | |
| 全体 | 1,820 | 26.9 | 9.3 | 10.2 | 9.1 | 9.1 | 9.5 | 12.5 | 7.2 | 11.6 | 6.4 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 33.3 | 12.9 | 30.4 | 5.8 | 11.3 | 10.4 | 10.0 | 11.3 | 7.9 | 15.4 |
| | 18～29歳 | 113 | 31.9 | 6.2 | 7.1 | 6.2 | 16.8 | 8.8 | 20.4 | 20.4 | 10.6 | 2.7 |
| | 30～39歳 | 91 | 25.3 | 4.4 | 16.5 | 7.7 | 16.5 | 9.9 | 19.8 | 12.1 | 16.5 | 3.3 |
| | 40～49歳 | 187 | 27.3 | 6.4 | 9.6 | 8.0 | 7.0 | 8.0 | 13.9 | 12.3 | 7.5 | 7.0 |
| | 50～59歳 | 275 | 30.5 | 10.2 | 7.3 | 9.8 | 5.1 | 8.7 | 17.8 | 5.8 | 8.0 | 4.0 |
| | 60～69歳 | 251 | 28.7 | 7.6 | 7.2 | 7.6 | 3.2 | 7.2 | 17.9 | 4.8 | 12.4 | 5.2 |
| | 70～79歳 | 294 | 25.9 | 11.9 | 5.4 | 11.9 | 8.5 | 10.9 | 7.5 | 2.7 | 12.6 | 5.8 |
| | 80歳以上 | 325 | 17.8 | 8.9 | 4.6 | 11.4 | 12.9 | 11.7 | 5.2 | 2.5 | 17.8 | 5.8 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 29.3 | 8.1 | 8.1 | 11.1 | 14.1 | 21.2 | 16.2 | 5.1 | 8.1 | 10.1 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 30.4 | 9.8 | 5.4 | 10.9 | 14.1 | 16.3 | 15.2 | 4.3 | 13.0 | 5.4 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 22.4 | 23.7 | 17.1 | 17.1 | 13.2 | 10.5 | 5.3 | 5.3 | 23.7 | 3.9 |
| | 肢体不自由 | 485 | 24.7 | 15.1 | 8.9 | 14.0 | 10.5 | 9.7 | 16.1 | 4.3 | 14.2 | 3.3 |
| | 内部障害 | 383 | 22.2 | 7.0 | 6.5 | 10.2 | 9.9 | 9.7 | 10.4 | 3.9 | 12.5 | 5.2 |
| | 知的障害 | 259 | 22.4 | 9.3 | 24.7 | 6.9 | 22 | 16.2 | 18.1 | 26.6 | 19.7 | 5.0 |
| | 発達障害 | 320 | 33.4 | 11.3 | 20.9 | 5.0 | 8.1 | 9.1 | 14.4 | 11.3 | 8.4 | 10.9 |
| | 精神障害 | 332 | 30.7 | 6.0 | 8.1 | 9.3 | 5.1 | 6.9 | 17.8 | 6.0 | 7.2 | 5.1 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 23.0 | 24.6 | 9.8 | 13.1 | 19.7 | 6.6 | 13.1 | 11.5 | 18.0 | - |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 27.0 | 7.8 | 6.9 | 13.2 | 7.8 | 10.5 | 9.6 | 4.8 | 12.9 | 6.3 |
| | その他 | 67 | 34.3 | 7.5 | 14.9 | 10.4 | 6.0 | 11.9 | 7.5 | 7.5 | 13.4 | 13.4 |

下の表に続く

単位：％

| | 母数 (n) | 特に力を入れてほしい施策 | | | | | | | | | |
|------|--------------|----------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-----------------|------------------|--------------------|------|------------------|-------------|------|
| | | 企業などでの就労に向けた支援や 雇用環境の整備 | バリアフリーのまちづくりや 利用しやすい交通機関などの整備 | 障害者や病気に 対する理解促進や 障害者差別解消法の周知・啓発 | 人権を守る 仕組みの充実 | 緊急時や災害時の 対策促進 | コミュニケーション 支援の充実 | その他 | 特 に な い | 無 回 答 | |
| 全体 | 1,820 | 8.5 | 17.5 | 11.1 | 5.4 | 24.6 | 6.5 | 3.8 | 12.9 | 10.6 | |
| 年齢 | 0～17歳 | 240 | 22.1 | 7.5 | 17.5 | 5.0 | 12.5 | 13.8 | 5.0 | 8.3 | 5.0 |
| | 18～29歳 | 113 | 17.7 | 7.1 | 15.0 | 6.2 | 21.2 | 8.0 | 3.5 | 12.4 | 7.1 |
| | 30～39歳 | 91 | 15.4 | 14.3 | 16.5 | 7.7 | 31.9 | 7.7 | 5.5 | 8.8 | 6.6 |
| | 40～49歳 | 187 | 12.3 | 16.0 | 13.4 | 6.4 | 20.3 | 4.8 | 5.3 | 13.9 | 8.0 |
| | 50～59歳 | 275 | 8.0 | 17.5 | 19.6 | 8.0 | 24.7 | 6.2 | 5.1 | 15.6 | 6.9 |
| | 60～69歳 | 251 | 7.2 | 23.1 | 10.4 | 8.4 | 27.5 | 4.4 | 3.2 | 14.7 | 7.2 |
| | 70～79歳 | 294 | 1.0 | 22.4 | 3.1 | 3.4 | 29.6 | 4.8 | 2.0 | 15.0 | 13.6 |
| | 80歳以上 | 325 | 0.3 | 21.2 | 3.4 | 1.5 | 28.9 | 5.2 | 2.5 | 11.4 | 19.7 |
| 障害種別 | 視覚 | 99 | 3.0 | 27.3 | 5.1 | 1.0 | 30.3 | 5.1 | 3.0 | 4.0 | 15.2 |
| | 聴覚・平衡機能 | 92 | 2.2 | 21.7 | 8.7 | 5.4 | 32.6 | 14.1 | 2.2 | 5.4 | 10.9 |
| | 音声・言語・そしゃく機能 | 76 | 10.5 | 14.5 | 5.3 | 5.3 | 18.4 | 3.9 | 5.3 | 13.2 | 10.5 |
| | 肢体不自由 | 485 | 3.9 | 34.2 | 6.6 | 3.1 | 27.2 | 2.7 | 2.7 | 9.7 | 10.7 |
| | 内部障害 | 383 | 3.4 | 18.0 | 5.2 | 3.4 | 26.6 | 3.4 | 1.6 | 18.3 | 14.4 |
| | 知的障害 | 259 | 17.8 | 5.8 | 12.7 | 6.9 | 19.3 | 6.2 | 3.1 | 8.1 | 5.8 |
| | 発達障害 | 320 | 17.8 | 4.4 | 19.4 | 6.9 | 15.3 | 12.5 | 7.2 | 9.7 | 7.8 |
| | 精神障害 | 332 | 11.7 | 13.3 | 21.1 | 10.8 | 21.1 | 9.3 | 6.3 | 11.1 | 9.6 |
| | 高次脳機能障害 | 61 | 9.8 | 23.0 | 11.5 | 3.3 | 26.2 | 1.6 | 4.9 | 6.6 | 8.2 |
| | 難病(特定疾病) | 333 | 4.2 | 20.7 | 8.1 | 4.5 | 28.5 | 3.6 | 3.6 | 14.1 | 10.8 |
| | その他 | 67 | 10.4 | 16.4 | 16.4 | 4.5 | 26.9 | 10.4 | 9.0 | 4.5 | 9.0 |

その他、ご意見がありましたらお書きください。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。(全 262 件)

<相談> (32 件)

- ・何か相談したい時にすぐに相談できる場所や、自分に合った提案をしてくれる場などがもっとあるといい。
- ・将来的なことを相談できる人や場所があってほしい(親亡き後)。
- ・発達障害児に対する相談窓口を設けてほしい。成人してからもずっと相談できる場所。現在、義務教育までは相談するところはあるが、それ以降のほうが本人にとって困難なことや助けが必要なことが多くなると感じる為。
- ・小児の高次脳機能障害の相談場所がなかなかなく、情報収集に苦労しました。幼稚園、小学校、中学校、進学と就労と、悩みはこの先も続くので、区内で相談窓口やコミュニティがあれば良いと思います。
- ・区役所が指導し相談支援事業所の能力向上に努めてもらいたい。

<福祉サービス・施設> (67 件)

- ・ショートステイの申込みについて、3ヶ月前から(12月利用は9月に申込み)を、もう少し短くしてほしい。
- ・精神障害者が親亡き後、安心して暮らせる施設があったら良い。
- ・重度障害者である子どもを受け入れてくれる緊急一時入所施設が、墨田区にないことが困る。
- ・グループホーム(重度知的障害向け)をもっと区内に増やしてほしい。現在の生活スタイルを大きく変えることなく、本人とその家族が近い距離でそれぞれ生活して、いつでも会えるという環境をつくってほしいと強く望んでいる。
- ・学校を卒業したらすぐに介護施設か作業所ではなく、学生 社会人の間の自立訓練ができる施設が増えてほしい。

<助成・経済的な支援> (47 件)

- ・物価高騰を受け、障害者向けの賃貸住宅補助や生活に関する手当・助成の充実を希望する。
- ・おむつのポイント制により、自費で買わなければならなくなり困っている。
- ・利用者にとって質が高く魅力的な施設があり、その職員が生き生きと働ける地域にするため、福祉施設全般について、職員への給与や設備費に補助を出すことはできないか。
- ・発達障害児の通所受給者証、利用者負担に関する事項で負担上限「月額が 37,200 円」に上がりとても困っている。障害児が2人居るのでかなりの負担になる。

<手続きなど> (18 件)

- ・障害者サービスがものによって区であったり都であったり混在していて分かりにくい。手続きが一括で進められる窓口があると分かりやすい。
- ・各種手続きの簡易化を希望する。
- ・手帳などの必要なものが届くのが遅く作業所から指摘されるので改善してほしい。
- ・マル障受給者証のデジタル化、マイナ保険証への組み込みを希望する。結局、マイナ保険証で受付しつつ受給者証も提出しないといけないので、手間が増えて大変。
- ・毎年、特定医療費(指定難病)受給者証の更新手続きをしているが、治らない病気なのに毎年病院に診断書の申し込みをし、3週間後に受け取って申請しなければならない。費用もかかることなので診断内容が変更された時に更新するようにならないか。

< 家族への支援 > (41 件)

- ・障害児の親の就労支援が、ひとり親就労支援と同様に必要。
- ・家族のサポートがあれば本人は困らない。家族が病気などになった時のサポートの充実をお願いしたい。
- ・障害をもつ家族は、(本人が)家も作業所へ行くのも好きなので、できるだけ長く自宅で一緒に生活していきたいと思っているが、そのためにも時にはレスパイトも必要。
- ・療育施設以外にも相談できる場所があれば、親の心労が減るかもしれない。

< 切れ目ない支援・関係機関の連携 > (11 件)

- ・地域では関わりが少ないと孤立した存在になりやすいです。民生委員など早くから顔見知りや状況を知っていてくれる人がいてくれればいいなと強く思う。
- ・出来れば小学生から高校生まで一貫して利用出来る放課後等デイサービスを増やす。
- ・幼児から高齢になるまでのロードマップがほしい。

< 医療・医療的ケア > (25 件)

- ・透析を受けているので災害時にその治療が受けられるかが不安。
- ・慢性期のリハビリを受けられる病院が欲しい。
- ・墨田区は医療的ケア児を預けられる場所が少なく、墨田区在住の医療的ケア児や重度の子は他の区へ通っている子が多いが、どの区も受け入れ状況はいっぱい、児発から放デイに切り替えのタイミングで「〇〇区在住の方優先」となり、他の区在住の子どもは切られてしまう状況もある。

< 就労 > (23 件)

- ・現在墨田区には自分の障害特性に対応した支援サービスがない。もっと仕事している人向けのサービスを増やしてほしい。
- ・仕事探しも年齢・難病・体力などで選択肢が狭められる。
- ・軽度の知的障害者は支援対象外となるものが多く、だからといって自立して生活できるくらいの給料をもらうのは難しいと思う。

< 社会参加・文化余暇活動 > (15 件)

- ・区内で精神障害の方にも活動出来る場所がいくつか増えると良いと思う。精神に限らず、知的、発達、身体の方等様々な方が暮しやすく、また少しでも生きがいを感じられる所になれば良いと思う。
- ・自宅にいたことがほとんどで運動不足になっているため、どこか運動等をできる区施設があれば教えてほしい。
- ・高校卒業後の余暇活動が出来る場所を作ってほしい。
- ・成人の重度知的障害者にはスポーツの機会や場がない。ルールなどが理解できない、集団に適応しづらい、物理的な環境の影響(音や空間、人)を受けやすい、などの要因で、「障害のある人もない人も」というスポーツの場でも参加は難しい。広々した所をただ走る、歩く、飛び跳ねる、安全で、迷惑をかけるのではないかと気を遣わずに身体を動かせる場所があると良い。運動の機会が増えることで、自立に向けた取り組みの意欲や、社会参加のための精神面の安定も向上するはず。

< 障害への理解 > (45 件)

- ・ 買い物の支援や食事など同行者だけでなく、理解あるお店などがあると、自立に向けた練習ができるのになと思う。
- ・ 聴覚障害(ろう者)者が利用しやすい美容院や、病院で手話での会話がなくてもできる文字が出るタブレットがあると助かる。
- ・ 外国人にヘルプカードを周知してほしい。
- ・ 自分の障害をちゃんと理解してくれる職場環境になってくれたらいい。
- ・ 健常者と障害者の意見の交換の場所をもっと多く増やしてほしい。

< 情報 > (26 件)

- ・ 目が悪いため福祉サービスについて調べることが出来ず、問い合わせないとわからない。
- ・ 情報をもらってもセミナーや集いに行けない。映像ライブラリみたいな情報を自分のタイミングで得られるサイトがあると良い。冊子はありがたいが読む作業が辛いので、映像で誰かが読んで耳から仕入れる方法もほしい。

< バリアフリー > (11 件)

- ・ 街の中のどこかにひと休みできる椅子がほしいと思う。
- ・ 外出時に、横断歩道から歩道へ上がる段差で必ずつまずく。段差の少ないものに改善されていくことを希望する。
- ・ 車椅子ユーザーだが、ラインだけの歩道のほうが段差なく楽。高い段差は埋めるなど、なるべく段差はなくして欲しい。

< 災害対策 > (5 件)

- ・ 難病で寝たきりとなっていて、避難場所への移行が出来ない。また、災害時の避難方法や避難場所の受け入れ体制、医療体制、避難場所もどこへ行けば良いのかもわからない。
- ・ 災害時、車椅子、酸素ボンベがある為どうしたら良いか、考えていかないといけない事が多くある。

< 教育 > (10 件)

- ・ 支援級が家から遠い場所となったことで、送迎や親の仕事の調整が必要となる。
- ・ 情緒学級(固定)をもう少し増やしてほしい。
- ・ 発達障害はあるが普通学級に通わなければならない子に対し、学校でサポートをもっと受けられたらと思う。

< 療育 > (6 件)

- ・ みつばち園での個別支援は大変ありがたかった一方で、集団療育やセミナーなど、ほとんどが平日の日中の開催で、受けられない状況が続いていた。
- ・ みつばち園へ月 1 回通って個別の療育をしてもらっているが、希望は週 1 回。足りない分を他の療育施設へ通って補っているが、できるなら 1 箇所済ませたい。
- ・ 手話ができる方がいる療育施設や、放課後等デイサービスがあると助かる。

<放課後等デイサービス> (15件)

- ・放課後等デイサービスのサービス提供時間をもう少し拡大してほしい。
- ・放課後等デイサービスをもっと増やしてほしい。定員に達しているところばかりで、なかなか利用できていない。
- ・放課後等デイサービスの土曜日、日曜日の活用をもっとできればありがたい。
- ・墨田区内に医療ケア児が受け入れ可能な児童発達支援や放課後等デイサービスが少なく、困ることが多い。

<将来(進学、就職など)> (45件)

- ・現在年中だが、年長の始まりにある就学相談をもっと早めることはできないか。
- ・仕事をしているが、高校卒業後は帰宅時間も早くなり、仕事の時間も減らさなくてはならず、家計も苦しく、今から卒業後の事が心配。
- ・どんな進路が考えられるか、どんな支援が必要となるのかなど、学校以外でもイベントやサイトなどで情報を得られると少し将来が見えて安心出来るかなと思う。

<居場所> (24件)

- ・精神的な障害を持っていても、楽しく通えて集まれる場所など、心の傷をもっている自分が気軽に習い事のようなことができるお金がかからずに行けるような、孤立しないですむ場所がほしい。
- ・もっと自由な形で、支援者が共に運動をしてくれるような場や機会をつくっていただきたい。
- ・大人の重度知的障害者も、広々した所をただ走る、歩く、飛び跳ねる、安全で、迷惑をかけるのではないかと気を遣わずに身体を動かせる場所があるといい。

<アンケート> (18件)

- ・アンケートの設問や回答項目について意向を反映出来るのか難しい回答設問が多い。
- ・質問項目が多く、回答目安時間 10~15分と書いてあるが1時間以上かかった。
- ・精神障害だと日によって良い時と悪い時があるので、こういうアンケートがとても負担になる。

事業所調査

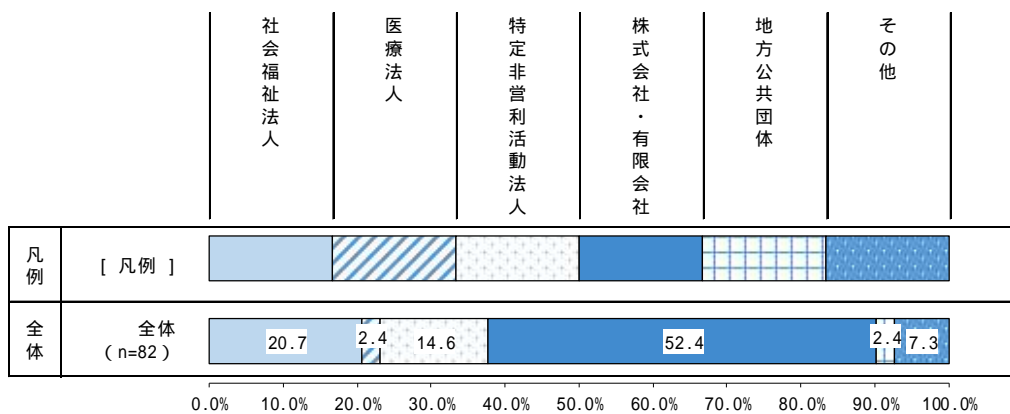
1 事業所の属性

問2 貴事業所の経営主体についてお聞きします。(ひとつだけ)

【全体】

経営主体について、「株式会社・有限会社」が52.4%で最も高く、次いで「社会福祉法人」が20.7%、「特定非営利活動法人」が14.6%となっています。

【経営主体】

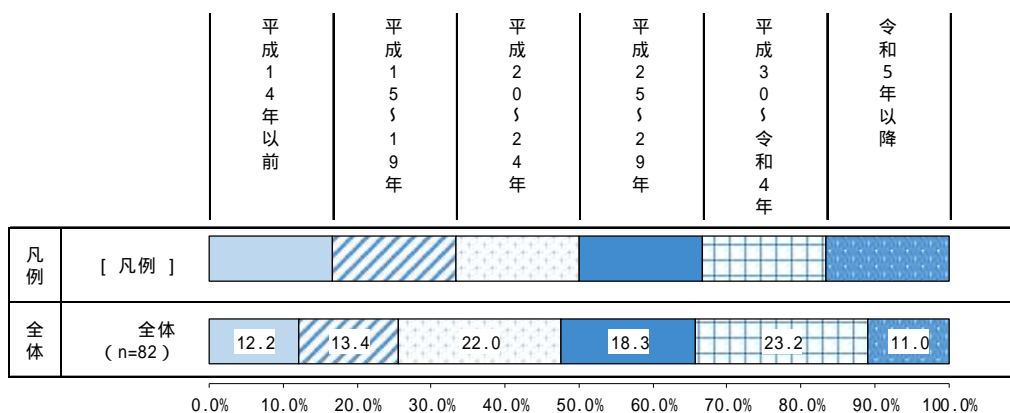


問3 貴事業所の開業年についてお聞きします。(ひとつだけ)

【全体】

開業年について、「平成30～令和4年」が23.2%で最も高く、次いで「平成20～24年」が22.0%、「平成25～29年」が18.3%となっています。

【開業年】



単位：%

| | 母数 (n) | 開業年 | | | | | | |
|--------|---------|---------|----------|----------|----------|-----------|--------|------|
| | | 平成14年以前 | 平成15～19年 | 平成20～24年 | 平成25～29年 | 平成30～令和4年 | 令和5年以降 | |
| 全体 | 82 | 12.2 | 13.4 | 22.0 | 18.3 | 23.2 | 11.0 | |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 18.8 | 25.0 | 12.5 | 18.8 | 12.5 | 12.5 |
| | 日中活動系 | 7 | 14.3 | 14.3 | 42.9 | 14.3 | 14.3 | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 15.8 | 5.3 | 36.8 | 21.1 | 10.5 | 10.5 |
| | 居住系・施設系 | 8 | - | 50.0 | 12.5 | - | 37.5 | - |
| | 相談系 | 10 | 20.0 | - | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 |
| | 地域生活支援系 | 13 | 23.1 | 30.8 | 7.7 | 23.1 | 7.7 | 7.7 |
| | 障害児通所支援 | 33 | 6.1 | 3.0 | 15.2 | 24.2 | 42.4 | 9.1 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - |

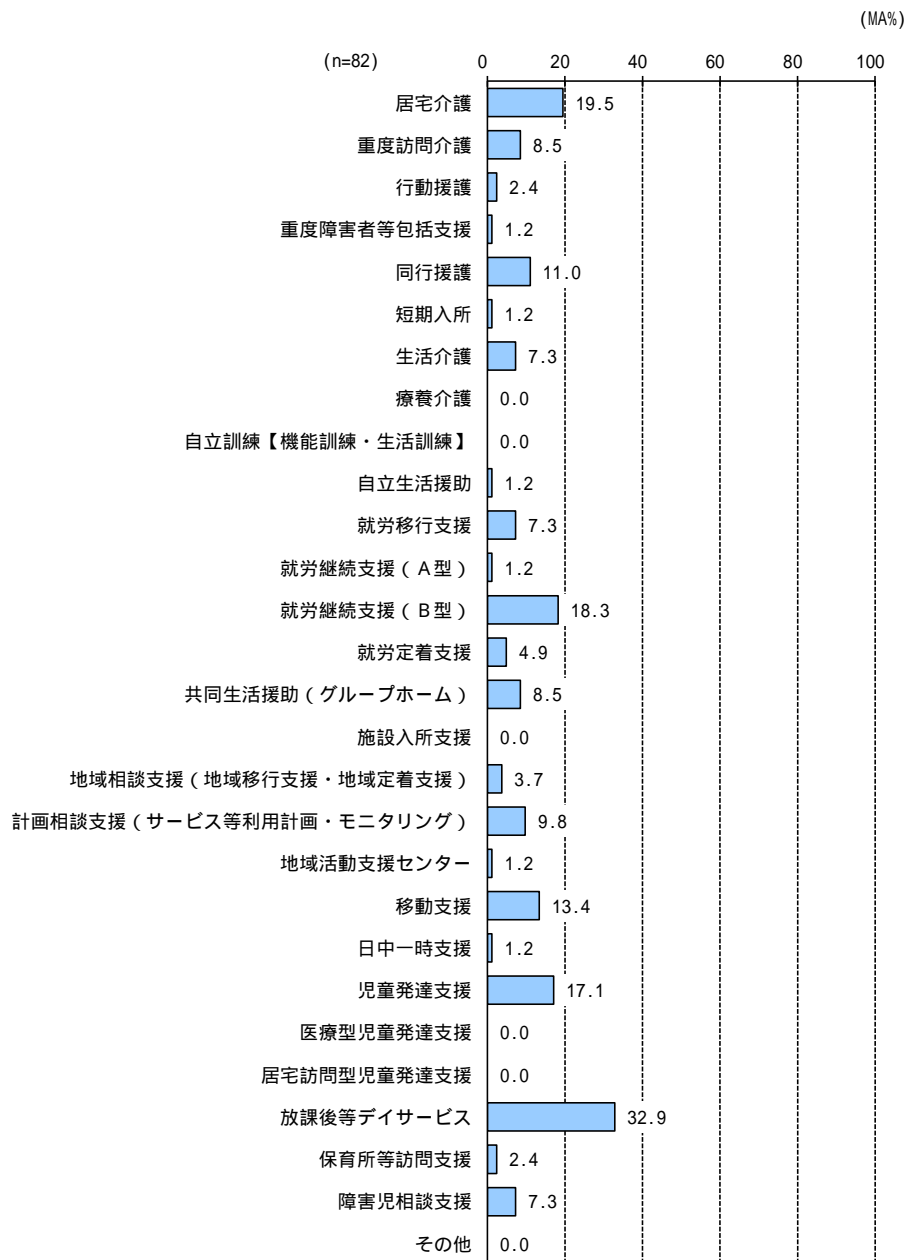
グラフ・表に示しているサービス体系の内訳は以下のとおりです。

| | |
|------------|---|
| 「訪問系」 | 居宅介護事業所、重度訪問介護事業所、同行援護事業所、行動援護事業所、重度障害者等包括支援事業所 |
| 「日中活動系」 | 生活介護事業所、療養介護事業所、短期入所事業所 |
| 「居住系・施設系」 | 共同生活援助事業所、自立生活援助事業所、施設入所支援事業所 |
| 「訓練系・就労系」 | 自立訓練事業所（機能訓練・生活訓練）、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所（A型、B型）、就労定着支援事業所 |
| 「相談系」 | 地域相談支援事業所（地域移行支援・地域定着支援）、計画相談支援事業所、障害児相談支援事業所 |
| 「地域生活支援事業」 | 地域活動支援センター、移動支援事業所、日中一時支援事業所 |
| 「障害児通所支援」 | 児童発達支援事業所、医療型児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所、居宅訪問型児童発達支援事業所、保育所等訪問支援事業所 |

問4 貴事業所で提供している障害福祉サービス、障害児福祉サービス等についてお聞き
 します。(いくつでも)

【全体】
 サービス種別について、「放課後等デイサービス」が32.9%で最も高く、次いで「居宅介
 護」が19.5%、「就労継続支援（B型）」が18.3%となっています。

【サービス種別】



単位：%

| | 母数 (n) | サービス種別 | | | | | | | | | |
|------|-----------|--------|--------|------|------------|------|------|------|------|----------------------------|--------|
| | | 居宅介護 | 重度訪問介護 | 行動援護 | 重度障害者等包括支援 | 同行援護 | 短期入所 | 生活介護 | 療養介護 | 【自立訓練・生活訓練】 【機能訓練・生活訓練】 | 自立生活援助 |
| 全体 | 82 | 19.5 | 8.5 | 2.4 | 1.2 | 11.0 | 1.2 | 7.3 | - | - | 1.2 |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 5.9 | 5.9 | - | - | - | 5.9 | 23.5 | - | - |
| | 医療法人 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | - | - | - | - | - | 8.3 | - | - | - |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 27.9 | 14.0 | 4.7 | 2.3 | 16.3 | - | 2.3 | - | - |
| | 地方公共団体 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | 6 | 50.0 | - | - | - | 33.3 | - | - | - | 16.7 |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | サービス種別 | | | | | | | | | | |
|------|-----------|--------|------------|------------|--------|-----------------|--------|---------------|--------|--------------------------|------------|------|
| | | 就労移行支援 | 就労継続支援（A型） | 就労継続支援（B型） | 就労定着支援 | 共同生活援助（グループホーム） | 施設入所支援 | 地域相談支援・地域定着支援 | 地域移行支援 | 計画相談支援（サービス等利用計画・モニタリング） | 地域活動支援センター | 移動支援 |
| 全体 | 82 | 7.3 | 1.2 | 18.3 | 4.9 | 8.5 | - | 3.7 | 9.8 | 1.2 | 13.4 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 5.9 | - | 29.4 | - | 11.8 | - | 5.9 | 11.8 | 5.9 | 5.9 |
| | 医療法人 | 2 | 50.0 | - | 50.0 | 50.0 | - | - | 50.0 | 50.0 | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | - | - | 50.0 | - | 33.3 | - | - | - | - | - |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 7.0 | - | - | 7.0 | 2.3 | - | - | 9.3 | - | 18.6 |
| | 地方公共団体 | 2 | 50.0 | - | 50.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | 6 | - | 16.7 | 33.3 | - | - | - | 16.7 | 16.7 | - | 33.3 |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | サービス種別 | | | | | | | |
|------|-----------|--------|--------|-----------|-------------------|------------|----------|---------|-----|
| | | 日中一時支援 | 児童発達支援 | 医療型児童発達支援 | 児童発達支援型 居宅訪問支援 | 放課後等デイサービス | 保育所等訪問支援 | 障害児相談支援 | その他 |
| 全体 | 82 | 1.2 | 17.1 | - | - | 32.9 | 2.4 | 7.3 | - |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 5.9 | 11.8 | - | 23.5 | 11.8 | 5.9 | - |
| | 医療法人 | 2 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | - | - | - | 16.7 | - | - | - |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | - | 27.9 | - | 48.8 | - | 9.3 | - |
| | 地方公共団体 | 2 | - | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | 6 | - | - | - | - | - | 16.7 | - |

問5 貴事業所でサービスを提供している障害別定員数及び利用者数（登録者数）をお聞きます。該当する選択肢に、人数を記載してください。なお、重複障害の方は、主たる障害でお答えください。

定員数を設けていない場合は、利用者数のみお答えください。

障害種別ごとに人数を把握されていない場合は、「全体」の欄にご記入ください。

< 定員者数 >

【全体】
 全体の定員者数について、「6～10人」が30.5%で最も高く、次いで「11～20人」が20.7%、「51人以上」が9.8%となっています。

【定員者数】

単位：%

| | 母数 (n) | 定員者数 | | | | | | 無 回 答 |
|------------------|-----------|-------------|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|-------------|
| | | 1 5 人 | 6 1 0 人 | 1 1 5 2 0 人 | 2 1 5 3 0 人 | 3 1 5 5 0 人 | 5 1 人 以 上 | |
| 全体 | 82 | 2.4 | 30.5 | 20.7 | 2.4 | 6.1 | 9.8 | 28.0 |
| 障 害 種 別 | 身体障害 | 2.4 | 1.2 | 4.9 | - | - | - | 91.5 |
| | 知的障害 | 2.4 | 9.8 | 4.9 | - | 1.2 | 3.7 | 78.0 |
| | 精神障害 | 1.2 | 1.2 | 4.9 | - | - | - | 92.7 |
| | 発達障害 | - | 7.3 | 2.4 | - | 1.2 | - | 89.0 |
| | 高次脳機能障害 | 1.2 | - | 1.2 | - | - | - | 97.6 |
| | 難病 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | - | - | - | 96.3 |
| | その他 | - | 1.2 | - | - | - | - | 98.8 |

< 利用者（登録者）数 >

【全体】
 全体の利用者（登録者）数について、「21～40人」が35.4%で最も高く、次いで「1～20人」が23.2%、「41～60人」が15.9%となっています。

【利用者（登録者）数】

単位：%

| | 母数 (n) | 利用者（登録者）数 | | | | | | 無 回 答 |
|------------------|-----------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|-------------|
| | | 1 5 2 0 人 | 2 5 4 0 人 | 4 5 6 0 人 | 6 5 8 0 人 | 8 5 1 0 0 人 | 1 0 1 人 以 上 | |
| 全体 | 82 | 23.2 | 35.4 | 15.9 | 8.5 | 3.7 | 3.7 | 9.8 |
| 障 害 種 別 | 身体障害 | 23.2 | 2.4 | - | - | - | - | 74.4 |
| | 知的障害 | 29.3 | 6.1 | 6.1 | 1.2 | - | - | 57.3 |
| | 精神障害 | 18.3 | 3.7 | 1.2 | 1.2 | - | - | 75.6 |
| | 発達障害 | 14.6 | 6.1 | 3.7 | 1.2 | - | - | 74.4 |
| | 高次脳機能障害 | 12.2 | - | - | - | - | - | 87.8 |
| | 難病 | 9.8 | - | - | - | - | - | 90.2 |
| | その他 | 3.7 | - | - | - | - | - | 96.3 |

<利用者数/日>

【全体】

全体の利用者数/日について、「6～10人」が37.8%で最も高く、次いで「11～20人」が18.3%、「1～5人」が8.5%となっています。

【利用者数/日】

単位：%

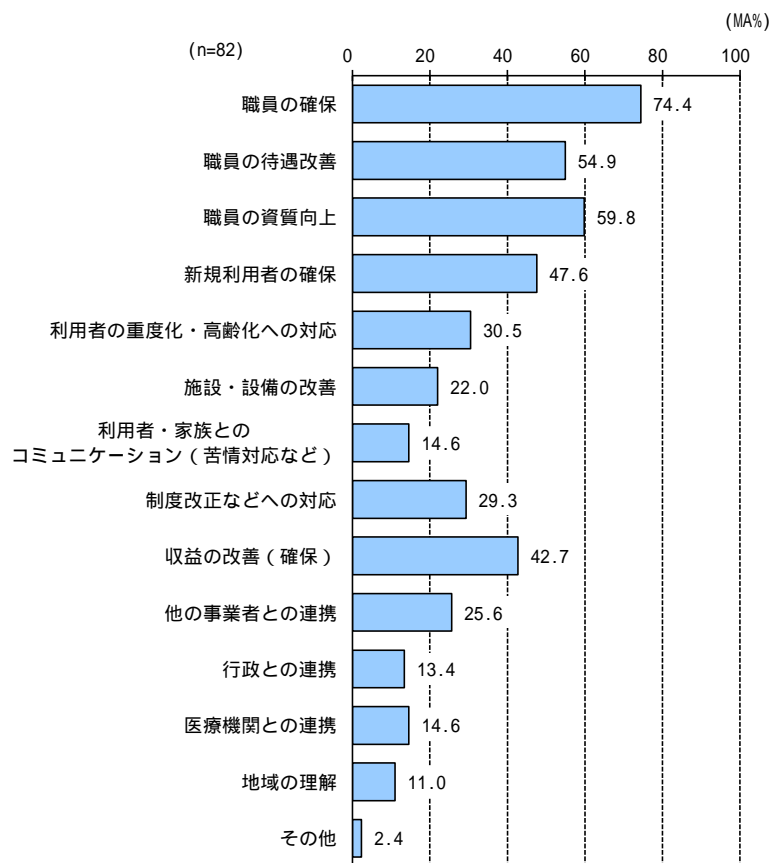
| | | 母数 (n) | 利用者数/日 | | | | | | 無回答 |
|--------------|---------|-----------|------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------|
| | | | 1 ～ 5 人 | 6 ～ 10 人 | 11 ～ 20 人 | 21 ～ 30 人 | 31 ～ 40 人 | 41 ～ 50 人 | |
| 全体 | | 82 | 8.5 | 37.8 | 18.3 | 2.4 | 4.9 | 3.7 | 24.4 |
| 障害 種 別 | 身体障害 | 82 | 14.6 | 1.2 | 1.2 | - | - | - | 82.9 |
| | 知的障害 | 82 | 14.6 | 8.5 | 3.7 | - | 2.4 | 2.4 | 68.3 |
| | 精神障害 | 82 | 8.5 | 1.2 | 7.3 | - | - | - | 82.9 |
| | 発達障害 | 82 | 7.3 | 11.0 | 1.2 | - | - | - | 80.5 |
| | 高次脳機能障害 | 82 | 7.3 | - | - | - | - | - | 92.7 |
| | 難病 | 82 | 4.9 | - | - | - | - | - | 95.1 |
| | その他 | 82 | 2.4 | - | - | - | - | - | 97.6 |

問6 貴事業所サービスの運営上の課題をお聞きします。(いくつかでも)

【全体】

運営上の課題について、「職員の確保」が74.4%で最も高く、次いで「職員の資質向上」が59.8%、「職員の待遇改善」が54.9%となっています。

【運営上の課題】



単位：%

| | 母数 (n) | 運営上の課題 | | | | | | | |
|--------|-----------|--------|---------|---------|----------|------------------|----------|---------------------------|------|
| | | 職員の確保 | 職員の待遇改善 | 職員の資質向上 | 新規利用者の確保 | 高齢化への対応・利用者への重度化 | 施設・設備の改善 | 利用者・家族とのコミュニケーション（苦情対応など） | |
| 全体 | 82 | 74.4 | 54.9 | 59.8 | 47.6 | 30.5 | 22.0 | 14.6 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 70.6 | 52.9 | 58.8 | 52.9 | 76.5 | 35.3 | 5.9 |
| | 医療法人 | 2 | 50.0 | 50.0 | - | 50.0 | 50.0 | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | 75.0 | 50.0 | 66.7 | 50.0 | 58.3 | 50.0 | 25.0 |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 76.7 | 53.5 | 55.8 | 41.9 | 7.0 | 14.0 | 11.6 |
| | 地方公共団体 | 2 | 50.0 | 50.0 | 100.0 | 50.0 | 50.0 | - | - |
| | その他 | 6 | 83.3 | 83.3 | 83.3 | 66.7 | - | - | 50.0 |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 93.8 | 68.8 | 62.5 | 43.8 | 6.3 | - | 12.5 |
| | 日中活動系 | 7 | 57.1 | 42.9 | 71.4 | 57.1 | 71.4 | 28.6 | 14.3 |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 63.2 | 52.6 | 73.7 | 78.9 | 63.2 | 26.3 | 21.1 |
| | 居住系・施設系 | 8 | 87.5 | 62.5 | 62.5 | 25.0 | 50.0 | 37.5 | 25.0 |
| | 相談系 | 10 | 90.0 | 60.0 | 60.0 | 10.0 | 40.0 | 30.0 | 10.0 |
| | 地域生活支援系 | 13 | 84.6 | 76.9 | 76.9 | 46.2 | 23.1 | 7.7 | 7.7 |
| | 障害児通所支援 | 33 | 72.7 | 45.5 | 48.5 | 36.4 | 6.1 | 21.2 | 12.1 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | - |

下の表に続く

単位：%

| | 母数 (n) | 運営上の課題 | | | | | | | |
|--------|-----------|------------|-----------|-----------|--------|----------|-------|------|------|
| | | 制度改正などへの対応 | 収益の改善（確保） | 他の事業者との連携 | 行政との連携 | 医療機関との連携 | 地域の理解 | その他 | |
| 全体 | 82 | 29.3 | 42.7 | 25.6 | 13.4 | 14.6 | 11.0 | 2.4 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 23.5 | 35.3 | 35.3 | 11.8 | 23.5 | 11.8 | 5.9 |
| | 医療法人 | 2 | - | 100.0 | - | - | - | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | 66.7 | 50.0 | 8.3 | 16.7 | 16.7 | 33.3 | - |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 23.3 | 39.5 | 23.3 | 11.6 | 9.3 | 4.7 | 2.3 |
| | 地方公共団体 | 2 | - | 50.0 | 50.0 | 50.0 | - | 50.0 | - |
| | その他 | 6 | 33.3 | 50.0 | 50.0 | 16.7 | 33.3 | - | - |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 18.8 | 56.3 | 25.0 | 6.3 | 12.5 | - | - |
| | 日中活動系 | 7 | 28.6 | 28.6 | 42.9 | 14.3 | 28.6 | 14.3 | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 31.6 | 42.1 | 31.6 | 31.6 | 26.3 | 21.1 | - |
| | 居住系・施設系 | 8 | 37.5 | 37.5 | 25.0 | 12.5 | 25.0 | 25.0 | - |
| | 相談系 | 10 | 20.0 | 40.0 | 30.0 | - | - | - | 10.0 |
| | 地域生活支援系 | 13 | 23.1 | 46.2 | 30.8 | 7.7 | 15.4 | - | 7.7 |
| | 障害児通所支援 | 33 | 30.3 | 36.4 | 33.3 | 12.1 | 9.1 | 9.1 | 3.0 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | - |

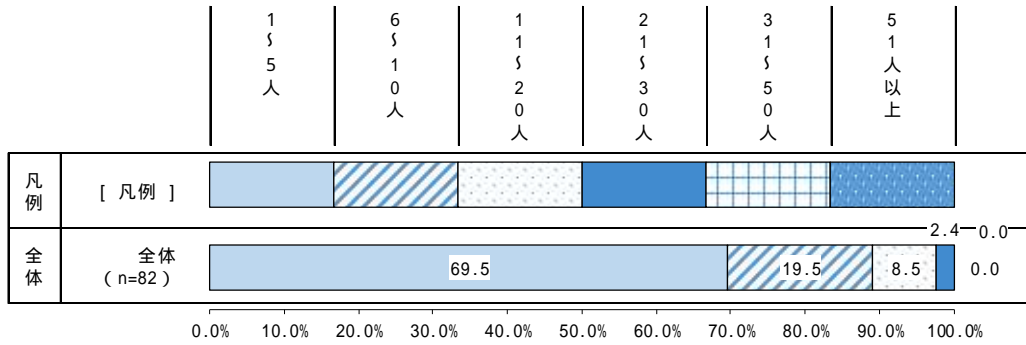
2 職員の状況について

問7 貴事業所サービスの職員数についてお聞きします。

職員充足状況 常勤人数

【全体】
 職員充足状況 常勤人数について、「1～5人」が69.5%で最も高く、次いで「6～10人」が19.5%、「11～20人」が8.5%となっています。

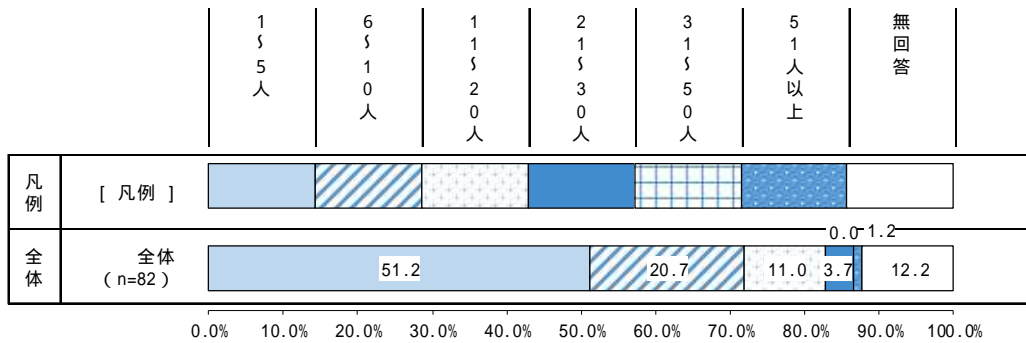
【職員充足状況 常勤人数】



職員充足状況 非常勤人数

【全体】
 職員充足状況 非常勤人数について、「1～5人」が51.2%で最も高く、次いで「6～10人」が20.7%、「11～20人」が11.0%となっています。

【職員充足状況 非常勤人数】



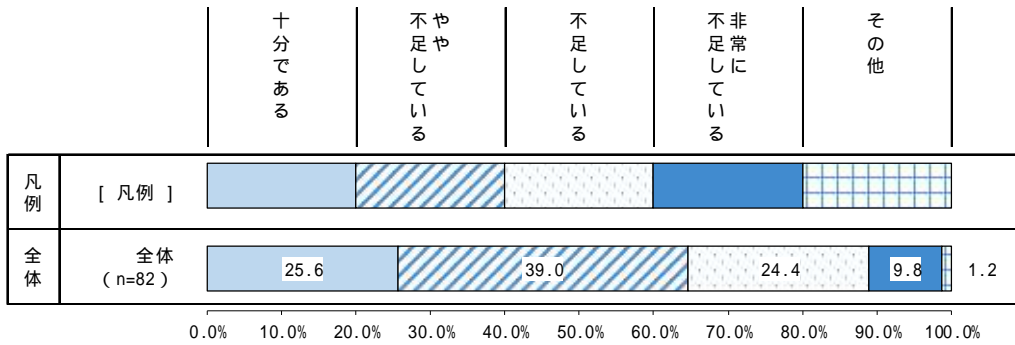
問8 貴事業所サービスの職員充足状況についてお聞きします。(ひとつだけ)

【全体】

「十分である」が25.6%となっています。

「やや不足している」が39.0%、「不足している」が24.4%、「非常に不足している」が9.8%で、「不足している事業所」は合計73.2%となっています。

【職員充足状況】



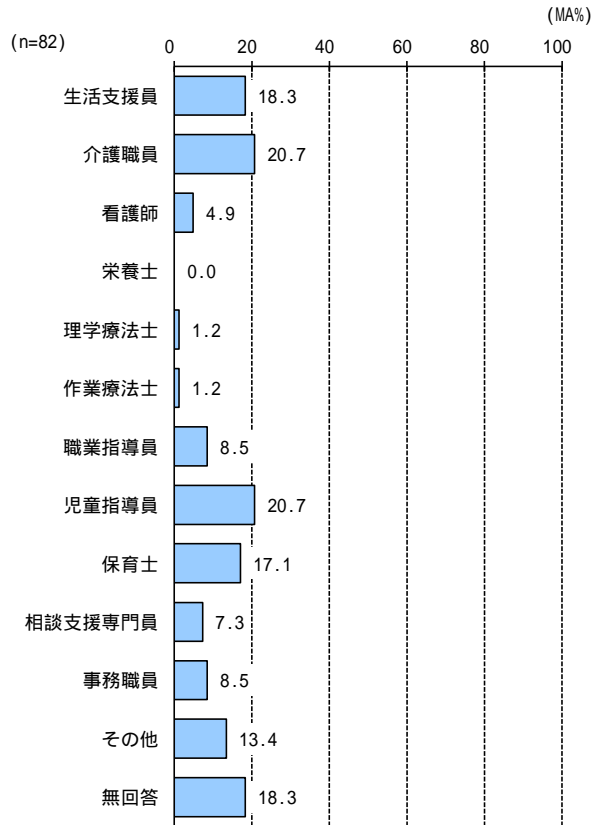
単位：%

| | 母数 (n) | 職員充足状況 | | | | | |
|--------------|-----------|--------|----------|--------|-----------|------|-----|
| | | 十分である | やや不足している | 不足している | 非常に不足している | その他 | |
| 全体 | 82 | 25.6 | 39.0 | 24.4 | 9.8 | 1.2 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 17.6 | 47.1 | 23.5 | 11.8 | - |
| | 医療法人 | 2 | 50.0 | - | 50.0 | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | 25.0 | 41.7 | 16.7 | 8.3 | 8.3 |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 27.9 | 39.5 | 23.3 | 9.3 | - |
| | 地方公共団体 | 2 | 50.0 | - | 50.0 | - | - |
| | その他 | 6 | 16.7 | 33.3 | 33.3 | 16.7 | - |
| サービス体系 (M A) | 訪問系 | 16 | - | 31.3 | 31.3 | 37.5 | - |
| | 日中活動系 | 7 | 14.3 | 42.9 | 42.9 | - | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 36.8 | 26.3 | 26.3 | 5.3 | 5.3 |
| | 居住系・施設系 | 8 | 25.0 | 50.0 | 12.5 | 12.5 | - |
| | 相談系 | 10 | 10.0 | 40.0 | 40.0 | 10.0 | - |
| | 地域生活支援系 | 13 | - | 38.5 | 38.5 | 23.1 | - |
| | 障害児通所支援 | 33 | 30.3 | 45.5 | 18.2 | 6.1 | - |
| | その他 | - | - | - | - | - | - |

問9 不足している職員の職種は何ですか。(いくつでも)

【全体】
不足している職種について、「介護職員」「児童指導員」が20.7%で最も高く、次いで「生活支援員」が18.3%、「保育士」が17.1%となっています。

【不足している職種】



単位：%

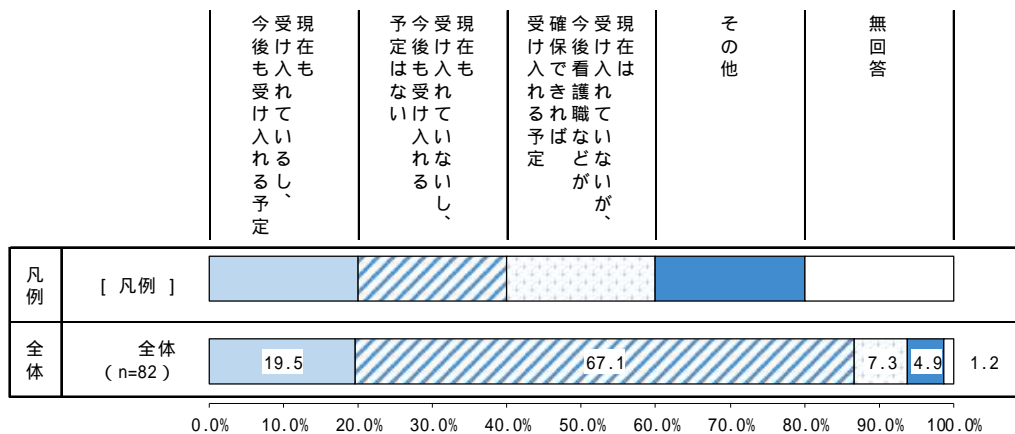
| | 母数 (n) | 不足している職種 | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------|----------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|---------|------|------|------|------|
| | | 生活支援員 | 介護職員 | 看護師 | 栄養士 | 理学療法士 | 作業療法士 | 職業指導員 | 児童指導員 | 保育士 | 相談支援専門員 | 事務職員 | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 82 | 18.3 | 20.7 | 4.9 | - | 1.2 | 1.2 | 8.5 | 20.7 | 17.1 | 7.3 | 8.5 | 13.4 | 18.3 | |
| サー ビス 系 | 訪問系 | 16 | - | 100.0 | - | - | - | - | - | - | 12.5 | 25.0 | - | - | |
| | 日中活動系 | 7 | 57.1 | 14.3 | 14.3 | - | - | - | - | - | - | 28.6 | 14.3 | 14.3 | |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 42.1 | 5.3 | 10.5 | - | - | 36.8 | - | - | 5.3 | - | 21.1 | 21.1 | |
| | 居住系・施設系 | 8 | 50.0 | 25.0 | - | - | - | 12.5 | - | - | 25.0 | - | - | 25.0 | |
| | 相談系 | 10 | - | 40.0 | - | - | - | - | - | 10.0 | 50.0 | 20.0 | 10.0 | - | |
| | 地域生活支援系 | 13 | 7.7 | 84.6 | - | - | - | - | - | - | 15.4 | 30.8 | 7.7 | - | |
| | 障害児通所支援 | 33 | - | 3.0 | 3.0 | - | 3.0 | 3.0 | - | 51.5 | 42.4 | 3.0 | 3.0 | 18.2 | 24.2 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

3 医療的ケア児について

問10(1) 貴事業所サービスでは、現在医療的ケア児(者)の受け入れをしていますか。また、今後受け入れを予定していますか。(ひとつだけ)

【全体】
 医療的ケア児(者)の受入状況について、「現在も受け入れていないし、今後も受け入れる予定はない」が67.1%で最も高く、次いで「現在も受け入れているし、今後も受け入れる予定」が19.5%、「現在は受け入れていないが、今後看護職などが確保できれば受け入れる予定」が7.3%となっています。

【医療的ケア児(者)の受入状況】



単位：%

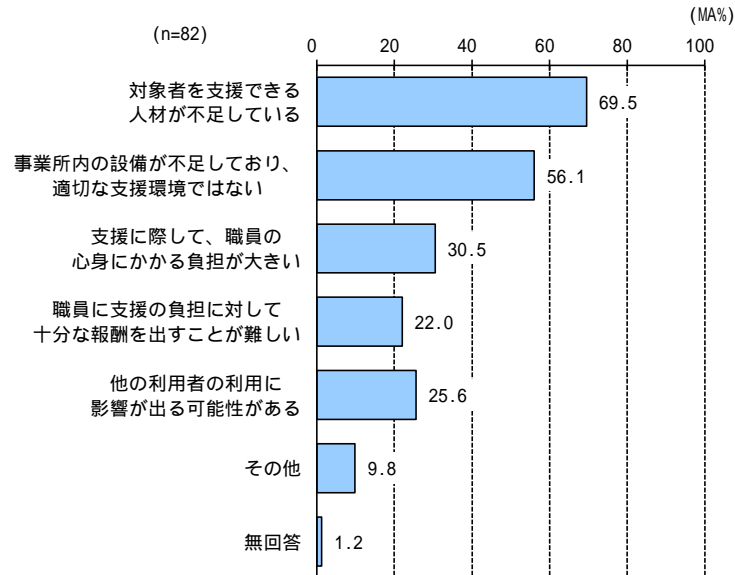
| | 母数 (n) | 医療的ケア児(者)の受入状況 | | | | | |
|--------|-----------|---------------------------|------------------------------|--|------|------|-----|
| | | 現在も受け入れているし、 今後受け入れる予定 | 現在も受け入れているし、 今後受け入れる予定はない | 現在は受け入れていないが、 今後看護職などが確保できれば 受け入れる予定 | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 82 | 19.5 | 67.1 | 7.3 | 4.9 | 1.2 | |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 31.3 | 50.0 | 12.5 | 6.3 | - |
| | 日中活動系 | 7 | 57.1 | 42.9 | - | - | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 5.3 | 78.9 | 10.5 | - | 5.3 |
| | 居住系・施設系 | 8 | - | 62.5 | 25.0 | 12.5 | - |
| | 相談系 | 10 | 30.0 | 40.0 | 20.0 | 10.0 | - |
| | 地域生活支援系 | 13 | 30.8 | 46.2 | 15.4 | 7.7 | - |
| | 障害児通所支援 | 33 | 18.2 | 69.7 | 6.1 | 6.1 | - |
| | その他 | - | - | - | - | - | - |

問10(2) 医療的ケア児(者)を受け入れるにあたり、課題(障壁)となっていることは何ですか。(いくつでも)

【全体】

医療的ケア児(者)受入の障壁について、「対象者を支援できる人材が不足している」が69.5%で最も高く、次いで「事業所内の設備が不足しており、適切な支援環境ではない」が56.1%、「支援に際して、職員の心身にかかる負担が大きい」が30.5%となっています。

【医療的ケア児(者)受入の障壁】

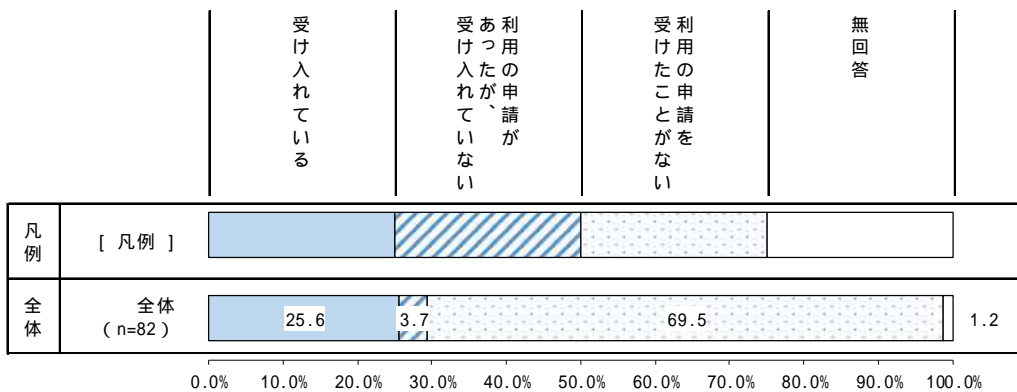


4 強度行動障害について

問11(1) 貴事業所では、強度行動障害のある方の利用を受け入れていますか。
(ひとつだけ)

【全体】
強度行動障害のある人の受入状況について、「利用の申請を受けたことがない」が69.5%で最も高く、次いで「受け入れている」が25.6%、「利用の申請があったが、受け入れていない」が3.7%となっています。

【強度行動障害のある人の受入状況】



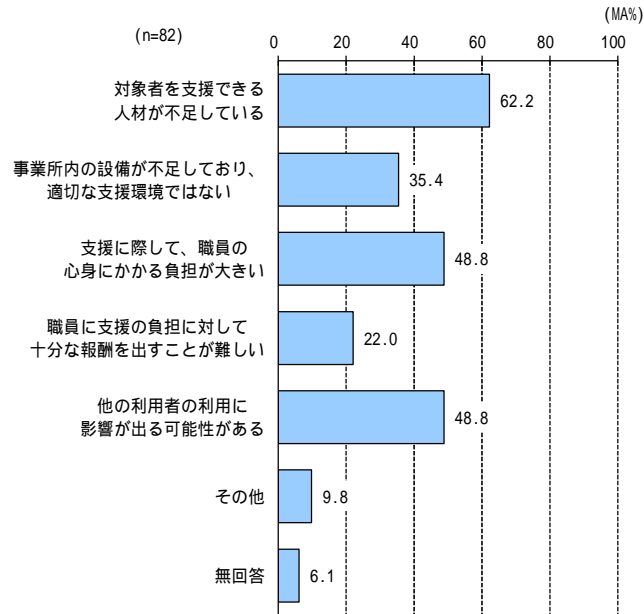
単位：%

| | 母数 (n) | 強度行動障害のある人の受入状況 | | | | |
|--------|---------|-----------------|-----------------|----------------|------|-----|
| | | 受け入れている | 受け入れたが、利用の申請がない | 利用の申請を受けたことがない | 無回答 | |
| 全体 | 82 | 25.6 | 3.7 | 69.5 | 1.2 | |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 18.8 | 12.5 | 68.8 | - |
| | 日中活動系 | 7 | 57.1 | - | 42.9 | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 15.8 | - | 84.2 | - |
| | 居住系・施設系 | 8 | 37.5 | - | 62.5 | - |
| | 相談系 | 10 | 30.0 | - | 70.0 | - |
| | 地域生活支援系 | 13 | 30.8 | 15.4 | 53.8 | - |
| | 障害児通所支援 | 33 | 33.3 | 3.0 | 60.6 | 3.0 |
| | その他 | - | - | - | - | - |

問11(2) 強度行動障害のある方を受け入れるにあたり、課題(障壁)となっていることは何ですか。(いくつでも)

【全体】
 強度行動障害のある人の受け入れにあたっての障壁について、「対象者を支援できる人材が不足している」が62.2%で最も高く、次いで「支援に際して、職員の心身にかかる負担が大きい」「他の利用者の利用に影響が出る可能性がある」が48.8%、「事業所内の設備が不足しており、適切な支援環境ではない」が35.4%となっています。

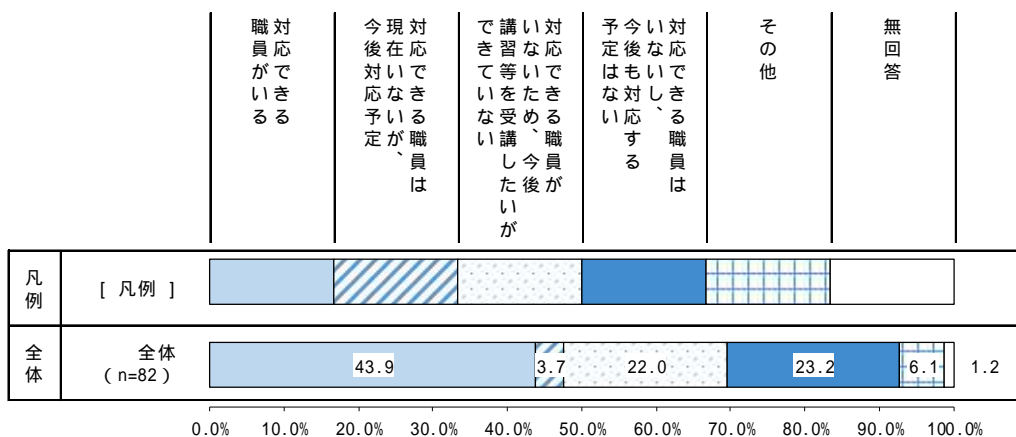
【強度行動障害のある人の受け入れにあたっての障壁】



問11(3) 強度行動障害者に対して、資格者や研修修了者がいる等、対応できる体制になっていますか。(ひとつだけ)

【全体】
 強度行動障害のある人に対応できる体制について、「対応できる職員がいる」が43.9%で最も高く、次いで「対応できる職員はいないし、今後も対応する予定はない」が23.2%、「対応できる職員がいないため、今後講習等を受講したいができていない」が22.0%となっています。

【強度行動障害のある人に対応できる体制】

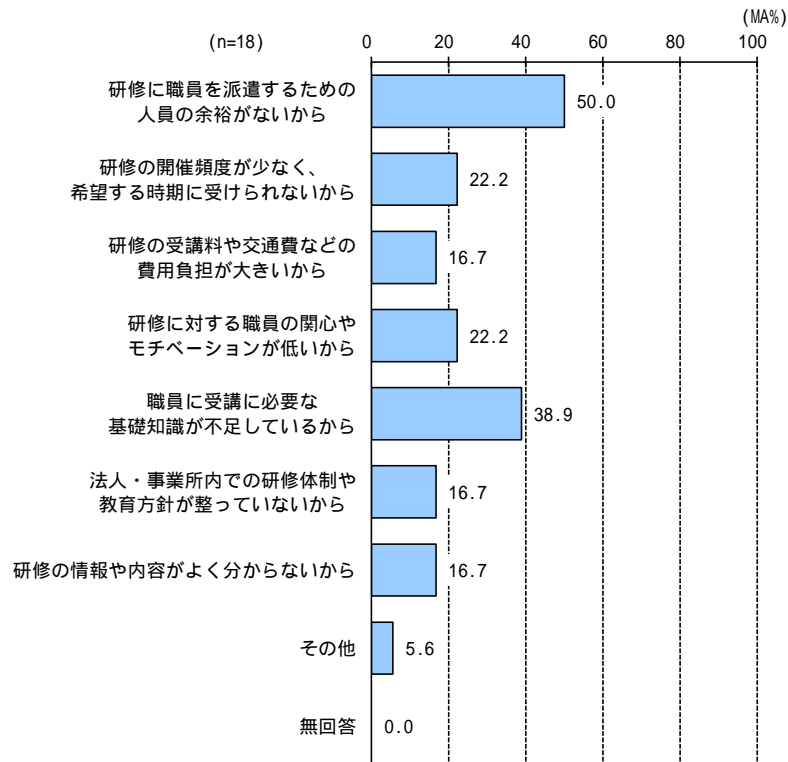


問11(4) 受講したいができない理由は何ですか。(いくつでも)

【全体】

受講したいができない理由について、「研修に職員を派遣するための人員の余裕がないから」が50.0%で最も高く、次いで「職員に受講に必要な基礎知識が不足しているから」が38.9%、「研修の開催頻度が少なく、希望する時期に受けられないから」「研修に対する職員の関心やモチベーションが低いから」が22.2%となっています。

【受講したいができない理由】

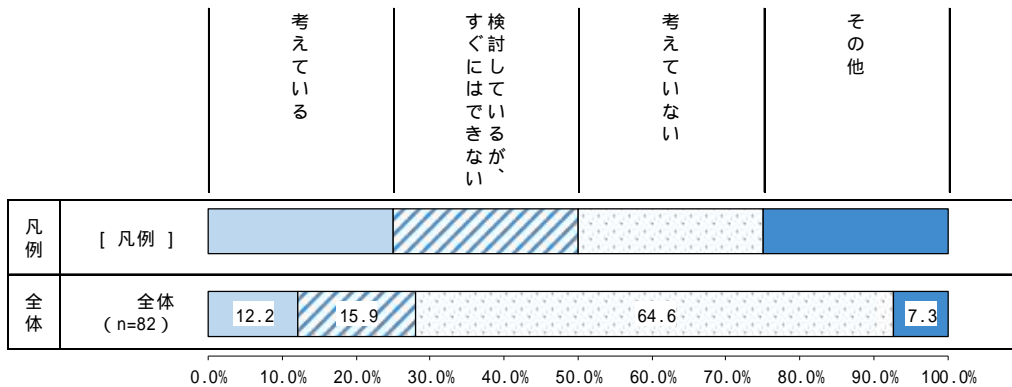


5 障害福祉サービス、障害福祉施策について

問12(1) 貴事業所では、障害福祉サービス等への新規参入または事業所増設を検討していますか。(ひとつだけ)

【全体】
 新規参入・増設の検討状況について、「考えていない」が64.6%で最も高く、次いで「検討しているが、すぐにはできない」が15.9%、「考えている」が12.2%となっています。

【新規参入・増設の検討状況】



単位：%

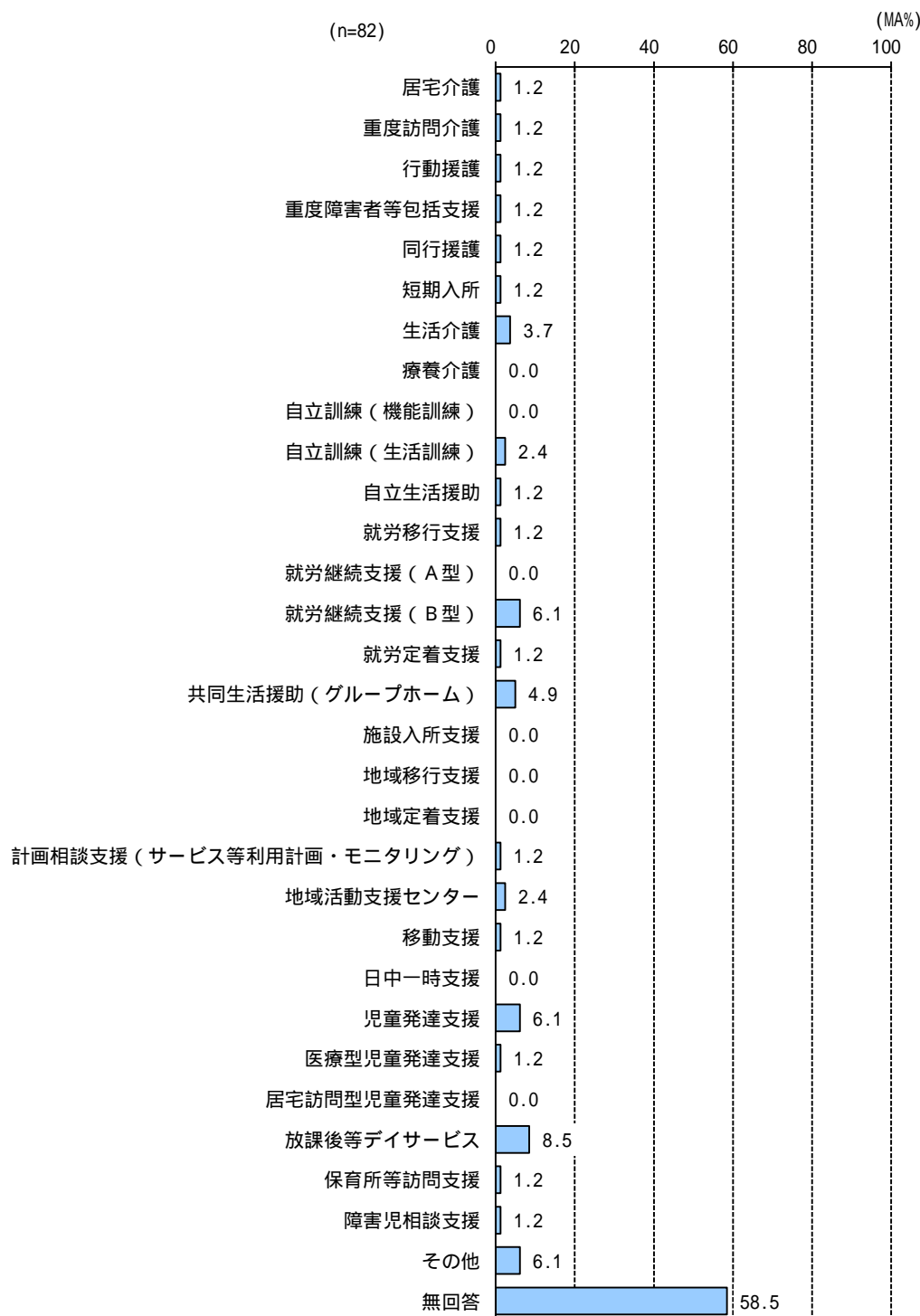
| | 母数 (n) | 新規参入・増設の検討状況 | | | | |
|--------|-----------|--------------|------------------|--------|-------|------|
| | | 考えている | 検討しているが、すぐにはできない | 考えていない | その他 | |
| 全体 | 82 | 12.2 | 15.9 | 64.6 | 7.3 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | - | 11.8 | 82.4 | 5.9 | |
| | 医療法人 | - | 50.0 | 50.0 | - | |
| | 特定非営利活動法人 | 8.3 | 8.3 | 83.3 | - | |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 18.6 | 14.0 | 55.8 | 11.6 |
| | 地方公共団体 | 2 | - | - | 100.0 | - |
| | その他 | 6 | 16.7 | 50.0 | 33.3 | - |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 6.3 | 25.0 | 68.8 | - |
| | 日中活動系 | 7 | 14.3 | 14.3 | 71.4 | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 5.3 | 15.8 | 68.4 | 10.5 |
| | 居住系・施設系 | 8 | 12.5 | 37.5 | 50.0 | - |
| | 相談系 | 10 | 30.0 | 20.0 | 50.0 | - |
| | 地域生活支援系 | 13 | 7.7 | 30.8 | 61.5 | - |
| | 障害児通所支援 | 33 | 18.2 | 12.1 | 57.6 | 12.1 |
| | その他 | - | - | - | - | - |

問12(2) 貴事業所で、新規参入または事業所増設を検討している障害福祉サービスを次の中から選んでください。(いくつでも)

【全体】

新規参入・増設を検討しているサービスについて、「放課後等デイサービス」が8.5%で最も高く、次いで「就労継続支援(B型)」「児童発達支援」が6.1%、「共同生活援助(グループホーム)」が4.9%となっています。

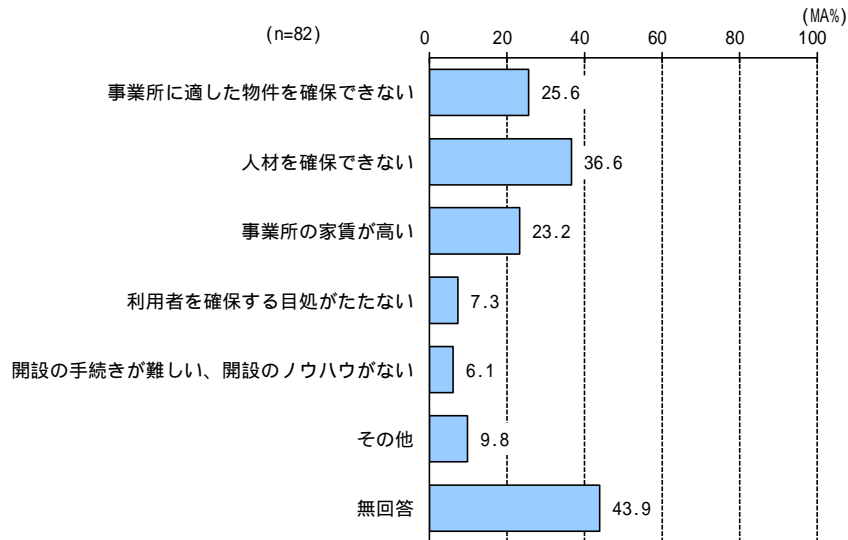
【新規参入・増設を検討しているサービス】



問12(3) 貴事業所で、新規参入または事業所増設の検討にあたり、困っていることは何ですか。(いくつでも)

【全体】
 新規参入・増設の検討における困り事について、「人材を確保できない」が36.6%で最も高く、次いで「事業所に適した物件を確保できない」が25.6%、「事業所の家賃が高い」が23.2%となっています。

【新規参入・増設の検討における困り事】



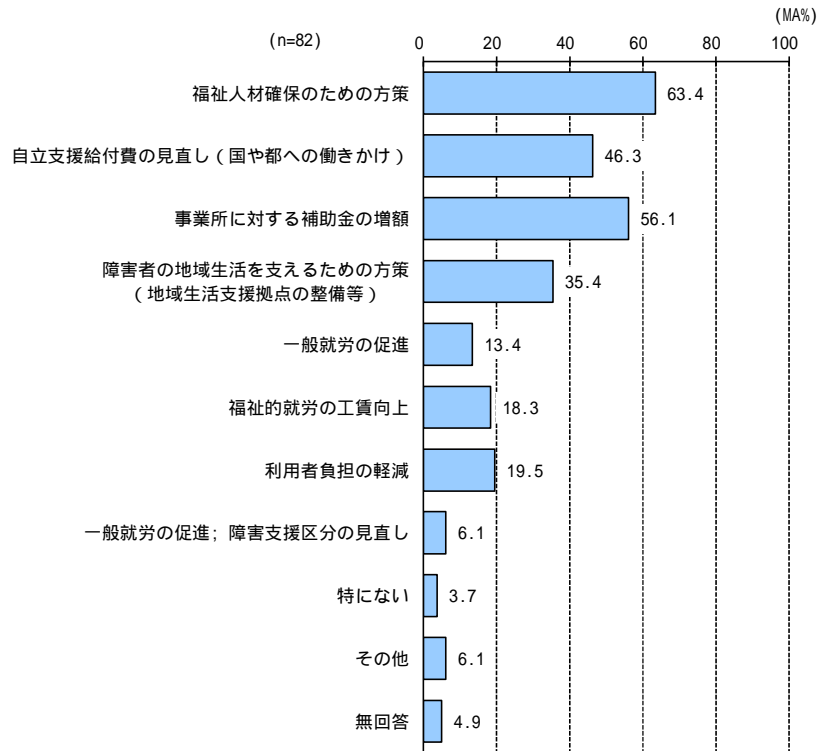
単位：%

| | | 母数 (n) | 新規参入・増設の検討における困り事 | | | | | | 無回答 |
|--------|---------|--------|--------------------|-----------|-----------|----------|--------------|------|------|
| | | | 物件事業所に適した物件を確保できない | 人材を確保できない | 事業所の家賃が高い | 利用者がたたない | 開設のノウハウが難しい、 | その他 | |
| 全体 | | 82 | 25.6 | 36.6 | 23.2 | 7.3 | 6.1 | 9.8 | 43.9 |
| サービステキ | 訪問系 | 16 | 18.8 | 62.5 | 31.3 | 6.3 | 12.5 | - | 31.3 |
| | 日中活動系 | 7 | 28.6 | 28.6 | 14.3 | - | 14.3 | 14.3 | 57.1 |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 21.1 | 26.3 | 15.8 | 10.5 | 5.3 | 26.3 | 42.1 |
| | 居住系・施設系 | 8 | 50.0 | 37.5 | 12.5 | - | 12.5 | - | 25.0 |
| | 相談系 | 10 | 50.0 | 50.0 | 40.0 | 10.0 | 20.0 | - | 30.0 |
| | 地域生活支援系 | 13 | 23.1 | 53.8 | 30.8 | - | 7.7 | - | 38.5 |
| | 障害児通所支援 | 33 | 24.2 | 36.4 | 27.3 | 6.1 | - | 6.1 | 48.5 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | - |

問13 貴事業所サービスは区に対し、今後の障害者施策にどのようなことを期待しますか。(いくつでも)

【全体】
 障害者施策として区に期待することについて、「福祉人材確保のための方策」が63.4%で最も高く、次いで「事業所に対する補助金の増額」が56.1%、「自立支援給付費の見直し(国や都への働きかけ)」が46.3%となっています。

【障害者施策として区に期待すること】



単位: %

| | 母数 (n) | 障害者施策として区に期待すること | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------|------------------|----------------|--------|----------------|---------|------------|----------|------------|------|-----|------|-----|
| | | た福祉人材確保の方策 | (国や都支援給付費の見直し) | 補助金の増額 | (地域生活支援拠点の整備等) | 一般就労の促進 | 福祉的就労の工賃向上 | 利用者負担の軽減 | 障害支援区分の見直し | 特にない | その他 | 無回答 | |
| 全体 | 82 | 63.4 | 46.3 | 56.1 | 35.4 | 13.4 | 18.3 | 19.5 | 6.1 | 3.7 | 6.1 | 4.9 | |
| 経営主体 | 社会福祉法人 | 17 | 88.2 | 64.7 | 41.2 | 47.1 | 5.9 | 17.6 | 35.3 | - | - | 11.8 | - |
| | 医療法人 | 2 | - | 100.0 | 50.0 | 50.0 | - | 50.0 | 50.0 | - | - | - | - |
| | 特定非営利活動法人 | 12 | 58.3 | 83.3 | 91.7 | 50.0 | 33.3 | 50.0 | 16.7 | 16.7 | - | 8.3 | - |
| | 株式会社・有限会社 | 43 | 58.1 | 25.6 | 55.8 | 18.6 | 7.0 | 2.3 | 14.0 | 2.3 | 7.0 | 4.7 | 9.3 |
| | 地方公共団体 | 2 | 100.0 | - | - | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | 6 | 50.0 | 66.7 | 50.0 | 66.7 | 50.0 | 66.7 | 16.7 | 33.3 | - | - | - |
| サービス体系 | 訪問系 | 16 | 56.3 | 43.8 | 68.8 | 31.3 | 12.5 | 18.8 | 6.3 | 12.5 | 6.3 | 6.3 | 6.3 |
| | 日中活動系 | 7 | 100.0 | 71.4 | 57.1 | 42.9 | - | - | 28.6 | - | - | - | - |
| | 訓練系・就労系 | 19 | 63.2 | 63.2 | 47.4 | 68.4 | 42.1 | 57.9 | 52.6 | 15.8 | - | 5.3 | - |
| | 居住系・施設系 | 8 | 37.5 | 87.5 | 75.0 | 50.0 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | - | - | - |
| | 相談系 | 10 | 60.0 | 70.0 | 70.0 | 60.0 | 10.0 | - | 10.0 | - | - | 20.0 | - |
| | 地域生活支援系 | 13 | 61.5 | 46.2 | 61.5 | 30.8 | 7.7 | 15.4 | 7.7 | 7.7 | - | 15.4 | 7.7 |
| | 障害児通所支援 | 33 | 66.7 | 21.2 | 45.5 | 15.2 | - | 3.0 | 9.1 | - | 6.1 | 6.1 | 9.1 |
| | その他 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

問14 何かご意見等ございましたら、ご回答ください。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。(全18件)

<事業所運営・雇用について>

- ・利用児童は体調を崩しやすく欠席が多いため、運営が大変。おむつ交換や移乗動作は重介助で力を要するため、高齢の職員には継続が難しい業務である。
- ・職員雇用に困難を感じる。福祉に関心があっても生活できる賃金がなければ雇用に繋がらない。
- ・重度訪問介護の報酬が長時間支援想定のため、1時間ケアでは事業所が赤字となる。人員確保が困難なため、重度訪問の受け入れ事業所がなくなる恐れがある。
- ・身体介護を伴わない通院介助の報酬を、身体介護ありと同等にしてほしい。介護職員には身体介護の料金で給料を支払っている。
- ・報酬が低いため、提供サービスによっては新規受け入れのハードルが高い。会社運営での利益化が難しいサービスがある。移動支援や家事援助などの報酬見直しを希望する。
- ・電気・ガス・水道等、施設管理費の上昇が経営を圧迫している。
- ・送迎事業所ではガソリン代や車検代が増加し、新車購入も検討が必要。送迎のある施設への補助があれば助かる。

<利用者のニーズについて>

- ・放課後等デイサービスは需要が高く、利用待ちの子どもや家族が多い。
- ・医療的ケアの必要性が高い児童が増加している。
- ・墨田区内にグループホームが見つからず他区のグループホーム周辺の就労継続支援 B 型事業所を利用するため退所する方が多くなっている。親が高齢化する前にグループホームを探す保護者が一定数いる。

<その他>

- ・高齢化で介護サービス移行が増えるが、引き継ぎが不十分なケースが目立つ。高齢者支援領域との連携と相互理解の必要性が高まっている。
- ・3障害一元化や支援拠点設置で連携強化が必須だが、接点不足で相互理解が低いため、会議以外の交流機会が必要。高齢化問題に対応するため、介護保険分野との連携強化が必要であり、行政会議体での連携も求める。
- ・区内に入所施設の建設を要望する。
- ・ひだまり、はばたき福祉園は定員が満員で、入所希望者の受け入れが困難。特別支援学校卒業生の進路確保のため、新たな生活介護施設の設置を求める。
- ・基幹(支援総合センター)ができ、区内の三障害で連携体制の整備が進むことを期待する。
- ・厚労省等、他からも多数の類似アンケートが届き、都度回答しているが、業務に支障が生じている。厚労省と連携し、情報の統一はできないか。

医療的ケア児調査

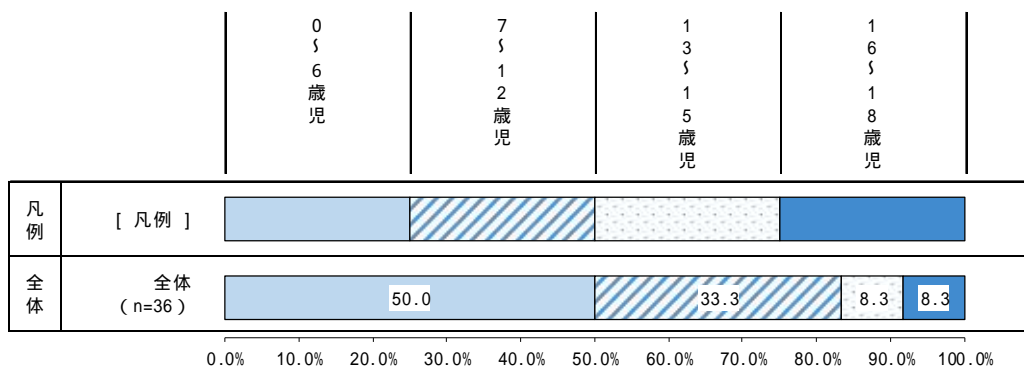
1 回答者の属性

問1 お子さんの年齢をご記入ください。

【全体】

年齢について、「0～6歳児」が50.0%で最も高く、次いで「7～12歳児」が33.3%、「13～15歳児」「16～18歳児」が8.3%となっています。

【年齢】

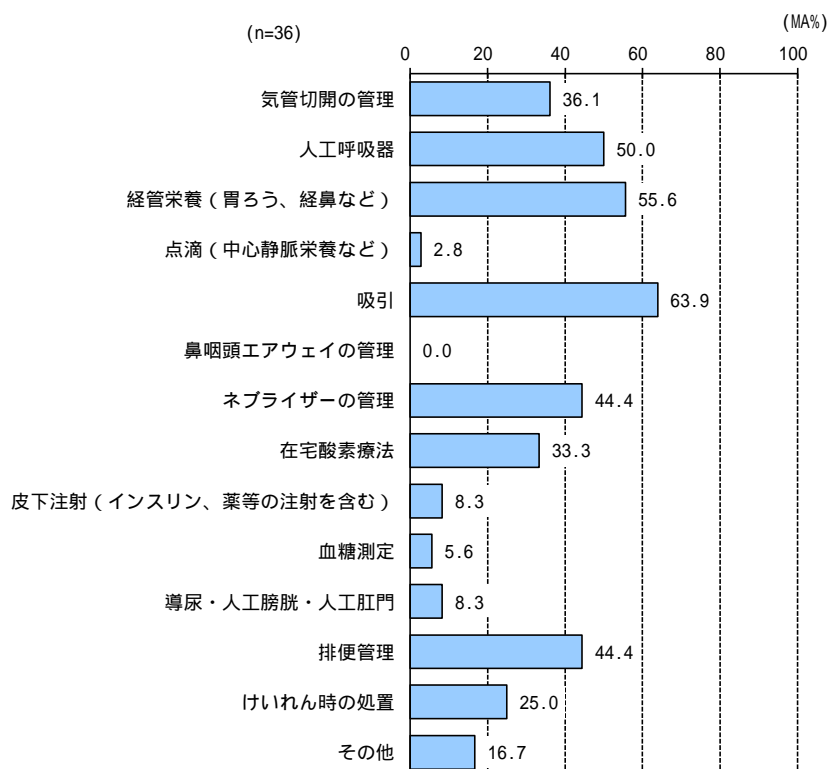


問2 お子さんにはどのような「医療的ケア」を受けていますか。(いくつでも)

【全体】

医療的ケアの内容について、「吸引」が63.9%で最も高く、次いで「経管栄養(胃ろう、経鼻など)」が55.6%、「人工呼吸器」が50.0%となっています。

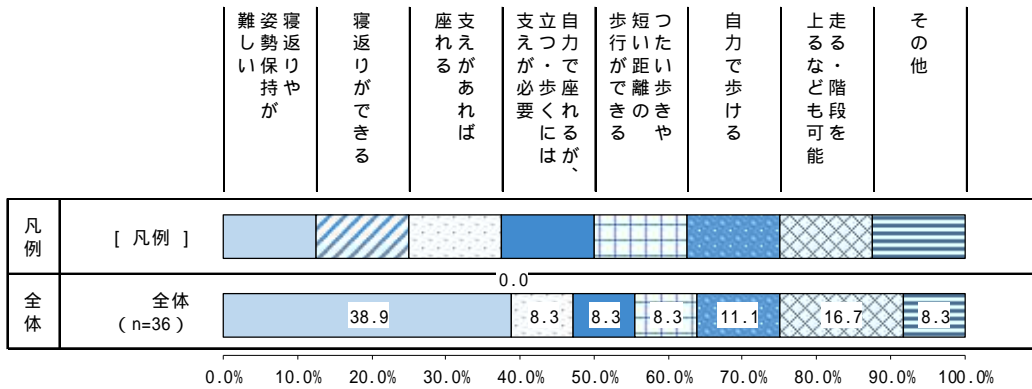
【医療的ケアの内容】



問3 医療的ケアを必要とするお子さんの運動機能についての現在の発達段階
(ひとつだけ)

【全体】
運動機能の発達段階について、「寝返りや姿勢保持が難しい」が38.9%で最も高く、次いで「走る・階段を上るなども可能」が16.7%、「自力で歩ける」が11.1%となっています。

【運動機能の発達段階】



単位：%

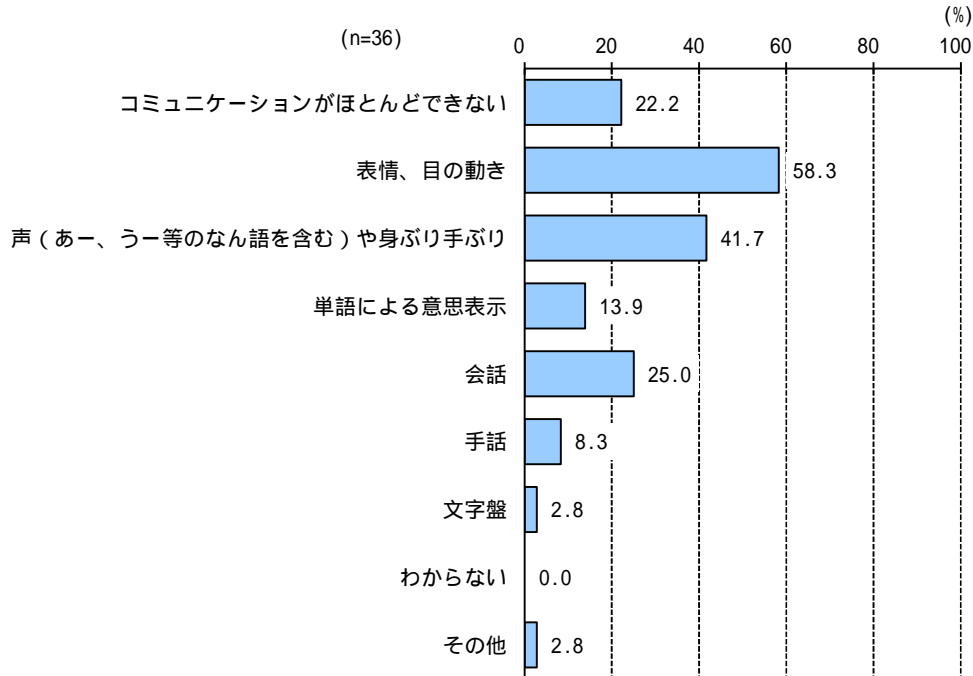
| 年齢 | 母数 (n) | 運動機能の発達段階 | | | | | | | |
|---------|--------|--------------|---------|-----------|--------|-------------|--------|---------------|------|
| | | 寝返りや姿勢保持が難しい | 寝返りができる | 支えがあれば座れる | 自力で歩ける | 短い距離の歩行ができる | 自力で歩ける | 走る・階段を上るなども可能 | その他 |
| 全体 | 36 | 38.9 | - | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 11.1 | 16.7 | 8.3 |
| 0歳～2歳 | 8 | 37.5 | - | 12.5 | - | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 |
| 3歳～5歳 | 8 | 12.5 | - | - | 25.0 | - | 25.0 | 25.0 | 12.5 |
| 6歳～11歳 | 12 | 41.7 | - | 16.7 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 8.3 |
| 12歳～14歳 | 3 | 33.3 | - | - | - | - | - | 66.7 | - |
| 15歳以上 | 5 | 80.0 | - | - | - | 20.0 | - | - | - |

問4 お子さんのコミュニケーション手段について教えてください。(いくつでも)

【全体】

コミュニケーション手段について、「表情、目の動き」が 58.3%で最も高く、次いで「声（あー、うー等のなん語を含む）や身ぶり手ぶり」が 41.7%、「会話」が 25.0%となっています。

【コミュニケーション手段】



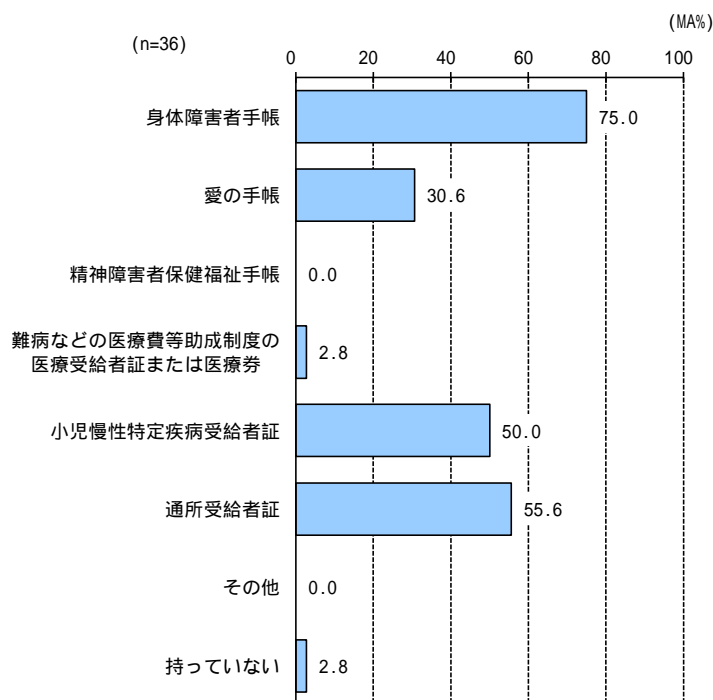
単位：%

| | 母数 (n) | コミュニケーション手段 | | | | | | | | |
|----|---------|---------------------|---------|-------------------------|-----------|------|------|------|-------|-----|
| | | ほとんどのコミュニケーションができない | 表情、目の動き | 声（あー、うー等のなん語を含む）や身ぶり手ぶり | 単語による意思表示 | 会話 | 手話 | 文字盤 | わからない | その他 |
| 全体 | 36 | 22.2 | 58.3 | 41.7 | 13.9 | 25.0 | 8.3 | 2.8 | - | 2.8 |
| 年齢 | 0歳～2歳 | 8 | 12.5 | 75.0 | 75.0 | 25.0 | 37.5 | - | - | - |
| | 3歳～5歳 | 8 | 12.5 | 37.5 | 37.5 | 12.5 | 37.5 | 12.5 | 12.5 | - |
| | 6歳～11歳 | 12 | 33.3 | 58.3 | 41.7 | - | 8.3 | 16.7 | - | 8.3 |
| | 12歳～14歳 | 3 | - | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 | - | - | - |
| | 15歳以上 | 5 | 40.0 | 80.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | - | - | - |

問5 お子さんがお持ちの障害者手帳と障害の程度、医療受給者証などは次のうちどれですか。(いくつでも)

【全体】
手帳種別等について、「身体障害者手帳」が75.0%で最も高く、次いで「通所受給者証」が55.6%、「小児慢性特定疾病受給者証」が50.0%となっています。

【手帳種別等】



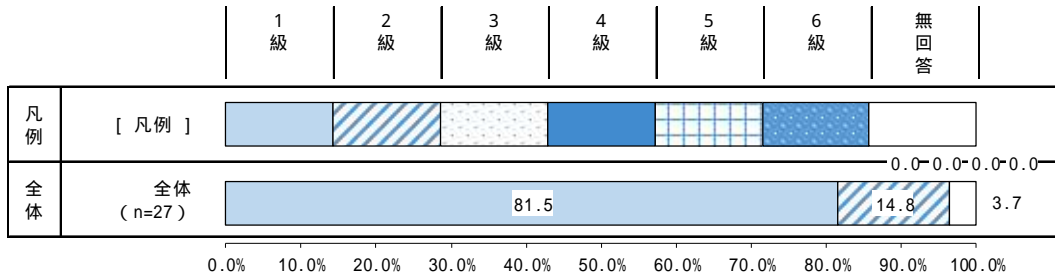
単位：%

| | 母数 (n) | 手帳種別等 | | | | | | | | |
|----|---------|---------|-------|-------------|-----------------------|----------------------------|--------------|--------|-----|--------|
| | | 身体障害者手帳 | 愛の手帳 | 精神障害者保健福祉手帳 | 医療費等助成制度の医療受給者証または医療券 | 難病などの医療費等助成制度の医療受給者証または医療券 | 小児慢性特定疾病受給者証 | 通所受給者証 | その他 | 持っていない |
| 全体 | 36 | 75.0 | 30.6 | - | 2.8 | - | 50.0 | 55.6 | - | 2.8 |
| 年齢 | 0歳～2歳 | 8 | 62.5 | - | - | - | 75.0 | 25.0 | - | 12.5 |
| | 3歳～5歳 | 8 | 62.5 | 12.5 | - | - | 50.0 | 50.0 | - | - |
| | 6歳～11歳 | 12 | 91.7 | 41.7 | - | - | 58.3 | 58.3 | - | - |
| | 12歳～14歳 | 3 | 33.3 | 66.7 | - | - | - | 66.7 | - | - |
| | 15歳以上 | 5 | 100.0 | 60.0 | - | 20.0 | 20.0 | 100.0 | - | - |

問5-1 あなたの身体障害者手帳の等級は、1～6級のどちらですか。(ひとつだけ)

【全体】
 身体障害者手帳の等級について、「1級」が81.5%で最も高く、次いで「2級」が14.8%となっています。

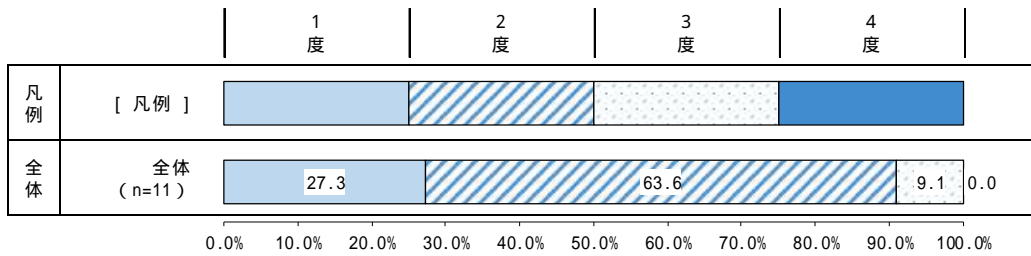
【身体障害者手帳の等級】



問5-2 あなたの愛の手帳は、1度～4度のどちらですか。(ひとつだけ)

【全体】
 愛の手帳の度数について、「2度」が63.6%で最も高く、次いで「1度」が27.3%、「3度」が9.1%となっています。

【愛の手帳の度数】



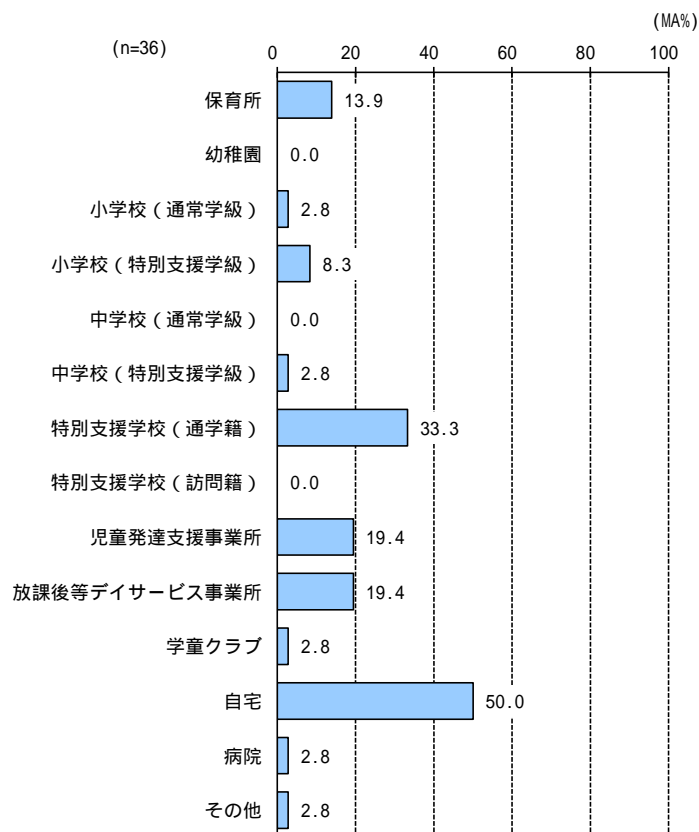
2 お子さんの生活状況について

問6 お子さんが平日の日中過ごしている主な場所はどこですか。(いくつでも)

【全体】

日中主に過ごす場所について、「自宅」が50.0%で最も高く、次いで「特別支援学校(通学籍)」が33.3%、「児童発達支援事業所」「放課後等デイサービス事業所」が19.4%となっています。

【日中主に過ごす場所】

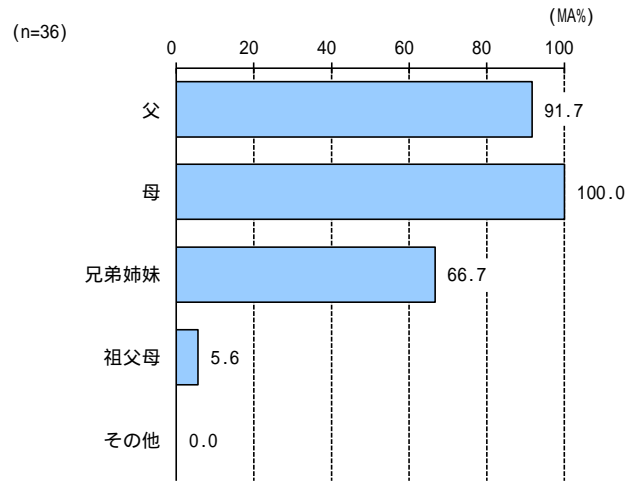


問7 現在、お子さんと一緒に住んでいる方をご回答ください。(いくつでも)

【全体】

同居者について、「母」が 100.0%で最も高く、次いで「父」が 91.7%、「兄弟姉妹」が 66.7%となっています。

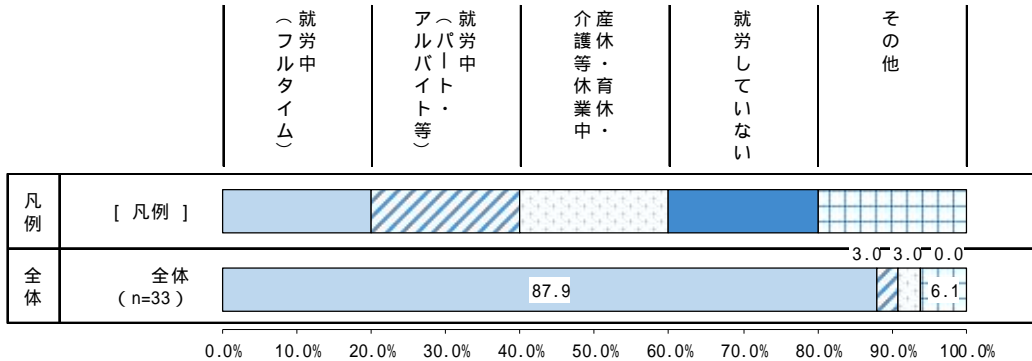
【同居者】



問8-1 お子さんの父親の就労状況について、ご回答ください。(ひとつだけ)

【全体】
 父親の就労状況について、「就労中(フルタイム)」が87.9%で最も高く、次いで「就労中(パート・アルバイト等)」「産休・育休・介護等休業中」が3.0%となっています。

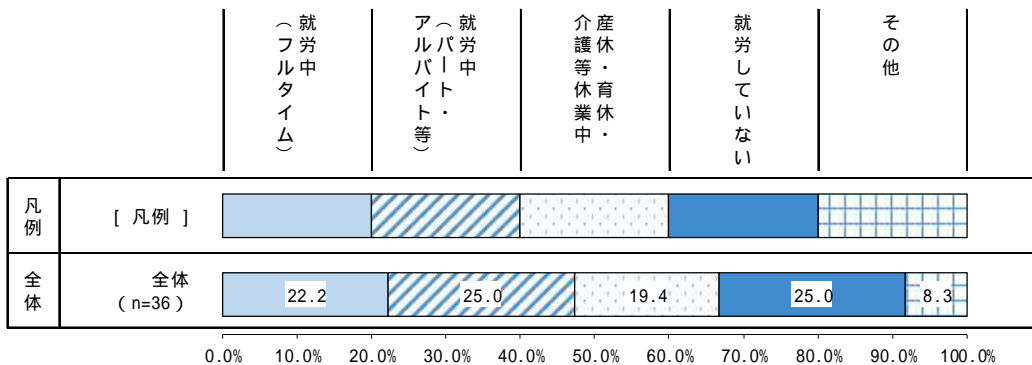
【父親の就労状況】



問8-2 お子さんの母親の就労状況について、ご回答ください。(ひとつだけ)

【全体】
 母親の就労状況について、「就労中(パート・アルバイト等)」「就労していない」が25.0%で最も高く、次いで「就労中(フルタイム)」が22.2%、「産休・育休・介護等休業中」が19.4%となっています。

【母親の就労状況】

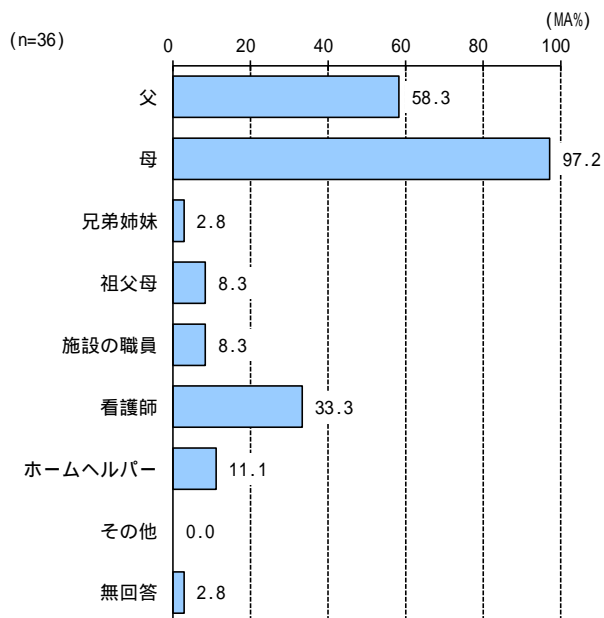


3 主な介護者について

問9 ふだん、お子さんを介助・支援している「主な介護者」はどなたですか。
(いくつでも)

【全体】
 主な介護者について、「母」が 97.2%で最も高く、次いで「父」が 58.3%、「看護師」が 33.3%となっています。

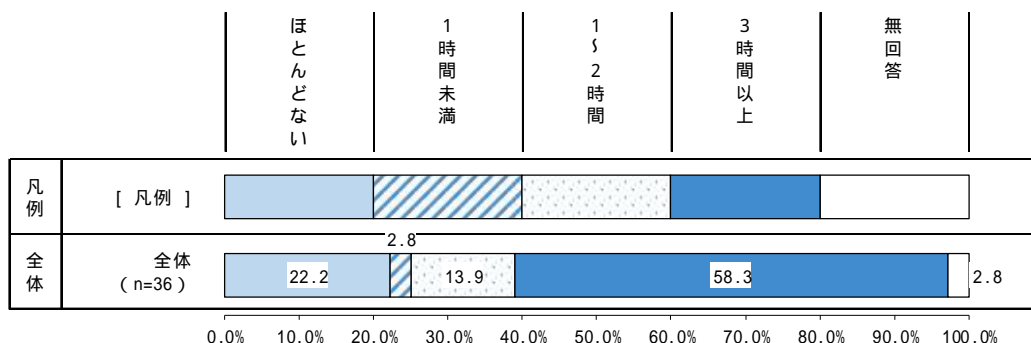
【主な介護者】



問10 「主な介護者」の方が、1日の間に医療的ケアを含む介護から離れられる平均時間をご回答ください。(ひとつだけ)

【全体】
 主な介護者が介護から離れる時間について、「3時間以上」が 58.3%で最も高く、次いで「ほとんどない」が 22.2%、「1～2時間」が 13.9%となっています。

【主な介護者が介護から離れる時間】



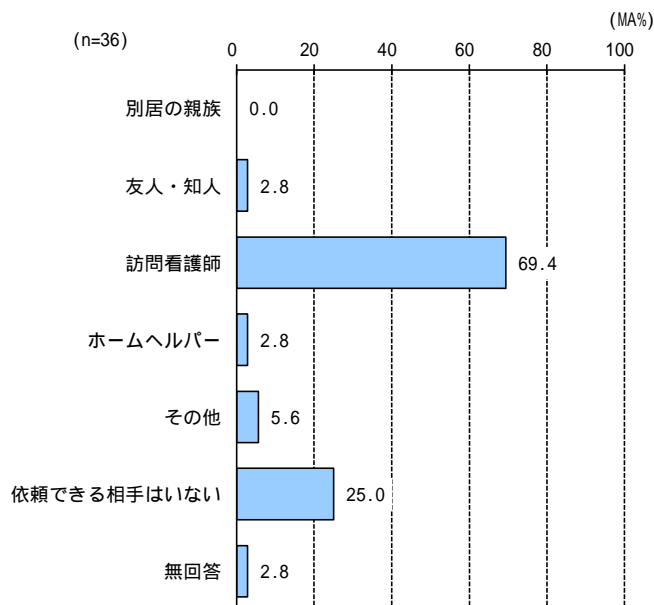
問11 家族による医療的ケアが困難な場合、代わりにケアを依頼できる相手がありますか。

(いくつでも)

【全体】

家族以外のケア依頼者について、「訪問看護師」が69.4%で最も高く、次いで「依頼できる相手はいない」が25.0%、「友人・知人」「ホームヘルパー」が2.8%となっています。

【家族以外のケア依頼者】



単位：%

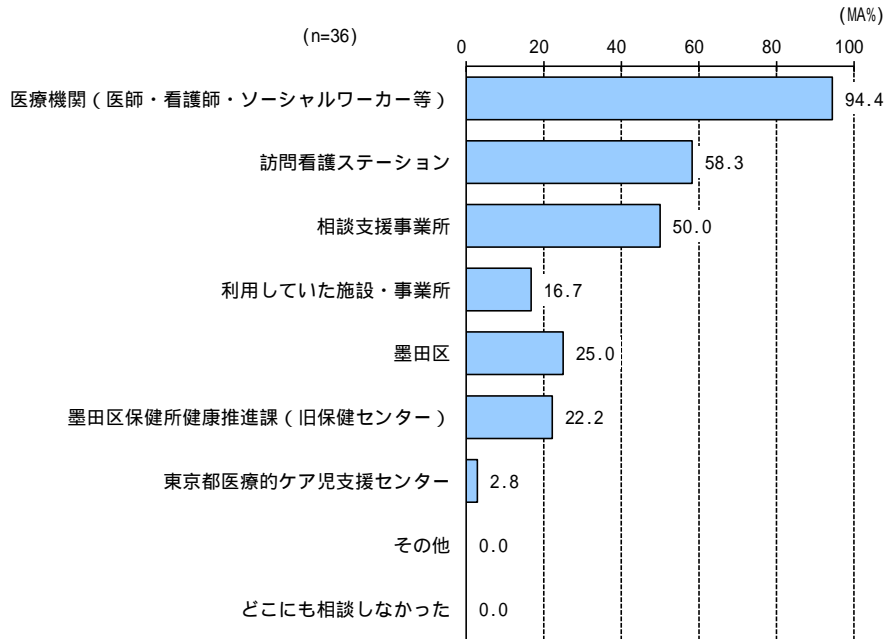
| | 母数 (n) | 家族以外のケア依頼者 | | | | | | |
|-----------------------|----------------------|------------|-------|-------|---------|------|-------------|------|
| | | 別居の親族 | 友人・知人 | 訪問看護師 | ホームヘルパー | その他 | 依頼できる相手はいない | 無回答 |
| 全体 | 36 | - | 2.8 | 69.4 | 2.8 | 5.6 | 25.0 | 2.8 |
| 医 ケ ア 種 別 | 気管切開の管理 | - | - | 76.9 | 7.7 | - | 23.1 | - |
| | 人工呼吸器 | - | - | 83.3 | 5.6 | 5.6 | 16.7 | - |
| | 経管栄養（胃ろう、経鼻など） | - | - | 85.0 | - | 10.0 | 15.0 | - |
| | 点滴（中心静脈栄養など） | 1 | - | 100.0 | - | - | - | - |
| | 吸引 | 23 | - | - | 82.6 | 4.3 | 4.3 | 17.4 |
| | 鼻咽頭エアウェイの管理 | - | - | - | - | - | - | - |
| | ネブライザーの管理 | 16 | - | - | 75.0 | 6.3 | 6.3 | 25.0 |
| | 在宅酸素療法 | 12 | - | - | 83.3 | 8.3 | - | 16.7 |
| | 皮下注射（インスリン、薬等の注射を含む） | 3 | - | 33.3 | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 |
| | 血糖測定 | 2 | - | 50.0 | - | - | - | 50.0 |
| | 導尿・人工膀胱・人工肛門 | 3 | - | - | 100.0 | - | - | - |
| | 排便管理 | 16 | - | - | 87.5 | - | 6.3 | 12.5 |
| | けいれん時の処置 | 9 | - | - | 88.9 | - | 11.1 | 11.1 |
| | その他 | 6 | - | - | 16.7 | - | 16.7 | 66.7 |

問12 在宅での生活を始めるにあたり、相談した機関についてご回答ください。

(いくつでも)

【全体】
 在宅生活開始時の相談先について、「医療機関（医師・看護師・ソーシャルワーカー等）」が 94.4%で最も高く、次いで「訪問看護ステーション」が 58.3%、「相談支援事業所」が 50.0%となっています。

【在宅生活開始時の相談先】



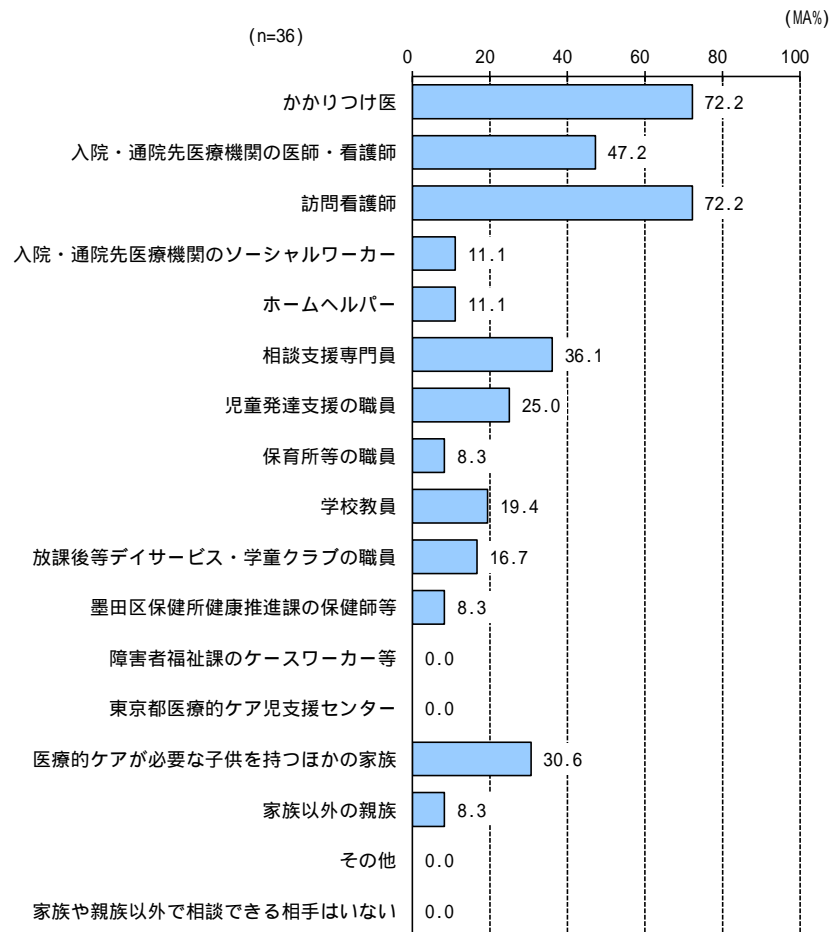
単位：%

| | 母数 (n) | 在宅生活開始時の相談先 | | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------------|------------------------|------------|---------|--------------|------|----------------------|-----------------|------|-------------|--|
| | | ソ（医療機関・看護師・ソーシャルワーカー等） | 訪問看護ステーション | 相談支援事業所 | 利用していた施設・事業所 | 墨田区 | 墨田区保健所健康推進課（旧保健センター） | 東京都医療的ケア児支援センター | その他 | どこにも相談しなかった | |
| 全体 | 36 | 94.4 | 58.3 | 50.0 | 16.7 | 25.0 | 22.2 | 2.8 | - | - | |
| 医 ケ ア 種 別 | 気管切開の管理 | 13 | 92.3 | 69.2 | 61.5 | 15.4 | 7.7 | 7.7 | 7.7 | - | |
| | 人工呼吸器 | 18 | 94.4 | 77.8 | 66.7 | 16.7 | 16.7 | 16.7 | 5.6 | - | |
| | 経管栄養（胃ろう、経鼻など） | 20 | 100.0 | 75.0 | 55.0 | 15.0 | 25.0 | 25.0 | 5.0 | - | |
| | 点滴（中心静脈栄養など） | 1 | - | 100.0 | 100.0 | - | - | - | - | - | |
| | 吸引 | 23 | 95.7 | 78.3 | 65.2 | 21.7 | 30.4 | 26.1 | 4.3 | - | |
| | 鼻咽頭エアウェイの管理 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| | ネブライザーの管理 | 16 | 93.8 | 75.0 | 62.5 | 31.3 | 31.3 | 18.8 | 6.3 | - | |
| | 在宅酸素療法 | 12 | 91.7 | 75.0 | 66.7 | 16.7 | 16.7 | 25.0 | - | - | |
| | 皮下注射（インスリン、薬等の注射を含む） | 3 | 100.0 | 33.3 | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 | - | - | |
| | 血糖測定 | 2 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - | |
| | 導尿・人工膀胱・人工肛門 | 3 | 100.0 | 66.7 | - | - | 33.3 | - | - | - | |
| | 排便管理 | 16 | 93.8 | 81.3 | 56.3 | 12.5 | 18.8 | 18.8 | 6.3 | - | |
| | けいれん時の処置 | 9 | 100.0 | 77.8 | 55.6 | 33.3 | 22.2 | 11.1 | 11.1 | - | |
| | その他 | 6 | 83.3 | 33.3 | 50.0 | - | 16.7 | 33.3 | - | - | |

問13 家族以外で、育児や医療的ケア等に関する相談ができる相手についてご回答ください。(いくつでも)

【全体】
 家族以外の相談相手について、「かかりつけ医」「訪問看護師」が 72.2%で最も高く、次いで「入院・通院先医療機関の医師・看護師」が 47.2%、「相談支援専門員」が 36.1%となっています。

【家族以外の相談相手】

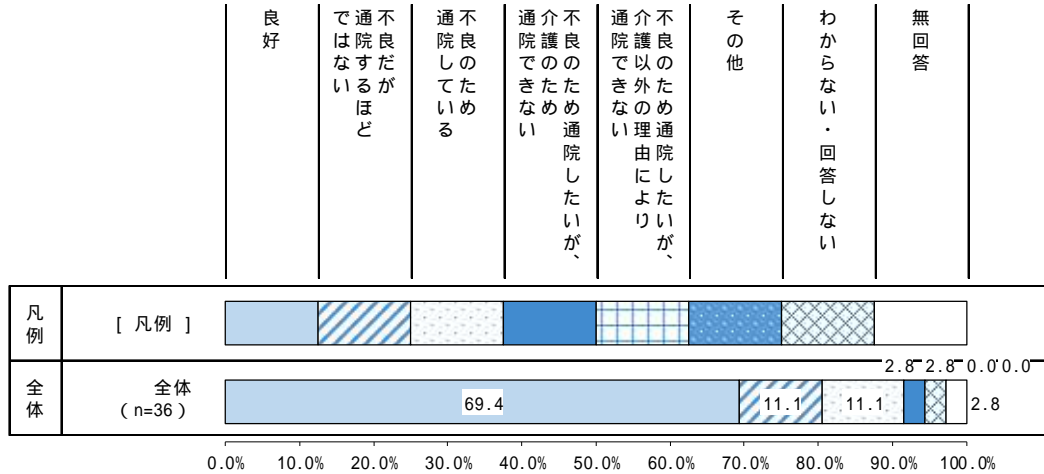


問14 現在、主に介護をしている方の体の健康状況はいかがですか。(ひとつだけ)

【全体】

主な介護者の身体の健康状況について、「良好」が69.4%で最も高く、次いで「不良だが通院するほどではない」「不良のため通院している」が11.1%、「不良のため通院したいが、介護のため通院できない」が2.8%となっています。
 なお、「わからない・回答しない」が2.8%となっています。

【主な介護者の身体の健康状況】



単位：%

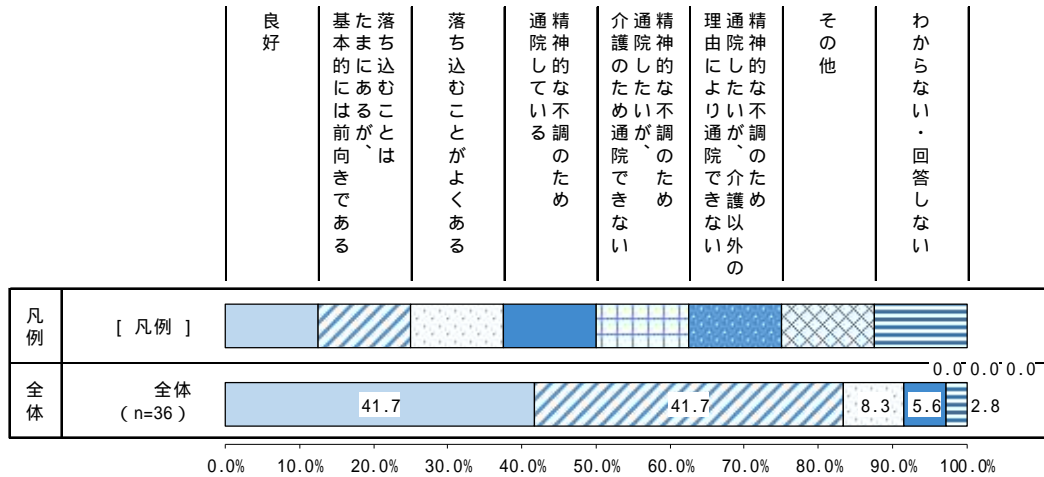
| | 母数 (n) | 主な介護者の身体の健康状況 | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------------|---------------|----------------|-------------|------------------------|-----------------|-----|-----------------|------|------|
| | | 良好 | 不良だが通院するほどではない | 不良のため通院している | 介護のため通院したいが、 介護できない | 通院できない 理由により | その他 | わからない・ 回答しない | 無回答 | |
| 全体 | 36 | 69.4 | 11.1 | 11.1 | 2.8 | - | - | 2.8 | 2.8 | |
| 医 ケ ア 種 別 | 気管切開の管理 | 13 | 69.2 | - | 15.4 | 7.7 | - | - | 7.7 | - |
| | 人工呼吸器 | 18 | 77.8 | 5.6 | 5.6 | 5.6 | - | - | 5.6 | - |
| | 経管栄養（胃ろう、経鼻など） | 20 | 60.0 | 15.0 | 15.0 | 5.0 | - | - | 5.0 | - |
| | 点滴（中心静脈栄養など） | 1 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 吸引 | 23 | 60.9 | 13.0 | 17.4 | 4.3 | - | - | 4.3 | - |
| | 鼻咽頭エアウェイの管理 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ネブライザーの管理 | 16 | 56.3 | 6.3 | 25.0 | 6.3 | - | - | 6.3 | - |
| | 在宅酸素療法 | 12 | 66.7 | 8.3 | 16.7 | 8.3 | - | - | - | - |
| | 皮下注射（インスリン、薬等の注射を含む） | 3 | 66.7 | 33.3 | - | - | - | - | - | - |
| | 血糖測定 | 2 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 導尿・人工膀胱・人工肛門 | 3 | 66.7 | - | 33.3 | - | - | - | - | - |
| | 排便管理 | 16 | 68.8 | 6.3 | 12.5 | 6.3 | - | - | 6.3 | - |
| | けいれん時の処置 | 9 | 55.6 | 11.1 | 22.2 | - | - | - | 11.1 | - |
| | その他 | 6 | 66.7 | 16.7 | - | - | - | - | - | 16.7 |
| 年 齢 | 0歳～2歳 | 8 | 62.5 | 25.0 | - | - | - | - | - | 12.5 |
| | 3歳～5歳 | 8 | 75.0 | - | 25.0 | - | - | - | - | - |
| | 6歳～11歳 | 12 | 66.7 | 16.7 | 8.3 | - | - | - | 8.3 | - |
| | 12歳～14歳 | 3 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 15歳以上 | 5 | 60.0 | - | 20.0 | 20.0 | - | - | - | - |

問15 現在、主に介護をしている方の精神的な健康状況はいかですか。(ひとつだけ)

【全体】

主な介護者の精神的な健康状況について、「良好」「落ち込むことはたまにあるが、基本的には前向きである」が41.7%で最も高く、次いで「落ち込むことがよくある」が8.3%、「精神的な不調のため通院している」が5.6%となっています。

【主な介護者の精神的な健康状況】



単位：%

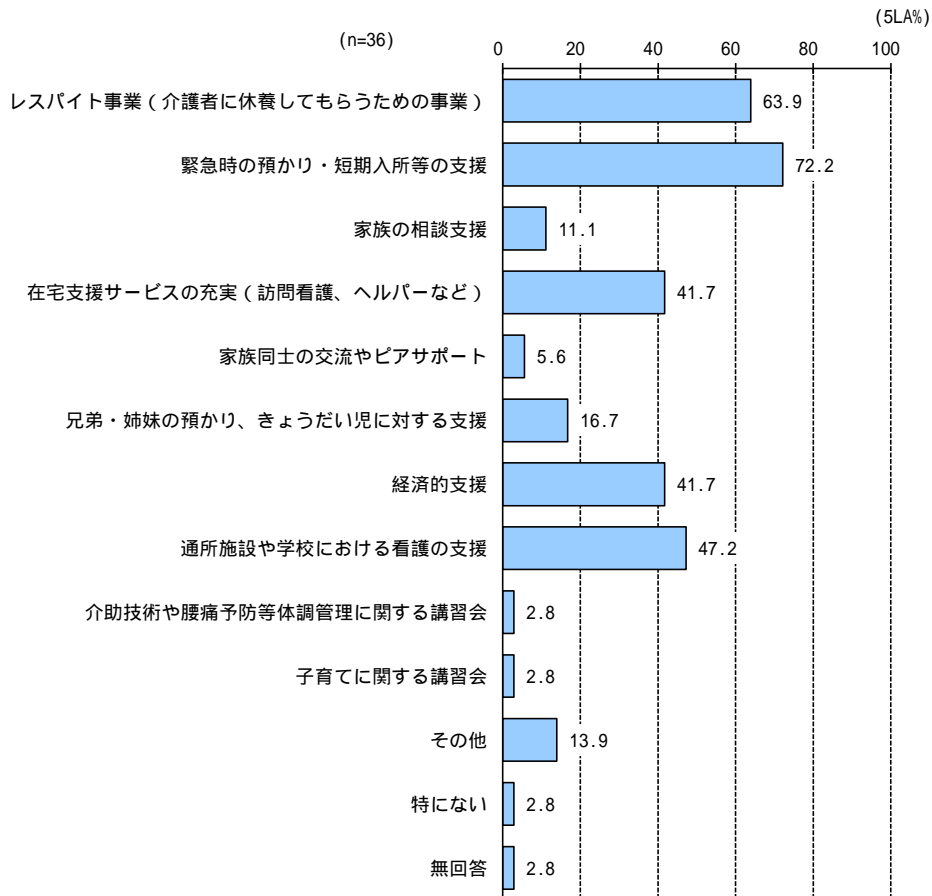
| | | 主な介護者の精神的な健康状況 | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------------|----------------|-------|---------------------------|-------------|-----------------|-----------------------|------------------------|-----|------|
| | | 母数 (n) | 良好 | 基本的には前向きであるが、落ち込むことはたまにある | 落ち込むことがよくある | 精神的な不調のため通院している | 精神的な不調のため通院したいが、介護のため | 精神的な不調のため通院したいが、介護できない | その他 | 無回答 |
| 全体 | | 36 | 41.7 | 41.7 | 8.3 | 5.6 | - | - | - | 2.8 |
| 医 ケ ア 種 別 | 気管切開の管理 | 13 | 38.5 | 53.8 | 7.7 | - | - | - | - | - |
| | 人工呼吸器 | 18 | 33.3 | 61.1 | 5.6 | - | - | - | - | - |
| | 経管栄養（胃ろう、経鼻など） | 20 | 25.0 | 55.0 | 15.0 | 5.0 | - | - | - | - |
| | 点滴（中心静脈栄養など） | 1 | - | 100.0 | - | - | - | - | - | - |
| | 吸引 | 23 | 26.1 | 56.5 | 13.0 | 4.3 | - | - | - | - |
| | 鼻咽喉頭エアウェイの管理 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ネブライザーの管理 | 16 | 25.0 | 62.5 | 6.3 | 6.3 | - | - | - | - |
| | 在宅酸素療法 | 12 | 33.3 | 41.7 | 16.7 | 8.3 | - | - | - | - |
| | 皮下注射（インスリン、薬等の注射を含む） | 3 | 66.7 | - | - | 33.3 | - | - | - | - |
| | 血糖測定 | 2 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 導尿・人工膀胱・人工肛門 | 3 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 排便管理 | 16 | 43.8 | 50.0 | 6.3 | - | - | - | - | - |
| | けいれん時の処置 | 9 | 22.2 | 77.8 | - | - | - | - | - | - |
| | その他 | 6 | 50.0 | 16.7 | - | 16.7 | - | - | - | 16.7 |
| 年 齢 | 0歳～2歳 | 8 | 37.5 | 25.0 | 12.5 | 12.5 | - | - | - | 12.5 |
| | 3歳～5歳 | 8 | 50.0 | 37.5 | - | 12.5 | - | - | - | - |
| | 6歳～11歳 | 12 | 41.7 | 50.0 | 8.3 | - | - | - | - | - |
| | 12歳～14歳 | 3 | 66.7 | 33.3 | - | - | - | - | - | - |
| | 15歳以上 | 5 | 20.0 | 60.0 | 20.0 | - | - | - | - | - |

4 サービスについて

問16 介護をしている方向けの支援について、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。(5つまで)

【全体】
 充実してほしい介護者向け支援について、「緊急時の預かり・短期入所等の支援」が72.2%で最も高く、次いで「レスパイト事業（介護者に休養してもらうための事業）」が63.9%、「通所施設や学校における看護の支援」が47.2%となっています。

【充実してほしい介護者向け支援】

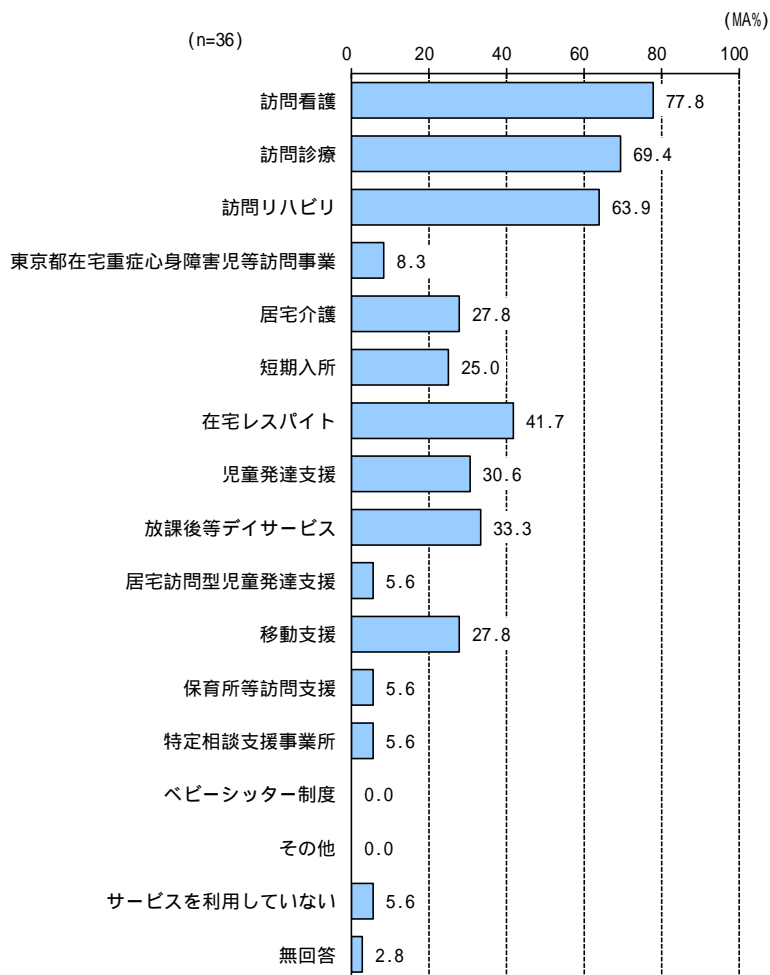


問17 現在利用しているサービスを選択してください。(いくつでも)

【全体】

利用しているサービスについて、「訪問看護」が77.8%で最も高く、次いで「訪問診療」が69.4%、「訪問リハビリ」が63.9%となっています。

【利用しているサービス】

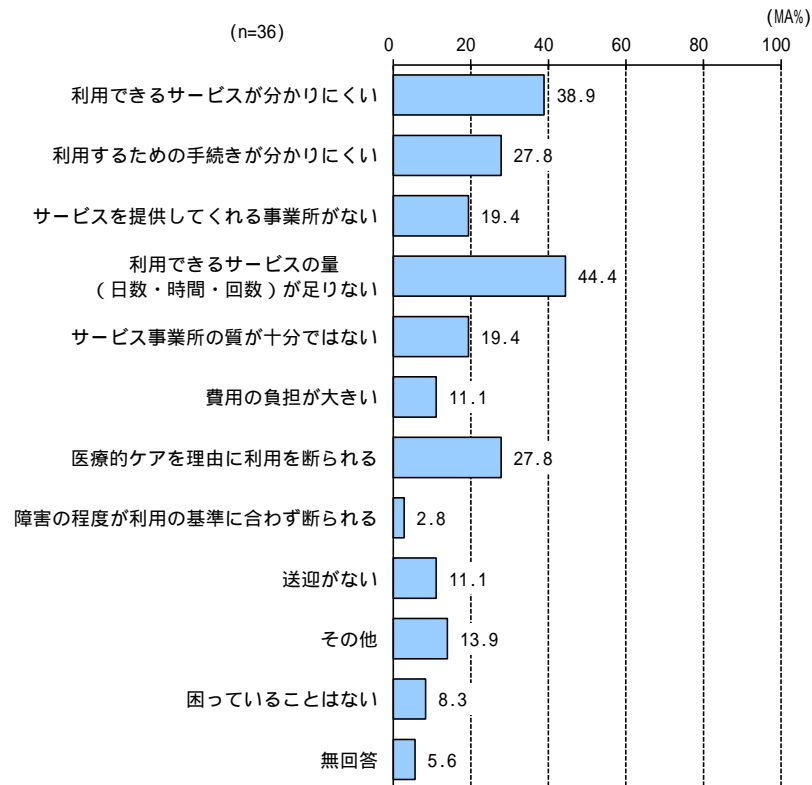


問18 サービス利用について困っていることはありますか。(いくつでも)

【全体】

サービス利用の困り事について、「利用できるサービスの量（日数・時間・回数）が足りない」が 44.4%で最も高く、次いで「利用できるサービスが分かりにくい」が 38.9%、「利用するための手続きが分かりにくい」「医療的ケアを理由に利用を断られる」が 27.8%となっています。

【サービス利用の困り事】

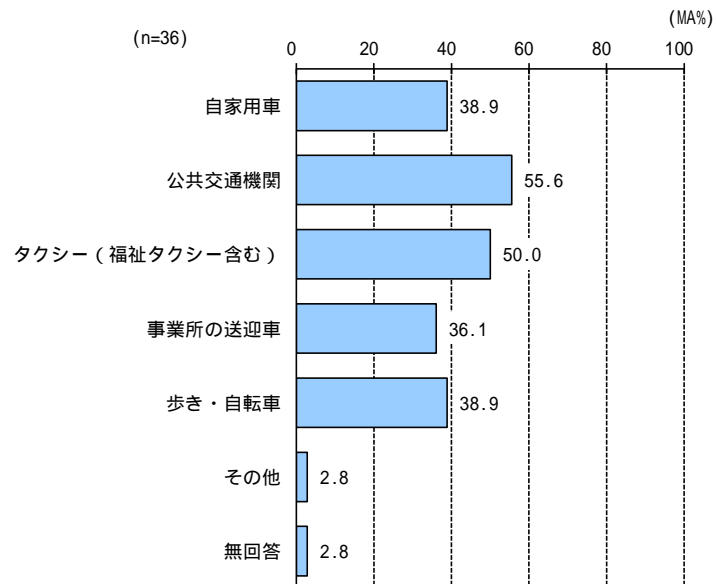


問19 ふだんの生活における主な移動手段についてご回答ください。(いくつでも)

【全体】

主な移動手段について、「公共交通機関」が55.6%で最も高く、次いで「タクシー（福祉タクシー含む）」が50.0%、「自家用車」「歩き・自転車」が38.9%となっています。

【主な移動手段】



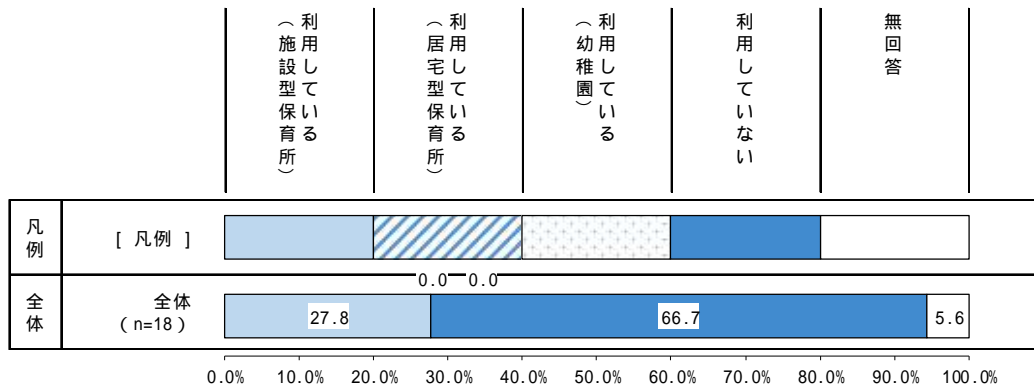
5 通園・通学状況について

問20 現在のお子さんの保育所・幼稚園の利用状況についてご回答ください。

(ひとつだけ)

【全体】
 保育所・幼稚園の利用状況について、「利用していない」が66.7%で最も高く、次いで「利用している（施設型保育所）」が27.8%となっています。

【保育所・幼稚園の利用状況】

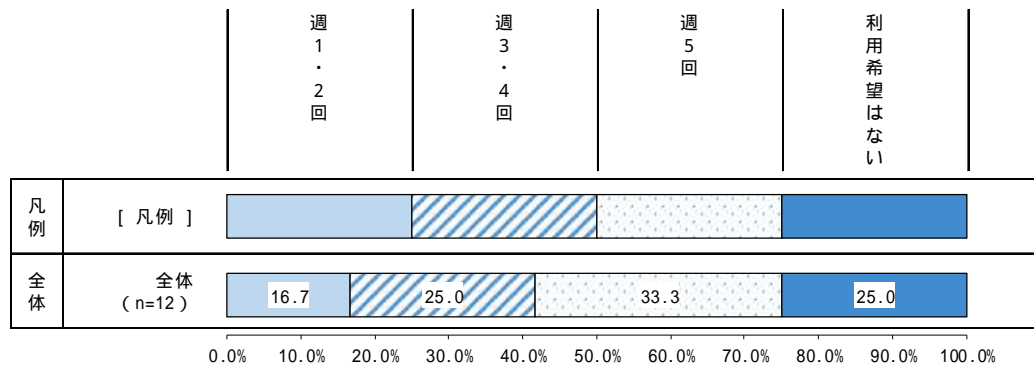


問21 今後利用を希望しますか。希望する場合は利用頻度についてご回答ください。

(ひとつだけ)

【全体】
 今後の利用希望について、「週5回」が33.3%で最も高く、次いで「週3・4回」「利用希望はない」が25.0%、「週1・2回」が16.7%となっています。

【今後の利用希望】



問22 保育所・幼稚園・児童発達支援の利用について、ご意見やお困りごとがあればお聞かせください。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。(全11件)

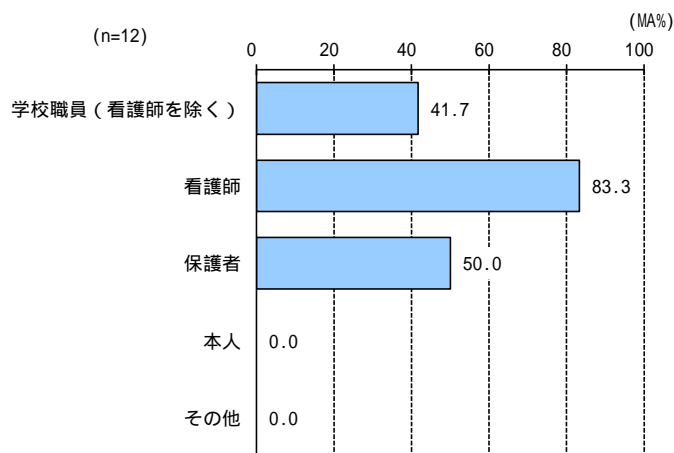
- ・1人しかいない看護師が休みで登園できない場合があったので、複数人いると助かる。
- ・看護師が常駐しており、安心して子供を預けられる。子供も楽しく過ごしている。
- ・居宅型保育所に申し込んでいるが、順番待ちで入所時期が不明。選択肢が1つの事業所しかない。
- ・保育所利用を相談したが、医療的ケアがある(人工呼吸器・気管切開・胃ろう・腹膜透析等)のため難しいと断られた。(複数意見から抜粋し要約)
- ・両親がフルタイム勤務のため、長時間の預かりに対応する保育所や児童発達支援の整備を希望。
- ・医療的ケア児が通うことのできる保育園の選択肢が少なく、自宅から遠方であったり、兄弟と同じ園には通えなかったりする。
- ・感染症リスクや医療ケアに対応できる預け先が不足している。医療機器の移動支援が課題。
- ・荷物が多く天候不良時の移動も大変なため、週1~2回の通園が限度。

問23 お子さんが通っている学校において、医療的ケアを行っている方はどなたですか。(いくつでも)

【全体】

学校での医療的ケア対応者について、「看護師」が83.3%で最も高く、次いで「保護者」が50.0%、「学校職員(看護師を除く)」が41.7%となっています。

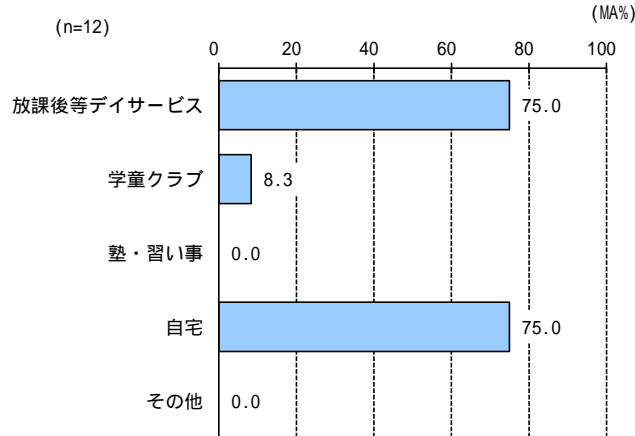
【学校での医療的ケア対応者】



問24 お子さんは放課後をどこで過ごしていますか。(いくつでも)

【全体】
放課後過ごす場所について、「放課後等デイサービス」「自宅」が75.0%で最も高く、次いで「学童クラブ」が8.3%となっています。

【放課後過ごす場所】



単位：%

| | | 母数 (n) | 放課後過ごす場所 | | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------|--|-----------------------|-----------------------|--------|-------------|
| | | | 放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス | 学 童 ク ラ ブ | 塾 ・ 習 い 事 | 自 宅 | そ の 他 |
| 全体 | | 12 | 75.0 | 8.3 | - | 75.0 | - |
| 医 ケ ア 種 別 | 気管切開の管理 | 5 | 60.0 | - | - | 100.0 | - |
| | 人工呼吸器 | 8 | 75.0 | - | - | 87.5 | - |
| | 経管栄養（胃ろう、経鼻など） | 7 | 85.7 | - | - | 71.4 | - |
| | 点滴（中心静脈栄養など） | 1 | - | - | - | 100.0 | - |
| | 吸引 | 10 | 80.0 | - | - | 80.0 | - |
| | 鼻咽頭エアウェイの管理 | - | - | - | - | - | - |
| | ネブライザーの管理 | 8 | 75.0 | - | - | 87.5 | - |
| | 在宅酸素療法 | 5 | 60.0 | - | - | 80.0 | - |
| | 皮下注射（インスリン、薬等の注射を含む） | 1 | 100.0 | - | - | 100.0 | - |
| | 血糖測定 | 1 | 100.0 | - | - | 100.0 | - |
| | 導尿・人工膀胱・人工肛門 | 2 | 50.0 | 50.0 | - | 50.0 | - |
| | 排便管理 | 7 | 71.4 | 14.3 | - | 71.4 | - |
| | けいれん時の処置 | 4 | 100.0 | - | - | 75.0 | - |
| | その他 | 1 | - | - | - | 100.0 | - |

問25 学校・学童クラブ・放課後等デイサービスについて、ご意見やお困りごとがあればお聞かせください。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。

- ・放課後等デイサービスを利用できる日数が少ない(月1回や週1回)。土日祝や夏休み等の長期休みの利用機会を増やしてほしい。また、預かり時間を長くしてほしい。(複数意見から抜粋し要約)
- ・墨田区では常勤看護師がいる放課後等デイサービス、重度ではない医療的ケア児向けの放課後等デイサービスが少ない。選択肢がないため、不満があっても仕方なく利用している。(複数意見から抜粋し要約)
- ・現在利用中の放課後等デイサービスは看護師1人のため、欠勤と重なると医療ケアが受けられない日がある。充実した医療ケアを提供できる施設の増加を望む。
- ・登園予定日以外でも、急な用事に対応できる一時預かりサービスがあれば助かる。
- ・通所できる日数が不足しているが、確保できても訪問看護との両立が難しいため現状維持で良いと考えている。
- ・現在は未就学児だが、小学校入学後の送迎の有無や付き添い期間について漠然とした不安がある。

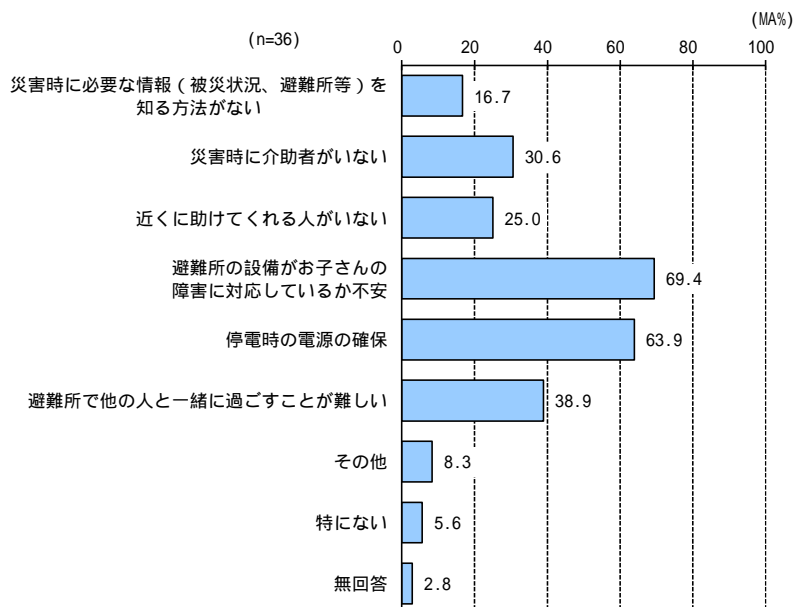
6 災害発生時について

問26 災害発生時に困ることや不安に感じていることはありますか。(いくつでも)

【全体】

災害発生時の困り事や不安について、「避難所の設備がお子さんの障害に対応しているか不安」が 69.4%で最も高く、次いで「停電時の電源の確保」が 63.9%、「避難所で他の人と一緒に過ごすことが難しい」が 38.9%となっています。

【災害発生時の困り事や不安】

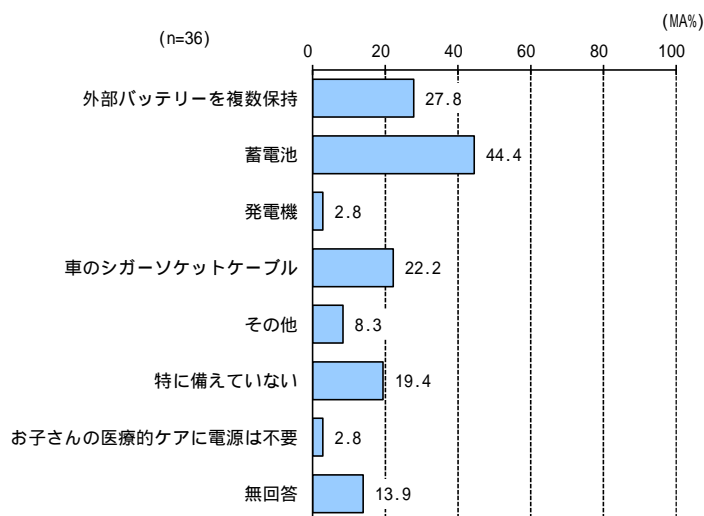


問27 災害発生時に利用する医療機器(呼吸器、吸引器など)の非常用電源確保の方法について、既に備えがあるものについてご回答ください。(いくつでも)

【全体】

既に備えている非常用電源について、「蓄電池」が 44.4%で最も高く、次いで「外部バッテリーを複数保持」が 27.8%、「車のシガーソケットケーブル」が 22.2%となっています。

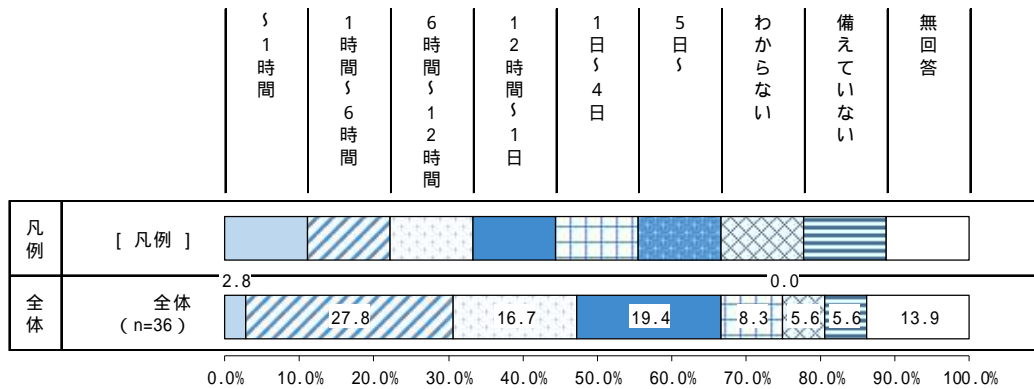
【既に備えている非常用電源】



問28 災害発生時に停電した場合、非常用電源や機器の内蔵バッテリーを合わせて、どのくらいの時間、医療機器を使用できる備えがありますか。(ひとつだけ)

【全体】
 停電時の電源利用可能時間について、「1時間～6時間」が27.8%で最も高く、次いで「12時間～1日」が19.4%、「6時間～12時間」が16.7%となっています。

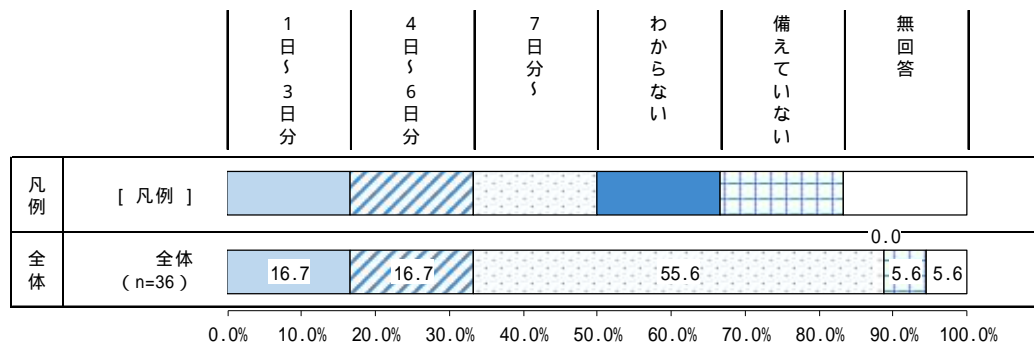
【停電時の電源利用可能時間】



問29 災害発生時用の薬やケア用品等について、何日分の備えがありますか。(ひとつだけ)

【全体】
 薬やケア用品の備蓄日数について、「7日分～」が55.6%で最も高く、次いで「1日～3日分」「4日～6日分」が16.7%、「備えていない」が5.6%となっています。

【薬やケア用品の備蓄日数】



問30 上記の設問以外で、災害時の避難について心配なことや望む支援などがございましたら、お聞かせください。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。

- ・移動・避難手段がないことに不安を感じる。エレベーター停止時の避難方法や避難所にたどり着けるかといったことに不安がある。(複数意見から抜粋し要約)
- ・電源の確保を希望する。電源の優先確保を事前登録制にしてほしい。(複数意見から抜粋し要約)
- ・ケアや食事について避難先で対応できるか不安がある。一般避難所とは別に、衛生的な医療的ケア児用の場所確保を求める。(複数意見から抜粋し要約)
- ・急変時に病院の医師に対応をお願いできるのか不安。(複数意見から抜粋し要約)
- ・インスリンや消毒液、血糖測定具の備蓄を希望する。
- ・薬や呼吸器は持ち出すが、オムツとおしり拭きの常備を希望する。
- ・全てが心配

問31 そのほか、お子さんとの生活全般において、ご意見やお困りごとがあればお聞かせください。医療的ケア以外で、お子さんの発達や行動、学び方などについて困っていることなども含む。(自由記述)

報告書への掲載にあたり、一部を抜粋・要約しています。

<就学について>

- ・本格的な就学相談を早期に開始したい。医療的ケア児の就学に関する相談窓口を希望する。(複数意見から抜粋し要約)
- ・学校に関して送迎のサポートがほしい。
- ・知的特別支援学校への常勤看護師配置を希望。

<レスパイトについて>(複数意見から抜粋し要約)

- ・重度医療的ケア児のため、安心して預けられる場所がなく、学校・放課後デイも不可。レスパイト入院も希望日程が通らず困っている。
- ・夜間の吸引・体温管理が毎日必要で、不眠が続いている。在宅訪問レスパイトの提供時間増加を希望。
- ・未就学児も夜間の見守りサービスやヘルパー利用ができるようにしてほしい。

<経済支援について>

- ・都はサービスが充実しているが、所得制限が障害福祉サービス利用への心理的障壁となる。他家庭が安価に在宅レスパイトを利用できると知り、不公平感を感じた。都が率先して所得制限撤廃に取り組むことを期待する。
- ・気管切開・呼吸器使用開始後、介護タクシーを利用することがある。以前はタクシー券で足りたが、介護タクシーでは1~2回で年間の支給分を消費し驚いた。
- ・オムツ支給が半減し、経済的負担が増大した。

<緊急時の預け先について>

- ・両親が病気等で急に介護が出来なくなった際、預け先が身近にない。体調不良時に頼れる人がおらず、心身の負担が増す。緊急時、慣れた場所に預けられると安心できる。(複数意見から抜粋し要約)

<情報について>

- ・子どもの成長セミナー、イベント、療育施設、ショートステイなど多様な情報発信を希望する。自ら調べないと支援情報を得られず、不便。(複数意見から抜粋し要約)

<移動について>

- ・通院が容易にできない。
- ・タクシーチケットや福祉車両ハンディキャブは、車が必要な時に大変助かる。しかし、ボランティアセンターのハンディキャブは台数が少ないので、有料でもよいので増台を希望。(複数意見から抜粋し要約)

<その他>

- ・区の申請手続きは各窓口で手書き記入が複数回必要で煩わしい。
- ・独り言が多く、家で常に声を出しているのが最近の悩み。奇声ではないが、声のボリュームが大きい。音量の調整が困難。

資料編

す み だ く し ょ う が い ぶ く し そ う ご う け い か く さ く ぐ い ち め
墨田区障害福祉総合計画策定に向けたアンケート

この調査は、令和9年度からの墨田区の障害者施策の指針となる墨田区障害福祉総合計画を策定するにあたり、障害のある方（難病の方を含む）や障害福祉サービスを利用している方、またはそのご家族の現在の状況やご意見、ご要望を把握するために墨田区が実施するものです。
 お答えいただいた内容については、墨田区障害福祉総合計画の策定のために使用するほか、調査結果を集計して調査報告書を作成するために使用します。個人を特定するものではありませんので、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いします。

- 調査票の記入について
- この調査票は、障害のある方ご本人または保護者やご家族の方などに記入していただくものです。
 - 質問は全部で30問あります。なお、選択肢の『その他』に を入れた方は、() 内にあてはまる内容を記入してください。
 - ご自身の携帯電話、スマートフォン、パソコンからも回答いただけます。Web からご回答いただく際には、下記のURLもしくは二次元コードからご回答ください。Web からご回答いただく場合、この調査票の返送は不要です。

調査専用サイトURL : <https://sn1survey.co/s/4b3c90a6/0>

調査ID
パスワード

【回答目安時間】 約10～15分

- **代筆について**
 障害の状況などからご本人が自ら記入できない場合で、ご家族や介護者をしていただく方が代わりに入力する(代筆する)場合には、あくまでもご本人の意見を記入してください。
- **ご家族や介護者をしていただく方が回答する場合は、保護者の方などがご本人の意向を考えながらお答えください。**
 ご本人がお子さんである場合や障害の状況などからご自身で意思表示が困難な場合には、保護者の方などがご本人の意向を考えながらお答えください。
 問15～18の「子どものことについて <対象者が18歳未満(17歳以下)の方>」については、保護者の方の意向をお答えください。

かいとうしめきりび れいわ ねん がつ にち
回答締切日：令和7年11月30日(日)

お問合せ先 墨田区 障害福祉課
 TEL 03-5608-6217
 FAX 03-5608-6423
 MAIL syougai@hukus.city.sumida.lg.jp



あてな なた せいの せいべつ ねんれい についで
あなた(宛名の方)の性別・年齢について

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(1つだけ○)

1. 本人が記入
2. 本人に聞いて家族や介護者が代筆
3. 本人の意向を考えながら家族や介護者が記入

問2 あなたの性別に をつけ、令和7年1月1日現在の満年齢をご記入ください。
 (1つだけ○)

| | | | | |
|----|-------|-------|--------|----------|
| 性別 | 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 回答しない |
| 年齢 | 満()歳 | | | |

しょうがい じょうけい じょうきょう についで
障害や疾病の状況について

問3 あなたがお持ちの障害者手帳と障害の程度、医療受給者証などは次のうちどれですか。(いくつでも○)

1. 身体障害者手帳
 (1. 1. 1 級 2. 2. 2 級 3. 3. 3 級 4. 4. 4 級 5. 5. 5 級 6. 6. 6 級)
2. 愛の手帳
 (1. 1. 1 度 2. 2. 2 度 3. 3. 3 度 4. 4. 4 度)
3. 精神障害者保健福祉手帳
 (1. 1. 1 級 2. 2. 2 級 3. 3. 3 級)
4. 難病などの医療費等助成制度の医療受給者証または医療券
5. 自立支援医療(精神通院)受給者証
6. 上記のいずれも持っていません



問4 あなたの障害や病気は次のどれですか。(いくつでも○)

1. 視覚
 2. 聴覚・平衡機能
 3. 音声・言語・そしやく機能
 4. 肢体不自由
 5. 内部障害
 6. 知的障害
 7. 発達障害
 8. 精神障害
 9. 高次脳機能障害
 10. 難病(特定疾病) 病名()
 11. その他()
- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 上肢 | 2. 下肢 | 3. 体幹機能 | 4. 移動機能 |
| 1. 心臓 | 2. 呼吸器 | 3. じん臓 | 4. 肝臓 |
| 5. 膀胱 | 6. 直腸 | 7. 小腸 | 8. 免疫機能 |
1. 自閉スペクトラム(自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害)
 2. 学習障害(LD)
 3. 注意欠陥・多動症(ADHD)
 4. その他の発達障害()
 5. わからない
1. 統合失調症
 2. 気分障害(うつ病・そううつ病)
 3. 依存症(アルコール・薬物等)
 4. 神経症(不安障害・強迫性障害等)
 5. その他()

問5 あなたのどのような医療的ケアを受けていますか。(いくつでも○)

1. 気管切開の管理
2. 人工呼吸器
3. 経管栄養(胃ろう、経鼻など)
4. 点滴(中心静脈栄養など)
5. 吸引
6. 鼻咽喉エアウェイの管理
7. ネブラライザーの管理
8. 在宅酸素療法
9. 皮下注射(インスリン、薬等の注射を含む)
10. 血糖測定
11. 導尿・人工膀胱・人工肛門
12. 排便管理
13. けいれん時の処置
14. その他()
15. わからない



問6 あなたは、障害福祉サービスの障害支援区分の認定を受けていますか。(1つだけ○)

- 障害福祉サービス受給者証(二)または(五)の「区分」の記載をご覧ください。
- | | | | |
|--------|--------|-----------|----------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 |
| 5. 区分5 | 6. 区分6 | 7. 受けていない | 8. わからない |

相談について

問7 あなたが悩んでいること、または相談したいことを教えてください。(いくつでも○)

1. 自分の健康や治療のこと
2. 生活費など経済的なこと
3. 介助や介護のこと
4. 家事(炊事・洗濯・掃除)のこと
5. 住まいのこと
6. 外出や移動のこと
7. 保育園・幼稚園・学校のこと
8. 仕事や就職のこと
9. 恋愛や結婚のこと
10. 緊急時や災害時のこと
11. 親亡き後のくらしのこと
12. 福祉などに関する情報収集のこと
13. 家族や地域での人間関係のこと
14. 職場や施設内での人間関係のこと
15. その他()
16. 持たない

問8 あなたは、悩みや困ったことがあった場合、どなたに相談しますか。(いくつでも○)

1. 家族・パートナー・親せき
2. 友人・知人
3. 学校・職場
4. ホームヘルパー
5. 福祉施設・サービス事業所
6. ケアマネージャー(介護保険)
7. 区役所・保健センターなどの関係窓口
8. 社会福祉協議会
9. 民生委員・児童委員
10. 相談支援事業所
11. 医療機関(病院や診療所など)
12. 訪問看護
13. どこに相談したらいいかわからない
14. 重度の障害のため相談にいけない
15. その他()
16. 相談できる場がない、または人がいない



住まいや暮らしについて

問9(1) あなたは現在どのように生活していますか。(1つだけ○)

1. 家族・パートナーと生活している 問9(2)、問10(1)、問11へ
2. 一人で生活している 問10(1)、問11へ
3. グループホーム(主に夜間において世話人の支援を受けながら、少人数の共同生活を行う場(日中は主に就労や施設へ通所する))で生活している 問10(1)、問11へ
4. 入所施設(日中も夜間も主に同じ敷地内の施設で支援を受ける場)で生活している 問10(1)、問11へ
5. 病院に入院している 問10(1)、問11へ
6. その他() 問10(1)、問11へ

問9(1)で「家族・パートナーと生活している」と答えた方にお聞きします。

問9(2) 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(いくつでも○)

1. 父母 3. 兄弟・姉妹
2. 相父母 6. その他()
4. 配偶者・パートナー

問10(1) あなたは将来、どのような生活を望みますか。(1つだけ○)

1. 家族が住んでいる家で暮らしたい
2. 一般の住宅で一人で暮らしたい
3. グループホーム(主に夜間において世話人の支援を受けながら、少人数の共同生活を行う場(日中は主に就労や施設へ通所する))で暮らしたい 問10(2)へ
4. 入所施設(日中も夜間も主に同じ敷地内の施設で支援を受ける場)で暮らしたい 問10(2)へ
5. 病院に入院したい
6. その他()



問10(1)で「3. グループホームで暮らしたい」「4. 入所施設で暮らしたい」と答えた方のうち、現在入所していない方にお聞きします。

問10(2) いつ頃から、グループホームや入所施設などで暮らしたいですか。(1つだけ○)

1. 今すぐ 2. 2.5年以内 3. 1.0年以内 4. 1.0年以上先

全員にお聞きします。

問11 希望の暮らしをかなえるためにどんな支援が必要ですか。(いくつでも○)

選択肢1～7の内容については15～17ページをご参照ください。

1. 相談支援体制の充実 2. 地域移行支援 3. 地域定着支援
4. 自立訓練・生活訓練 5. 自立生活援助 6. 短期入所
7. グループホーム 8. 入所施設の整備 9. 身近な医療機関の確保
10. 経済的支援 11. 緊急時・災害時の支援体制 12. 情報提供
13. その他() 14. 知っているものはない

外出について

問12 あなたは、1週間にどのくらい外出しますか。(1つだけ○)

1. 毎日外出する 2. 週に1日以上は外出する
3. ほとんど外出しない 4. まったく外出しない

問13 あなたが外出したときに、困ることは何ですか。(いくつでも○)

1. 身近に介助をしてくれる人がいない
2. 電車やバスなどの公共交通機関の利用が難しい
3. 道路や駅に階段や段差・障害物が多い 4. 外出にお金がかかる
5. 外出先の建物の設備が不便 6. 周囲の目が気になる
- (通路、トイレ、エレベーター、駐車場など)
7. 発作など、突然の身体の変化が心配 8. 困った時にどうすればいいの心配
9. 迷子や事故にあうことが心配 10. その他()
11. 特に困っていることはない



働くことについて <対象者が18歳以上の方>【問14(1)～(6)】

問14(1) あなたの現在の就労状況について教えてください。(1つだけ○)

1. 会社・団体で仕事をしている 問14(2)、(5)
2. 家で仕事をしている
- (1. 自営業 2. 内職 3. その他) 問14(2)、(3)、(5)
3. 会社・団体での仕事と家で仕事をしている 問14(2)、(5)
4. 就労支援施設、福祉作業所などで工賃を得ている 問14(3)、(5)
5. その他 () 問14(2)、(3)、(5)
6. 働きたいが、現在働いていない 問14(3)、(6)
7. 働いておらず、今後も働くつもりはない 問14(6)

問14(1)で「1. 会社・団体で仕事をしている」「2. 家で仕事をしている」「3. 会社・団体での仕事と家で仕事をしている」「5. その他」と答えた方にお聞きします。

問14(2) あなたの主な雇用形態は次のうちどれですか。(1つだけ○)

1. 会社の役員
2. 正社員
3. 非正社員(パートタイム・臨時社員・契約社員等)
4. その他 ()

問14(1)で「2. 家で仕事をしている」「4. 就労支援施設、福祉作業所などで工賃を得ている」「5. その他」「6. 働きたいが、現在働いていない」と答えた方にお聞きします。

問14(3) 将来、一般就労(会社・団体や官公庁で働くこと)を希望しますか。(1つだけ○)

1. 希望する 問14(4)
2. 希望しない
3. わからない



問14(3)で「1. 希望する」と答えた方にお聞きします。

問14(4) 一般就労を希望する理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 生活するための収入を増やしたい
2. 自立した生活を自指したい
3. 生かがいややりがいを見つけた
4. 社会に貢献したい
5. 家族から勧められているため
6. その他 ()

問14(1)で「1.」～「5.」と答えた(働いている)方にお聞きします。

問14(5) 仕事をすえるうえで困っていることはありますか。(いくつでも○)

1. 収入が少ない
2. 体力的につらい
3. 通勤が大変
4. 職場の人間関係
5. 職場での相談相手がない
6. 職場の障害理解が不足している
7. 職場環境(パリアフリー対応など)が
8. 仕事を覚えるのに時間がかかる
9. その他 ()
10. 持にない

問14(1)で「6. 働きたいが、現在働いていない」「7. 働いておらず、今後も働くつもりはない」と答えた方にお聞きします。

問14(6) 働いていない理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 健康上の理由のため
2. 高齢のため
3. 子育て・介護等家庭の理由のため
4. 自分にあった仕事がないため
5. やりたい仕事がないため
6. 他にやりたいことがあるため
7. どこにも採用されないため
8. 働く必要がないため
9. 働きたくないため
10. 希望する業種・職種での採用がなかったため
11. その他 ()
12. 持にない



子どものことについて <対象者が18歳未満（17歳以下）の方> 【問15～18】

問15 お子さんのことで現在困っていることはありますか。(いくつでも○)

1. 医療やリハビリの受診先・専門機関が見つからない
2. 学校・園での支援や対応に不安がある
3. 放課後や休日を利用して居場所やサービスが少ない
4. 日常生活での介護負担が大きい
5. 経済的な負担が大きい
6. きょうだいへの配慮やケアが十分にできない
7. 保護者自身の休養の時間が取れない
8. 将来（進学・就労・自立など）への不安が大きい
9. 情報（制度・サービス・支援機関など）が分かりにくい
10. 発達の遅れ・障害・病気等について理解が得られにくい
11. 緊急時（災害・親の病気など）の対応に不安がある
12. 迷子や事故にあうことが心配
13. その他（ ）
14. 特に困っていない

問16 現在のお子さんの就園・就学・通所先はどこですか。(いくつでも○)

1. 幼稚園、こども園、保育園
2. 障害児通所施設、療育施設
3. 小学校（通常級）
4. 小学校（特別支援学級）
5. 特別支援学校（小学部）
6. 中学校、中等学校（通常級）
7. 中学校（特別支援学級）
8. 特別支援学校（中学部）
9. 高等学校（通常学級）
10. 特別支援学校（高等部）
11. 大学、短期大学、専門学校
12. その他（ ）
13. どこにも通っていない



問17 通園・通学・通所する上で困っていることや、今後、不安に思うことはありますか。(いくつでも○)

1. 登下校（園）の送迎が大変
2. 本人特性に応じた授業などのサポート
3. 段差やトイレなどの設備
4. 園内・校内での介助
5. 生徒や職員などの本人特性への理解
6. 選抜できる園や学校が少ない
7. 教育や療育に関する情報が少ない
8. 家族への支援が少ない
9. 園や学校以外の相談先が少ない
10. 園や学校に行きたがらない
11. その他（ ）
12. 特に困っていない

問18 18歳未満の方向けの支援について、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。(3つに○)

1. 早期発見・発達相談や療育の充実
2. 保護者向けの子育て相談
3. 保育園・幼稚園などでの受け入れ体制の強化
4. 学校での支援（特別支援学級・通級・支援員の配置）
5. 放課後や長期休暇中の居場所・学習支援の充実
6. 医療的ケア児への支援体制（看護師配置など）
7. 中高生の居場所・相談支援（不登校、思春期の悩み対応など）
8. 進路指導や就労体験、自立に向けた準備の支援
9. 家族のレスパイト支援（ショートステイ・一時預かり）
10. きょうだいや家族への支援・交流の場
11. 経済的な支援
12. 情報提供・相談窓口の充実（制度・サービスのわかりやすい案内）

その他、お子さんの支援についての意見などがありましたら、20ページの自由記述欄にご記入ください。



日常生活での合理的配慮について

合理的配慮とは、困っていることを一緒に考え、相手にとって過大な負担にならない範囲で環境を整えたり、方法を工夫したりすることです。

問19(1) あなたは日常生活を送るうえで、障害の状況にあった配慮を受けられず困ることはありませんか。(1つだけ○)

1. 配慮を受けられず困ることが多い 問19(2)、(3)へ
2. 配慮を受けられず困ることが時々ある 問19(2)、(3)へ
3. 配慮を受けられず困ることはない 問20(1)へ

問19(1)で「1. 配慮を受けられず困ることが多い」「2. 配慮を受けられず困ることが時々ある」と答えた方にお聞きします。

問19(2) 配慮を受けられず困るのは、どのような場所ですか。(いくつでも○)

1. 保育園・幼稚園・学校などの教育機関
2. 仕事場
3. 鉄道・バスなどの交通機関
4. ホテル・レジャー施設など
5. 小売店・飲食店などの商業施設
6. 病院・福祉施設など
7. 警察、区役所などの公的機関
8. 地域や近隣など
9. その他()

問19(3) 配慮を受けられず困ったのは、具体的にどのような内容でしたか。



災害時の避難などについて

問20(1) 災害発生時に避難する際、あなたを助けてくれる人はいいますか。(いくつでも○)

1. 家族・パートナー
2. 障害サービス事業所の職員(ホームヘルパーなど)
3. 入所施設・病院の職員
4. 近所の人
5. その他()
6. 助けてくれる人はいない 問20(2)へ
7. 助けは必要なく、自力で避難できる

問20(2) いざというときに、誰の助けを借りたいですか。(いくつでも○)

1. 家族・パートナー
2. 障害サービス事業所の職員(ホームヘルパーなど)
3. 入所施設・病院の職員
4. 警察・消防・公的機関
5. 近所の人
6. 誰でもいい
7. わからない
8. その他()

問21 火事や地震などの災害時に困ることや不安に思うことは何ですか。(いくつでも○)

1. 薬や治療、医療的ケアについて
2. 車いすや補装具等の使用について
3. 救助を求めることができない
4. 安全な場所までの移動
5. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
6. 知らない人と一緒にいること
7. 避難場所のトイレ・設備
8. 医療機器(呼吸器、吸引機など)の電源の確保
9. その他()
10. 特にない



介護保険サービスについて<対象者が65歳以上の方>【問22・23】

問22 あなたは要支援・要介護の認定を受けていますか。(1つだけ○)

- 1. 要支援 1
- 2. 要支援 2
- 3. 要介護 1
- 4. 要介護 2
- 5. 要介護 3
- 6. 要介護 4
- 7. 要介護 5
- 8. 受けていない

問23 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。(1つだけ○)

- 1. はい
- 2. いいえ

強度行動障害について【問24～28】

<障害福祉サービス受給者証(七)の特記事項欄に「強度行動」の記載がある方>

問24 診断名・障害名について、該当するものは次のうちどれですか。(いくつでも○)

- 1. 知的障害
- 2. 自閉症スペクトラム(自閉症・アスペルガー障害・広汎性発達障害を含む)
- 3. ADHD
- 4. LD
- 5. てんかん
- 6. ダウン症
- 7. 確定診断を受けていない
- 8. 不明
- 9. その他、精神疾患診断名()

問25 問24の診断名・障害名を理由に受診が必要な病院には、定期的に通院していますか。通院している場合は、通院方法と服薬の有無についてご回答ください。(1つだけ○)

| | | |
|-----------|-----------------|--------------|
| 1. 定期通院なし | 1. 訪問医療 | 2. 本人通院、家族同行 |
| 2. 定期通院あり | 3. 本人通院、行動看護で同行 | 4. 代理 |
| | 5. その他() | |
| 服薬の有無 | 1. 服薬あり | 2. 服薬なし |



問26 本人の有する生活上で課題となる行動・疾病について、該当するものは次のうちどれですか。(いくつでも○)

- 1. 自傷
- 2. 他傷
- 3. 破壊行動
- 4. 行動停止
- 5. 大声・奇声
- 6. 多動
- 7. 反復行動
- 8. 異食
- 9. 備食
- 10. 過食・拒食・反芻
- 11. 睡眠障害
- 12. 昼夜逆転
- 13. パニニック
- 14. 一つの行動に集中して他が自に入らない
- 15. 自分で作ったルールや手順を崩せない
- 16. 自分でトイレに行けない
- 17. 排泄物を触ってしまう
- 18. 飛び出し等突発的な行為
- 19. 法律やルールに違反したり、周りや本人に危険や影響を与える行動
- 20. てんかん
- 21. その他()

問27 現在主に生活している場所が在宅である方にお聞きします。家族に病気やケガが生じて本人の生活がままならなくなった場合の支援先について、ご回答ください。(いくつでも○)

- 1. 利用可能な施設や短期入所事業所等を活用
- 2. 在宅のままホームヘルプサービスなどを活用
- 3. 頼ることができる親族や知人がいる
- 4. 頼る先がない
- 5. その他()

問28 現在、困っていること、不安に思うことがあればご記入ください。



障害福祉サービスの利用について

問29 以下のサービスの現在の利用状況について、あてはまる番号に○をつけてください。

| 項目 | 利用状況 | | |
|---|--------|---------|-------------------|
| | 利用している | 利用していない | 現在利用していないが今後利用したい |
| <p>障害福祉サービスの利用について</p> <p>介護保険制度の利用分は除き、 障害福祉サービスの利用についてのみ、お答えください。</p> | | | |
| <p>居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴・排せつ・食事などの介護を行います。</p> | 1 | 2 | 3 |
| <p>重症訪問介護 日常生活を送るうえで常に介護が必要なほど重い障害のある方を対象に、居宅介護のサービスよりも包括的に、外出や入浴の際の支援なども行います。</p> | 1 | 2 | 3 |
| <p>同行支援 目が不自由な方の外出の付き添いや、情報の提供、代購・代筆などを行い、外出先での食事やトイレのサポートも行いながら、安全に安心して外出できるように支援します。</p> | 1 | 2 | 3 |
| <p>行動支援 知的障害や精神障害により、一人で外出することが難しい方に、外出中に危険なことが起きないように、必要なサポートを行います。 （居宅内の生活面の支援にも利用が可能です）</p> | 1 | 2 | 3 |
| <p>重度障害者等包括支援 重い障害のある方に、自宅での介護や外出時の支援など、個々のニーズに合わせた様々なサービスを組み合わせ、必要とする多様な支援を総合的に提供します。</p> | 1 | 2 | 3 |
| <p>短期入所（ショートステイ） 自宅で暮らす障害のある方が、介護者の怪我や病気、急な用事など、一時的に自宅での生活が難しい場合に、施設に短期間入所し、入浴・排せつ・食事の介護などを行います。</p> | 1 | 2 | 3 |

日常生活について



項目

介護保険制度の利用分は除き、
障害福祉サービスの利用についてのみ、お答えください。

| 項目 | 利用状況 | | |
|--|--------|---------|-------------------|
| | 利用している | 利用していない | 現在利用していないが今後利用したい |
| <p>日常生活について</p> <p>生活介護 常に介護を必要とする方に、入浴、排せつ、食事などの基本的な支援や、利用者の方々の生活をより豊かにするため、創作活動や生産活動の機会を提供します。</p> <p>療養介護 医療と介護の両方が必要とする障害のある方に、主に昼間の病院などで機能訓練や療養上の管理、看護、日常生活の介助などを提供します。</p> <p>自立訓練【機能訓練・生活訓練】 障害のある方が自立した日常生活を送れるように、身体のリハビリ訓練や、身の回りのことを自分でできるための訓練を行います。</p> <p>就労移行支援 一般企業などで働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識や能力を向上させるための訓練や個々の適性に合わせた職場探しのお手伝いなどを行います。</p> <p>就労継続支援（A型） 一般企業への就職が難しいが、サポートがあれば継続的に働くことができることが期待される方に、働く場を提供しながら知識や能力の向上の訓練を行います。</p> <p>就労継続支援（B型） 雇用契約を結ぶことが難しい障害のある方に、働く場を提供しながら知識や能力の向上の訓練を行います。</p> <p>就労定着支援 障害のある方が一般企業などで働き続けることができるように、企業や医療機関などと連携して、日常生活や仕事上の課題に対して、環境調整や助言などを行います。</p> | 1 | 2 | 3 |
| <p>就労について</p> | 1 | 2 | 3 |



問30 聖田区の障害者施策を推進するうえで参考になさせていただきたため、特に力を入れてほしい施策をお答えください。(3つまで〇)

1. 相談支援や情報アクセシビリティ（情報の受け取りやすさ）の充実
2. 機能訓練や生活訓練の充実
3. 日中活動の場である通所施設の整備
4. ホームヘルプサービスや訪問看護、重症心身障害児（者）等在宅レスパイト、入浴サービスなどの充実
5. 短期入所の充実
6. 日常生活に必要な移動支援や同行療護の充実
7. 障害者向け住宅の充実
8. グループホームなど地域での生活の場の整備
9. 入所施設の整備
10. 支援の必要性を早期に把握する仕組み（早期療育体制の充実など）
11. 企業などでの就労に向けた支援や雇用環境の整備
12. バリアフリーのまちづくりや利用しやすい交通機関などの整備
13. 障害や病気に対する理解促進や障害者差別解消法の周知・啓発
14. 人権を守る仕組みの充実
15. 緊急時や災害時の対策促進
16. コミュニケーション支援の充実
17. その他（)
18. 特になし



自由記述

その他、ご意見がありましたらお書きください。

Blank area for free description.

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、再度お確かめください。

記入した調査票の全て（表紙も含みます）を同封した返信用封筒に入れ

11月30日(日)までに切手を貼らずに投函してください。



事業所調査票

本調査は、Web 配布・Web 回収のみ。

| 設問 | 選択肢 |
|--|--|
| 1. 事業所の属性について | |
| 問1 事業所名(施設名)とご担当者様のお名前、ご連絡先をお書きください。 | 【会社名】 (記入) 【会社所在地】 (記入) 【会社電話番号】 (記入) 【担当者】 (記入) |
| 問2 貴事業所の経営主体についてお聞きします。(ひとつを選択) | 1. 社会福祉法人 2. 医療法人 3. 特定非営利活動法人 4. 株式会社・有限会社 5. 地方公共団体 6. その他 |
| 問3 貴事業所の開業年についてお聞きします。(ひとつを選択) | 1. 平成 14 年以前 2. 平成 15 ~ 19 年 3. 平成 20 ~ 24 年 4. 平成 25 ~ 29 年 5. 平成 30 ~ 令和 4 年 6. 令和 5 年以降 |
| 問4 貴事業所で提供している障害福祉サービス、障害児福祉サービス等についてお聞きします。(あてはまるものすべてを選択) | 1. 居宅介護 2. 重度訪問介護 3. 行動援護 4. 重度障害者等包括支援 5. 同行援護 6. 短期入所 7. 生活介護 8. 療養介護 9. 自立訓練【機能訓練・生活訓練】 10. 自立生活援助 11. 就労移行支援 12. 就労継続支援(A型) 13. 就労継続支援(B型) 14. 就労定着支援 15. 共同生活援助(グループホーム) 16. 施設入所支援 17. 地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援) 18. 計画相談支援(サービス等利用計画・モニタリング) 19. 地域活動支援センター 20. 移動支援 21. 日中一時支援 22. 児童発達支援 23. 医療型児童発達支援 24. 居宅訪問型児童発達支援 25. 放課後等デイサービス 26. 保育所等訪問支援 27. 障害児相談支援 28. その他 |

| 設問 | 選択肢 |
|--|--|
| <p>問5 貴事業所でサービスを提供している障害別定員数及び利用者数(登録者数)をお聞きます。該当する選択肢に、人数を記載してください。なお、重複障害の方は、主たる障害でお答えください。 定員数を設けていない場合は、利用者数のみお答えください。 障害種別ごとに人数を把握されていない場合は、「全体」の欄にご記入ください。</p> | <p>[全体]、[身体障害]、[知的障害]、[精神障害]、[発達障害]、[高次脳機能障害]、[難病]、[その他]について、定員者数、利用者(登録者)数、1日あたりの利用者数の数値を回答</p> |
| <p>問6 貴事業所サービスの運営上の課題をお聞きます。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 職員の確保 2. 職員の待遇改善 3. 職員の資質向上 4. 新規利用者の確保 5. 利用者の重度化・高齢化への対応 6. 施設・設備の改善 7. 利用者・家族とのコミュニケーション(苦情対応など) 8. 制度改正などへの対応 9. 収益の改善(確保) 10. 他の事業者との連携 11. 行政との連携 12. 医療機関との連携 13. 地域の理解 14. その他 |
| 2. 職員の状況について | |
| <p>問7 貴事業所サービスの職員数についてお聞きます。下記に人数を入力してください。</p> | <p>[常勤人数](数値を回答) [非常勤(パート・アルバイト含む)人数](数値を回答)</p> |
| <p>問8 貴事業所サービスの職員充足状況についてお聞きます。(ひとつを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 十分である 2. やや不足している 3. 不足している 4. 非常に不足している 5. その他 |
| <p>問9 不足している職員の職種は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 生活支援員 2. 介護職員 3. 看護師 4. 栄養士 5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 職業指導員 8. 児童指導員 9. 保育士 10. 相談支援専門員 11. 事務職員 12. その他 |

| 設問 | 選択肢 |
|---|---|
| 3. 医療的ケア児について | |
| <p>問 10(1) 貴事業所サービスでは、現在医療的ケア児(者)の受け入れをしていますか。また、今後受け入れを予定していますか。(ひとつを選択) 医療的ケア:人口呼吸器による呼吸管理や喀痰吸引、その他の医療行為。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在も受け入れているし、今後も受け入れる予定 2. 現在も受け入れていないし、今後も受け入れる予定はない 3. 現在は受け入れていないが、今後看護職などが確保できれば受け入れる予定 4. その他 |
| <p>問 10(2) 医療的ケア児(者)を受け入れるにあたり、課題(障壁)となっていることは何ですか。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者を支援できる人材が不足している 2. 事業所内の設備が不足しており、適切な支援環境ではない 3. 支援に際して、職員の心身にかかる負担が大きい 4. 職員に支援の負担に対して十分な報酬を出すことが難しい 5. 他の利用者の利用に影響が出る可能性がある 6. その他 |
| 4. 強度行動障害について | |
| <p>問 11(1) 貴事業所では、強度行動障害のある方の利用を受け入れていますか。(ひとつを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 受け入れている 2. 利用の申請があったが、受け入れていない 3. 利用の申請を受けたことがない |
| <p>問 11(2) 強度行動障害のある方を受け入れるにあたり、課題(障壁)となっていることは何ですか。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者を支援できる人材が不足している 2. 事業所内の設備が不足しており、適切な支援環境ではない 3. 支援に際して、職員の心身にかかる負担が大きい 4. 職員に支援の負担に対して十分な報酬を出すことが難しい 5. 他の利用者の利用に影響が出る可能性がある 6. その他 |
| <p>問 11(3) 強度行動障がい者 に対して、資格者や研修修了者がいる等、対応できる体制になっていますか。(ひとつを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 対応できる職員がいる 2. 対応できる職員は現在いないが、今後対応予定 3. 対応できる職員がいないため、今後講習等を受講したいができていない 4. 対応できる職員はいないし、今後も対応する予定はない 5. その他 |
| <p>問 11(4) 受講したいができない理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 研修に職員を派遣するための人員の余裕がないから 2. 研修の開催頻度が少なく、希望する時期に受けられないから 3. 研修の受講料や交通費などの費用負担が大きいから 4. 研修に対する職員の関心やモチベーションが低いから 5. 職員に受講に必要な基礎知識が不足しているから 6. 法人・事業所内での研修体制や教育方針が整っていないから 7. 研修の情報や内容がよく分からないから 8. その他 |

| 設問 | 選択肢 |
|--|--|
| 5. 障害福祉サービス、障害福祉施策について | |
| <p>問 12(1) 貴事業所では、障害福祉サービス等への新規参入または事業所増設を検討していますか。(ひとつを選択) 介護保険サービスは含めないでお答えください。</p> | <p>1. 考えている 2. 検討しているが、すぐにはできない 3. 考えていない 4. その他</p> |
| <p>問 12(2) 貴事業所で、新規参入または事業所増設を検討している障害福祉サービスを次の中から選んでください。(あてはまるものすべてを選択) 介護保険サービスは含めないでお答えください。</p> | <p>1. 居宅介護 2. 重度訪問介護 3. 行動援護 4. 重度障害者等包括支援 5. 同行援護 6. 短期入所 7. 生活介護 8. 療養介護 9. 自立訓練(機能訓練) 10. 自立訓練(生活訓練) 11. 自立生活援助 12. 就労移行支援 13. 就労継続支援(A型) 14. 就労継続支援(B型) 15. 就労定着支援 16. 共同生活援助(グループホーム) 17. 施設入所支援 18. 地域移行支援 19. 地域定着支援 20. 計画相談支援(サービス等利用計画・モニタリング) 21. 地域活動支援センター 22. 移動支援 23. 日中一時支援 24. 児童発達支援 25. 医療型児童発達支援 26. 居宅訪問型児童発達支援 27. 放課後等デイサービス 28. 保育所等訪問支援 29. 障害児相談支援 30. その他</p> |
| <p>問 12(3) 貴事業所で、新規参入または事業所増設の検討にあたり、困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <p>1. 事業所に適した物件を確保できない 2. 人材を確保できない 3. 事業所の家賃が高い 4. 利用者確保する目処がたたない 5. 開設の手続きが難しい、開設のノウハウがない 6. その他</p> |

| 設問 | 選択肢 |
|---|---|
| <p>問 13 貴事業所サービスは区に対し、今後の障害者施策にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてを選択)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉人材確保のための方策 2. 自立支援給付費の見直し(国や都への働きかけ) 3. 事業所に対する補助金の増額 4. 障害者の地域生活を支えるための方策(地域生活支援拠点の整備等) 5. 一般就労の促進 6. 福祉的就労の工賃向上 7. 利用者負担の軽減 8. 一般就労の促進;障害支援区分の見直し 9. 特にない 10. その他 |
| <p>問 14 何かご意見等ございましたら、ご回答ください。(自由記述)</p> | <p>(自由記述)</p> |

医療的ケア児調査票

問1 お子さんの年齢をご記入ください。

年齢 () 歳 () か月

3歳以下のお子さんはこちらも記入ください。

問2 お子さんとはどのような「医療的ケア」を受けていますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 気管切開の管理 | 2. 人工呼吸器 |
| 3. 経管栄養 (胃ろう、経鼻など) | 4. 点滴 (中心静脈栄養など) |
| 5. 吸引 | 6. 鼻咽喉エアウェイの管理 |
| 7. ネブライザーの管理 | 8. 在宅酸素療法 |
| 9. 皮下注射 (インスリン、薬等の注射を含む) | 10. 血糖測定 |
| 11. 導尿・人口膀胱・人工肛門 | 12. 排便管理 |
| 13. けいれん時の処置 | 14. その他 () |

問3 医療的ケアを必要とするお子さんの運動機能についての現在の発達段階 (1つだけ○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 寝返りや姿勢保持が難しい |
| 2. 寝返りができる |
| 3. 支えがあれば座れる |
| 4. 自力で座れるが、立つ・歩くには支えが必要 |
| 5. つたい歩きや 短い距離の歩行ができる |
| 6. 自力で歩ける |
| 7. 走る・階段を上るなども可能 |
| 8. その他 () |

問4 お子さんのコミュニケーション手段について教えてください。(いくつでも○)

- | |
|------------------------------|
| 1. コミュニケーションがほとんどできない |
| 2. 表情、目の動き |
| 3. 声 (あー、うー等のなん語を含む) や身ぶり手ぶり |
| 4. 単語による意思表示 |
| 5. 会話 |
| 6. 手話 |
| 7. 文字盤 |
| 8. わからない |
| 9. その他 () |

問5 お子さんごが持ちの障害者手帳と障害の程度、医療受給者証などは次のうちどれですか。(いくつでも○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 身体障害者手帳 (1級 2級 3級 4級 5級 6級) |
| 2. 愛の手帳 (1度 2度 3度 4度) |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳 (1級 2級 3級) |
| 4. 難病などの医療費等助成制度の医療受給者証または医療券 |
| 5. 小児慢性特定疾病受給者証 |
| 6. 通所受給者証 |
| 7. その他 () |
| 8. 持っていない |

問6 お子さんが平日の日中過ごしている主な場所はどこですか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 保育所 | 2. 幼稚園 |
| 3. 小学校 (通常学級) | 4. 小学校 (特別支援学級) |
| 5. 中学校 (通常学級) | 6. 中学校 (特別支援学級) |
| 7. 特別支援学校 (通学籍) | 8. 特別支援学校 (訪問籍) |
| 9. 児童発達支援事業所 | 10. 放課後等デイサービス事業所 |
| 11. 学童クラブ | 12. 自宅 |
| 13. 病院 | 14. その他 () |

問7 現在、お子さんと一緒に住んでいる方をご回答ください。(いくつでも○)

- | | | | | |
|------|------|---------|--------|------------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 祖父母 | 5. その他 () |
|------|------|---------|--------|------------|

問7で「1.父」「2.母」と回答した方にお聞きします。

問8 お子さんの両親の就労状況について、それぞれご回答ください。(1つだけ○)

| 父親の就労状況 | 母親の就労状況 |
|---------------------|---------------------|
| 1. 就労中 (フルタイム) | 1. 就労中 (フルタイム) |
| 2. 就労中 (パート・アルバイト等) | 2. 就労中 (パート・アルバイト等) |
| 3. 産休・育休・介護等休業中 | 3. 産休・育休・介護等休業中 |
| 4. 就労していない | 4. 就労していない |
| 5. その他 () | 5. その他 () |

問9 ふだん、お子さんを介助・支援している「主な介護者」はどなたですか。
(いくつでもO)

1. 父 2. 母 3. 兄弟姉妹 4. 祖父母 5. 施設の職員
6. 看護師 7. ホームヘルパー 8. その他 ()

問10 「主な介護者」の方が、1日の間に医療的ケアを含む介護から離れられる平均時間をご回答ください。(1つだけO) ※週近1カ月の状況をご回答ください。

1. ほとんどない 2. 1時間未満 3. 1~2時間 4. 3時間以上

問11 家族による医療的ケアが困難な場合、代わりにケアを依頼できる相手がいいますか。(いくつでもO)

1. 別居の親族 2. 友人・知人 3. 訪問看護師
4. ホームヘルパー 5. その他 () 6. 依頼できる相手はいない

問12 在宅での生活を始めるにあたり、相談した機関についてご回答ください。
(いくつでもO)

1. 医療機関 (医師・看護師・ソーシャルワーカー等)
2. 訪問看護ステーション
3. 相談支援事業所
4. 利用していた施設・事業所
5. 墨田区 障害者福祉課
6. 墨田区 保健所健康推進課 (旧保健センター)
7. 東京都医療的ケア児支援センター
8. その他 ()
9. どこにも相談しなかった

問13 家族以外で、育児や医療的ケア等に関する相談ができる相手についてご回答ください。(いくつでもO)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. かかりつけ医 | 2. 入院・通院先医療機関の医師・看護師 |
| 3. 訪問看護師 | 4. 入院・通院先医療機関のソーシャルワーカー |
| 5. ホームヘルパー | 6. 相談支援専門員 |
| 7. 児童発達支援の職員 | 8. 保育所等の職員 |
| 9. 学校教員 | 10. 放課後等サービス・学童クラブの職員 |
| 11. 墨田区保健所健康推進課の保健師等 | 12. 障害者福祉課のケースワーカー等 |
| 13. 東京都医療的ケア児支援センター | 14. 医療的ケアが必要な子供を持つほかの家族 |
| 15. 家族以外の親族 | 16. その他 () |
| 17. 家族や親族以外で相談できる相手はいない | |

問14 現在、主に介護をしている方の体の健康状況についてご回答ください。
主な介護者が複数いる場合はどなたかお一人の方について答えてください。
(最も近いものを選んでください)

1. 良好
2. 不良だが通院するほどではない
3. 不良のため通院している
4. 不良のため通院したいが、介護のため通院できない
5. 不良のため通院したいが、介護以外の理由により通院できない
6. その他 ()
7. わからない・回答しない

問 15 現在、主に介護をしている方の精神的な健康状況についてご回答ください。
 主な介護者が複数いる場合はどなたかお一人の方について答えてください。
 (最も近いものを選んでください)

1. 良好
2. 落ち込むことはたまにあるが、基本的には前向きである
3. 落ち込むことがよくある
4. 精神的な不調のため通院している
5. 精神的な不調のため通院したいが、介護のため通院できない
6. 精神的な不調のため通院したいが、介護以外の理由により通院できない
7. その他 ()
8. わからない・回答しない

問 16 介護をしている方向けの支援について、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。(5つまで○)

1. レスバイト事業(介護者に休養してもらつための事業)
2. 緊急時の預かり・短期入所等の支援
3. 家族の相談支援
4. 在宅支援サービスの充実(訪問看護、ヘルパーなど)
5. 家族同士の交流やピアサポート
6. 兄弟・姉妹の預かり、きょうだい児に対する支援
7. 経済的支援
8. 通所施設や学校における看護の支援
9. 介助技術や腰痛予防等体調管理に関する講習会
10. 子育てに関する講習会
11. その他 ()
12. 特にない

問 17 現在利用しているサービスを選択してください。(いくつでも○)

1. 訪問看護
2. 訪問診療
3. 訪問リハビリ
4. 東京都在宅重症心身障害児等訪問事業
5. 居宅介護
6. 短期入所
7. 在宅レスパイト
8. 児童発達支援
9. 放課後等デイサービス
10. 居宅訪問型児童発達支援
11. 移動支援
12. 保育所等訪問支援
13. 特定相談支援事業所
14. ペピーシッター制度
15. その他 ()
16. サービスを利用していない

問 18 サービス利用について困っていることはありますか。(いくつでも○)

1. 利用できるサービスが分りにくい
2. 利用するための手続きが分りにくい
3. サービスを提供してくれる事業所がない
4. 利用できるサービスの量(日数・時間・回数)が足りない
5. サービス事業所の質が十分ではない
6. 費用の負担が大き
7. 医療的ケアを理由に利用を断られる
8. 障害の程度が利用の基準に合わず断られる
9. 送迎がない
10. その他 ()
11. 困っていることはない

問 19 ふだんの生活における主な移動手段についてご回答ください。
 (いくつでも○)

- | | | |
|------------|-----------|-------------------|
| 1. 自家用車 | 2. 公共交通機関 | 3. タクシー(福祉タクシー含む) |
| 4. 事業所の送迎車 | 5. 歩き・自転車 | 6. その他() |

お子さんが就学前の方にお聞きします。【問 20～22】

問 20 現在のお子さんの保育所・幼稚園の利用状況についてご回答ください。
(1つだけ○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 利用している (施設型保育所) | 2. 利用している (居宅型保育所) |
| 3. 利用している (幼稚園) | 4. 利用していない |

問 20 で「4. 利用していない」とご回答した方にお聞きします。

問 21 今後利用を希望しますか。希望する場合は利用頻度についてご回答ください。
(1つだけ○)

- | | | | |
|------------|------------|----------|------------|
| 1. 週 1・2 回 | 2. 週 3・4 回 | 3. 週 5 回 | 4. 利用希望はない |
|------------|------------|----------|------------|

問 22 保育所・幼稚園・児童発達支援の利用について、ご意見やお困りごとがあればお聞かせください。(自由記述)

| |
|--|
| |
|--|

お子さんが就学している方にお聞きします。【問 23～25】

問 23 お子さんに通っている学校において、医療的ケアを行っている方はどなたですか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 学校職員 (看護師を除く) | 2. 看護師 |
| 3. 保護者 | 4. 本人 |
| 5. その他 () | |

7

問 24 お子さんは放課後をどこで過ごしていますか。(いくつでも○)

- | | | |
|---------------|------------|----------|
| 1. 放課後等デイサービス | 2. 学童クラブ | 3. 塾・習い事 |
| 4. 自宅 | 5. その他 () | |

問 25 学校・学童クラブ・放課後等デイサービスについて、ご意見やお困りごとがあればお聞かせください。(自由記述)

| |
|--|
| |
|--|

全員にお聞きします。【問 26】

問 26 災害発生時に困ることや不安に感じていることはありますか。(いくつでも○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 災害時に必要な情報 (被災状況、避難所等) を知る方法がない |
| 2. 災害時に介助者がいない |
| 3. 近くに助けてくれる人がいない |
| 4. 避難所の設備がお子さんの障害に対応しているか不安 |
| 5. 停電時の電源の確保 |
| 6. 避難所で他の人と一緒に過ごすことが難しい |
| 7. その他 () |
| 8. 特にない |

医療機器 (呼吸器、吸引器など) を利用している方にお聞きします。【問 27・28】

問 27 災害発生時に利用する医療機器 (呼吸器、吸引器など) の非常用電源確保の方法について、既に備えがあるものについてご回答ください。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 外部バッテリーを複数保持 | 2. 蓄電池 |
| 3. 発電機 | 4. 車のシガーソケットケーブル |
| 5. その他 () | 6. 特に備えていない |
| 7. お子さんの医療的ケアに電源は不要 | |

8

問28 災害発生時に停電した場合、非常用電源や機器の内蔵バッテリーを合わせて、どのくらいの時間、医療機器を使用できる備えがありますか。(1つだけ○)

- | | | | |
|----------|------------|-------------|------------|
| 1. ~1時間 | 2. 1時間~6時間 | 3. 6時間~12時間 | 4. 12時間~1日 |
| 5. 1日~4日 | 6. 5日~ | 7. わからない | 8. 備えていない |

全員にお聞きします。【問29以降】

問29 災害発生時の薬やケア用品等について、何日分の備えがありますか。(1つだけ○)

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|----------|
| 1. 1日~3日分 | 2. 4日~6日分 | 3. 7日分~ | 4. わからない |
| 5. 備えていない | | | |

問30 上記の設問以外で、災害時の避難について心配なことや望む支援などがございましたら、お聞かせください。(自由記述)

問31 そのほか、お子さんとの生活全般において、ご意見やお困りごとがあればお聞かせください。※医療的ケア以外で、お子さんの発達や行動、学び方などについて困っていることなども含む。(自由記述)

墨田区障害福祉総合計画策定に関する調査結果報告書

発行年月 令和 8 年 3 月
発 行 墨田区
編 集 墨田区福祉部障害者福祉課
〒130-8640
墨田区吾妻橋一丁目 23 番 20 号
T E L : 03-5608-6217